FITELnet
F70/F71/F220/F221/F225/F310
F220 EX/F221 EX
メッセージ集

古河電工

はじめに

このたびは、本装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
インターネットやLANをさらに活用するために、本装置をご利用ください。

本ドキュメントには「外国為替及び外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれています。
従って本ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。
©2019-2020 Furukawa Electric Co., Ltd

目次

はじめに 2
本書の構成と使いかた 9
第 1 章 アカウンティング 11
第 2 章 ターミナル 15
第 3 章 コマンドライン 22
第 4 章 CLI タイマ 42
第 5 章 コマンドログ 51
第 6 章 BFD(Bidirectional Forwarding Detection) 57
第 7 章 設定情報の管理 76
第 8 章 DHCP リレー (IPv4) プロトコル処理 180
第 9 章 DHCP リレー (IPv4) 設定反映 197
第 10 章 DHCP リレー (IPv4) コマンド 202
第 11 章 DHCP クライアントプロトコル処理 206
第 12 章 DHCP クライアントコマンド 241
第 13 章 DHCP クライアント設定反映 (1) 245
第 14 章 DHCP クライアント設定反映 (2) 255
第 15 章 DHCP サーバプロトコル処理 259
第 16 章 DHCP サーバ設定反映 288

第 17 章 DHCP サーバコマンド 298

第 18 章 DNS サーバプロトコル処理 302

第 19 章 DNS サーバ設定反映 307

第 20 章 DDNS クライアントプロトコル処理 310

第 21 章 DDNS クライアント設定反映 316

第 22 章 DDNS クライアントコマンド 321

第 23 章 DNS サーバコマンド 325

第 24 章 DNS スタティック設定反映 327

第 25 章 DNS クライアントプロトコル処理 330

第 26 章 DNS クライアント設定反映 332

第 27 章 装置構成の管理 334

第 28 章 装置内イベント管理 348

第 29 章 ネットワークスタック 354

第 30 章 ネットワークプロセッサの負荷監視 366

第 31 章 FTP サーバ 370

第 32 章 インタフェース設定反映 381

第 33 章 インタフェース管理 403

第 34 章 インタフェース制御コマンド 442

第 35 章 IPsec、L2TP/IPsec、L2TPv3 設定 446

第 36 章 プロセス監視ドライバ..... 462

第 37 章 Link Aggregation 468

第 38 章 IP access-list ライブラリ 470

第 39 章 フォワーディングプレーン IKE 機能 473

第 40 章 インタフェース MIB の SNMP トラップ送信 485

第 41 章 OS(kernel) 496

第 42 章 ログ出力制御..... 518

第 43 章 フォワーディングプレーン制御..... 520

第 44 章 フォワーディングプレーンポリシーマネージャー..... 531

第 45 章 フォワーディングプレーン VRRP..... 556

第 46 章 MAC アドレス設定反映 559

第 47 章 NAT 機能 561

第 48 章 Network Time Protocol(NTP) 処理..... 581

第 49 章 ポリシーマネージャー設定反映..... 616

第 50 章 PPP 設定反映 629

第 51 章 PPP 632

第 52 章 PPPoE 設定反映..... 663

第 53 章 PPPoE プロトコル処理 667

第 54 章 プロセスモニタ 692

第 55 章 ポリシールーティング 701

第 56 章 IPsec、L2TP/IPsec、L2TPv3 機能関連 (isakmpd) 721

第 57 章 IPsec 機能関連 (secd) 757

第 58 章 データコネクト機能 799

第 59 章 データコネクト機能の設定反映 824

第 60 章 report-all 取得 831

第 61 章 DNS の設定反映 838

第 62 章 Router Advertisement 840

第 63 章 ソフトウェアネットワークスタック 846

第 64 章 ソフトウェアネットワークスタック API 874

第 65 章 アクセスリストログ 891

第 66 章 アクセスリスト表示 896

第 67 章 SNMP 機能の設定反映 899

第 68 章 SNMP エージェント 909

第 69 章 Simple Network Time Protocol(SNTP) 処理 974

第 70 章 SSH 977

第 71 章 SURVEY 機能 1059

第 72 章 syslog 処理 1071

第 73 章 TACACS+ 認証 1097

第 74 章 TELNET サーバ 1113

第 75 章 内部通信 1120

第 76 章 ファームウェアアップデート 1126

第 77 章 プロセス監視 1129

第 78 章 Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP) 1144

第 79 章 Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)for IPv6 1158

第 80 章 Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP) 設定反映 1173

第 81 章 ルーティングプロトコル処理 1178

第 82 章 モデム通信機能 1230

第 83 章 USB-Ethernet および LTE、モバイル通信機能 1248

第 84 章 USB-Ethernet および LTE、モバイル設定反映 1301

第 85 章 イベントアクション機能 1306

第 86 章 クローン処理 1333

第 87 章 サービス管理 (inetd) 1336

第 88 章 LED 操作処理 1354

第 89 章　装置状態監視 1364

第 90 章　ファン制御 1374

第 91 章　マルチキャスト機能 1379

第 92 章　マルチキャスト設定反映 1381

第 93 章　GobiNet ドライバ 1384

第 94 章　GobiSerial ドライバ 1386

第 95 章　Ethernet PHY ドライバ 1388

第 96 章　CPLD ドライバ 1396

第 97 章　ローカルブレイクアウト設定反映 1406

第 98 章　ローカルブレイクアウト機能 1410

第 99 章　フォワーディングプレーン LBO 1430

第 100 章　MAP-E 設定反映 1435

第 101 章　MAP-E 機能 1438

第 102 章　コンテナ機能 1442

第 103 章　sFlow 設定反映 1460

第 104 章　sFlow コマンド 1463

第 105 章　sFlow エージェント機能 1465

第 106 章　RADIUS クライアント設定反映 1471

第 **107** 章　**RADIUS** クライアント機能 **1474**

第 **108** 章　**USB** データ通信機能 **1476**

第 **109** 章　**F** らくねっと設定反映 **1478**

第 **110** 章　**F** らくねっとコマンド **1480**

第 **111** 章　**F** らくねっと連携機能 **1482**

第 **112** 章　回線品質監視（**SLA**）設定反映 **1502**

第 **113** 章　回線品質監視（**SLA**）コマンド **1510**

第 **114** 章　回線品質監視（**SLA**）機能 **1512**

第 **115** 章　故障監視 **1522**

第 **116** 章　**l2swbcmd** **1530**

本書の構成と使いかた

本書は、本装置で取得できるログの一覧を掲載しています。

本書の読者と前提知識

本書は、ネットワーク管理を行っている方を対象に記述しています。

本書を利用するにあたって、ネットワークおよびインターネットに関する基本的な知識が必要です。

ネットワーク設定を初めて行う方でもマニュアル「機能説明書」に分かりやすく記載していますので、安心してお読みいただけます。

本書の構成

本書では、本装置で取得できるログの一覧を掲載しています。

システムログの形式について

show logging syslog コマンドで表示した場合、ログは以下の形式で表示されます。

```
<date> <host> <message>
```

<date>　日時が表示されます。

<host>　hostname コマンドで設定したホスト名が表示されます。ホスト名を設定していない場合は何も表示されません。

<message>　メッセージ本文が表示されます。

なお、logging host コマンドで指定した SYSLOG サーバに送信する SYSLOG メッセージは<date>、<host>および<message>の部分となります（RFC 準拠）。

マークについて

【メッセージ】　メッセージ本文。変化する部分は %1 などで表示

【プライオリティ】 SYSLOG の送信レベル

【ファシリティ】　SYSLOG の送信ファシリティ

【意味】　メッセージが発生する状況・原因

【パラメタの意味】 変化する部分の説明

本装置のマニュアルの構成

本装置の取扱説明書は、以下のとおり構成されています。使用する目的に応じて、お使いください。

マニュアル名称	内容
ご利用にあたって	設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
コマンドリファレンス - 構成定義編 -	装置の機能の動作を設定するためのコマンドについて、パラメタの詳細な情報を説明しています。
コマンドリファレンス - 運用管理編 -	装置の再起動など運用に関わるコマンド、およびプロトコルセッションのクリアや統計情報のクリアなど装置を制御するためのコマンドについて、パラメタの詳細な情報を説明しています。
機能説明書	本装置の機能について説明しています。
トラブルシューティング	トラブルが起きたときの原因と対処方法を説明しています。
メッセージ集（本書）	システムログ情報などのメッセージの詳細な情報を説明しています。
仕様一覧	本装置のハード／ソフトウェア仕様と MIB/Trap 一覧を説明しています。
OSS 一覧	本装置が使用している Open Source Software のライセンス一覧です。

本書における商標の表記について

本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

第1章　アカウンティング

この章では、アカウンティングに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

connect with snmpd fail.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmpd との接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to initialize snmpd socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH 関連 TRAP 送信の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

smux open fail.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux のオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt init fail.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt start fail.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ssh mib smux_fd O_NONBLOCK: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmpd との接続（非停止モード）に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

第2章　ターミナル

この章では、ターミナルに表示されるメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1: can't exec /bin/login: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

login コマンドの実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1: dup problem: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

stdout/stderr の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1: input overrun
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

入力バッファを越えました。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

【メッセージ】

%1: invalid character 0x%2 in login name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

入力文字列が使用できません。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

%2= 文字コード

【メッセージ】

%1: invalid character conversion for login name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

入力文字列が使用できません。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

【メッセージ】

%1: not open for read/write

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tty が使用できません。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

【メッセージ】

%1: read: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tty からの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

%1: tcgetattr: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tty 設定の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
/dev/%1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tty が使用できません。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
/dev/%1: cannot open as standard input: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tty が使用できません。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
/dev/%1: not a character device
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tty が使用できません。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

【メッセージ】

checkname: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

ユーザ名が使用できません。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

failed to allocate memory: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

/dev/%1: cannot get controlling tty: %2

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tty 制御に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=tty 名称

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

tcsetattr problem: %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tty 設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

第3章　コマンドライン

この章では、コマンドラインに表示されるメッセージについて説明します。

【メッセージ】

<semaphore_lock> semop error:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

実行コマンドの排他を実施しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

<semaphore_unlock> semop error:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

排他解除エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

cannot create fifo: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

scp コマンドで、FIFO の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

cannot open fifo: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

scp コマンドで、FIFO のオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

cannot open sshd_config file.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

/etc/ssh/sshd_config のオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

CS_CMD_SCL is inaccurate

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（hif_txt_search_que_str 関数）。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

file open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fopen failed. filename[%1] error[%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

clear crypto ha status コマンドで、sleep 時間設定ファイル読み出し時のファイルオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイルパス

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

ftp connection was closed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load ftp、refresh ftp コマンド実行中に ftp コネクションが切断されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

File reading error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

/var/clitxt/userinfo.cfg の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

infConfigChange event send error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh コマンド実行時、eventd への通知に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

infConfigSave event send error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

save または restore コマンド実行時に eventd への通知に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

no exist other-side, set normal reset.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファームウェアが 2 面化されていない状態で、update firmware other-side コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

semaphore_ucf_lock error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

排他エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
semaphore_ucf_unlock error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

排他解除エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
tac_open error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（tac_open 関数）。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
unlink error:<%1> %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

diff コマンド終了時、作成した作業ファイルの削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=削除対象ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

/tmp/alias.conf file read error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

/tmp/exectimeout.conf file read error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

auto logout 時間の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1 (%2) is disconnected by %3 (%4)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

clear line コマンドまたは disconnect ssh コマンドにより端末が切断されました。

【パラメタの意味】

%1= コマンド実行により切断されたユーザ名

%2= コマンド実行により切断された tty 名

%3= コマンド実行したユーザ名

%4= コマンド実行した tty 名

【メッセージ】

Configuration refreshed by %1.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1= ユーザ名

【メッセージ】

LOGOUT (%1) ON %2

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

ログアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

%2=tty 名

【メッセージ】

reset by %1

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

reset コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

reset other-side by %1

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

reset other-side コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Alias table over

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

alias 設定数が内部テーブル数を超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Append of configuration by %1 was failed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh append コマンドで、ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Configuration appended by %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load append コマンドで、ファイルの読み込みが完了しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Configuration appended by %1 refreshing

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh append コマンドで、ファイルの読み込みが完了しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Configuration cleared by %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

clear working.cfg コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Configuration loaded by %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load コマンドで、ファイルの読み込みが完了しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Configuration loaded by %1 refreshing

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh load コマンドで、ファイルの読み込みが完了しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Configuration restored by %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

restore コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Configuration saved by %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

save コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Entering configuration mode: %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configure terminal コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Leaving configuration mode: %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

基本設定モードから抜けました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Load of configuration by %1 was failed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load または refresh load コマンドで、ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

refresh by %1 was failed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh コマンドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

restore by %1 was failed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

restore コマンドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Save of configuration by %1 was failed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

save または restore コマンドで、ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

【メッセージ】

Boot-back confirmed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

boot-back in コマンドにより予約された切り戻しがキャンセルされました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ERROR: MPLS function is disabled by license.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サポート対象外機能の設定があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
ERROR: SR function is disabled by license.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サポート対象外機能の設定があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
ERROR: VXLAN function is disabled by license.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サポート対象外機能の設定があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
<%01> rollback config save error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

rollback-config 機能実行時に running.cfg の保存に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 仕様関数名

【メッセージ】

<%01> socket error. %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 仕様関数名

%2= エラー番号

【メッセージ】

<%01> connect error. %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

clitimerd との接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 仕様関数名

%2= エラー番号

【メッセージ】

```
<%01> write error. %02
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=仕様関数名

%2=エラー番号

【メッセージ】

```
socket connect error: %01
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの connect に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
send error:%01
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

recv error:%01

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

第4章　CLIタイマ

この章では、CLIタイマに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

START: rollback-config timer (%01sec)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

rollback-config のタイマーが起動しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

STOP: rollback-config timer

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

rollback-config のタイマーが停止しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

TIMEOUT: rollback-config timer

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

rollback-config のタイマーがタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

uwdt_init error (code %01)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の初期設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

uwdt_start error (code %01)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

uwdt_stop failed (code %01)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の停止に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

uwdt_suspend failed (code %01)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

%1=エラー番号

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt_resume failed (code %01)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の再開に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

uwdt_heartbeat error (code %01)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt との通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

unix_socket_bind error. %01

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

socket の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

clitimerd: select error (code=%01)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

%1=エラー番号

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

clitimerd: timer start no execute

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

処理できない start 要求を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

clitimerd: timer stop no execute

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

処理できない stop 要求を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

clitimerd: rollback no execute

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

処理できない rollback 要求を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

socket error [%01]: %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

socket の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーしたパス名

%2=エラー番号

【メッセージ】

Fail to set close-on-exec flag [%01]: %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

socket の fcntl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーしたパス名

%2=エラー番号

【メッセージ】

bind error [%01]: %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

socket の bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーしたパス名

%2=エラー番号

【メッセージ】

listen error [%01]: %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

socket の listen に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーしたパス名

%2=エラー番号

【メッセージ】

accept error: %01

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

socket の accept に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

send error: %01

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

socket の send に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

recv error: %01

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

socket の recv に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

第5章　コマンドログ

この章では、コマンドログに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

close socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コマンドログ用の通信ソケット削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

cmdlogd port bind error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コマンドログ用の通信ソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

cmdlogd port socket open: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コマンドログ用の通信ソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Cannot create event queue

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

CMD_LOG shmat error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ログ保存領域の確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

illegal socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用のソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

init err

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コマンドログ保存領域の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

read failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部メッセージの受信処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

setsock error %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用のソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイルディスクリプタ

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

SHM_CLOG_BUF shmget error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ログ保存領域の確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

SHM_CLOG shmget error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ログ保存領域の確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

uwdt_heartbeat error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt との通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt_init error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt_start error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

第6章　BFD(Bidirectional Forwarding Detection)

この章では、BFD(Bidirectional Forwarding Detection) に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 address is not link-local.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

入力コマンドのアドレスがリンクローカルではないので無効とします。

【パラメタの意味】

%1=IPv6アドレス

【メッセージ】

Add Session6 type invalid (%1, %2) index=%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

BFD session neighbor %1 %2 down (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BFDセッションがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1=ネイバーアドレス（IPv6 リンクローカル）

%2=インタフェース名またはインタフェースインデックス値

%3=BFD セッションがダウンした要因

【メッセージ】

BFD session neighbor %1 %2 up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD セッションがアップしました。

【パラメタの意味】

%1=ネイバーアドレス（IPv6 リンクローカル）

%2=インタフェース名またはインタフェースインデックス値

【メッセージ】

BFD session neighbor %1 down (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BFD セッションがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1=ネイバーアドレス

%2=BFD セッションがダウンした要因

【メッセージ】

BFD session neighbor %1 up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFDセッションがアップしました。

【パラメタの意味】

%1=ネイバーアドレス

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 %3 down

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BFDセッションと連携しているプロトコルがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名 (OSPFv3)

%2=ネイバーアドレス（IPv6 リンクローカル）

%3=インタフェース名またはインタフェースインデックス値

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 %3 up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BFDセッションと連携しているプロトコルがアップしました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名 (OSPFv3)

%2=ネイバーアドレス（IPv6 リンクローカル）

%3=インタフェース名またはインタフェースインデックス値

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 down (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BFDセッションと連携しているプロトコルがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名 (LAG)

%2=ネイバーアドレス

%3=物理インタフェース名

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 up (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BFDセッションと連携しているプロトコルがアップしました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名 (LAG)

%2=ネイバーアドレス

%3=物理インタフェース名

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 down

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BFDセッションと連携しているプロトコルがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名（OSPF、BGP、BGP4+、Static）

%2=ネイバーアドレス

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BFDセッションと連携しているプロトコルがアップしました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名（OSPF、BGP、BGP4+、Static）

%2=ネイバーアドレス

【メッセージ】

bfd_lib_start map NULL error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bfd_lib_stop map NULL error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Bind udp port error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Bind udp socket error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Bind udp6 port error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Bind udp6 socket error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Bind unix socket error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

command response timeout

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Create socket error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

duplicate neighbor address %1 <%2>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

複数の bfd-map で、同じアドレスのネイバーが設定されておりエラーしました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバーのアドレス

%2=bfd-map 名

【メッセージ】

failed to add IPv%1 Route.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1="4"(IPv4) or IPv6:"6"

【メッセージ】

get port [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
get port6 [%1]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
libbfdnz command data read error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
libbfdnz command header read error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Port is invalid.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt heartbeat error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt resume error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt send heartbeat error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt start error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt stop error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt suspend error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[Not Support %1] setting link-local address %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

%2=IPv6 アドレス

【メッセージ】

vrf %1 setting is not found

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

bfd-map に存在しない VRF 名を設定しました。

【パラメタの意味】

%1=設定した VRF 名

【メッセージ】

duplicate neighbor address %1 vrf %2 <%3>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

VRF で同一アドレスを持つbfd-map を設定しました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバーアドレス

%2=VRF 名

%3=bfd-map 名

【メッセージ】

BFD session neighbor %1 [%2] down (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRF の BFD セッションがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバーアドレス

%2=VRF 名

%3=BFD セッションがダウンした要因

【メッセージ】

BFD session neighbor %1 [%2] %3 down (%4)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRF の BFD セッションがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバーアドレス（IPv6 リンクローカル）

%2=VRF 名

%3= インターフェース名または ifindex 値

%4=BFD セッションがダウンした要因

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 [%3] down

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRF の BFD セッションと連携しているプロトコルがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1=BFD 監視プロトコル名

%2= ネイバーアドレス

%3=VRF 名

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 [%3] %4 down

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRF の BFD セッションと連携しているプロトコルがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1=BFD 監視プロトコル名

%2= ネイバーアドレス（IPv6 リンクローカル）

%3=VRF 名

%4= インターフェース名または ifindex 値

【メッセージ】

BFD session neighbor %1 [%2] up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

VRF の BFD セッションがアップしました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバーアドレス

%2=VRF 名

【メッセージ】

```
BFD session neighbor %1 [%2] %3 up
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

VRF の BFD セッションがアップしました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバーアドレス（IPv6 リンクローカル）

%2=VRF 名

%3= インターフェース名または ifindex 値

【メッセージ】

```
BFD session with %1 neighbor %2 [%3] up
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRF の BFD セッションと連携しているプロトコルがアップしました。

【パラメタの意味】

%1=BFD 監視プロトコル名

%2= ネイバーアドレス

%3=VRF 名

【メッセージ】

BFD session with %1 neighbor %2 [%3] %4 up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRF の BFD セッションと連携しているプロトコルがアップしました。

【パラメタの意味】

%1=BFD 監視プロトコル名

%2= ネイバーアドレス（IPv6 リンクローカル）

%3=VRF 名

%4= インターフェース名または ifindex 値

【メッセージ】

Send_ENT: SIOCOUTQ error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

送信バッファのデータ量取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラーコード

第7章　設定情報の管理

この章では、設定情報の管理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1(%2): Backup file(%3) mmap error(%4)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バックアップファイルのマッピングに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=行番号

%3=バックアップファイル名

%4=エラーコード

【メッセージ】

%1(%2): Backup file(%3) open error(%4)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バックアップファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=行番号

%3=バックアップファイル名

%4=エラーコード

【メッセージ】

%1(%2):cmdset scan error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdb_scan_cmdset 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 行番号

【メッセージ】

%1(%2):db type error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DB タイプの指定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 行番号

【メッセージ】

%1(%2):excom_que2string error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（excom_que2string 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 行番号

【メッセージ】

```
%1(%2):get dbroot error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DB のルート情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 行番号

【メッセージ】

```
%1(%2):get memory error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 行番号

【メッセージ】

```
%1(%2):get mode(%3) error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

モード情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=行番号

%3=モードID

【メッセージ】

%1(%2):link error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データリンクに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=行番号

【メッセージ】

%1(%2):list copy error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

キーワードリストのコピーに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=行番号

【メッセージ】

%1(%2):mi link error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ModeIndex の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 行番号

【メッセージ】

%1(%2):parameter error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パラメタエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 行番号

【メッセージ】

%1(%2):push error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=行番号

【メッセージ】

```
%1(%2):que copy error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

QUE のコピーに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=行番号

【メッセージ】

```
%1(%2):tree copy error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TREE のコピーに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=行番号

【メッセージ】

```
%1(%2):working.cfg clear error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

working.cfg のクリアに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 行番号

【メッセージ】

[%1] header recv time out [%2]sec error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ヘッダ部の受信にタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= タイムアウトリミット値

【メッセージ】

[excom_get_queue_size] excom_kb_queue_manage failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

キーワード情報の重複チェックに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[excom_socket_recv] data recv select error!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[excom_socket_recv] data recv total_size=%1 errno=%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=受信トータルサイズ

%2=エラーコード

【メッセージ】

[excom_socket_recv] header recv errno=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ヘッダ情報の受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

[excom_socket_recv] header recv select error=%1!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ヘッダ情報の受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

[excom_socket_send] send errno=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

<%1> %% There were those who cannot refresh.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh 中の場合

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> %2 : not a regular file.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通常ファイルでない場合

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= ファイルパス

【メッセージ】

```
<%1> %2 : open errno=%3.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（open 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= ファイルパス

%3= エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> %2:invalid target
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ターゲット指定が無効な場合

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=ターゲット文字列

【メッセージ】

```
<%1> %2:invalid type
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

タイプ指定が無効な場合

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=タイプ

【メッセージ】

```
<%1> accept failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

接続要求の受け入れに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> all thread joined.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

起動中のスレッドがありません。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> anl failed kind=0x%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

解析処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=電文種別

【メッセージ】

```
<%1> any error occurred.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

応答電文の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> ap sync failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

AP の同期に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> bd_spec_slot error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

モジュール情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> bd_spec_sslot error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

自身のスロット番号の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> binary2queue failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バイナリから QUEUE への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> bind error %2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

外部通信用リスナソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> bind failed errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> bind retry over.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バインドリトライオーバーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> busy retry over.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ送信のリトライに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> case default: value[%2].

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

未定義の電文種別を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=電文種別

【メッセージ】

<%1> cfg_ext_anlcmd error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報の受信要求に関する受信電文の解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> cfg_ext_stor failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh 時の同期に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> cfg_filedata_recv error ret=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルデータの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= 戻り値

【メッセージ】

```
<%1> cfg_read_dp failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

current.cfg、working.cfg ストリーム実行結果の出力用ディスクリプタの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> cfgd_anlcmd_req_common_mode_cmd error1.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

要求電文の解析エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> cfgd_anlcmd_req_common_mode_cmd error2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

要求電文の解析エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> child process exec error(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

子プロセスの実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

<%1> cmd pkt connect error=%2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コネクトに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

<%1> config revision sync retry over.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

リビジョン番号の同期にリトライオーバーで失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> config sync failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報の同期に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> configd_started failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dishd への configd 起動通知に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> connect error. %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コネクトに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
<%1> connect failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd への接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> connect failed errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コネクトに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> control level != SOL_SOCKET.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

補助データのコントロールレベルが SOL_SOCKET でない場合

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> control type != SCM_RIGHTS.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

補助データのコントロール種別が SCM_RIGHTS でない場合

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> count of connection is over.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

最大接続数を超えた場合

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> create dishd listenersocket failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dishd 用のリスナソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> create external listenersocket failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

外部通信用のリスナソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> create listenersocket failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用のリスナソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> create_config_business error %2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報差分ファイルの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> data kind error kind=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ種別チェックエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=データ種別

【メッセージ】

```
<%1> data len error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

要求電文のデータ長チェックエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> data len error need[%2] len[%3].
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

要求電文のデータ長チェックエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=解析済データ長

%3=モードまたはコマンドの文字列長

【メッセージ】

```
<%1> data recv time out [%2]sec.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ部の受信にタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=タイムアウトリミット値

【メッセージ】

```
[%1] data recv time out [%2]sec error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ部の受信にタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=タイムアウトリミット値

【メッセージ】

<%1> data size check error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

要求電文のデータ長チェックエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> datasize error size=%2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ長チェックエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=サイズ

【メッセージ】

<%1> descriptor(progressbar) passing failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

プログレスバー出力用のディスクリプタパッシングに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> descriptor(text) passing failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

結果出力用ディスクリプタパッシングに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> diff exec error. ret=[%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

diff コマンドの実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=戻り値

【メッセージ】

<%1> error occurred(%2:%3).

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

アプリケーションの起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーメッセージ

%3=実行アプリケーション名

【メッセージ】

```
<%1> excom_binary2queue error!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（excom_binary2queue 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> excom_queue2binary failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

応答電文データ部の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> excom_send_eventd error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（excom_send_eventd 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> excom_write error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdb_binary2tree error!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdb_binary2tree 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdb_cancel_regist failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdb_copy_cfg_x error!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdb_copy_cfg_x 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdb_init_tree failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdb_read_backup error!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バックアップファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdbif_check_backup failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バックアップファイル(CURRENT.FILE、UPDATE.FILE、DELETE.FILE)がありません。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdbif_clear_updateflag failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdbif_clear_uptdaeflag 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdbif_create_acl_diff error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdbif_create_acl_diff 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdbif_current2working failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

current.cfg から working.cfg へのデータコピーに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdbif_get_cfgsize failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

working.cfg のデータサイズ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdbif_get_cfgtext failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報データのテキスト変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdbif_get_cfgtext_scp failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報データのテキスト変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdbif_get_file failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルデータの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdbif_load_backup failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バックアップから current.cfg の復元に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> exdbif_save_backup failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

current.cfg のバックアップに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdbif_set_cfgtext failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信した設定情報の反映に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdbif_thread_start failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

libexdb のスレッド初期化処理の呼び出しに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdbif_working2current failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdbif_working2current 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exdbif_working2current_no_delcfg failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdbif_working2current_no_delcfg 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exec error(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exec 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= エラーコード

【メッセージ】

<%1> exif_create_config_diff failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報差分ファイルの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> exif_ext_stor_business failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報受信要求に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> exif_get_mainorstby error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ボード種別の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_lock_sem_configd_refresh error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exif_lock_sem_configd_refresh 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_nologin_update error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ログイン禁止ファイルの更新に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_nologin_update error. ret=[%2]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ログイン禁止ファイルの更新に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2=exif_nologin_update 関数の復帰値

【メッセージ】

<%1> exif_pre_refresh failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd 初回起動時、refresh 準備処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> exif_read_conf failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd.conf の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> exif_read_refreshtab failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh_fst.tab または refresh.tab の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_recovery failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd 再起動時、リカバリ処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_refresh_ap_business error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refrshAP の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_refresh_business error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_refresh_business failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exif_refresh_business 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_req_direct_edit error!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

直接編集に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> exif_req_ext_get_version failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exif_req_ext_get_version 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> exif_thread_start failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

起動時、refresh に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> exif_unlock_sem_configd_refresh error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exif_unlock_sem_configd_refresh 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> exif_user_start failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ライブラリの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> external_socket listen failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

外部通信用リスニング開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> Exiting on signal %2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

強制終了しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=シグナル番号

【メッセージ】

```
<%1> fgets error. filename[%2] line[%3] errno[%4]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd.conf の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=configd.conf のファイルパス

%3=エラー発生の行番号

%4=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> first refresh is timeout.[%2]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

初回 refresh のタイムアウトが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=タイムアウト時間

【メッセージ】

<%1> fopen failed. filename[%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd.conf、refresh_fst.tab、refresh.tab のオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= ファイル名

【メッセージ】

<%1> force-reset error. ret=[%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

force-reset コマンドの実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= エラーコード

【メッセージ】

<%1> fork error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（fork 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> fork failed(%2:%3).
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

アプリケーションの起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーメッセージ

%3=実行アプリケーション名

【メッセージ】

```
<%1> fstat errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイル状態の獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> fts_open errno=%2 error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（fts_open 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラー番号

【メッセージ】

```
<%1> Fatal error, exiting.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

強制終了しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> get memory error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> header recv errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ヘッダ部の受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> header recv time out [%2]sec.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ヘッダ部の受信にタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=タイムアウトリミット値

【メッセージ】

```
<%1> header send error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

電文ヘッダ部の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> input parm null pointer error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

スレッドメイン処理に指定のパラメタがありません。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> input parm null ptr error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ストリーム実行スレッド起動時、パラメタがありません。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> internal accept error %2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部接続受け入れに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> internal_socket listen failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用リスニング開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> item count=%2 error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

アイテム数チェックエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=アイテム数

【メッセージ】

```
<%1> listen socket close done.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

リスナソケットを閉じました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> make_gettytab2 error. ret=[%2].
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コンソールプロンプトの切り替えに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=make_gettytab2 の復帰値

【メッセージ】

```
<%1> malloc error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> malloc error. size[%2].
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=サイズ

【メッセージ】

```
<%1> malloc errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> mcf_at failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ライブラリの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> mkcmd failed!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報の受信要求電文の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> mkcmd_res_diff error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

応答電文作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> mkcmd_res_nondata failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

応答メッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> mkcmd_res_retr_file failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイル送信要求の応答電文作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> mktemp failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

テンポラリファイルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> mmap errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリマッピングに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> parameter error [cmd].
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定キーワード文字列の組み立てに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> parameter error [mode].
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定キーワード文字列の組み立てに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> path of workdir is too long. file[%2]:%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd.confに設定されている作業ディレクトリパスが長すぎます。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=configd.confのファイルパス

%3=configd.confに設定されている作業ディレクトリパス

【メッセージ】

```
<%1> peer close.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットがクローズされました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> prepare_ap_refresh error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refrshAP の起動準備に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> pthread_create failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

スレッドの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> range error mode_count=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

モード組合せカウントのチェックエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=モード組合せカウント

【メッセージ】

```
<%1> read errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> recv error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> recv error!.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> recv failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> recvfrom failed. errno=%2 errmsg=%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メッセージ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

%3=エラーメッセージ

【メッセージ】

<%1> recvmsg error %2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

結果出力用ディスクリプタの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

<%1> refresh failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

<%1> refresh is timeout. [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh のタイムアウトが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=タイムアウト時間

【メッセージ】

```
<%1> register cnt over error cnt=%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

要求数が MAX を超えました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=要求数

【メッセージ】

```
<%1> register_refresh_ap failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refreshAP の起動要求に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> rename errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（rename 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> res send error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

応答電文の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> res send NG. cmnd kind[0x%2]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

応答電文の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=電文種別

【メッセージ】

<%1> restore failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

current.cfg から working.cfg へのデータコピーに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> search_refresh_tab error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh.tab 検索処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> select error %2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

select に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> sem_init failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（sem_init 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> sem_post errno=%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（sem_post 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラー番号

【メッセージ】

```
<%1> sem_wait errno=%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（sem_wait 関数）。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= エラー番号

【メッセージ】

<%1> semaphore id get error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォ ID の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> semaphore unlock error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォアンロックに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> semaphore unlock retry error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォアンロックがリトライオーバーで失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> semctl error:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラー内容

【メッセージ】

```
<%1> semget error:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラー内容

【メッセージ】

```
<%1> send error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> send error=%2!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> send failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> send NG.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> sendandrecv failed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データの送受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> sendto error. %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd 起動の waitd への通知に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= エラーメッセージ

【メッセージ】

```
<%1> sendto failed. errno=[%2] errmsg=[%3]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= エラーコード

%3= エラーメッセージ

【メッセージ】

```
<%1> setflg wait retryover error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ユーザID解放処理のリトライオーバーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> setlim error %2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

プロセスのリソースリミットの制御に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> setrlimit error %2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

プロセスのリソースリミットの制御に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

<%1> setsockopt error %2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

外部通信用リスナソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

<%1> sigaction failed errno=%2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（sigaction 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

<%1> size recv failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データサイズ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> socket error %2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

外部通信用リスナソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> socket error. %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイル状態の獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
<%1> socket failed errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> stat errno=%2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイル状態の獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
<%1> stor reply send NG.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

stor 要求の応答送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> subthread error occurred.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サブスレッドでエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> target null error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ターゲットの null エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> uwdt error !
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt のエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

```
<%1> uwdt_init error: `%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> uwdt_start error: `%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> version info reply send NG.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バージョン情報の応答送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
<%1> write error. %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
auto save: %1 has not been mounted error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

マウント未実行エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=マウントパス

【メッセージ】

```
auto save: <%1> create_cfgfile_business error %2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（create_cfgfile_business 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラー番号

【メッセージ】

```
auto save: <%1> mkdir %2 errno=%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（mkdir 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=ディレクトリパス

%3=エラー番号

【メッセージ】

```
auto save: <%1> mktemp error %2.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（mktemp 関数）。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラー番号

【メッセージ】

auto save: Not enough free space on %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

空き領域が不足しています。

【パラメタの意味】

%1=マウントパス

【メッセージ】

Buffer pool empty.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バッファプールが枯渇しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Can not auto save

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定ロールバック用ファイルの保存に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
excom_cache_write error!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

テキストデータの出力に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
excom_queue2binary add KB queue failed!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

キーワード情報の重複チェックに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

excom_write error!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

テキストデータの出力に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

excom_write: send errno=%1!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定ディスクリプタへの書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

exdb_add_MI(%1):mk search error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ModeKeyword の検索に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_add_MI(%1):path search error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

現在位置の検索に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_binary2tree(%1):CK convert error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バイナリブロックから CommandKeyword への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_binary2tree(%1):MI convert error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バイナリブロックから ModeIndex への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

```
exdb_binary2tree(%1):MK convert error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バイナリブロックから ModeKeyword への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

```
exdb_binary2tree(%1):push block error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdb_push_block 関数）。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

```
exdb_cancel_regist: malloc err.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
exdb_clear_tree_x(%1):tree scan error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ModeIndex 配下のスキャンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

```
exdb_copy_list(%1):link(CK) error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

CommandKeyword データの複製に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_copy_list(%1):que link error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TREE(ModeKeyword/CommandKeyword) から QUE へのリンクに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_db2binary(%1):que to binary error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

excom_queue2binary 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_db2binary(%1):set header error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

exdb_set_header 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_db2binary(%1):tree to binary error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

exdb_tree2binary 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_db2binary(%1):write backup error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

exdb_write_backup 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_delete_delcfg(%1) exdb_get_MIlist() error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ModeIndexList の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_edit_cfg: exdb_get_modeid_and_hash error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

モード情報（モード ID、ハッシュ値）の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

exdb_indexsort(%1) Error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インデックスソートに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_init_tree(%1):MI add error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ModeIndex の追加に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_invalid_interface(%1) exdb_get_dbroot()result:0x%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DB のルート情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

%2=指定 DB のルートへのポインタ

【メッセージ】

exdb_invalid_interface(%1) exdb_get_modeid_and_hash() error mode:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

モード情報（モード ID、ハッシュ値）の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

%2=モード行文字列

【メッセージ】

exdb_invalid_interface(%1) exmk_root:0x%2 exmk_root->index_list:0x%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DB のルート情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

%2=ModeKeyword のルートへのポインタ

%3=ModeKeyword の IndexList へのポインタ

【メッセージ】

exdb_no_mode_spread_recursive(%1):spread error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

working.cfg（モード設定削除）の管理部（下位）へ波及が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_part_clear_tree_recursive2(%1):delete error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TREE-INDEX(ModeIndex) のスキャンと削除フラグ有効処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_read_backup(%1): Backup file(%2) fstat error(%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バックアップファイルの状態取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

%2=バックアップファイル名

%3=エラーコード

【メッセージ】

exdb_read_backup(%1): Backup file(%2) hash error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バックアップファイルのハッシュエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

%2=バックアップファイル名

【メッセージ】

exdb_set_header(%1):get time error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

現在時刻の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

```
exdb_set_MI(%1) exdb_indexsort():return %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

新規 ModeIndex の挿入位置検索に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

%2=exdb_indexsort 関数の復帰値

【メッセージ】

```
exdb_set_treeid_recursive error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdb_set_treeid_recursive 関数）。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

exdb_set_treeid_recursive(%1):tree error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

working.cfg への tree-id 設定が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_start(%1):current.cfg init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

current.cfg の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_start(%1):delete.cfg init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

delete.cfg の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_start(%1):no shared memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリアタッチに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_start(%1):update.cfg init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

update.cfg の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_start(%1):working.cfg init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

working.cfg の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_update_diffcfg(%1) exdb_edit_cfg() error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（exdb_edit_cfg 関数）。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_update_diffcfg(%1) parameter error [cmd]!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パラメタエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

【メッセージ】

exdb_write_backup(%1): Backup file(%2) write error(%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バックアップファイルの書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=行番号

%2=バックアップファイル名

%3=エラーコード

【メッセージ】

exdbs_command_set input buf null error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パラメタエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to get service entry

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

/etc/services 情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

malloc err! request size[%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=メモリ獲得サイズ

【メッセージ】

sem(ex) lock error. <%1>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリのセマフォロックに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

sem(ex) unlock error. <%1>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリのセマフォアンロックに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
startup-config is broken.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置起動中に起動構成定義ファイルが壊れていることを検出しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
thread lock(rd) error. <%1>
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

current.cfg のスレッドロック（共有）に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
thread lock(rw) error. <%1>
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

current.cfg のスレッドロック（占有）に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

thread unlock error. <%1>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

current.cfg のスレッドアンロックに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

background-refresh completed : %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd が予約 refresh を完了しました。

【パラメタの意味】

%1=最後に background-refresh 要求したユーザ名

%2=最後に background-refresh 要求した端末名（tty 名）

【メッセージ】

background-refresh started : %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd が予約 refresh を開始しました。

【パラメタの意味】

%1= 最後に background-refresh 要求したユーザ名

%2= 最後に background-refresh 要求した端末名（tty 名）

【メッセージ】

Request background-refresh by %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

configd が background-refresh 要求を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=background-refresh 要求したユーザ名

%2=background-refresh 要求した端末名（tty 名）

【メッセージ】

<%1> exif_recovery done.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

リカバリ処理が実行されました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> recv filedata none.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信するファイルデータが存在しません。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

【メッセージ】

Lack of memory (buffer pool) size=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリが不足しています。

【パラメタの意味】

%1=メモリ獲得サイズ

【メッセージ】

memory limit size=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの最大獲得データサイズをオーバーしました。

【パラメタの意味】

%1= メモリ獲得サイズ

【メッセージ】

ERROR: MPLS function is disabled by license.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サポート対象外機能の設定があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ERROR: SR function is disabled by license.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サポート対象外機能の設定があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ERROR: VXLAN function is disabled by license.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サポート対象外機能の設定があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

background-refresh canceled （f-rakunet config-management is enable.）: %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

f-rakunet config-management が有効なため background-refresh をキャンセルしました。

【パラメタの意味】

%1= 最後に background-refresh 要求したユーザ名

%2= 最後に background-refresh 要求した端末名 (tty 名)

【メッセージ】

<%01> reset_rollback_config failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

clitimerd へのタイマー起動通知に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%01> connect error. %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コネクトに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラー内容

【メッセージ】

```
<%01> write error. %02
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=エラー内容

【メッセージ】

```
<%01> %02 %03 failed. %04
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コンフィグファイルの参照に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用関数名

%2=対象ファイル種別

%2=対象ファイルののファイルパス

%3=エラー内容

【メッセージ】

<%01> %02 open failed. %03

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Equipment.cfg のファイルオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2=Equipment.cfg のファイルパス

%3= エラー内容

【メッセージ】

%01 %02 failed. %03

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コンフィグファイルの参照に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 対象ファイル種別

%2= 対象ファイルのファイルパス

%3= エラー番号

第 8 章　DHCP リレー (IPv4) プロトコル処理

この章では、DHCP リレー (IPv4) プロトコル処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Memory alloc error (%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= データ種別

%2= 失敗原因

【メッセージ】

'ip dhcp service relay' exceeds max configurations (20) - ignored in interface %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

最大有効数 (20) を超えたため、有効にできなかった設定があります。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

%1:%2: FD_TBL malloc error (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

DHCP socket(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP 通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcpr_unix_sock_init(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcpr_ap との通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcpr_cmd_bind(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcpr_cmd との通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
uwdt_init(): error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
uwdt_start(): error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
socket error [%1]: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

Fail to set close-on-exec flag

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの fcntl に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bind error [%1]: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

listen error [%1]: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの listen() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

```
accept error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの受け入れ処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
send error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
recv error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: socket error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: fcntl error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの fcntl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: bind error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: recvfrom error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: sendto error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
Can't create dhcp socket: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
Can't set SO_REUSEADDR option on dhcp socket: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの SO_REUSEADDR オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set SO_BROADCAST option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの SO_BROADCAST オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set UDP_DUPSOCK option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタ】

%1= 内部情報

【メッセージ】

dhcp socket bind error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set IP_PKTINFO option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの IP_PKTINFO オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set IP_MULTICAST_TTL option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの IP_MULTICAST_TTL オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set IP_LIMITED_BROADCAST option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの IP_LIMITED_BROADCAST オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

send_packet: unable to allocate cmsg header

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

receive_packet: unable to allocate cmsg header

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
socket open error:%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
socket bind error(%1:%2):%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ソケット番号

%2= エラー番号

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
send error:%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
recvmsg error %1:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 失敗原因

【メッセージ】

```
recvmsg failed : EOF
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
error msg recv
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットで IPv6 リンクローカルアドレス取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcp relay was enabled : %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP Relay 機能が有効になりました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

dhcp relay was disabled : %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP Relay 機能が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Can't set IP_RVRF option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの IP_RVRF オプションセットに失敗した時に表示

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
uwdt_stop(): error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の停止に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
command recv packet length error len=%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信メッセージ長が不正です。

【パラメタの意味】

%1=受信メッセージ長

【メッセージ】

Unknown COMMAND packet: type=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

依頼種別が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 依頼種別

第 9 章　DHCP リレー (IPv4) 設定反映

この章では、DHCP リレー (IPv4) 設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

current config refer error on initialization

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コンフィグ読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1:%2: socket error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: fcntl error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの fcntl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: bind error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: recvfrom error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcprd からのメッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: sendto error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcprd へのメッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1 open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

【メッセージ】

%CONFIG: %1 %2 was not used.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp service relay を設定している port-channel を指定している interface GigaEthernet モードがありません（ip dhcp service relay 設定を無効にした時に表示します）。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
don't create %1 config
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェーステーブルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
don't create ip dhcp %1 config
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部テーブルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=テーブル名

第 10 章　DHCP リレー (IPv4) コマンド

この章では、DHCP リレー (IPv4) コマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

cmd socket error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd connect error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcprd との接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd send error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcprd へのメッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd recv error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcprd からのメッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

malloc error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

%1 : Time-over

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcprd からの応答メッセージが 10 秒以内にありませんでした。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

【メッセージ】

"cmd recv packet length error len=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メッセージ長が不正です。

【パラメタの意味】

%1= メッセージ長

第11章　DHCPクライアントプロトコル処理

この章では、DHCPクライアントプロトコル処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1: malloc error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: bind error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの bind() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: fcntl error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの fcntl() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: FD_TBL malloc error (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: malloc error (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: recvfrom error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: sendto error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: socket error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

'ip dhcp service client' exceeds max configurations (20) - ignored in interface %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

最大有効数 (20) を超えたため、設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

'ipv6 dhcp service client' exceeds max configurations (20) - ignored in interface %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

最大有効数 (20) を超えたため、設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

```
accept error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの accept() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
bind error [%1]: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの bind() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

```
Can't create dhcp socket: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set IPV6_RECVPKTINFO option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv6 サーバ通信用ソケットの IPV6_RECVPKTINFO オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set IP_ANYADDRAVAIL option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの IP_ANYADDRAVAIL オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set IP_LIMITED_BROADCAST option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの IP_LIMITED_BROADCAST オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set IP_MULTICAST_TTL option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの IP_MULTICAST_TTL オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set IP_PKTINFO option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの IP_PKTINFO オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set SO_BROADCAST option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの SO_BROADCAST オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Can't set SO_REUSEADDR option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの SO_REUSEADDR オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Fail to set close-on-exec flag

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの fcntl() に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

IPv6 address generation failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

払い出された prefix から IPv6 アドレスの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Memory alloc error (%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=データ種別

%2=失敗原因

【メッセージ】

check_timing6: Unable to allocate memory for %1.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= メッセージ名

【メッセージ】

dhc6_add_ia_pd: Unable to allocate memory for IAPREFIX.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhc6_add_ia_pd: Unable to allocate memory for IA_PD.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhc6_dup_lease: Out of memory for v6 lease structure.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhc6_leaseify: Out of memory for v6 lease structure.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhc6_merge_lease: Out of memory merging lease - Unable to continue without losing state!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhc6_parse_ia_pd: Invalid IA_PD option cache.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した IA_PD オプションのデータ長が正しくない場合またはメモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhc6_parse_ia_pd: Out of memory allocating IA_PD structure.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhc6_parse_prefixes: Invalid IAPREFIX option cache.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した IAPREFIX オプションのデータ長が正しくない場合またはメモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhc6_parse_prefixes: Out of memory allocating prefix structure.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcp socket bind error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

DHCP socket(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP サーバ通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcpc_cmd_bind(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcpc_cmd との通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcpc_ifd_connect(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifd への接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcpc_opt_bind(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

他モジュールとの通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
dhcpc_unix_sock_init(): error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcpc_ap との通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
dhcpoffer: no memory for filename.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
dhcpoffer: no memory for server name.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

do_init6: Unable to allocate memory for IAPREFIX.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

do_init6: Unable to allocate memory for IA_PD.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

do_packet6: no memory for incoming packet.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

do_packet: no memory for incoming packet!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

do_refresh6: Unable to allocate memory for packet.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
Duplicate IPv6 address %1, address=%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

払い出された prefix から生成した IPv6 アドレスが重複しました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

%2= 生成した IPv6 アドレス

【メッセージ】

```
error msg recv
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットで IPv6 リンクローカルアドレス取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
get_uptime () error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uptime 時間の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
if_register_socket for %1 fails
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv6 サーバ通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
ifd connect error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifd と接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=失敗原因

【メッセージ】

ifd recv error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifd からのメッセージ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

ifd send error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifd へのメッセージ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

ifd socket error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifd と通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
info_request_handler: Out of memory for v6 lease structure.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
listen error [%1]: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの listen() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

```
no link-local IPv6 address for %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv6 サーバ通信用インタフェースのリンクローカルアドレス取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

nsm registration failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

router オプションのアドレスが使用できません。

【パラメタの意味】

%1=router オプションのアドレス

【メッセージ】

nsm_client_init(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nsm との通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nsmclient_connect(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nsm への接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

packet_to_lease: no memory to record lease.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

receive_packet6: unable to allocate cmsg header

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
receive_packet: unable to allocate cmsg header
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
recv error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
recvmsg error %1:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 失敗原因

【メッセージ】

```
recvmsg failed : EOF
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
rtadvclient_connect(): error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

rtadvd への接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
send error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
send error:%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
send_packet6: unable to allocate cmsg header
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
send_packet: unable to allocate cmsg header
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
socket bind error(%1:%2):%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケットの bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ソケット番号

%2= エラー番号

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
socket error [%1]: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

```
socket open error:%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETLINK ソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
uwdt_init(): error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt_start(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

clear ip dhcp lease on %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

リース情報をリリースしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=リリースした理由

【メッセージ】

clear ipv6 dhcp binding on %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

バインド情報をリリースしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=リリースした理由

【メッセージ】

get ip dhcp lease on %1 : %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

リース情報を取得しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=取得した IP アドレス

【メッセージ】

get ipv6 dhcp binding on %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

バインド情報を取得しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

failed to register LTE-Module ARP, netmask %1 out of range

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールの内部 ARP 登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=interface LTE-Module もしくは interface Mobile のサブネットマスク（16 進数）

【メッセージ】

PRC: Rebinding lease on %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv6 クライアントで、REBIND を開始しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

%1:%2: Unknown msg_type %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP メッセージタイプが不正です。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=DHCP メッセージタイプ

【メッセージ】

command recv packet length error len=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信メッセージ長が不正です。

【パラメタの意味】

%1=受信メッセージ長

【メッセージ】

Unknown COMMAND packet: type=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

依頼種別が不正です。

【パラメタの意味】

%1=依頼種別

【メッセージ】

Discarding packet with bogus hlen.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP メッセージのハードウェアアドレス長が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ifd recv packet length error len=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifd からのメッセージでメッセージ長が不正です。

【パラメタの意味】

%1= メッセージ長

【メッセージ】

Unknown IFD packet: type=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifd からのメッセージでメッセージ種別が不正です。

【パラメタの意味】

%1= メッセージ種別

【メッセージ】

uwdt_stop(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の停止に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
%1:%2: OPT_LIST6 malloc error (%3)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 失敗理由

【メッセージ】

```
%1(%2): Unknown OPT_ID : %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

依頼種別 (オプション ID) が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= オプション ID

第12章　DHCPクライアントコマンド

この章では、DHCPクライアントコマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 : Time-over
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd からの応答メッセージが 10 秒以内にありませんでした。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

【メッセージ】

```
cmd connect error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd との接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
cmd recv error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd からのメッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd send error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd へのメッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd socket error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

malloc error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd recv packet length error len=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メッセージ長が不正です。

【パラメタの意味】

%1= メッセージ長

第13章　DHCPクライアント設定反映(1)

この章では、DHCPクライアント設定反映(1)に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%CONFIG: "ip address" configuration was overlapped, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp service client と ip address が同時に設定されているため、ip dhcp service client 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: "ip vrf forwarding" configuration was overlapped, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp service client または ipv6 dhcp service client と ip vrf forwarding が同時に設定されているため、ip dhcp service client または ipv6 dhcp service client 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: %1 %2 was not used.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp service client または ipv6 dhcp service client を設定している port-channel を指定している interface GigaEthernet モードがないため、ip dhcp service client または ipv6 dhcp service client 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

%CONFIG: %1 %2 was used by bridge-group %3.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp service client または ipv6 dhcp service client と bridge-group が同時に設定されているため、ip dhcp service client または ipv6 dhcp service client 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

%3=ブリッジグループ番号

【メッセージ】

%CONFIG: %1 %2 was used by more than one interface.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp service client または ipv6 dhcp service client を設定している port-channel を指定している interface GigaEthernet モードが複数あるため、ip dhcp service client または ipv6 dhcp service client 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: Tunnel mode is not pppoe, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

トンネルインタフェースの tunnel mode に pppoe 以外を指定しているため、ipv6 dhcp service client 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid iaid %1. (default iaid set)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

iaid 未指定時に使用する mib_ifindex が ipv6 dhcp client-profile の iaid 設定に指定されたため、ipv6 dhcp client-profile 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=mib_ifindex

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid ip dhcp client-profile, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp client-profile で指定したプロファイルの設定がないため、ip dhcp client-profile 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

%CONFIG: invalid ipv6 dhcp client-profile %1 (duplicate iaid)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 dhcp client-profile の iaid 設定が重複しているため、ipv6 dhcp client-profile 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

%CONFIG: invalid ipv6 dhcp client-profile %1 (no options)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 dhcp client-profile に option-request 設定がないため、ipv6 dhcp client-profile 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid ipv6 dhcp client-profile, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 dhcp client-profile で指定したプロファイル設定がないため、ipv6 dhcp client-profile 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid ipv6 dhcp service client, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 dhcp service client を指定したインタフェースに RA 設定または ipv6 enable がないため ipv6 dhcp service client 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: profile which set IAID can't overlap and establish it. %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

iaid を指定した ipv6 dhcp client-profile を複数インタフェースに指定しているため、ipv6 dhcp client-profile 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1= プロファイル名

【メッセージ】

```
%1 open error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

【メッセージ】

```
%1:%2: bind error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: fcntl error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの fcntl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: recvfrom error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd からのメッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: sendto error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd へのメッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: socket error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
current config refer error on initialization
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コンフィグ読み込み時の開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
don't create %1 config
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェーステーブルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
don't create ip dhcp %1 config
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部テーブルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=テーブル名

第14章　DHCPクライアント設定反映(2)

この章では、DHCPクライアント設定反映(2)に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1:%2: bind error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: fcntl error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの fcntl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: recvfrom error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd からのメッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: sendto error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd へのメッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: socket error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

current config refer error on initialization

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コンフィグ読み込み時の開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第15章　DHCPサーバプロトコル処理

この章では、DHCPサーバプロトコル処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1:%2 IPv4 pool malloc error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: bind error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: fcntl error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

%1:%2: FD_TBL malloc error (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

%1:%2: malloc error (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: recvfrom error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: sendto error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: socket error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
accept error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
bind error [%1]: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Can't create dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't set IP_ANYADDRAVAIL option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't set IP_LIMITED_BROADCAST option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't set IP_MULTICAST_TTL option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't set IP_PKTINFO option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't set IPV6_RECVPKTINFO option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
Can't set SO_BROADCAST option on dhcp socket: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
Can't set SO_REUSEADDR option on dhcp socket: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
Can't set UDP_DUPSOCK option on dhcp socket: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Client option socket(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

client socket error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

dhcp socket bind error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

DHCP socket(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcps_cmd_bind(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcps_unix_sock_init(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

DHCPv6 socket(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Distribution address generation failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP クライアント連携で、配布アドレスの生成に失敗しました。

ipv6 dhcp server-profile の address 設定を見直してください。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Distribution prefix generation failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP クライアント連携で、配布プレフィックスの生成に失敗しました。

ipv6 dhcp server-profile の prefix 設定を見直してください。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

do_packet: no memory for incoming packet.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

do_packet6: no memory for incoming packet.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Duplicate host-database: duid:%1 IPv6:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ipv6 dhcp host-database モードの host 設定で同一 DUID が指定されていたため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=DUID

%2=IPv6 アドレス

【メッセージ】

Duplicate host-database: mac:%1 IPv4:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ip dhcp host-database モードの host 設定で同一 MAC アドレスが指定されていたため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=MAC アドレス

%2=IPv4 アドレス

【メッセージ】

error msg recv

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to set close-on-exec flag

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

get_uptime () error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

ICMP protocol used before initialization.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

'ipv6 dhcp service relay' exceeds max configurations (50) - ignored in interface %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP リレーの最大有効数 (50) を超えたため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

'ip dhcp service server' exceeds max configurations (20) - ignored in interface %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv4 サーバの最大有効数(20)を超えたため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

'ipv6 dhcp service server' exceeds max configurations (20) - ignored in interface %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv6 サーバの最大有効数(20)を超えたため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

listen error [%1]: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Memory alloc error (%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

nsm_client_init(): error!!"

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nsmclient_connect(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

receive_packet: unable to allocate cmsg header

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

receive_packet6: unable to allocate cmsg header

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

recv error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
recvmsg error %1:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

```
send error:%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
send_packet: unable to allocate cmsg header
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
send_packet6: unable to allocate cmsg header
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
socket bind error(%1:%2):%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
socket error [%1]: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

```
socket open error:%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
uwdt_init(): error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
uwdt_start(): error!!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
dhcp server was disabled : %1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcp server 機能を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

dhcp server was enabled : %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcp server 機能を有効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Can't set IPV6_RVRF option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv6 クライアント通信用ソケットの IPV6_RVRF オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=失敗原因

【メッセージ】

Can't set SO_RCVBUF option on dhcp socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv4 サーバ通信用ソケットの SO_RCVBUF オプションセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

```
no free lease, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv4 サーバが配布する IP アドレスが無くなりました。あるいは、DHCPv4 サーバが動作するネットワークに包含されない配布アドレスを設定しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
command recv packet length error len=%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信メッセージ長が不正です。

【パラメタの意味】

%1=受信メッセージ長

【メッセージ】

```
Unknown COMMAND packet: type=%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

依頼種別が不正です。

【パラメタの意味】

%1=依頼種別

【メッセージ】

```
clear ipv6 dhcp server binding on %1 (command)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

binding 情報をクリアしました。

【パラメタの意味】

%1=受信メッセージ長

【メッセージ】

```
%1: Share memory size over !!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

取得する共有メモリのサイズが不正です。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
%1: shmget error : %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 失敗理由

【メッセージ】

```
%1 : %2
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCPv4 サーバ /DHCPv4 リレーエージェントを有効にしました。

【パラメタの意味】

%1= 有効にした機能名

%2= インタフェース名

【メッセージ】

```
unable to allocate lease state!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Discarding packet with bogus hlen.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP メッセージのハードウェアアドレス長が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt_stop(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の停止に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

'%01' is outside the subnet - ignored in ip dhcp server-profile %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロファイルに設定された address がサブネット外のため、設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=address 設定

%2=プロファイル名

【メッセージ】

'%01' is outside the subnet - ignored in ipv6 dhcp server-profile %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロファイルに設定された address がサブネット外のため、設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=address 設定

%2=プロファイル名

【メッセージ】

leased IP address %1 mac address %2 %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP で IP アドレスを割り当てました（logging lease enable コマンドを設定している場合にのみ表示）。

【パラメタの意味】

%1=割り当てた IP アドレス

%2=割り当てた端末の MAC アドレス

%3=RENEW : RENEW を受けて応答した場合に表示

【メッセージ】

released IP address %1 mac address %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP RELEASE を受信して IP アドレスが返却されました（logging lease enable コマンドを設定している場合にのみ表示）。

【パラメタの意味】

%1= 返却された IP アドレス

%2=DHCP RELEASE を送信した端末の MAC アドレス

【メッセージ】

information could not be obtained from Upper-level DHCP server, discarded received packet

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

クライアント機器から情報要求を受信したとき、クライアント連携機能を設定しているが、上位の DHCP サーバからオプション情報が受信できていません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第16章　DHCPサーバ設定反映

この章では、DHCPサーバ設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 open error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: bind error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: fcntl error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: recvfrom error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: sendto error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: socket error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%CONFIG: "ip vrf forwarding" configuration was overlapped, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp service server または ipv6 dhcp service server と 、ip vrf forwarding が同時に設定してあるため、ip dhcp service server または ipv6 dhcp service server 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: %1 %2 was not used.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DHCP サーバ機能／DHCP リレー機能の設定を有効にできませんでした。

DHCP サーバ機能／DHCP リレー機能を設定している port-channel インタフェースが物理インタフェースに設定（channel-group 設定）されていません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

%CONFIG: 'address' exceeds max configurations (10) - ignored in ip dhcp server-profile %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp server-profile の address 設定の 11 行目以降の設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

%CONFIG: 'address' exceeds max configurations (10) - ignored in ipv6 dhcp server-profile %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 dhcp server-profile の address 設定の 11 行目以降の設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: Address preferred lifetime is larger than valid lifetime, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DHCP サーバ機能の設定を無効にしました。

ipv6 dhcp server-profile の address 設定で preferred lifetime が valid lifetime より大きな値になっています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid Address , %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DHCP サーバ機能の設定を無効にしました。

ip dhcp server-profile または ipv6 dhcp server-profile の address 設定で、start address に end address より大きい値が指定されています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid ip dhcp server-profile, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp server-profile 設定で指定したプロファイルの設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid ipv6 dhcp server-profile, %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 dhcp server-profile 設定で指定したプロファイルの設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: multiple connected client - ignored in ipv6 dhcp server-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DHCP サーバ機能の設定を無効にしました。

ipv6 dhcp server-profile 設定で、クライアント連携するインタフェースを 2 つ以上指定しています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: 'option' exceeds max configurations (4) - ignored in ip dhcp server-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip dhcp server-profile の option 設定の 5 行目以降の設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: 'option' exceeds max configurations (4) - ignored in ipv6 dhcp server-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 dhcp server-profile の option 設定の 5 行目以降の設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: 'prefix' exceeds max configurations (4) - ignored in ipv6 dhcp server-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 dhcp server-profile の prefix 設定の 5 行目以降の設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: Prefix preferred lifetime is larger than valid lifetime, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DHCP サーバ機能の設定を無効にしました。

ipv6 dhcp server-profile の prefix 設定で preferred lifetime が valid lifetime より大きな値になっています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
current config refer error on initialization
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
don't create %1 config
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェーステーブルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

don't create %1 dhcp %2 config

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部テーブルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレスファミリー

%2=テーブル名

第17章　DHCPサーバコマンド

この章では、DHCPサーバコマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 : Time-over
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。
しばらく待ってからコマンドを再度実行してください。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
cmd connect error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。
しばらく待ってからコマンドを再度実行してください。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
cmd recv error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
cmd send error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
cmd socket error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
malloc error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
command recv packet length error len=%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信メッセージ長が不正です。

【パラメタの意味】

%1=受信メッセージ長

第18章　DNSサーバプロトコル処理

この章では、DNSサーバ プロトコル処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

authentication failed from %1, %2 %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証用パスワードが一致しないDynamicDNSキャッシュ登録要求を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=HTTPリクエスト送信元アドレス

%2=DynamicDNSキャッシュ情報のアドレスタイプ

%3=DynamicDNSキャッシュ情報のFQDN

【メッセージ】

CGI parameter error from %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

HTTPリクエストのCGIパラメータが異常です。

【パラメタの意味】

%1=HTTPリクエスト送信元アドレス

【メッセージ】

unacceptable from %1, %2 %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定されていないFQDN、かつ、アドレスタイプのDynamicDNSキャッシュ登録要求を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=HTTP リクエスト送信元アドレス

%2=DynamicDNS キャッシュ情報のアドレスタイプ

%3=DynamicDNS キャッシュ情報の FQDN

【メッセージ】

```
address add from %1, %2 %3
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DynamicDNS キャッシュに新たにアドレスが登録されました。

ddns-server logging on コマンドが設定されている場合に出力します。

【パラメタの意味】

%1=HTTP リクエスト送信元アドレス

%2=DynamicDNS キャッシュ情報のアドレスタイプ

%3=DynamicDNS キャッシュ情報の FQDN

【メッセージ】

```
address change from %1, %2 %3
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DynamicDNS キャッシュに登録するアドレスが前回登録時と異なっています。

ddns-server logging on コマンドが設定されている場合に出力します。

【パラメタの意味】

%1=HTTP リクエスト送信元アドレス

%2=DynamicDNS キャッシュ情報のアドレスタイプ

%3=DynamicDNS キャッシュ情報の FQDN

【メッセージ】

address cache was deleted %1 %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DynamicDNS キャッシュに登録したアドレスがタイムアウトしました。

ddns-server logging on コマンドが設定されている場合に出力します。

【パラメタの意味】

%1=DynamicDNS キャッシュ情報のアドレスタイプ

%2=DynamicDNS キャッシュ情報の FQDN

【メッセージ】

ipv%1 %2 socket limit exceeded

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ProxyDNS 用ソケットの最大数を超えたためリレーできませんでした。

【パラメタの意味】

%1="4"or"6"

%2="udp"or"tcp"

【メッセージ】

Query limit exceeded (100)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

同時に処理できるQueryの最大数を超えたため受信したQueryを廃棄しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第19章　DNSサーバ設定反映

この章では、DNSサーバ設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

'dns-server access-class' exceeds max configurations (10) - ignored: 'dns-server access-class %1'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dns-server access-class のエントリ数が最大数(10)を超えています。

【パラメタの意味】

%1=無効となった dns-server access-class 設定のアクセスリスト番号

【メッセージ】

ignore accept-fqdn %1 %2 (accept-fqdn is full)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ddns-server access-fqdn のエントリ数が最大数(100)を越えています。

【パラメタの意味】

%1=アドレスタイプ

【メッセージ】%2=ドメイン名

ignore accept-fqdn %01 %02 (defined in ip host)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip(v6) host 設定と重複しています。

【パラメタの意味】

%1=アドレスタイプ

%2=ドメイン名

第20章　DDNSクライアントプロトコル処理

この章では、DDNSクライアントプロトコル処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Connect fail http-client %1 method %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録要求メッセージ送信時の接続に失敗した際の retry 設定がありません。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

【メッセージ】

Recv message ok http-client %1 method %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録要求メッセージを受信しました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

【メッセージ】

Recv message fail http-client %1 method %2 (response code %3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ステータスが異常な登録要求応答メッセージを受信しました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

%3= 応答コード

【メッセージ】

Retry error http-client %1 method %2 %3/%4 times

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録要求メッセージのリトライ送信がリトライ設定回数を超えました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

%3= リトライ回数

%4= リトライ設定数

【メッセージ】

Sent message fail http-client %1 method %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録要求メッセージ送信に失敗しました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

【メッセージ】

Sent message make error http-client %1 method %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録要求メッセージ作成に失敗しました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

【メッセージ】

Request Timeout http-client %1 method %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録要求メッセージ送信後、応答がなくタイムアウトしました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

【メッセージ】

Retry message http-client %1 method %2 %3/%4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録要求メッセージ送信後にタイムアウトが発生し、リトライを行いました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

%3= リトライ回数

%4= リトライ設定数

【メッセージ】

Send message http-client %1 method %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録要求メッセージ送信を行いました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

【メッセージ】

Failed to add to event queue

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

http-client が送信するメッセージのスタックに失敗しました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

File save ok http-client %1 method %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

取得ファイルの保存に成功しました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

【メッセージ】

File save fail http-client %1 method %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

取得ファイルの保存に失敗しました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

%2=method 番号

第21章　DDNSクライアント設定反映

この章では、DDNSクライアント設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 open error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

【メッセージ】

```
%1:%2: bind error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: fcntl error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの fcntl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: recvfrom error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd からのメッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

%1:%2: sendto error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcpcd へのメッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%1:%2: socket error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

%2= 処理命令行

%3= 失敗原因

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid ddns-client action http-client %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ddns-client コマンドで指定した http-client がありません。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid http-client %1 R: method is not set
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

http-client モード内に method コマンドが設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

【メッセージ】

current config refer error on initialization

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コンフィグ読み込み時の開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%CONFIG: invalid file-get-client action http-client %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

file-get-client コマンドで指定した http-client がありません。

【パラメタの意味】

%1=http-client 番号

第22章　DDNSクライアントコマンド

この章では、DDNSクライアントコマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 : Time-over

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ddnscd からの応答メッセージが 10 秒間ありませんでした。

【パラメタの意味】

%1= 処理関数名

【メッセージ】

cmd connect error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ddnscd との接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd recv error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ddnscd からのメッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd send error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ddnscd へのメッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

cmd socket error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

malloc error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Failed to add to event queue

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

http-client が送信するメッセージのスタックに失敗しました。

http-client 内の logging on コマンドを設定している場合のみ出力されます。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第23章　DNSサーバコマンド

この章では、DNSサーバコマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

dns_cmd select timeout

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DNS プロセスからの応答待ちがタイムアウトしました。

しばらく待ってコマンドを再度実行してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第24章　DNSスタティック設定反映

この章では、DNSスタティック設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

'ip host' exceeds max configurations (64) - ignored: 'ip host %1'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DNS スタティック設定 (IPv4) の設定数が最大数 (64) を超えています。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった DNS スタティック設定 (IPv4) のホスト名

【メッセージ】

'ipv6 host' exceeds max configurations (64) - ignored: 'ipv6 host %1'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

DNS スタティック設定 (IPv6) の設定数が最大数 (64) を超えています。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった DNS スタティック設定 (IPv6) のホスト名

【メッセージ】

ip host' exceeds max configurations (64) - ignored: 'ip host %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip host のエントリ数が最大数 (64) を越えています。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ip host 設定のホスト名

【メッセージ】

ipv6 host' exceeds max configurations (64) - ignored: 'ipv6 host %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 host のエントリ数が最大数 (64) を越えています。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ipv6 host 設定のホスト名

第25章　DNSクライアントプロトコル処理

この章では、DNSクライアントプロトコル処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

ip name-server %1 is invalid, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip name-server 設定が無効となりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となったサーバアドレス

%2= 無効となった理由

第26章　DNSクライアント設定反映

この章では、DNSクライアント設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

ip name-server' VRF interface is not supported - ignored: 'source-interface %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

resolver では未サポートの VRF interface を source-interface に指定しています。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった source-interface 名

第27章　装置構成の管理

この章では、装置構成の管理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

cannot open unix socket dgram

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dishd に対するメッセージ通知用のソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

connection refused - all sockets are busy

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケット接続要求が最大数に達したため、新しい接続を拒否しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dishd request send err

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dishd に対するメッセージ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail attach shared memory board_spec

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

board_spec 用共有メモリのアタッチに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail bind UNIX domain port name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail get semaphore

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セマフォの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail get shared memory board_spec

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

board_spec 用共有メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail initialize semaphore(semctl)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セマフォの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail listen UNIX stream socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの接続受け付けに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail semop(lock semaphore)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セマフォのロックに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail semop(unlock semaphore)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セマフォのロック解除に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail shared-memory initiate

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to receive message(UNIX)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail UNIX domain socket create

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail UNIX domain socket open

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

file open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

FPGA open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

FPGA の ioctl オープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

initialize error at config reference

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

CLI ライブラリ関数の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

new connection accept failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケット接続要求の受け入れに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

select error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

selectでエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

unkonwn version

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファームウェアバージョンが正しく取得できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

USB flash drive exist (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USBメモリの挿入またはmountを検出しました。

【パラメタの意味】

%1=USBポート名

【メッセージ】

USB module none (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB 通信モジュールの抜去またはUSB メモリの抜去及び umount を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート名

【メッセージ】

USB module not supported (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB メモリとサポート対象の USB 通信モジュール以外を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート名

【メッセージ】

USB data card exist (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サポート対象の USB 通信モジュールを検出しました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート名

【メッセージ】

uwdt_init failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt への登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt_start failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt からの監視開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

version file open failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファームウェアバージョンを記録したファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

VPD cannot find return code

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置情報が不正な場合

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

VPD fail open %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置情報ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=装置情報ファイルパス

【メッセージ】

VPD fail read %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置情報ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=装置情報ファイルパス

【メッセージ】

VPD MACADDRESS information error wp:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置情報の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

reset by switch

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

reset スイッチの押下を検出しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Boot-back activated.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

boot-back in コマンドにより予約された切り戻しまでのタイマーが作動しました

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Boot-back started.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

boot-back in コマンドにより予約された切り戻しが実行されました

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

USB flash drive none (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB 通信モジュールの抜去または USB メモリの抜去及び umount を検出しました

【パラメタの意味】

%1=USB ポート名

第28章　装置内イベント管理

この章では、装置内イベント管理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 set Ack

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

アラームの Ack がセットされました。

【パラメタの意味】

%1= 状態

【メッセージ】

elog clear send error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

エラーログのクリアメッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

elog request send error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

エラーログの要求メッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

event request message error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Event 再送要求に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

evt_ext() unknown type:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

不正な event タイプが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=event タイプ

【メッセージ】

ext_alarm recv port bind

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

温度センサ・内部バッテリのアラーム受信用ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ext_alarm recv port socket open

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

温度センサ・内部バッテリのアラーム受信用ソケットのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail bind UNIX domain port name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail listen UNIX stream socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの接続受け付けに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail UNIX domain socket create

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

new connection accept failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケット接続要求の受け入れに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

new connection accept failed max:16

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの接続要求が最大16件を超え受け入れに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Shared memory access failed (PSU)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリから電源情報取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第29章　ネットワークスタック

この章では、ネットワークスタックに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

[CHECK_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パラメタ異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[INIT_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

起動時の初期化でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[SETTING_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定に不備があります。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[UNSUPPORT] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サポートしていない情報を取得しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[SETTING_ERR] %1: lcore %2 has nothing to do

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

スレッドに対してポートがありません。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= コアの ID

【メッセージ】

[LOCK_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

lock に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[OTHER_ERR] %1: queue full from fdpd to lpd

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

fdpd から lpd へのキューがいっぱいになっています。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

【メッセージ】

[INIT_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

起動時の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[RESET_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

リセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[RESET_ERR] %1: Cannot configure device: err=%2, port=%3.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバイスの設定取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= エラーナンバー

%3= ポート番号

【メッセージ】

[CHECK_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パラメータ異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[CHECK_ERR] fnstask_dev_start: failed to start port %1.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ポートのスタートがタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1= ポート番号

【メッセージ】

[CHECK_ERR] fdpapi_acl_build_multi_trie: failed to build acl trie structure.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

クラシファイア作成時にメモリ割り当てに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[SETTING_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定に不備があります。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[SETTING_ERR] fnstask_acl_build: failed to build acl %1.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

クラシファイア作成時にメモリ割り当てに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 対象箇所

【メッセージ】

[SETTING_ERR] %1: lcore %2 has nothing to do

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

スレッドに対してポートがありません。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= コアの ID

【メッセージ】

[UNSUPPORT] %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サポートしていない情報を取得しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[UNSUPPORT] %1: unsupported number of port %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サポートしていない情報を取得しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= ポート番号

【メッセージ】

[LOCK_ERR] %1

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

look に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

[OTHER_ERR] %1: queue full from fdpd to lpd

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

fdpd から lpd へのキューが満杯になっています。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

【メッセージ】

offload: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

offload 処理でエラーが発生しています。

【パラメタの意味】

%1= 異常箇所と原因

【メッセージ】

vlan-id any global update start

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any の global 設定変更を開始しました

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

vlan-id any global update finish

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any の global 設定変更が終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Trunk-channel %1 vlan-id any add start. (GigaEthernet 1/%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any が設定された trunk-channel に物理ポートの追加を開始しました。

【パラメタの意味】

%1= トランクチャネルの番号

%2= 物理ポートの番号

【メッセージ】

Trunk-channel %1 vlan-id any add finish. (GigaEthernet 1/%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any が設定された trunk-channel に物理ポートの追加が終了しました。

【パラメタの意味】

%1 トランクチャネルの番号

%2 物理ポートの番号

【メッセージ】

Trunk-channel %1 vlan-id any del start. (GigaEthernet 1/%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any が設定された trunk-channel の物理ポートの削除を開始しました。

【パラメタの意味】

%1 トランクチャネルの番号

%2 物理ポートの番号

【メッセージ】

Trunk-channel %1 vlan-id any del finish. (GigaEthernet 1/%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any が設定された trunk-channel の物理ポートの削除が終了しました。

【パラメタの意味】

%1 トランクチャネルの番号

%2 物理ポートの番号

【メッセージ】

flowcontrol rx off is not supported for this port. (port: %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

このポートは受信側の flowControl を off に設定することはできません。

【パラメタの意味】

%1 ポート番号

第30章　ネットワークプロセッサの負荷監視

この章では、ネットワークプロセッサの負荷監視に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

ERROR:Simple Executive Watch Dog Timeout. core%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse/fdpfwd で Watch Dog タイムアウトが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= コアの ID

【メッセージ】

fdpmonitor fopen error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Watch Dog タイムアウト時の core ファイル作成時にエラーとなりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Not coredump. Input segv for getting backtrace.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ucode(fdpfwd/espse) で WatchdDogTimeout が発生しましたが、exception 情報が取得できない loop が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

simple executive not started core(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ucode(fdpfwd/espse) の起動が確認できません。

【パラメタの意味】

%1= コアの ID

【メッセージ】

start simple executive wdt

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse/fdpfwd 起動確認が完了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to get fdp config: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データプレーンの情報取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラーコード

第 31 章　FTP サーバ

この章では、FTP サーバに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

failed to release authenticator

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

getpeername (%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

接続処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=接続先

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

getsockname (%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

接続処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=接続先

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

malloc: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

内部領域の確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

pam_close_session: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

pam_end: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

pam_setcred: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

sysconf _SC_LOGIN_NAME_MAX: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

接続処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

unknown curclass.type %1; aborting

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=失敗したユーザクラス

【メッセージ】

fcntl F_SETOWN: %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

標準入力の操作に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

setsockopt (IP_TOS): %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

ソケットの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

setsockopt (SO_KEEPALIVE): %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

ソケットの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

setsockopt (SO_SNDBUF, %1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

ソケットの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=送信バッファサイズ

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

setsockopt (SO_SNDLOWAT, %1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

ソケットの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=送信最小カウント

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

setsockopt: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

ソケットの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

using conservative LOGIN_NAME_MAX value

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

login name の最大長を変更しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

FTP LOGIN FAILURE FROM %1 %2

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTHPRIV

【意味】

FTP ログインに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= リモートホスト名

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

%2= ログインを試みたユーザ名

【メッセージ】

```
FTP LOGIN REFUSED FROM %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

FTP ログインに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= リモートホスト名

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

%2= ユーザ名

【メッセージ】

```
FTPD-ACCESSLOGP: list %1 denied %2 from %3
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

アクセスリストによりコネクトしてきたクライアントを拒否しました。

【パラメタの意味】

%1= アクセスリスト番号

%2=プロトコル番号

%3=送信元アドレス

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

【メッセージ】

FTP LOGIN FROM %1 as %2 (class: %3, type: %4)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

FTP ログインしました。

【パラメタの意味】

%1=リモートホスト名

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

%2=ログインしたユーザ名

%3=class(real)

%4=type(REAL)

【メッセージ】

FTP LOGOUT FROM %1 as %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

FTP ログアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=リモートホスト名

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

%2=ログアウトしたユーザ名

【メッセージ】

User unknown timed out after %1 seconds

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

FTP 接続中にタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1= タイムアウト時間

【メッセージ】

authentication attempts list overflow(%1).

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

ログイン認証に失敗したユーザを記録するファイルが溢れました。非登録ユーザに対してロックアウト機能が動作しない可能性があります。

【パラメタの意味】

%1= 非登録ユーザのエントリ数の上限

【メッセージ】

Account is locked out: %1 %2min

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_FTP

【意味】

一定回数認証に失敗したため一定時間ロックアウトします。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

%2=ロックアウト時間

第32章　インタフェース設定反映

この章では、インタフェース設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 open error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: %1 (%2) overlaps primary address
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Secondary IP アドレスの Primary IP アドレスとの重複を検出し、Secondary IP アドレスを無効にしました。

【パラメタの意味】

%1= 重複している Seconfary IP アドレス

%2= インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: bridge-group %1 was deactivated
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーにより該当 bridge-group 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=bridge-group 番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: bridge-group not configured, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

bridge-group 設定がないため、該当インタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: channel-group not configured, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

IP(channel-group) に関する設定がないため、該当インタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate channel-group, bridge-group %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

他 bridge-group に設定している channel-group が bridge-group に追加されたため、該当 bridge-group 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=bridge-group 番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate port-channel, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

他インタフェースに設定している port-channel が channel-group に追加されたため、該当インタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate vlan-id, bridge-group %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

他 bridge-group に設定している vlan-id が bridge-group に追加されたため、該当 bridge-group 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=bridge-group 番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: GigaEthernet %1 is not support media
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

media をサポートしていないインターフェースを media の設定で使おうとしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: interworking tunnel error, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

interworking tunnel 設定が不備のため、該当のインタフェース設定を無効にしました。

・対象となる interface tunnel 設定がない

・対象となる interface tunnel の mode が l2tpv3/ether-ip でない

・対象となる interface tunnel の bridge-group が異なる

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid bridge-group %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェースが指定している bridge-group が無効になったため、該当インタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=bridge-group 番号

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid channel-group, bridge-group %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

異なる複数の channel-group が bridge-group に設定されたため、該当 bridge-group 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=bridge-group 番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid destination address, ipinip tunnel-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipinip tunnel-profile に設定した destination address が中継禁止アドレスに該当します。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid trunk-group, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

trunk-channel 設定がないため、該当インタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid vlan-id, bridge-group %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vlan-id 設定が無い、または、異なる複数の vlan-id が bridge-group に設定されました。

【パラメタの意味】

%1=bridge-group 番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: ipv6 address autoconfig error, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 address autoconfig コマンドで指定した、interface-id の IPv6 アドレスの上位 64bits が 0 ではありません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: ipv6 link-local address error, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

該当インタフェースに link-local アドレスとして不正なアドレスが設定されていたため、無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: neither bridge-group nor switchport is configured, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

bridge-group コマンド、switchport passthrough コマンドの設定がなかったため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: no interface port-channel! channel-group %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

port-channel インタフェース設定モードがなかったため、channel-group 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=channel-group

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not ipinip tunnel-profile %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel インタフェースで指定した ipinip tunnel-profile が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not pppoe interface, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel インタフェースに pppoee interface が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not pppoe profile %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel インタフェースで指定した pppoe profile が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not set source address, ipinip tunnel-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipinip tunnel-profile に source address が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not set destination address, ipinip tunnel-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipinip tunnel-profile に destination address が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

%CONFIG: set source address tunnel-profile %1 for map-encap

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

profile-mode map-encap が設定されていて、且つ source address が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

%CONFIG: set destination address tunnel-profile %1 for map-encap

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

profile-mode map-encap が設定されていて、且つ destination address が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

%CONFIG: overlap layer-2 configuration, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

switchport passthrough コマンドと bridge-group/channel-group コマンドが同時に設定してあるため、該当インタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: same interface added, bridge-group %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

同じポートのインタフェースが同じ bridge-group に追加されたため、該当 bridge-group 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=bridge-group 番号

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid switchport passthrough, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

switchport passthrough の指定インタフェースが無いか、指定したインタフェースの switchport passthrough が正しくなかったため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: this port is for transparent mode, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

switchport transparent コマンドで設定されたポートのため、該当サブインタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=サブインタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: this port is trunk-group, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ポートインタフェースが trunk-group に設定されていないため、該当のサブインタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: trunk-group not configured, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

trunk-group 設定がないため、該当のインタフェース設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: wrong source and destination address, ipinip tunnel-profile %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipinip tunnel-profile に設定した source address と destination address の address family が一致していません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

could not allocate memory (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定項目の領域確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定項目名

【メッセージ】

%CONFIG: container-use was deactivated, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

WAN 側のインタフェース (giga2/1,giga3/1) に container-use が設定されたため、該当インタフェースの container-use 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: invalid container-use, bridge-group %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

conainer-use 設定が、同じ vlan-id インタフェースすべてに設定されていないか、あるいは、異なる vlan-id インタフェース間に設定されているため、該当 bridge-group 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1= bridge-group 番号

【メッセージ】

%CONFIG: vlan-id any is not supported for this port, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vlan-id any の設定をサポートしないポートのため、
該当インタフェース設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate vlan-id, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vlan-id が他インタフェースと重複していたため

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate map rule-get tunnel-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

profile-mode map-encap が設定されていて、且つ map rule-get が設定されているプロファイルが複数存在します。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid vlan tagging, bridge-group %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

同一 vlan-id のインタフェースの tagging 設定が同じでないため、

該当 bridge-group 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1 = bridge-group 番号

【メッセージ】

%CONFIG: invalid vlan tagging, GigaEthernet %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vlan-id any インタフェースに tagging 設定があったため、あるいは、GigaEthernet 2/1, 3/1 に tagging transparent 設定があったため、tagging 設定を無効としました

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース番号

【メッセージ】

%CONFIG: invalid vlan tagging, Trunk-channel %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vlan-id any インタフェースに tagging 設定があったため

tagging 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース番号

【メッセージ】

%CONFIG: trunk-group is disabled, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

gigaethernet 2/1, 3/1 インタフェースのため、trunk-group 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: invalid configuration 'fvrf %1' without 'source address', ipinip tunnel-profile %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipinip tunnel-profile で source address 設定がないため、fvrf設定が無効です。tunnel-profile が無効となります。

【パラメタの意味】

%1 = VRF 名

%2 = プロファイル名

【メッセージ】

%CONFIG: invalid configuration 'fvrf %1' without 'destination address', ipinip tunnel-profile %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipinip tunnel-profile で destination address 設定がないため、fvrf設定が無効です。tunnel-profile が無効となります。

【パラメタの意味】

%1 = VRF 名

%2 = プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not find 'ip vrf %1', ipinip tunnel-profile %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ipinip tunnel-profile で指定した fvrf に一致する ip vrf 設定が見つかりません。tunnel-profile が無効となります。

【パラメタの意味】

%1 = VRF 名

%2 = プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid tunnel protection, ipinip tunnel-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel protection で指定した ipsec tunnel が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1 = プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not vxlan profile %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel インタフェースで指定した vxlan profile が設定されていなかったため tunnel 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1 = プロファイル名

%2 = インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: bridge-group not configured, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

bridge-group の設定がなかったため、設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not set vni, vxlan profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vni が設定されていなかったため、vxlan profile 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1 = プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not set source address, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

source address が設定されていなかったため、vxlan profile 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1 = プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: invalid configuration 'ip vrf forwarding', %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SRv6 tunnel に ip vrf forwarding 設定がされていたため、tunnel 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not segment-routing srv6, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnel インタフェースで指定した segment-routing srv6 が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate segment-routing srv6, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnel インタフェースで指定した segment-routing srv6 が他のインタフェースと重複しています。

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: cannot find source address %1,segment-routing srv6
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

segment-routing srv6 で指定していた source address が実アドレスとして論理インタフェースに設定されていません。

【パラメタの意味】

%1 = 送信元アドレス

第33章　インタフェース管理

この章では、インタフェース管理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1: Fail to link down %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースの link down に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= インタフェース名

【メッセージ】

%1: Fail to link up %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースの link up に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= インタフェース名

【メッセージ】

%1: Fail to survey down %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

survey 機能によるインタフェース状態の変更に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

%1: Fail to survey up %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

survey 機能によるインタフェース状態の変更に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

%1: ioctl(%2): %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=要求内容

%3=エラーメッセージ

【メッセージ】

%CONFIG: %1(%2) overlaps with %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPアドレスまたはIPv6アドレスの重複を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=重複しているIPアドレスまたはIPv6アドレス

%2=重複しているインタフェース名

%3=比較元のインタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: ARP packet-hold contradiction, total(%1) < per entry(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置全体のARP滞留パケット数よりもエントリごとのARP滞留パケット数の方が多いです。

【パラメタの意味】

%1=装置全体の最大数

%2=エントリごとの最大数

【メッセージ】

```
%CONFIG: cannot find pppoe interface, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnelインタフェースで指定したpppoe interfaceが設定されていない、またはpppoe enableが設定がされていません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: cannot find source address %1, ipinip tunnel-profile %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

profile で設定していた送信元アドレスが、実アドレスとして論理インタフェースに設定されていなかったため、profile 設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=送信元アドレス

%2=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate ipinip tunnel-profile %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnel インタフェースで指定した ipinip tunnel-profile が他のインタフェースと重複しています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate source/destination address, ipinip tunnel-profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ipinip tunnel-profile で指定した source address および destination address が他のプロファイルの設定と重複しています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

%CONFIG: Invalid %1 icmp source address, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ip icmp 設定、または、ipv6 icmp 設定で指定した IP アドレス、または、IPv6 アドレスの設定がありません。

【パラメタの意味】

%1="ip" または "ipv6"

%2=IP アドレス、または、IPv6 アドレス

【メッセージ】

%CONFIG: Invalid %1 icmp source interface, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ip icmp 設定、または、ipv6 icmp 設定で指定したインタフェースの設定がありません。

【パラメタの意味】

%1="ip" または "ipv6"

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: NDP packet-hold contradiction, total(%1) < per entry(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置全体の NDP 滞留パケット数よりもエントリごとの NDP 滞留パケット数の方が多いです。

【パラメタの意味】

%1=装置全体の最大数

%2=エントリごとの最大数

【メッセージ】

```
%CONFIG: not ipinip tunnel-profile %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnel インタフェースで指定した ipinip tunnel-profile が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: there is no unicast address. %1(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6エニーキャストアドレス設定を有効にできませんでした。

【パラメタの意味】

%1=無効となったIPv6エニーキャストアドレス

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: tunnel mode changed, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

推奨されない設定変更であるtunnel modeの設定変更が行われました。

該当のTunnelインタフェースを一度削除して改めて設定し直してください。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: vlan-id overlaps, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-idの重複を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

BridgeId not assigned, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BridgeID の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

BridgeId not assigned for %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Bridge 識別情報の割り当てに失敗しました。

インタフェースの設定を確認してください。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

cannot no-shutdown because trunk-channel is in operationally shutdown: <%1>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

exec shutdown した Trunk-channel に属する物理ポートのため、exec no-shutdown できません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Conflict refresh event! %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

refresh 処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

Could not allocate memory, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

領域の確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=確保対象名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Error reply CC=%1, %2 statistics

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラー（インタフェース統計情報の要求エラー）が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=インタフェース種別

【メッセージ】

Fail to attach IFID shared memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to bind socket, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル、およびチャネル

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to create %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Fail to create socket, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル、およびチャネル

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to create socket, arp

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

arp 制御用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to create thread parameter, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

スレッド情報の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=情報種別

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to delete IFID ifindex, %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへのインタフェース Index 削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Fail to delete IFID VRF %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへの VRF 情報登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

【メッセージ】

Fail to delete IFID, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリからインタフェースの削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Fail to destroy %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースの削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Fail to detach IFID shared memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリの解放に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to get board information, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ボード情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to get macaddr from shared-memory: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

management port の MAC アドレス取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to get RFID, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

RFID の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Fail to get statistics field, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

統計情報保持領域の確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定名

【メッセージ】

Fail to get Shared Memory: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to listen, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの要求待ちに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル、およびチャネル

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to load the new configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to map Shared Memory: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to open %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to receive message, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル、およびチャネル

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to register IFID ifindex, %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへのインタフェース Index 登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Fail to register IFID lqid, %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへの lqid 登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Fail to register IFID statistics index, %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへのインタフェース統計情報用インデックスの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Fail to register IFID vlan-id, %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへの vlan-id の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Fail to register IFID vrf-id, %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへの VRF インタフェースの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Fail to register IFID VRF %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへの VRF 情報登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Fail to register IFID, %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへのインタフェース登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Fail to send cfgitf message (id:%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェース設定の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=mib ifIndex

【メッセージ】

Fail to send message, %1 (%2): %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル、およびチャネル

%2=エラー箇所

%3=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to send message, server-info : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サーバデーモンの情報送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to send request, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

統計情報取得要求の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 取得内容

【メッセージ】

Fail to set cfgitf event (type:%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェース設定イベントの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 情報種別

【メッセージ】

Fail to set close-on-exec flag, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル、およびチャネル

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Fail to set IFID status (%1), %2 (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリへのステータス情報登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ステータス

%2=インタフェース名

%3=エラーコード

【メッセージ】

Fail to setup connection, %1 (%2): %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コネクション確立に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル、およびチャネル

%2=エラー箇所

%3=エラーメッセージ

【メッセージ】

ifd_smux_connect, open msg send fail: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux の接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

ifd_smux_connect, register msg send fail: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Invalid request, %1 not configured

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェース統計情報のコマンド要求に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

link-local address duplication detected, disable IPv6 (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

リンクローカルアドレスの重複を検知したため、IPv6 通信が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

LoopbackId not assigned, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LoopbackID の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

operationally no-shutdown: <%1>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースを no shutdown しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

operationally shutdown: <%1>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースを shutdown しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

RFID not assigned, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

RFID の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Semaphore Initialization Failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セマフォの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Shared memory Initialization Failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

vrf-id not assigned, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

VRF-ID の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

【メッセージ】

%CONFIG: max port-channel exceeded, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

port-channel インタフェースの設定数の上限を超えています。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

%1: %2 ioctl(%3): %4

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=インタフェース名、インタフェースインデックス

%3=要求内容

%4=エラーメッセージ

【メッセージ】

%1: Did not load configuration file

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

【メッセージ】

%1: Unknown ioctl request type=%2

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不明な ioctl の要求がありました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= 要求内容

【メッセージ】

close connection, %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コネクションを切断しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報（接続先情報）

【メッセージ】

close connection, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コネクションを切断しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報（接続先情報）

%2= 内部情報（エラー情報）

【メッセージ】

close connection, %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コネクションを切断しました。

【パラメタの意味】

%1= スプロトコル、およびチャネル

【メッセージ】

Fail to get service entry, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サービスエントリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=サービス名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

setup connection, %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コネクションを確立しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル、およびチャネル

【メッセージ】

Fail to load the diff configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイル(差分)の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to send %1 message

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=メッセージ内容

【メッセージ】

Fail to recv message, %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=メッセージ内容

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

%CONFIG: max bridge-group exceeded, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

一つの bridge-group に設定できるインタフェースの上限を超えてインタフェースを設定したため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: cannot find %1, ip/ipv6 icmp vrf source

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ip icmp vrf 設定、または、ipv6 icmp vrf 設定で指定した VRF 名の設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

【メッセージ】

%CONFIG: Invalid %1 icmp vrf %2 source interface, %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ip icmp vrf 設定、または、ipv6 icmp vrf 設定で指定したインタフェースの設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=ip または ipv6

%2=VRF 名

%3=インタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: Invalid %1 icmp vrf %2 source address, %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ip icmp vrf 設定、または、ipv6 icmp vrf 設定で指定した IP/IPv6 address の設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=ip または ipv6

%2=VRF 名

%3=IP address または IPv6 address

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate tag mapping %1 ctag %2, tag-map %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tag-map 内で ID が重複するエントリが設定されました。

【パラメタの意味】

%1=tunnel inner vlan-id

%2=ctag vlan-id

%3=map 名

【メッセージ】

```
%CONFIG:  max tag-map entry exceeded
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tag-map のエントリ数が上限以上に設定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Spec VRF reached limit. (%1 entries)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

VRF 設定数が装置上限に達しました。

【パラメタの意味】

%1=VRF 登録数

【メッセージ】

%CONFIG: not vxlan profile %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnel インタフェースで指定した profile が設定されていなかったため tunnel 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

%CONFIG: duplicate vxlan profile %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnel インタフェースで指定した profile が他のインタフェースと重複していたため tunnel 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate bridge-group %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnel インタフェースで指定した bridge-group が他の tunnel と重複していたため tunnel 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1=bridge-group 番号

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: vni overlaps, vxlan profile %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

profile で設定した vni が他の profile と重複していたため profile 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: cannot find source-address %1, vxlan profile %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

profile で設定していた送信元アドレスが実アドレスとして論理インターフェイスに設定されていなかったため profile 設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1= 送信元アドレス

%2= プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not vxlan group %1, vxlan profile %2
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

profile で指定した group が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1= グループ名

%2= プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: not l2protocol-tunnel-map %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tunnel インタフェースで指定した l2protocol-tunnel-map が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1= マップ名

%2= インタフェース名

【メッセージ】

```
%CONFIG: max destination address exceeded, vxlan group %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vxlan group に登録できる destination address の最大数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=vxlan group

第34章　インタフェース制御コマンド

この章では、インタフェース制御コマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 command busy: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

すでに複数実行中のため、コマンドが実行できませんでした。

【パラメタの意味】

%1="shutdown"、または"no-shutdown"

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
%1 interface does not exist: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定したインタフェースが存在しません。

【パラメタの意味】

%1="shutdown"、または"no-shutdown"

%2=インタフェース名

【メッセージ】

```
connect error : %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信の connect に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー内容

【メッセージ】

Fail to receive message: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信のメッセージ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー内容

【メッセージ】

Fail to send message: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信のメッセージ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー内容

【メッセージ】

socket error : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー内容

第35章　IPsec、L2TP/IPsec、L2TPv3設定

この章では、IPsec、L2TP/IPsec、L2TPv3設定に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 local pool %2 is invalid R: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーでアドレスプールが無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=ip または ipv6

%2= 無効となったアドレスプール名

%3= 設定エラーとなった理由（以下参照）

address is duplicated

同一プール名でのレンジの重複があった場合

address range is invalid

アドレスレンジが不正（開始アドレス＞最終アドレスなど）な場合

address range exceeds max range

1 つのアドレスレンジのアドレス数が 256*256*256 を超える場合

address family is mixed

同一プール名のレンジで IPv4 と IPv6 のレンジが混在する場合

ipv6 link-local address exists

レンジに IPv6 の link-local address が存在する場合

address range exceeds max total range

払い出しアドレス数が装置全体で 4*256*256*256 を超える場合

【メッセージ】

aaa group server radius %1 is invalid R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで認証グループが無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった認証グループ名

%2= 設定エラーとなった理由（以下参照）

Invalid vrfname.

存在しないVRFを指定した場合

link-local cannot be used as server-private.

IPv6リンクローカルアドレスを指定した場合

The server-private ip type is not matched with primary.

IPv4/IPv6アドレスが両方指定されている場合

link-local cannot be used as source-address.

IPv6リンクローカルアドレスを指定した場合

The source-address ip type is not matched.

ソースアドレスとサーバアドレスのバージョンが一致しない場合

server-private key does not exist.

server-private設定にkeyの指定がない場合

【メッセージ】

```
crypto ip name-server %1 is invalid R: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーでDNSサーバが無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=無効となったDNSサーバのIPアドレス

%2=設定エラーとなった理由（以下参照）

link-local cannot be used as dns server

ipv6 link-local address（先頭が0xfe80）が指定されている場合

dns server reached the maximum

crypto ip name-serverが4つ以上設定されている場合

【メッセージ】

```
crypto isakmp tunnel-route vrf %1 ip is invalid M: global R: Invalid vrf name
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

存在しないVRF名を指定し、crypto isakmp tunnel-route vrf ip設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=無効となったVRF名

【メッセージ】

```
crypto map %1 is invalid M: %2 R: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーでcrypto mapが無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=無効となったcrypto map名

%2=設定エラーとなったモード名

%3=設定エラーとなった理由（以下参照）

No multiple selectors allowed in IKEv1

IKEv1でcrypto ipsec selectorに複数セレクタを設定した場合

Mixed IP address families are not supported

crypto ipsec selectorに設定されたsrcとdstのIPバージョンが統一されていない場合

Invalid match address name

match addressで指定されたcrypto ipsec selectorが見つからなかった場合

match address not set

match addressの設定が必須である場合にmatch addressが設定されていなかった場合

src or dst does not exist

srcまたはdstの設定数が0個であった場合

Pre-shared key exist

RSA認証方式の設定にPre-shared keyの設定が混在している場合

ESP NULL-NULL is forbidden by RFC 4301.

transformにesp-nullとesp-hash-noneの二つが設定された場合

client authentication type mismatch

拡張認証方法の指定が不正の場合

set ipsec-tunnel index is duplicated

IPsec MIB用のindex値が重複している場合

Mode doesn't exist

指定したモードの設定がない場合

aes-xcbc cannot be used in IKEv1.

IKEv1 で ISAKMP-SA のハッシュアルゴリズムに aes-xcbc を指定した場合

tunnel mode ipsec map is duplicated

tunnel mode ipsec map 指定が重複している場合

match address is duplicated

match address 指定が重複している場合

match address is not specified

match address 指定がない場合

ikev2 must set match address

IKEv2 で match address 指定がない場合

Invalid fvrf name

存在しない VRF を指定した場合

Invalid vrf-icmp name

存在しない VRF を指定した場合

Invalid vrf name

存在しない VRF を指定した場合

Invalid keysize

AES 鍵長指定に間違いがある場合

Invalid ipsec-policy

指定された ipsec policy が存在しない場合

Invalid isakmp-policy

指定された isakmp policy が存在しない場合

accounting list is not configured

指定されたアカウント方式が存在しない場合

authorization list is not configured

指定された許可方式が存在しない場合

Invalid keyring

指定されたキーリングが存在しない場合

Pre-shared key dose not exist

Pre-shared key が定義されていない場合

peer/local address version mismatch

宛先／送信元アドレスバージョン不一致の場合

No isakmp-profile

isakmp profile が指定されていない場合

Invalid isakmp-profile

指定された isakmp profile が存在しない場合

Invalid client authentication list

指定された拡張認証方式が存在しない場合

local/remote-address-icmp version mismatch

icmp 宛先／送信元アドレスバージョン不一致の場合

Post fragment cannot be used with DF=1

DFbit 有効で Post fragment が指定された場合

CP Set/Ack is not supported

IKEv2 の設定で client configuration address initiate [client-mode] が設定された場合

Mode-cfg/CP Server can't use Xauth/EAP-client

client configuration address {initiate|respond} の設定があり、かつ、client authentication my-name（拡張認証 client 側の設定）がある場合

Mode-cfg/CP Client can't use Xauth/EAP-server

client configuration address {initiate|respond} [client-mode] の設定があり、かつ、client authentication list（拡張認証 server 側の設定）がある場合

Mode-cfg/CP Server/Client is mixed

client configuration address {initiate|respond} [client-mode] の設定があり、かつ、isakmp authorization list がある場合

Mode-cfg/CP Client must set peer

client configuration address {initiate|respond} [client-mode] の設定があり、かつ、set peer がない場合

configuration group <ISAKMP マルチポイント SA ポリシー名> is not configured

指定した ISAKMP マルチポイント SA ポリシー名の設定が存在しない場合

pool <pool 名> is not configured

指定したプール名の設定が存在しない場合

IPv6 pool is not supported

IKEv2 の設定で IPv6 のプールを指定している場合

always-up must be with set peer

always-up が設定されていて、set peer 設定がない場合、データコネクト機能を利用している場合

always-up must be without set negotiation mode responder-only

always-up が設定されていて、set negotiation mode responder-only が設定されている場合

Link-local peer configured

set peer に IPv6 の link-local address が指定されている場合

ESN must be without hash-none

esn 設定が有効で、認証アルゴリズムとして単独で esp-hash-none が指定されている場合

src or dst must not be link-local address

src または dst に IPv6 の link-local address が指定されている場合

accounting group <認証グループ名> is not configured

指定した認証グループ名の設定が存在しない場合

bridge-group cannot be used in ipsec

bridge-group の設定がある場合

switchport cannot be used in ipsec

switchport の設定がある場合

set peer domain name is too long

ピアドメイン名と crypto ip domain-name で指定されるドメイン名の合計文字数が 254 文字を超える場合

mode transport is not supported for IKEv2

mode transport が設定されていて、且つ ike-version で 2 が設定されている場合

mode transport is not supported for static crypto map

mode transport が設定されていて、且つ Statis SPD が設定されている場合

mode transport is not supported for access-list

mode transport が設定されていて、且つ match address が設定されている場合

mode transport is not supported for client configuration address

mode transport が設定されていて、且つ client configuration address(アドレス払い出し機能) が設定されている場合

vrf must be the same as fvrf in transport mode

mode transport が設定されていて、且つ fvrf の設定と vrf の設定が合っていない

mode transport must be set ip fragment post

mode transport が設定されていて、且つ set ip fragment post が設定されていない場合

mode transport is not supported for ESN

mode transport が設定されていて、且つ ESN が設定されている場合

eap-identity is only supported for tls, mschapv2, and peap-mschapv2

client authentication type eap-tls/eap-mschapv2/peap-mschapv2 以外が設定されている場合、または拡張認証が設定されていない場合

Xauth/Mode-cfg skip option must set both

client authentication list 設定と client configuration address 設定とで skip オプションの有無が異なる場合

tunnel vrf name mismatch

crypto map で指定された vrf 名と、tunnel interface で指定された vrf 名が異なる場合

Failed to decrypt local-key

ローカルキーの復号化に失敗した場合

Failed to decrypt client authentication password

クライアント認証パスワードの復号化に失敗した場合

udp-encapsulation-force is not supported for ikev1

IKEv1 において udp-encapsulation-force を設定した場合

local-address must not be link-local address

local-address に IPv6 の link-local address が指定されている場合

local-address vrrp must be set with track

local-address に仮想アドレス指定を > しているが、track 設定が無い場合

dont-route cannot be combined with set nexthop

dont-route と set nexthop を併用している場合

tunnel mode is invalid for tunnel-route

tunnel-route 機能を利用する際、next interface に指定された tunne interface の tunnel mode に pppoe/modem/ipinip 以外が設定されている場合

interface is invalid for tunnel-route

tunnel-route 機能を利用する際、interface tunnel に指定された interface が存在しなかった場合

different form interface vrf

tunnel-route 機能を利用する際、interface tunnel に指定された interface の vrf と fvrf が一致しなかった場合

tunnel-route of dhcp interface is not supported for vrf

tunnel-route 機能を利用する際、interface dhcp と fvrf が設定されている場合

tunnel-route is not supported for ikev2

tunnel-route 機能を利用する際、IKEv2 が設定されている場合

Mixed protocol numbers are not supported

tcrypto ipsec selector に設定された src と dst のプロトコル番号が統一されていない場合

aes-gcm and other alg must not be with set peer

esp-aes-gcm と他のアルゴリズムを 1 つ以上指定し、且つ参照する ISAKMP プロファイル設定モードに set peer を指定した場合

eap-only is not supported for pre-shared key

ISAKMP ポリシー設定モードでデジタル署名方式 (authentication rsa-sig/signature) が設定されていない場合

eap-only is only supported for mutual authentication

相互認証を行う拡張認証 (client authentication type eap-tls/eap-aka/eap-sim) 以外が設定されている場合、または拡張認証が設定されていない場合

aes-gcm cannot be used in IKEv1.

ike-version 1 且つ encryption に aes-gcm を設定した場合

【メッセージ】

ether-ip tunnel-profile %1 is invalid M: interface tunnel R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

interface tunnel モードのエラーで ether-ip tunnel-profile が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ether-ip tunnel-profile 名

%2= 設定エラーとなった理由

Mode doesn't exist

interface tunnel から tunnel mode ether-ip tunnel-profile 設定による指定がない場合

tunnel mode ether-ip tunnel-profile is duplicated

tunnel mode ether-ip tunnel-profile 指定が重複している場合

neither bridge-group nor switchport is configured

bridge-group と switchport がどちらも設定されていない場合

both bridge-group and switchport is configured

bridge-group と switchport がどちらも設定されている場合

Passthrough interface does not exist

switchport passthrough で指定したインタフェース名として存在しないインタフェースを指定した場合

Specification of passthrough tunnel cannot be used for tunnel except L2TPv3/EtherIP

switchport passthrough のインタフェース名として tunnel を指定する場合、指定先 tunnel の種別が L2TPv3/EtherIP ではない場合

link-local cannot be used as source address

tunnel source に IPv6 リンクローカルアドレスを指定した場合

link-local cannot be used as destination address

tunnel destination に IPv6 リンクローカルアドレスを指定した場合

tunnel address version mismatch

tunnel source と IP アドレスバージョン不一致の場合

Invalid tunnel protection "Invalid tunnel interface"

tunnel protection 設定がされた ether-ip tunnel-profile が紐付く interface tunnel がない場合

【メッセージ】

ip nat is invalid M: interface tunnel %1 R: this tunnel must specify map

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip nat の設定を、crypto map を指定していない IPsec の tunnel インタフェースで行っています。

ip nat 設定は無効になります。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース番号

【メッセージ】

l2tpv3 pseudowire %1 is invalid M: interface tunnel R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

l2tpv3 pseudowire モードのエラーで l2tpv3 pseudowire が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった l2tpv3 pseudowire 名

%2= 設定エラーとなった理由（以下参照）

Mode doesn't exist

interface tunnel から tunnel mode l2tpv3 pseudowire 設定による指定がない場合

tunnel mode l2tpv3 pseudowire is duplicated

tunnel mode l2tpv3 pseudowire 指定が重複している場合

neither bridge-group nor switchport is configured

bridge-group と switchport がどちらも設定されていない場合

both bridge-group and switchport is configured

bridge-group と switchport がどちらも設定されている場合

Passthrough interface does not exist

switchport passthrough で指定したインタフェース名として存在しないインタフェースを指定した場合

Specification of passthrough tunnel cannot be used for tunnel except L2TPv3/EtherIP

switchport passthrough のインタフェース名として tunnel を指定する場合、指定先 tunnel の種別が L2TPv3/EtherIP ではない場合

【メッセージ】

```
l2tpv3 pseudowire %1 is invalid M: l2tpv3 pseudowire R: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

l2tpv3 pseudowire モードのエラーで l2tpv3 pseudowire が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった l2tpv3 pseudowire 名

%2= 設定エラーとなった理由（以下参照）

set profile is not configured

set profile が設定されていない場合

set profile <プロファイル名> is not exist

set profile の参照先（プロファイル名）が設定されていない場合

remote-end-id is not configured

remote-end-id が設定されていない場合

【メッセージ】

```
l2tpv3 pseudowire %1 is invalid M: l2tpv3 tunnel-profile %2 R: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

l2tpv3 tunnel-profile モードのエラーで l2tpv3 pseudowire が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった l2tpv3 pseudowire 名

%2= 設定エラーとなった l2tpv3 tunnel-profile モード名

%3= 設定エラーとなった理由（以下参照）

link-local cannot be used as source address

tunnel source に IPv6 リンクローカルアドレスを指定した場合

link-local cannot be used as destination address

tunnel destination に IPv6 リンクローカルアドレスを指定した場合

tunnel address version mismatch

tunnel source と IP アドレスバージョン不一致の場合

hostname local is not configured

hostname local が設定されていない場合

neither router-id local nor tunnel source is configured

router-id local と tunnel source が両方設定されていない場合

IPv6 transport requires router-id local setting

router-id local が設定されていなくて、かつ、tunnel source に IPv6 を指定した場合

Failed to decrypt digest password

パスワードの復号化に失敗した場合

Invalid fvrf name

存在しない VRF を指定した場合

【メッセージ】

```
l2tpv3 tunnel-profile %1 is invalid M: interface tunnel R: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

interface tunnel モードのエラーで l2tpv3 tunnel-profile が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった l2tpv3 tunnel-profile 名

%2= 設定エラーとなった理由

Invalid tunnel protection "Invalid VPN selector"

tunnel protection で指定した crypto map 名を指定した interface tunnel が見つからなかった、または指定した interface tunnel が見つからなかった場合

Invalid tunnel protection "map belongs to more than one tunnel"

tunnel protection で指定した crypto map が複数の tunnel interface で設定されていた場合

【メッセージ】

```
l2tpv3 tunnel-profile %1 is invalid M: l2tpv3 pseudowire R: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

l2tpv3 pseudowire モードのエラーで l2tpv3 tunnel-profile が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった l2tpv3 tunnel-profile 名

%2= 設定エラーとなった理由

Invalid tunnel protection "always-up cannot be used in protection map"

tunnel protection で crypto map を指定した l2tpv3 tunnel-profile と紐付く l2tpv3 pseudowire 設定モードで always-up 設定がされていた場合

【メッセージ】

```
pre-shared key %1 is invalid M: crypto keyring %2 R: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

キーリングの Pre-shared key 設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった remote ID

%2= キーリング名

%3= 設定エラーとなった理由

Failed to decrypt pre-shared key

Pre-shared key の復号化に失敗した場合

【メッセージ】

```
username %1 password is invalid M: aaa local group %2 R: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

認証グループのパスワード設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=無効となったユーザ名

%2=グループ名

%3=設定エラーとなった理由

Failed to decrypt password

パスワードの復号化に失敗した場合

【メッセージ】

```
startup-import fail file: %1 R: %2 %3 %4 %5
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

起動時の証明書・鍵ペアインポート処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インポートに失敗したファイル名

%2=インポートに失敗した理由（以下参照）

Certificate already exists

ユーザ証明書の内容が重複していた場合

CA certificate already exists

CA 証明書の内容が重複していた場合

Cert-name already exists

ユーザ証明書の名前が重複していた場合

CA-name already exists

CA 証明書の名前が重複していた場合

Key-label already exists

鍵ペアの名前が重複していた場合

Can't import, Max files.

証明書・鍵ペアの登録上限数を超えた場合

File not found

指定したファイルが見つからなかった場合

File extract failed

インポートファイルの展開に失敗した場合

Could not allocate memory

メモリ確保に失敗した場合

Invalid file

不正な証明書・鍵ペアが含まれていた場合

Failed to read startup-import settings

インポート設定の読み込みに失敗した場合

Internal error

内部エラーによりインポートが失敗した場合

Input password error

不正なパスワードが入力された場合

%3=インポートに失敗した証明書・鍵ペアの種類

%4=インポートに失敗した証明書・鍵ペアの名前

%5=CA 証明書のインデックス番号

【メッセージ】

server-private %1 is invalid M: aaa group server radius %2 R: servers reached the maximum.

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

RADIUS サーバの設定が 17 以上あります。

【パラメタの意味】

%1=無効となった RADIUS サーバのアドレス

%2=無効となった RADIUS サーバを設定した認証グループ名

【メッセージ】

startup-import all files already exist

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

起動時にインポートする証明書・鍵ペアがすでに装置内に存在しています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

startup-import success file: %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

起起動時の証明書・鍵ペアインポート処理に成功しました。

【パラメタの意味】

%01=インポートに成功したファイル名

【メッセージ】

l2tpv2 tunnel-profile %1 is invalid M: %2 R: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

l2tpv2 tunnel-profileモードのエラーでl2tpv2 tunnel-profileが無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=無効となったl2tpv2 tunnel-profile名

%2=設定エラーとなったモード名

%3=設定エラーとなった理由

Invalid tunnel protection

VPNセレクタの参照先が無効

Failed to decrypt l2tpv2-tunnel password

パスワードの復号化に失敗した

Invalid vrf name

PPP テンプレート設定モードの vrf 設定無効の場合

【メッセージ】

crypto isakmp tunnel-route ipv6 interface %1 %2 is invalid M: global R:tunnel-route of dhcp/ra interface is already taken

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

dhcp と ra で同一インタフェース名を指定し、crypto isakmp tunnel-route ipv6 dhcp/ra 設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=dhcp または ra

%2=インタフェース名

第36章　プロセス監視ドライバ

この章では、プロセス監視ドライバに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

kuwdt: Daemon is gone (timeout=%1)(name=%2)

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視しているデーモンに異常がありました。

【パラメタの意味】

%1=タイムアウト時間

%2=デーモンの名前

【メッセージ】

kuwdt: Daemon is gone (timeout=%1)(pid=%2)

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視しているデーモンに異常がありました。

【パラメタの意味】

%1=タイムアウト時間

%2=デーモンの PID

【メッセージ】

kuwdt: No listener processes are registered - Panic

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視しているデーモンに異常がありました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

kuwdt: The listener process is disabled - Panic

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視しているデーモンに異常がありました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

kuwdt: The listener process is gone (pid=%1) - Panic

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視しているデーモンに異常がありました。

【パラメタの意味】

%1=デーモンの PID

【メッセージ】

kuwdt: Unable to start a thread

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

kuwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
kuwdt: No more room to register: name=%1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視するデーモンの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモンの名前

【メッセージ】

```
kuwdt: No more room to register: pid=%1 (name=%2)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視するデーモンの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモンの PID

%2=デーモンの名前

【メッセージ】

```
kuwdt: No more room to register: pid=%1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視するデーモンの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモンの PID

【メッセージ】

```
kuwdt: Not appropriate: pid=%1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視するデーモンの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモンの PID

【メッセージ】

```
kuwdt: Not found: name=%1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視するデーモンの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモンの名前

【メッセージ】

kuwdt: Not found: pid=%1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視するデーモンの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモンの PID

【メッセージ】

kuwdt: Sending signal %1 to process %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

監視しているデーモンに異常がありました。

【パラメタの意味】

%1=シグナル番号

%2=デーモンの PID

第 37 章　Link Aggregation

この章では、Link Aggregation に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%PSTAT: Port status on Interface %1 is down(reason:%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ポートステータスが DOWN に遷移しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=理由

physical link is down

物理 I/F がリンクダウンした場合

shutting down

物理ポートまたは集約している trunk-channel に shutdown が設定されている場合

【メッセージ】

%PSTAT: Port status on Interface %1 is up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ポートステータスが up に遷移しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

第38章　IP access-listライブラリ

この章では、IP access-listライブラリに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

fail to create semaphore

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to get semaphore

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to lock semaphore

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォのロックに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to unlock

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォのアンロックに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第39章　フォワーディングプレーン IKE機能

この章では、フォワーディングプレーンIKE機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Command length error(command-%1,len-%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

CP から要求されたコマンドがレングス不正のためエラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1= コマンド名

%2= レングス

【メッセージ】

Command number error(command-%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

CP から要求されたコマンド番号不正のためエラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1= コマンド名

%2= レングス

【メッセージ】

Device ioctl error(name=/dev/sectldev, errno=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバイス ioctl エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=errno

【メッセージ】

Device open error(name=/dev/sectldev, errno=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバイスオープンエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=errno

【メッセージ】

L2TP TNL_ID range error(command-%1, TNL_ID=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

CP から要求されたコマンドの TNL_ID が範囲外でした。

【パラメタの意味】

%1= コマンド名

%2= トンネル ID

【メッセージ】

Memory alloc error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリオブジェクトの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Send queue malloc error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TIPC send キューエントリのメモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TNL_ID range error(command-%1, TNL_ID=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

CP から要求されたコマンドの TNL_ID が範囲外でした。

【パラメタの意味】

%1= コマンド名

%2= トンネル ID

【メッセージ】

The maximum number of queues over (%1).

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TIPC send キューエントリをオーバーしました。

【パラメタの意味】

%1= キューエントリ数

【メッセージ】

NP tree entry reinstall finish

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NP 経路エントリの再登録が終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

NP tree entry reinstall start

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ahp が Warmboot モードで再起動し、NP 経路エントリの再登録を開始しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The transmission of the queue ended.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TIPC socket 送信バッファが利用可能状態となり、キューイングされた send メッセージの送信が完了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Transmission buffer full. It saves it in the queue.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC socket 送信バッファが利用不可状態のため、send メッセージをキューに退避しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Tipc recv error(errno=%1)

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットでエラーを受信しました。

【パラメタの意味】

%1 =errno

【メッセージ】

Tipc send error(ret=%1,errno=%2)

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットに対する send 要求でエラーを受信しました。

【パラメタの意味】

%1 =send リターンコード

%2 =errno

【メッセージ】

Tipc connected(%1)

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットが切断後、再度接続しました。

【パラメタの意味】

%1 =connect 完了時のプログラムカウンタ (reconnect 要因)

【メッセージ】

Transmission buffer full. It saves it in the queue.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TIPC socket 送信バッファが利用不可状態のため、send メッセージをキューに退避しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The transmission of the queue ended.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC socket 送信バッファが利用可能状態となり、キューイングされた send メッセージの送信が完了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The maximum number of queues over (%1).

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC send キューエントリをオーバーしました。

【パラメタの意味】

%1 = キューエントリ数

【メッセージ】

Memory alloc error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリーオブジェクトの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Send queue malloc error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC send キューエントリのメモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Command length error(command-%1,len-%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

CP から要求されたコマンドがレングス不正のため、エラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1 = コマンド

%2 = レングス

【メッセージ】

Command number error(command-%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

CP から要求されたコマンド番号不正のため、エラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1 = コマンド

【メッセージ】

Device open error(name=/dev/sectldev, errno=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

デバイスオープンエラーしました。

【パラメタの意味】

%1 =errno

【メッセージ】

Device ioctl error(name=/dev/sectldev, errno=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

デバイス ioctl エラーしました。

【パラメタの意味】

%1 =errno

【メッセージ】

TNL_ID range error(command-%1, TNL_ID=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

CP から要求されたコマンドの TNL_ID が範囲外のため、エラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1 = コマンド

%2= レングス

【メッセージ】

NP tree entry reinstall start

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ahp が Warmboot モードで再起動したため、NP 経路エントリの再登録を開始しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

NP tree entry reinstall finish

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NP 経路エントリの再登録が終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

L2TP TNL_ID range error(command-%1, TNL_ID=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

CP から要求されたコマンドの TNL_ID が範囲外のため、エラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1 = コマンド

%2= レングス

第40章　インタフェースMIBのSNMPトラップ送信

この章では、インタフェースMIBのSNMPトラップ送信に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%%LINEPROTO-UPDOWN: Line protocol ipv6 on Interface %1, changed state to down

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F の IPv6 状態が UP から DOWN へ変化しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

%%LINEPROTO-UPDOWN: Line protocol ipv6 on Interface %1, changed state to up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F の IPv6 状態が DOWN から UP へ変化しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

%%LINEPROTO-UPDOWN: Line protocol on Interface %1, changed state to down

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 状態が UP から DOWN へ変化しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

%%LINEPROTO-UPDOWN: Line protocol on Interface %1, changed state to up

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 状態が DOWN から UP へ変化しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Attached Shared Memory failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bd_spec_chassis error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

筐体種別の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bind error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

can't get ifindex if_name=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 情報テーブルの初期化時に、情報取得するインタフェース名から ifindex への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

can't get ifindex ifname=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 状態変化時に通知されるインタフェース名から ifindex への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

cannot make if event file

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

linktrapd が emd に通知する interface event の収集に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

event send error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

linktrapd から emd に対する event 発生通知が送信エラーしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Error connect

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの connect に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fcntl O_NONBLOCK error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

fcntl() に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

if_table_init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 情報の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

if_table_init malloc error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 情報テーブルの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

if_table_init sysctl error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 情報テーブルの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

if_updown_check function read error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 状態変化時に通知される情報の読み出しに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ifd socket open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

interface freeque empty error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

I/F 情報として管理可能なメモリ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

open socket error socket%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ソケット

【メッセージ】

send:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー原因

【メッセージ】

smux_connect error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

smux の接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

socket open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

smux のオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

trap freeque empty error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unexpected interface type : %1 = %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定された interface が予期しないものであったため、エラーとなりました。

【パラメタの意味】LOG_USER

%1=インタフェース名

%2=インタフェースタイプ

【メッセージ】

Unknown interface type(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Link-Trap 対象外とならない不明なインタフェースからの状態変化通知を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=受信したインタフェース種別

第41章　OS(kernel)

この章では、OS(kernel) に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

USDPAA process leaking %1 %2

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

装置を再起動しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

CPLD access error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

CPLD アクセスに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

FAT-fs (%1): Volume was not properly unmounted. Some data may be corrupt. Please run fsck.

【プライオリティ】

LOG_WARN

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

アンマウントしていない USB メモリを装着しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
NETDEV WATCHDOG: %1 (%2): transmit queue 0 timed out
------------[ cut here ]------------
WARNING: CPU: 0 PID: 0 at /usr/src/kernel/net/sched/sch_generic.c:327
dev_watchdog+0x2d0/0x2d8
Modules linked in: crc32_ce crct10dif_ce serdes(O) rte_kni(O) phy(O) kuwdt(O) hfddev(O)
GobiSerial(O) GobiNet(O) spidev tmp102 adt7475 hwmon_vid adm1192 rtc_rx8803 pld(O)
CPU: 0 PID: 0 Comm: swapper/0 Tainted: G          O    4.14.47 #1
Hardware name: LS1043A RDB Board (DT)
task: ffff000008c70440 task.stack: ffff000008c60000
PC is at dev_watchdog+0x2d0/0x2d8
LR is at dev_watchdog+0x2d0/0x2d8
pc : [<ffff00000880a830>] lr : [<ffff00000880a830>] pstate: 00000145
sp : ffff000008003d90
x29: ffff000008003d90 x28: 0000000000000080
x27: ffff000008c650c0 x26: 00000000ffffffff
x25: 0000000000000000 x24: 0000000000000140
x23: ffff000008c66000 x22: ffff80087732545c
x21: 0000000000000000 x20: ffff800877325000
x19: ffff800873455c00 x18: 0000000000000010
x17: 0000000000f4e900 x16: 00000000000001d2
x15: ffffffffffffffff x14: ffff000088d3211f
x13: ffff000008d3212d x12: ffff000008c68858
x11: ffff0000084b3398 x10: ffff000008003a80
x9 : 0000000000000016 x8 : 756f2064656d6974
x7 : 2030206575657571 x6 : 000000000000027c
x5 : 0000000000000000 x4 : 0000000000000000
x3 : 0000000000000000 x2 : ffff80087fb79280
x1 : ffff000008c70440 x0 : 000000000000003d
Call trace:
Exception stack(0xffff000008003c50 to 0xffff000008003d90)
3c40:                                 000000000000003d ffff000008c70440
3c60: ffff80087fb79280 0000000000000000 0000000000000000 0000000000000000
3c80: 000000000000027c 2030206575657571 756f2064656d6974 0000000000000016
```

```
3ca0: ffff000008003a80 ffff0000084b3398 ffff000008c68858 ffff000008d3212d
3cc0: ffff000088d3211f ffffffffffffffff 00000000000001d2 0000000000f4e900
3ce0: 0000000000000010 ffff800873455c00 ffff800877325000 0000000000000000
3d00: ffff80087732545c ffff000008c66000 0000000000000140 0000000000000000
3d20: 00000000ffffffff ffff000008c650c0 0000000000000080 ffff000008003d90
3d40: ffff00000880a830 ffff000008003d90 ffff00000880a830 0000000000000145
3d60: ffff0000009aae98 0000000000000000 0000ffffffffffff 00000000000000c0
3d80: ffff000008003d90 ffff00000880a830
[<ffff00000880a830>] dev_watchdog+0x2d0/0x2d8
[<ffff00000810a204>] call_timer_fn.isra.5+0x24/0x80
[<ffff00000810a304>] expire_timers+0xa4/0xb0
[<ffff00000810a3c8>] run_timer_softirq+0xb8/0x188
[<ffff000008081214>] __do_softirq+0x12c/0x228
[<ffff0000080adf58>] irq_exit+0xf0/0x160
[<ffff0000080f2ec8>] __handle_domain_irq+0x60/0xb8
[<ffff000008080f18>] gic_handle_irq+0x58/0xa8
Exception stack(0xffff000008c63d40 to 0xffff000008c63e80)
3d40: ffff80087fb7d880 000000000000fa3b 0000000000000002 0000800876f24000
3d60: 0000000000000214 0000000000000001 0000000000000286 ffff80087fb7d8f0
3d80: ffff000008c70dd0 ffff000008c63eb0 0000000000000930 0000000000000000
3da0: 0000000000000001 ffff80087fb7d8f0 0000000000000000 000000000000000a
3dc0: ffff0000081ffc20 0000000000f4e900 0000ffffb1e83247 ffff80087fb7d880
3de0: 0000000000000000 ffff800876c30000 0000000000000001 ffff000008c70440
3e00: ffff00000892c8dc ffff000008c709a0 0000000000000000 00000000fbd0bf48
3e20: 0000000080bf0018 ffff000008c63e80 ffff0000080ce0ac ffff000008c63e80
3e40: ffff0000089310f8 0000000060000145 ffff80087fb7d880 ffff000008c70440
3e60: ffffffffffffffff ffff000008948658 ffff000008c63e80 ffff0000089310f8
[<ffff000008082930>] el1_irq+0xb0/0x124
[<ffff0000089310f8>] _raw_spin_unlock_irq+0x18/0x48
[<ffff0000080ce0ac>] finish_task_switch+0x6c/0x200
[<ffff00000892c8dc>] __schedule+0x19c/0x5b0
[<ffff00000892d23c>] schedule_idle+0x1c/0x38
[<ffff0000080e71dc>] do_idle+0xb4/0x118
[<ffff0000080e73c8>] cpu_startup_entry+0x20/0x28
[<ffff00000892ba88>] rest_init+0xd0/0xe0
[<ffff000008bf0b70>] start_kernel+0x38c/0x3a0
---[ end trace 1775dbb184b53637 ]---
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

LTE モジュール、または、USB-Ethernet デバイスからの応答がありません。

電波状態が悪い場合に発生することがあります。電波状態を改善し、装置はそのままご使用ください。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報 (デバイス名)

%2= 内部情報 (ドライバ名)

【メッセージ】

```
%1 %2 %3: renamed from %4
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部デバイス名が変更されました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報 (ドライバ名)

%2= 内部情報 (ポート番号)

%3= 内部情報 (変更後デバイス名)

%4= 内部情報 (変更前デバイス名 9\)

【メッセージ】

```
%1: kevent %2 may have been dropped
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部インタフェースが up/down しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=内部情報

【メッセージ】

```
%1: port %2(%3) entered %4 state
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部ブリッジインターフェースの状態が変わりました。

【パラメタの意味】

%1=ブリッジ名

%2=ポート番号

%3=インタフェース名

%4=遷移した状態

【メッセージ】

```
Booting Linux on physical CPU 0x0
Linux version 4.14.47 (oe-user@oe-host) (gcc version 7.3.0 (GCC)) #1 SMP PREEMPT Wed Apr 24 12:36:31 UTC 2019
Boot CPU: AArch64 Processor [410fd034]
Machine model: LS1043A RDB Board
OF: reserved mem: initialized node qman-fqd, compatible id fsl,qman-fqd
OF: reserved mem: initialized node qman-pfdr, compatible id fsl,qman-pfdr
OF: reserved mem: initialized node usdpaa_mem, compatible id fsl,usdpaa-mem
OF: reserved mem: initialized node bman-fbpr, compatible id fsl,bman-fbpr
cma: Reserved 16 MiB at 0x00000000fac00000
NUMA: No NUMA configuration found
NUMA: Faking a node at [mem 0x0000000000000000-0x00000008ffbfffff]
NUMA: NODE_DATA [mem 0x8ffbccb80-0x8ffbce33f]
Zone ranges:
  DMA      [mem 0x0000000080000000-0x00000000ffffffff]
  Normal   [mem 0x0000000100000000-0x00000008ffbfffff]
```

```
Movable zone start for each node
Early memory node ranges
  node   0: [mem 0x0000000080000000-0x00000000fbdfffff]
  node   0: [mem 0x0000000880000000-0x00000008fbffffff]
  node   0: [mem 0x00000008ff000000-0x00000008ffbfffff]
Initmem setup node 0 [mem 0x0000000080000000-0x00000008ffbfffff]
On node 0 totalpages: 1018368
  DMA zone: 8192 pages used for memmap
  DMA zone: 0 pages reserved
  DMA zone: 507392 pages, LIFO batch:31
  Normal zone: 7984 pages used for memmap
  Normal zone: 510976 pages, LIFO batch:31
psci: probing for conduit method from DT.
psci: PSCIv0.2 detected in firmware.
psci: Using standard PSCI v0.2 function IDs
psci: Trusted OS migration not required
percpu: Embedded 21 pages/cpu @ffff80087fb73000 s48472 r8192 d29352 u86016
pcpu-alloc: s48472 r8192 d29352 u86016 alloc=21*4096
pcpu-alloc: [0] 0 [0] 1 [0] 2 [0] 3
Detected VIPT I-cache on CPU0
CPU features: enabling workaround for ARM erratum 845719
Built 1 zonelists, mobility grouping on.  Total pages: 1002192
Policy zone: Normal
Kernel command line: root=/dev/mmcblk0p3 console=ttyS0,9600 rootwait isolcpus=1-3
nohz_full=1 rcu_nocbs=1 rcu_nocb_poll quiet loglevel=0
systemd.default_standard_output=null systemd.default_standard_error=null
PID hash table entries: 4096 (order: 3, 32768 bytes)
software IO TLB [mem 0xf6c00000-0xfac00000] (64MB) mapped at [ffff800076c00000-
ffff80007abfffff]
Memory: 3648888K/4073472K available (8958K kernel code, 798K rwdata, 2720K rodata,
448K init, 922K bss, 408200K reserved, 16384K cma-reserved)
Virtual kernel memory layout:
    modules : 0xffff000000000000 - 0xffff000008000000   (   128 MB)
    vmalloc : 0xffff000008000000 - 0xffff7dffbfff0000   (129022 GB)
      .text : 0xffff000008080000 - 0xffff000008940000   (  8960 KB)
    .rodata :       .init : 0xffff000008bf0000 - 0xffff000008c60000   (   448 KB)
0xffff000008940000 - 0xffff000008bf0000   (  2752 KB)
      .data : 0xffff000008c60000 - 0xffff000008d27808   (   799 KB)
```

```
      .bss : 0xffff000008d27808 - 0xffff000008e0e238   (   923 KB)
    fixed   : 0xffff7dfffe7fb000 - 0xffff7dfffec00000   (  4116 KB)
    PCI I/O : 0xffff7dfffee00000 - 0xffff7dffffe00000   (    16 MB)
    vmemmap : 0xffff7e0000000000 - 0xffff800000000000   (  2048 GB maximum)
              0xffff7e0000000000 - 0xffff7e0021ff0000   (   543 MB actual)
    memory  : 0xffff800000000000 - 0xffff80087fc00000   ( 34812 MB)
SLUB: HWalign=64, Order=0-3, MinObjects=0, CPUs=4, Nodes=1
Preemptible hierarchical RCU implementation.
 RCU restricting CPUs from NR_CPUS=64 to nr_cpu_ids=4.
 Tasks RCU enabled.
RCU: Adjusting geometry for rcu_fanout_leaf=16, nr_cpu_ids=4
NR_IRQS: 64, nr_irqs: 64, preallocated irqs: 0
GIC: Adjusting CPU interface base to 0x000000000142f000
GIC: Using split EOI/Deactivate mode
NO_HZ: Full dynticks CPUs: 1.
 Offload RCU callbacks from CPUs: 1.
 Poll for callbacks from no-CBs CPUs.
arch_timer: Enabling global workaround for Freescale erratum a005858
arch_timer: CPU0: Trapping CNTVCT access
arch_timer: cp15 timer(s) running at 25.00MHz (phys).
clocksource: arch_sys_counter: mask: 0xffffffffffffff max_cycles: 0x5c40939b5, max_idle_ns:
440795202646 ns
sched_clock: 56 bits at 25MHz, resolution 40ns, wraps every 4398046511100ns
Console: colour dummy device 80x25
Calibrating delay loop (skipped), value calculated using timer frequency.. 50.00 BogoMIPS
(lpj=100000)
pid_max: default: 32768 minimum: 301
Security Framework initialized
Dentry cache hash table entries: 524288 (order: 10, 4194304 bytes)
Inode-cache hash table entries: 262144 (order: 9, 2097152 bytes)
Mount-cache hash table entries: 8192 (order: 4, 65536 bytes)
Mountpoint-cache hash table entries: 8192 (order: 4, 65536 bytes)
ASID allocator initialised with 32768 entries
Hierarchical SRCU implementation.
smp: Bringing up secondary CPUs ...
Detected VIPT I-cache on CPU1
arch_timer: CPU1: Trapping CNTVCT access
CPU1: Booted secondary processor [410fd034]
```

```
Detected VIPT I-cache on CPU2
arch_timer: CPU2: Trapping CNTVCT access
CPU2: Booted secondary processor [410fd034]
Detected VIPT I-cache on CPU3
arch_timer: CPU3: Trapping CNTVCT access
CPU3: Booted secondary processor [410fd034]
smp: Brought up 1 node, 4 CPUs
SMP: Total of 4 processors activated.
CPU features: detected feature: 32-bit EL0 Support
CPU features: detected feature: Kernel page table isolation (KPTI)
CPU: All CPU(s) started at EL2
alternatives: patching kernel code
devtmpfs: initialized
random: get_random_u32 called from bucket_table_alloc+0x108/0x260 with crng_init=0
Registered setend emulation handler
clocksource: jiffies: mask: 0xffffffff max_cycles: 0xffffffff, max_idle_ns: 7645041785100000 ns
futex hash table entries: 1024 (order: 4, 65536 bytes)
xor: measuring software checksum speed
   8regs     :  3070.000 MB/sec
   8regs_prefetch:  2736.000 MB/sec
   32regs    :  3773.000 MB/sec
   32regs_prefetch:  3171.000 MB/sec
xor: using function: 32regs (3773.000 MB/sec)
NET: Registered protocol family 16
Bman ver:0a02,02,01
qman-fqd addr 0x00000008ffc00000 size 0x400000
qman-pfdr addr 0x00000008fc000000 size 0x2000000
Qman ver:0a01,03,02,00
vdso: 2 pages (1 code @ ffff000008946000, 1 data @ ffff000008c64000)
hw-breakpoint: found 6 breakpoint and 4 watchpoint registers.
DMA: preallocated 256 KiB pool for atomic allocations
Serial: AMBA PL011 UART driver
Machine: LS1043A RDB Board
SoC family: QorIQ LS1043A
SoC ID: svr:0x87920011, Revision: 1.1
HugeTLB registered 2.00 MiB page size, pre-allocated 0 pages
raid6: int64x1  gen()   586 MB/s
raid6: int64x1  xor()   605 MB/s
```

```
raid6: int64x2  gen()   968 MB/s
raid6: int64x2  xor()   814 MB/s
raid6: int64x4  gen()  1458 MB/s
raid6: int64x4  xor()  1003 MB/s
raid6: int64x8  gen()  1335 MB/s
raid6: int64x8  xor()  1003 MB/s
raid6: neonx1   gen()  1004 MB/s
raid6: neonx1   xor()  1155 MB/s
raid6: neonx2   gen()  1655 MB/s
raid6: neonx2   xor()  1648 MB/s
raid6: neonx4   gen()  2119 MB/s
raid6: neonx4   xor()  1976 MB/s
raid6: neonx8   gen()  2305 MB/s
raid6: neonx8   xor()  2097 MB/s
raid6: using algorithm neonx8 gen() 2305 MB/s
raid6: .... xor() 2097 MB/s, rmw enabled
raid6: using neon recovery algorithm
SCSI subsystem initialized
usbcore: registered new interface driver usbfs
usbcore: registered new interface driver hub
usbcore: registered new device driver usb
imx-i2c 2180000.i2c: fsl-scl-gpio not found
imx-i2c 2180000.i2c: can't get pinctrl, bus recovery not supported
i2c i2c-0: IMX I2C adapter registered
i2c i2c-0: using dma0chan16 (tx) and dma0chan17 (rx) for DMA transfers
imx-i2c 2190000.i2c: fsl-scl-gpio not found
imx-i2c 2190000.i2c: can't get pinctrl, bus recovery not supported
i2c i2c-1: IMX I2C adapter registered
i2c i2c-1: can't use DMA, using PIO instead.
pps_core: LinuxPPS API ver. 1 registered
pps_core: Software ver. 5.3.6 - Copyright 2005-2007 Rodolfo Giometti <giometti@linux.it>
PTP clock support registered
EDAC MC: Ver: 3.0.0
bman-fbpr addr 0x00000008fe000000 size 0x1000000
Bman err interrupt handler present
Bman portal initialised, cpu 0
Bman portal initialised, cpu 1
Bman portal initialised, cpu 2
```

```
Bman portal initialised, cpu 3
Bman portals initialised
Qman err interrupt handler present
QMan: Allocated lookup table at ffff00000a7ad000, entry count 65537
Qman portal initialised, cpu 0
Qman portal initialised, cpu 1
Qman portal initialised, cpu 2
Qman portal initialised, cpu 3
Qman portals initialised
Bman: BPID allocator includes range 32:32
Qman: FQID allocator includes range 256:256
Qman: FQID allocator includes range 32768:32768
Qman: CGRID allocator includes range 0:256
Qman: pool channel allocator includes range 1025:15
USDPAA region at 8e0000000:10000000(8e0000:10000), 1 TLB1 entries)
fsl-ifc 1530000.ifc: Freescale Integrated Flash Controller
fsl-ifc 1530000.ifc: IFC version 1.4, 8 banks
clocksource: Switched to clocksource arch_sys_counter
NET: Registered protocol family 2
TCP established hash table entries: 32768 (order: 6, 262144 bytes)
TCP bind hash table entries: 32768 (order: 7, 524288 bytes)
TCP: Hash tables configured (established 32768 bind 32768)
UDP hash table entries: 2048 (order: 4, 65536 bytes)
UDP-Lite hash table entries: 2048 (order: 4, 65536 bytes)
NET: Registered protocol family 1
hw perfevents: enabled with armv8_pmuv3 PMU driver, 7 counters available
audit: initializing netlink subsys (disabled)
audit: type=2000 audit(1.444:1): state=initialized audit_enabled=0 res=1
workingset: timestamp_bits=44 max_order=20 bucket_order=0
fuse init (API version 7.26)
Block layer SCSI generic (bsg) driver version 0.4 loaded (major 246)
io scheduler noop registered
io scheduler cfq registered (default)
io scheduler mq-deadline registered
io scheduler kyber registered
Freescale LS2 console driver
fsl-ls2-console: device fsl_mc_console registered
fsl-ls2-console: device fsl_aiop_console registered
```

```
Serial: 8250/16550 driver, 4 ports, IRQ sharing enabled
console [ttyS0] disabled
21c0500.serial: ttyS0 at MMIO 0x21c0500 (irq = 41, base_baud = 25000000) is a 16550A
console [ttyS0] enabled
21c0600.serial: ttyS1 at MMIO 0x21c0600 (irq = 41, base_baud = 25000000) is a 16550A
21d0500.serial: ttyS2 at MMIO 0x21d0500 (irq = 42, base_baud = 25000000) is a 16550A
21d0600.serial: ttyS3 at MMIO 0x21d0600 (irq = 42, base_baud = 25000000) is a 16550A
brd: module loaded
loop: module loaded
60000000.nor: Found 1 x16 devices at 0x0 in 16-bit bank. Manufacturer ID 0x0000c2 Chip ID
0x00227e
Amd/Fujitsu Extended Query Table at 0x0040
  Amd/Fujitsu Extended Query version 1.3.
number of CFI chips: 1
5 ofpart partitions found on MTD device 60000000.nor
Creating 5 MTD partitions on "60000000.nor":
0x000000000000-0x000000020000 : "RCW"
0x000000020000-0x000000040000 : "System-Info"
0x000000040000-0x000000100000 : "Reserved"
0x000000100000-0x000001000000 : "U-Boot"
0x000000000000-0x000001000000 : "ALL"
libphy: Fixed MDIO Bus: probed
tun: Universal TUN/TAP device driver, 1.6
libphy: Freescale XGMAC MDIO Bus: probed
mdio_bus 1afc000: MDIO device at address 0 is missing.
mdio_bus 1afc000: MDIO device at address 9 is missing.
libphy: Freescale XGMAC MDIO Bus: probed
libphy: Freescale XGMAC MDIO Bus: probed
libphy: Freescale XGMAC MDIO Bus: probed
libphy: Freescale XGMAC MDIO Bus: probed
libphy: Freescale XGMAC MDIO Bus: probed
Freescale FM module, FMD API version 21.1.0
Freescale FM Ports module
fsl_mac: fsl_mac: FSL FMan MAC API based driver
fsl_mac 1ae2000.ethernet: FMan MEMAC
fsl_mac 1ae2000.ethernet: FMan MAC address: 92:2e:66:89:f2:c1
fsl_mac 1ae4000.ethernet: FMan MEMAC
fsl_mac 1ae4000.ethernet: FMan MAC address: 92:2e:66:89:f2:c2
```

```
fsl_mac 1ae6000.ethernet: FMan MEMAC
fsl_mac 1ae6000.ethernet: FMan MAC address: 92:2e:66:89:f2:c3
fsl_mac 1af0000.ethernet: FMan MEMAC
fsl_mac 1af0000.ethernet: FMan MAC address: 92:2e:66:89:f2:c6
fsl_dpa: FSL DPAA Ethernet driver
fsl_dpa soc:fsl,dpaa:ethernet@2: Skip RX PCD High Priority FQs initialization
fsl_dpa: fsl_dpa: Probed interface eth0
fsl_advanced: FSL DPAA Advanced drivers:
fsl_proxy: FSL DPAA Proxy initialization driver
fsl_proxy-proxy soc:fsl,dpaa:ethernet@1: probed MAC device with MAC address:
92:2e:66:89:f2:c1
fsl_proxy-proxy soc:fsl,dpaa:ethernet@3: probed MAC device with MAC address:
92:2e:66:89:f2:c3
fsl_proxy-proxy soc:fsl,dpaa:ethernet@8: probed MAC device with MAC address:
92:2e:66:89:f2:c6
fsl_oh: FSL FMan Offline Parsing port driver
fsl_oh soc:fsl,dpaa:dpa-fman0-oh@2: Found OH node handle compatible with fsl,dpa-oh
fsl_oh soc:fsl,dpaa:dpa-fman0-oh@2: Allocating 0 ingress frame queues duples
fsl_oh soc:fsl,dpaa:dpa-fman0-oh@2: OH port /soc/fman@1a00000/port@83000 has no buffer
pool. Fragmentation will not be enabled
fsl_oh soc:fsl,dpaa:dpa-fman0-oh@2: OH port /soc/fman@1a00000/port@83000 enabled.
fsl_oh soc:fsl,dpaa:dpa-fman0-oh@2: Default egress frame queue: 91
fsl_oh soc:fsl,dpaa:dpa-fman0-oh@2: Default error frame queue: 90
fsl_oh soc:fsl,dpaa:dpa-fman0-oh@2: Initialized queues:
PPP generic driver version 2.4.2
usbcore: registered new interface driver cdc_ether
VFIO - User Level meta-driver version: 0.3
ehci_hcd: USB 2.0 'Enhanced' Host Controller (EHCI) Driver
ehci-platform: EHCI generic platform driver
ohci_hcd: USB 1.1 'Open' Host Controller (OHCI) Driver
ohci-platform: OHCI generic platform driver
xhci-hcd xhci-hcd.0.auto: xHCI Host Controller
xhci-hcd xhci-hcd.0.auto: new USB bus registered, assigned bus number 1
xhci-hcd xhci-hcd.0.auto: hcc params 0x0220f66d hci version 0x100 quirks 0x02010010
xhci-hcd xhci-hcd.0.auto: irq 50, io mem 0x02f00000
hub 1-0:1.0: USB hub found
hub 1-0:1.0: 1 port detected
xhci-hcd xhci-hcd.0.auto: xHCI Host Controller
```

```
xhci-hcd xhci-hcd.0.auto: new USB bus registered, assigned bus number 2
xhci-hcd xhci-hcd.0.auto: Host supports USB 3.0  SuperSpeed
usb usb2: We don't know the algorithms for LPM for this host, disabling LPM.
hub 2-0:1.0: USB hub found
hub 2-0:1.0: 1 port detected
xhci-hcd xhci-hcd.1.auto: xHCI Host Controller
xhci-hcd xhci-hcd.1.auto: new USB bus registered, assigned bus number 3
xhci-hcd xhci-hcd.1.auto: hcc params 0x0220f66d hci version 0x100 quirks 0x02010010
xhci-hcd xhci-hcd.1.auto: irq 51, io mem 0x03000000
hub 3-0:1.0: USB hub found
hub 3-0:1.0: 1 port detected
xhci-hcd xhci-hcd.1.auto: xHCI Host Controller
xhci-hcd xhci-hcd.1.auto: new USB bus registered, assigned bus number 4
xhci-hcd xhci-hcd.1.auto: Host supports USB 3.0  SuperSpeed
usb usb4: We don't know the algorithms for LPM for this host, disabling LPM.
hub 4-0:1.0: USB hub found
hub 4-0:1.0: 1 port detected
xhci-hcd xhci-hcd.2.auto: xHCI Host Controller
xhci-hcd xhci-hcd.2.auto: new USB bus registered, assigned bus number 5
xhci-hcd xhci-hcd.2.auto: hcc params 0x0220f66d hci version 0x100 quirks 0x02010010
xhci-hcd xhci-hcd.2.auto: irq 52, io mem 0x03100000
hub 5-0:1.0: USB hub found
hub 5-0:1.0: 1 port detected
xhci-hcd xhci-hcd.2.auto: xHCI Host Controller
xhci-hcd xhci-hcd.2.auto: new USB bus registered, assigned bus number 6
xhci-hcd xhci-hcd.2.auto: Host supports USB 3.0  SuperSpeed
usb usb6: We don't know the algorithms for LPM for this host, disabling LPM.
hub 6-0:1.0: USB hub found
hub 6-0:1.0: 1 port detected
usbcore: registered new interface driver usb-storage
usbcore: registered new interface driver usbserial
usbcore: registered new interface driver option
usbserial: USB Serial support registered for GSM modem (1-port)
i2c /dev entries driver
EDAC MC0: Giving out device to module fsl_ddr_edac controller fsl_mc_err: DEV fsl_mc_err
(POLLED)
fsl_ddr_edac MC err registered
sdhci: Secure Digital Host Controller Interface driver
```

```
sdhci: Copyright(c) Pierre Ossman
Synopsys Designware Multimedia Card Interface Driver
sdhci-pltfm: SDHCI platform and OF driver helper
mmc0: SDHCI controller on 1560000.esdhc [1560000.esdhc] using ADMA 64-bit
ledtrig-cpu: registered to indicate activity on CPUs
platform caam_qi: Linux CAAM Queue I/F driver initialised
caam 1700000.crypto: device ID = 0x0a12060000000000 (Era 8)
caam 1700000.crypto: job rings = 3, qi = 1, dpaa2 = no
caam algorithms registered in /proc/crypto
platform caam_qi: algorithms registered in /proc/crypto
caam_jr 1710000.jr: registering rng-caam
caam 1700000.crypto: caam pkc algorithms registered in /proc/crypto
Freescale USDPAA process driver
Freescale USDPAA process IRQ driver
optee: probing for conduit method from DT.
optee: api uid mismatch
NET: Registered protocol family 10
Segment Routing with IPv6
sit: IPv6, IPv4 and MPLS over IPv4 tunneling driver
NET: Registered protocol family 17
NET: Registered protocol family 15
Bridge firewalling registered
8021q: 802.1Q VLAN Support v1.8
tipc: Activated (version 2.0.0)
NET: Registered protocol family 30
tipc: Started in single node mode
Key type dns_resolver registered
registered taskstats version 1
Btrfs loaded, crc32c=crc32c-generic
hctosys: unable to open rtc device (rtc0)
Waiting for root device /dev/mmcblk0p3...
mmc0: new high speed MMC card at address 0001
mmcblk0: mmc0:0001 DG4008 7.28 GiB
mmcblk0boot0: mmc0:0001 DG4008 partition 1 4.00 MiB
mmcblk0boot1: mmc0:0001 DG4008 partition 2 4.00 MiB
mmcblk0rpmb: mmc0:0001 DG4008 partition 3 4.00 MiB
 mmcblk0: p1 p2 p3 p4 < p5 p6 p7 p8 >
EXT4-fs (mmcblk0p3): mounted filesystem with ordered data mode. Opts: (null)
```

```
VFS: Mounted root (ext4 filesystem) readonly on device 179:3.
devtmpfs: mounted
Freeing unused kernel memory: 448K
usb 5-1: new high-speed USB device number 2 using xhci-hcd
random: fast init done
usb 5-1: USB disconnect, device number 2
usb 1-1: new high-speed USB device number 2 using xhci-hcd
usb-storage 1-1:1.0: USB Mass Storage device detected
scsi host0: usb-storage 1-1:1.0
scsi 0:0:0:0: Direct-Access     JetFlash Transcend 4GB    8.07 PQ: 0 ANSI: 4
sd 0:0:0:0: [sda] 7839742 512-byte logical blocks: (4.01 GB/3.74 GiB)
sd 0:0:0:0: [sda] Write Protect is off
sd 0:0:0:0: [sda] Mode Sense: 23 00 00 00
sd 0:0:0:0: [sda] Write cache: disabled, read cache: enabled, doesn't support DPO or FUA
 sda: sda1
sd 0:0:0:0: [sda] Attached SCSI removable disk
EXT4-fs (mmcblk0p5): mounted filesystem without journal. Opts: (null)
EXT4-fs (mmcblk0p8): mounted filesystem with ordered data mode. Opts: (null)
EXT4-fs (mmcblk0p7): mounted filesystem with ordered data mode. Opts: (null)
pld: loading out-of-tree module taints kernel.
pld: version 1.0
pld: IRQ12 enabled
pld: IRQ13 enabled
pld: initialized driver
rtc-rx8803 0-0032: Update was detected
rtc-rx8803 0-0032: rtc core: registered rx8803 as rtc0
adt7475 0-002e: hwmon_device_register() is deprecated. Please convert the driver to use
hwmon_device_register_with_info().
adt7475 0-002e: ADT7473 device, revision 0
adt7475 0-002e: Optional features: fan4
tmp102 0-0048: error reading config register
tmp102 0-0049: error reading config register
GobiNet: 2018-02-28/SWI_2.50
usbcore: registered new interface driver GobiNet
usbcore: registered new interface driver GobiSerial
usbserial: USB Serial support registered for GobiSerial
GobiSerial: 2017-12-22/SWI_2.31:GobiSerial
phy: version 1.0
```

```
phy: initialized driver
version 1.0
initialized driver
udevd[1652]: starting version 3.2.5
random: udevd: uninitialized urandom read (16 bytes read)
random: udevd: uninitialized urandom read (16 bytes read)
random: udevd: uninitialized urandom read (16 bytes read)
udevd[1653]: starting eudev-3.2.5
FAT-fs (sda1): Volume was not properly unmounted. Some data may be corrupt. Please run fsck.
EXT4-fs (mmcblk0p3): re-mounted. Opts: (null)
IPv6: ADDRCONF(NETDEV_UP): lo: link is not ready
urandom_read: 3 callbacks suppressed
random: dd: uninitialized urandom read (512 bytes read)
usb 6-1: new SuperSpeed USB device number 2 using xhci-hcd
usb 6-1: config 1 has an invalid interface number: 8 but max is 4
usb 6-1: config 1 has an invalid interface number: 10 but max is 4
usb 6-1: config 1 has no interface number 1
usb 6-1: config 1 has no interface number 4
GobiSerial 6-1:1.0: GobiSerial converter detected
usb 6-1: GobiSerial converter now attached to ttyUSB0
GobiSerial 6-1:1.2: GobiSerial converter detected
usb 6-1: GobiSerial converter now attached to ttyUSB1
GobiSerial 6-1:1.3: GobiSerial converter detected
usb 6-1: GobiSerial converter now attached to ttyUSB2
GobiNet 6-1:1.8 eth1: register 'GobiNet' at usb-xhci-hcd.2.auto-1, GobiNet Ethernet Device, 36:9b:a4:71:93:96
USB Speed : USB 3.0
GobiNet 6-1:1.10 eth2: register 'GobiNet' at usb-xhci-hcd.2.auto-1, GobiNet Ethernet Device, 36:9b:a4:71:93:96
USB Speed : USB 3.0
GobiNet 6-1:1.8 usb3_0: renamed from eth1
GobiNet 6-1:1.10 usb3_1: renamed from eth2
IPv6: ADDRCONF(NETDEV_UP): lo: link is not ready
random: dbus-uuidgen: uninitialized urandom read (12 bytes read)
random: dbus-uuidgen: uninitialized urandom read (8 bytes read)
random: dbus-daemon: uninitialized urandom read (12 bytes read)
Started in network mode
```

```
Own node address <1.1.1>, network identity 1
random: crng init done
creating qcqmi0
RawIP mode
creating qcqmi1
RawIP mode
rte_kni: Creating kni...
rte_kni: Creating kni...
rte_kni: Creating kni...
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

装置が起動しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
device %1 entered promiscuous mode
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部インタフェースがプロミスキャスモードに設定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

device %1 left promiscuous mode

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部インタフェースのプロミスキャスモードが解除されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

usb %1: new high-speed USB device number %2 using xhci-hcd

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

USBデバイスを認識しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

usb %1: USB disconnect, device number %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

USBデバイスを抜去しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
usb 1-1: new high-speed USB device number 3 using xhci-hcd
usb-storage 1-1:1.0: USB Mass Storage device detected
scsi host0: usb-storage 1-1:1.0
scsi 0:0:0:0: Direct-Access     JetFlash Transcend 4GB    8.07 PQ: 0 ANSI: 4
sd 0:0:0:0: [sda] 7839742 512-byte logical blocks: (4.01 GB/3.74 GiB)
sd 0:0:0:0: [sda] Write Protect is off
sd 0:0:0:0: [sda] Mode Sense: 23 00 00 00
sd 0:0:0:0: [sda] Write cache: disabled, read cache: enabled, doesn't support DPO or FUA
 sda: sda1
sd 0:0:0:0: [sda] Attached SCSI removable disk
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

USB ストレージを認識しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
usb 6-1: new SuperSpeed USB device number 2 using xhci-hcd
usb 6-1: config 1 has an invalid interface number: 8 but max is 4
usb 6-1: config 1 has an invalid interface number: 10 but max is 4
usb 6-1: config 1 has no interface number 1
usb 6-1: config 1 has no interface number 4
GobiSerial 6-1:1.0: GobiSerial converter detected
usb 6-1: GobiSerial converter now attached to ttyUSB0
GobiSerial 6-1:1.2: GobiSerial converter detected
usb 6-1: GobiSerial converter now attached to ttyUSB1
GobiSerial 6-1:1.3: GobiSerial converter detected
```

```
usb 6-1: GobiSerial converter now attached to ttyUSB2
GobiNet 6-1:1.8 eth1: register 'GobiNet' at usb-xhci-hcd.2.auto-1, GobiNet Ethernet Device, 36:9b:a4:71:93:96
USB Speed : USB 3.0
GobiNet 6-1:1.10 eth2: register 'GobiNet' at usb-xhci-hcd.2.auto-1, GobiNet Ethernet Device, 36:9b:a4:71:93:96
USB Speed : USB 3.0
GobiNet 6-1:1.8 usb3_0: renamed from eth1
GobiNet 6-1:1.10 usb3_1: renamed from eth2
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内蔵LTEモジュールを認識しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
usb 6-1: USB disconnect, device number 8
GobiSerial driver ttyUSB0: GobiSerial converter now disconnected from ttyUSB0
GobiSerial 6-1:1.0: device disconnected
GobiSerial driver ttyUSB1: GobiSerial converter now disconnected from ttyUSB1
GobiSerial 6-1:1.2: device disconnected
GobiSerial driver ttyUSB2: GobiSerial converter now disconnected from ttyUSB2
GobiSerial 6-1:1.3: device disconnected
GobiNet 6-1:1.8 usb3_0: unregister 'GobiNet' usb-xhci-hcd.2.auto-1, GobiNet Ethernet Device
usb3br: port 1(usb3_0) entered disabled state
device usb3_0 left promiscuous mode
usb3br: port 1(usb3_0) entered disabled state
GobiNet 6-1:1.10 usb3_1: unregister 'GobiNet' usb-xhci-hcd.2.auto-1, GobiNet Ethernet Device
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内蔵LTEモジュールをデタッチしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
usb usb6-port1: device not enabled, trying hard reset...
xhci-hcd xhci-hcd.2.auto: Cannot set link state.
usb usb6-port1: cannot disable (err = -32)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

LTEモジュールを再初期化しています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第42章　ログ出力制御

この章では、ログ出力制御に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Bind port for syslog_set_data: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットのエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Open socket for syslog_set_data: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットのエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

第43章　フォワーディングプレーン制御

この章では、フォワーディングプレーン制御に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Command ignored. Gigaethernet %1 can not be used on port-monitor.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モニタリングするポート、または、モニタリング結果を出力するポートに、ポートモニタリングに非対応のポートが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

Command ignored. Gigaethernet %1 is set both mirrored port and monitor port.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ニタリングするポートとモニタリング結果を出力するポートに、同じポートが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

ERROR LPIFD: lpifd_outlet_send_ifpt_ack send retry over.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信に失敗しました。

物理インタフェースの設定で問題が発生する可能性があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ERROR LPMACD: lpmacd_reply send retry over.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信に失敗しました。

L2TPv3 のゲートウェイ冗長機能で問題が発生する可能性があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ERROR NPC: %1 %2 mac-address-table internal fatal error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

MAC アドレスを管理する内部カウンタで異常を検出しました。

MAC アドレスの学習機能に問題が発生する可能性があります。

【パラメタの意味】

%1= 検出箇所

%2= 検出箇所

【メッセージ】

ERROR NPC: %1 L2DB: failed to delete all FWD entries for NP

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

MAC アドレスの削除に失敗しました。

MAC フレームのフォワーディング動作で問題が発生する可能性があります。

【パラメタの意味】

%1= 検出箇所

【メッセージ】

ERROR NPC: %1 L2DB: failed to delete all LRN entries for NP

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

MAC アドレスの削除に失敗しました。

MAC アドレスの学習機能に問題が発生する可能性があります。

【パラメタの意味】

%1= 検出箇所

【メッセージ】

ERROR NPC: npc_l2tp_ifmac_delete npc_l2tp_np_delete_entry retry over err=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

MAC アドレスの削除に失敗しました。

MAC フレームのフォワーディング動作で問題が発生する可能性があります。

【パラメタの意味】

%1= エラー理由

【メッセージ】

failed to 'mmap

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリのマッピングに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to 'shm_open

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to add %1 entry. key:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

中継処理用テーブルへの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 登録に失敗したエントリの情報

ivlan/ivif/evif: インタフェーステーブル

ipv4:ipv4 経路テーブル

ipv6:ipv6 経路テーブル

%2= 登録に使用したエントリの key

【メッセージ】

failed to add static mac address entry due to limit to the number of entries.(bride-group=%1, cvid=%2, MAC=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

スタティック MAC アドレスの登録数の最大数 (1000) に達し登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エントリの bride-group

%2= エントリの cvid

%3= エントリの MAC アドレス

【メッセージ】

GLOBAL: failed to set tpid for NP

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TPID の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

MAC address learning entry of bridge-group %1 becomes greater than to the max-entry value(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ブリッジグループのMACアドレス学習エントリ数がmax-entry数（mac-address-table max-entry設定の値）を超過しました。

【パラメタの意味】

%1=ブリッジグループ番号

%2=最大学習エントリ数

【メッセージ】

Total MAC address learning entry becomes greater than to the total-max-entry value(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置のMACアドレス学習エントリ数がtotal-max-entry数（mac-address-table total-max-entry設定の値）を超過しました。

【パラメタの意味】

%1=最大学習エントリ数

【メッセージ】

Bridge-group %1 loop detected(%2, %3).

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ブリッジグループのインタフェース間でループを検出しました。

【パラメタの意味】

%1=ブリッジグループ番号

%2=ループ検出インタフェース（移動前）

%3=ループ検出インタフェース（移動後）

【メッセージ】

MAC address learning entry of bridge-group %1 has reached the max-entry value(%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ブリッジグループの MAC アドレス学習エントリ数が max-entry 数に到達しました。

【パラメタの意味】

%1=ブリッジグループ番号

%2=最大学習エントリ数

【メッセージ】

MAC address learning entry of bridge-group %1 has reached the threshold value(%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ブリッジグループの MAC アドレス学習エントリ数が警告エントリ数に到達しました。

【パラメタの意味】

%1=ブリッジグループ番号

%2=警告エントリ数

【メッセージ】

Total MAC address learning entry has reached the total-max-entry value(%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置の MAC アドレス学習エントリ数が total-max-entry 数に到達しました。

【パラメタの意味】

%1= 装置の最大学習エントリ数

【メッセージ】

Total MAC address learning entry has reached the threshold value(%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置の MAC アドレス学習エントリ数が警告エントリ数に到達しました。

【パラメタの意味】

%1= 装置の警告エントリ数

【メッセージ】

failed to delete %1 entry. key:%2

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

中継処理用テーブルの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

vlan-id any command refresh start. (GigaEthernet %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any コマンドの登録処理が開始しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

vlan-id any command refresh finish. (GigaEthernet %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any コマンドの登録処理が終了しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

vlan-id any configuration was activated/deactivated. Please save working.cfg and reset. (GigaEthernet %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any コマンドが設定された IF が設定変更により有効または無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

vlan-id any add start. (%1 %2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any の登録処理が開始しました。

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース名

%2 = インタフェース番号

【メッセージ】

vlan-id any add finish. (%1 %2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

vlan-id any の登録処理が終了しました。

【パラメタの意味】

%1 = インタフェース名

%2 = インタフェース番号

第44章　フォワーディングプレーンポリシーマネージャー

この章では、フォワーディングプレーンポリシーマネージャーに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 %2 access-group %3 %4 has unsupported field(s), ignored [%5]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サポートしていないアクセスリストのフィールドが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=アクセスリストが設定されたインタフェース名

%2=プロトコル識別子

%3=アクセスリスト番号

%4=アクセスリストが設定された方向

%5=ログの識別子

【メッセージ】

%1 %2 no classifier entry, clear entries in the table for the interface [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

クラシファイアエントリが枯渇したために設定ができませんでした。

【パラメタの意味】

%1=クラシファイアの枯渇が発生した設定がされているインタフェース名

%2=枯渇が発生したクラシファイア種別名

%3=ログの識別子

【メッセージ】

%1 failed %2 [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

関数の処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した関数

%2=エラーコード

%3=ログの識別子

【メッセージ】

```
%1 version is different %2 != %3 [%4]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メッセージのバージョンが異なります。

【パラメタの意味】

%1=メッセージを送信したデーモンの名前

%2=受信メッセージのバージョン

%3=想定しているバージョン

%4=ログの識別子

【メッセージ】

```
Assertion error %1 [%2]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

プロセスが不正な状態になったことを検知しました。

【パラメタの意味】

%1=不正な状態になった変数の値

%2=ログの識別子

【メッセージ】

Can't allocate memory [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定に必要なメモリを取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1= ログの識別子

【メッセージ】

Can't find %1(%2) [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

必要なデータが見つかりません。

【パラメタの意味】

%1= 必要なデータ名

%2= 必要なデータの ID

%3= ログの識別子

【メッセージ】

can't get if record %1:%2 [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ポリシールーティングの処理で、インタフェース情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=policy-routing のアクションタイプ番号

%2= 取得に失敗した、インタフェース番号

%3= ログの識別子

【メッセージ】

classifier %1: can't allocate memory, sub-classifier is used [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

クラシファイア作成数が上限に達し、メモリ割り当てに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= クラシファイアの ID

%2= ログの識別子

【メッセージ】

daemon(0,0) failed %1 [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

プロセスをデーモン化する関数でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= エラーコード

%2= ログの識別子

【メッセージ】

Dataconnect dst address %1(%2) already exists, id %3 deleted [%4]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

すでに登録済みの送信先アドレスに対する登録要求メッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= 登録済みの送信先アドレス

%2= 登録済みの UDP 送信ポート番号

%3= 該当する送信先アドレスを持つセッションの識別子

%4= ログの識別子

【メッセージ】

Dataconnect exceeds max sessions (%1 > %2) [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

最大登録数を超える数の登録要求メッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= 現在の登録数と登録要求数の合計

%2= 最大登録数

%3= ログの識別子

【メッセージ】

Dataconnect id %1 already exists [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

すでに存在するセッションのデータコネクト QoS 登録要求メッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= セッションの識別子

%2= ログの識別子

【メッセージ】

Dataconnect id %1 is not found [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

存在しないセッションのデータコネクト QoS 削除、統計情報取得メッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= セッションの識別子

%2= ログの識別子

【メッセージ】

Dataconnect is already enabled [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

すでにデータコネクト QoS を有効化していますが、有効化要求メッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= ログの識別子

【メッセージ】

Dataconnect is not enabled [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクトQoSが有効化されていないのに、disable登録、削除、統計情報取得メッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=ログの識別子

【メッセージ】

```
dl failed %1 [%2]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ダイナミックライブラリの処理関数でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

%2=ログの識別子

【メッセージ】

```
Invalid policy-routing configuration(s): %1: %2 [%3]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定パラメタで、設定ミスを検出しました。

【パラメタの意味】

%1=class-map名

%2=設定ミスの要因(match-type, different vrf, invalid action)

%3=ログの識別子

【メッセージ】

```
Invalid policy-routing configuration(s): Too many policy-route-map entry [%1]
Invalid policy-routing configuration(s): Too many policy-route-map nexthop entry [%1]
Invalid policy-routing configuration(s): Too many policy-route-map watch entry [%1]
Invalid policy-routing configuration(s): Too many policy-routing acl entry [%1]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定パラメタで、設定可能な上限を超える設定を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=ログの識別子

【メッセージ】

```
Message is too short %1 < %2 [%3]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信したメッセージ長が、必要な長さよりも短いです。

【パラメタの意味】

%1=受信したメッセージ長

%2=必要なメッセージ長

%3=ログの識別子

【メッセージ】

```
Mismatch %1 %2 != %3 [%4]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パラメタの値が想定された値と一致しません。

【パラメタの意味】

%1=パラメタを識別する ID

%2=パラメタの値

%3=想定される値

%4=ログの識別子

【メッセージ】

nexthop ack msg length error %1:%2 [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ポリシールーティングで、通知されたメッセージフォーマットが不正でした。

【パラメタの意味】

%1=メッセージタイプ

%2=メッセージの長さ

%3=ログの識別子

【メッセージ】

No resource: %1 %2 %3 [%4]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部リソースの割り当てに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=リソース名

%2=取得済みのリソース数

%3=取得しようとしたリソース数

%4=ログの識別子

【メッセージ】

NP API error: %1 %2 %3 %4 %5 %6 %7 %8 [%9]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NP 設定 API の実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=API へ渡したパラメタ 1

%3=API へ渡したパラメタ 2

%4=API へ渡したパラメタ 3

%5=API へ渡したパラメタ 4

%6=API へ渡したパラメタ 5

%7=API へ渡したパラメタ 6

%8=API へ渡したパラメタ 7

%9= ログの識別子

【メッセージ】

NP API error: %1 %2 %3 %4 %5 %6 %7 [%8]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NP 設定 API の実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=API へ渡したパラメタ 1

%3=API へ渡したパラメタ 2

%4=API へ渡したパラメタ 3

%5=API へ渡したパラメタ 4

%6=API へ渡したパラメタ 5

%7=API へ渡したパラメタ 6

【メッセージ】

NP API error: %1 %2 %3 %4 %5 [%6]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NP 設定 API の実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=API へ渡したパラメタ 1

%3=API へ渡したパラメタ 2

%4=API へ渡したパラメタ 3

%5=API へ渡したパラメタ 4

%6= ログの識別子

【メッセージ】

NP API error: %1 %2 %3 %4 [%5]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NP 設定 API の実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=API へ渡したパラメタ 1

%3=API へ渡したパラメタ 2

%4=API へ渡したパラメタ 3

%5= ログの識別子

【メッセージ】

NP API error: %1 %2 %3 [%4]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NP 設定 API の実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=API へ渡したパラメタ 1

%3=API へ渡したパラメタ 2

%4= ログの識別子

【メッセージ】

NP API error: %1 %2 [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NP 設定 API の実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=API へ渡したパラメタ 1

%3= ログの識別子

【メッセージ】

Null pointer access [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データ領域へのポインタが NULL になっています。

【パラメタの意味】

%1= ログの識別子

【メッセージ】

Out of range %1 %2 %3 [%4]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パラメタの値が有効範囲外です。

【パラメタの意味】

%1= パラメタの値 1

%2= パラメタの値 2

%3= パラメタの値 3

%4= ログの識別子

【メッセージ】

Out of range %1 %2 [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パラメタの値が有効範囲外です。

【パラメタの意味】

%1= パラメタを識別する ID

%2= パラメタの値

%3= ログの識別子

【メッセージ】

Out of range %1 [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パラメタの値が有効範囲外です。

【パラメタの意味】

%1=パラメタの値

%2=ログの識別子

【メッセージ】

Resource is not allocated %1 [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

獲得していないリソースを解放しようとしました。

【パラメタの意味】

%1=解放しようとしたリソース ID

%2=ログの識別子

【メッセージ】

Systemcall %1 failed %2 [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

システムコールの実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= システムコール名

%2= エラーコード

%3= ログの識別子

【メッセージ】

TM API error: %1 %2 %3 [%4]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TM 設定 API の実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=API へ渡したパラメタ 1

%2=API へ渡したパラメタ 2

%3=API へ渡したパラメタ 3

%4= ログの識別子

【メッセージ】

TM API error: %1 [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TM 設定 API の実行でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=API へ渡したパラメタ

%2= ログの識別子

【メッセージ】

Too many %1 %2 [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

想定よりも処理の回数が多いです。

【パラメタの意味】

%1= 処理の内容

%2= 処理の回数

%3= ログの識別子

【メッセージ】

Unknown command %1 [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

不明なコマンドが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= コマンド識別子

%2= ログの識別子

【メッセージ】

Unknown command option %1 [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

不明なコマンドオプションが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=オプション識別子

%2=ログの識別子

【メッセージ】

Unknown log message [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

定義されていないsyslogメッセージを出力しようとしました。

【パラメタの意味】

%1=ログの識別子

【メッセージ】

uwdt failed %1 [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理が異常終了しました（uwdtライブラリ関数）。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=ログの識別子

【メッセージ】

%1 %2 is not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コマンドで参照している名前が見つかりません。

【パラメタの意味】

%1=名前種別

%2=名前

【メッセージ】

```
%1 %2: can't allocate %3 classifier entries
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

クラシファイアエントリ最大数を超えるクラシフィケーションが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=クラシファイアエントリ最大数を超えた設定がされたインタフェース名

%2=クラシファイアエントリ最大数を超えた設定がされたコマンド名

%3=コマンドが必要とするクラシファイアエントリ数

【メッセージ】

```
%1:"%2" is not supported, ignored
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェースでサポートしていない設定が行われました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=設定コマンド

【メッセージ】

%1 timeout [%2]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コマンド実行にかかった時間が想定より長く、タイムアウトしました。
装置負荷が小さいときに再度コマンドを実行してください。

【パラメタの意味】

%1= 処理内容の説明
%2= ログの識別子

【メッセージ】

Dataconnect-policy-map %1: queue rate is faster than the speed (%2 > %3).

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

中優先キューの指定レートが、データコネクトのセッションの指定レートを超えています。
queue コマンドの指定レートを、セッションの指定レートを超えない設定に変更してください。

【パラメタの意味】

%1= 指定されたデータコネクト用のポリシーマップの ID
%2=queue コマンドで指定されたレート
%3= データコネクトのセッションの指定レート

【メッセージ】

Dataconnect-policy-map %1: queue rate is slower than 1/1000 of the speed (%2 < %3).

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

中優先キューの指定レートが、データコネクトのセッションの指定レートの 1/1000 未満です。

queue コマンドの指定レートを、セッションの指定レートの 1/1000 以上の設定に変更してください。

【パラメタの意味】

%1= 指定されたデータコネクト用のポリシーマップの ID

%2=queue コマンドで指定されたレート

%3= データコネクトのセッションの 1/1000

【メッセージ】

Dataconnect-policy-map %1 is not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定されたデータコネクト用のポリシーマップが見つかりません。

【パラメタの意味】

%1= 指定されたデータコネクト用のポリシーマップの ID

【メッセージ】

Dataconnect-policy-map %1: queue %2 is not used, ignored.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト用のポリシーマップの使用されないキューに対する queue 設定は無効です。

【パラメタの意味】

%1= 指定されたデータコネクト用のポリシーマップの ID

%2=queue コマンドが設定がされたキューの種別

【メッセージ】

The number of %1 entries reached the limit (%2).

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

エントリ数が最大値に到達しました。

【パラメタの意味】

%1=エントリの種類

%2=最大値

【メッセージ】

The queue rate is faster than the shaping rate (%1 > %2), ignored.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

config-tm-n-bw モードの queue rate コマンドで、シェーピングレートを超えるレートが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=queue コマンドで指定されたレート

%2=シェーピングレート

【メッセージ】

The queue rate is slower than 1/1000 of the shaping rate (%1 < %2), raised.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

config-tm-n-bw モードの queue rate コマンドで、シェーピングレートの 1/1000 未満のレートが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=queue コマンドで指定されたレート

%2= シェーピングレートの 1/1000

【メッセージ】

The police pir must be equal to or greater than the cir (%1 < %2), ignored.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

cir の値より小さい pir の値のポリサーを設定しました。

【パラメタの意味】

%1=pir の値

%2=cir の値

【メッセージ】

%1 in %2 is ignored, conditions on LAN interfaces are not met.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LAN インタフェースの送信方向の設定が条件を満たさず無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= コマンド名（"ip access-group out/default/spi" または "ipv6 access-group out/default/spi" または "mac access-group out" または "service-policy output"）

%2= インタフェース名

【メッセージ】

failed to change the state of policy-flag %1 to "%2" [%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コマンド実行が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 変更に失敗したポリシーフラグ番号を示します。

%2= フラグをどの状態に変更しようとしたかを示します。

%3= ログの識別子

【メッセージ】

File open error : %2 [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

作業ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ログの識別子

%2= 作業ファイルのパス

【メッセージ】

Reached registation limit(%2 inventory) [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インベントリ情報の登録上限に達しました。

【パラメタの意味】

%1= ログの識別子

%2=インベントリ情報の登録上限数

【メッセージ】

Failed to register (allowlist) : %2 %3 entries [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

アドレスの登録上限を超えました。

【パラメタの意味】

%1= ログの識別子

%2= 登録失敗アドレス

%3= 登録失敗アドレスの総数

【メッセージ】

Can't allocate memory [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定に必要なメモリを取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1= ログの識別子

第45章　フォワーディングプレーン VRRP

この章では、フォワーディングプレーンVRRPに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

CP SOCK_SEQPACKET Socket connect failed (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC のソケットで connect エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

ERROR: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

lpvrrpd のプロセス内で障害が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーの詳細情報

【メッセージ】

vrrpd shutdown CP

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

lpvrrpd が vrrpd 応答なしを検知しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

vrrp6d shutdown CP

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

lpvrrpd が vrrpd6d 応答なしを検知しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

vrrp6d up CP

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

lpvrrpd が vrrp6d 起動を検知しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

vrrpd up CP

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

lpvrrpd が vrrpd 起動を検知しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第46章　MACアドレス設定反映

この章では、MACアドレス設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

fail attach shared memory board_spec

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

board_spec 用共有メモリのアタッチに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail get shared memory board_spec

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

board_spec 用共有メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

MAC address can't be changed. It will be changed after reboot. %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh 実行時にインタフェースの MAC アドレス変更ができません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

第47章　NAT機能

この章では、NAT機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1: malloc fail
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

```
%1: recv invalid message kind(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知の内容に異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=通知種別

【メッセージ】

```
%1: recv invalid type(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知の内容に異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=通知タイプ

【メッセージ】

```
%1: invalid message size(type:%2, buflen:%3 != %4)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知のメッセージ長に異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=通知タイプ

%3=通知データサイズ

%4=正常なデータサイズ

【メッセージ】

```
internal error: socket open fail
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部ソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

internal error: connect fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部ソケットの接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

select timeout

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh 完了応答待機がタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

select error(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh 完了応答待機がエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー種別

【メッセージ】

```
recv error(%1)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh 完了応答受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー種別

【メッセージ】

```
recv invalid massage(kind:%1, type:%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh 完了応答の異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1= 通知種別

%2= 通知タイプ

【メッセージ】

```
ip nat pool %1: Illegal start IP address "0.0.0.0". It has changed to "0.0.0.1".
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

pool 設定の開始 IP アドレスが不正値「0.0.0.0」であったため「0.0.0.1」に変更しました。

【パラメタの意味】

%1=pool 番号

【メッセージ】

```
ip nat pool %1: Illegal start IP address "255.255.255.255". It has changed to
"255.255.255.254".
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

pool 設定の開始 IP アドレスが不正値「255.255.255.255」であったため
「255.255.255.254」に変更しました。

【パラメタの意味】

%1=pool 番号

【メッセージ】

```
ip nat pool %1: Illegal end IP address "255.255.255.255". It has changed to
"255.255.255.254".
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

pool 設定の終了 IP アドレスが不正値「255.255.255.255」であったため
「255.255.255.254」に変更しました。

【パラメタの意味】

%1=pool 番号

【メッセージ】

ip nat pool %1: Illegal IP address range "%2 - %3". Set only "%2".

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

pool 設定の IP アドレス範囲が不正で、開始 IP アドレスのみを有効にしました。

【パラメタの意味】

%1=pool 番号

%2= 開始 IP アドレス

%3= 終了 IP アドレス

【メッセージ】

select failed (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受送信処理待機がエラー終了しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

config sync error(DELETE): ip nat pool %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip nat pool 削除処理で異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=pool 番号

【メッセージ】

config sync error(DELETE): ip nat list %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip nat list 削除処理で異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=list 番号

【メッセージ】

config sync error(ADD): ip nat inside/outside

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip nat inside/outside 設定通知処理で異常を検出しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Illegal IP NAT setting: Excess setting

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip nat inside/outside 設定の設定数が上限を超えているか、または変更数が多いため、設定反映処理内でエラーしました。

ip nat inside/outside 設定の設定数が上限を超えていないかご確認ください。そうでない場合、いったんコンフィグをクリアし、再度設定を行ってください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Illegal IP NAT setting: Excess dynamic NAT setting

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ダイナミック NAT 設定の設定数が上限を超えているか、または変更数が多いため、設定反映処理でエラーしました。

ダイナミック NAT 設定の設定数が上限を超えていないかご確認ください。そうでない場合、いったんコンフィグをクリアし、再度設定を行ってください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1: Network processor returned invalid value. (%2) ret = %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Network Processor への NAT 設定追加にエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

%3=エラー値（出ない場合があります）

【メッセージ】

%1: Illegal port range "%2 - %3". Set only "%2".

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定したポート番号の範囲が不正で、開始ポート番号のみを有効にしました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグ種別

%2=開始ポート番号

%3=終了ポート番号

【メッセージ】

%1: Network processor returned invalid value. (del table entry) ret = %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Network Processor への NAT 設定の削除にエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー値

【メッセージ】

fail to acl_create(%1:%2) status: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NAT ACL の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 送受信種別

%2=ACL コンテキスト ID

%3= エラーステータス

【メッセージ】

fail to acl_build(%1:%2) status: %3 and use linear acl

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ACL の生成に失敗しました。linear ACL 検索テーブルを使用します。

【パラメタの意味】

%1= 送受信種別

%2=ACL コンテキスト ID

%3= エラーステータス

【メッセージ】

fail to acl_set_context(%1): %2: %3 status: %4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ACL のコンテキスト ID 設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 送受信種別

%2= コンテキスト ID 種別

%3=ACL コンテキスト ID

%4= エラーステータス

【メッセージ】

fail to acl_clear_context(%1) status: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ACL のコンテキスト ID 解除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 送受信種別

%2= エラーステータス

【メッセージ】

fail to libahp_nat_acl_destroy(%1): old %2: %3 status: %4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ACL の削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 送受信種別

%2= コンテキスト ID 種別

%3=ACL コンテキスト ID

%4= エラーステータス

【メッセージ】

fail to acl_add: status: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ACL エントリ追加に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーステータス

【メッセージ】

fail to libahp_nat_acl_destroy(contextid:%1) status: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

起動時の ACL クリアに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ACL コンテキスト ID

%2=エラーステータス

【メッセージ】

Illegal IP NAT ACL setting: Excess setting

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip nat acl 設定の設定数が上限を超えているため、設定反映処理内でエラーしました。

ip nat acl 設定の設定数が上限を超えていないか確認してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Illegal IP NAT ACL permit setting: Excess setting

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip nat acl permit 設定の設定数が上限を超えているため、設定反映処理内でエラーしました。

ip nat acl permit 設定の設定数が上限を超えていないか確認してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Couldn't delete expired nat flow entry(ret = %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NAT 変換テーブルのエントリの削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーステータス

【メッセージ】

%1: getsockopt

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットの設定処理でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

natd get ifaddr select error(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェースアドレス取得処理がエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー種別

【メッセージ】

natd get ifaddr recv error(%1) %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェースアドレス取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー種別

%2=エラーステータス

【メッセージ】

uwdt init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt start error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt suspend error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の一時停止に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

sysmips error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部処理(sysmips)に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーステータス

【メッセージ】

%1: not set profile-mode 46pp, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NAT 設定に対応する profile-mode map-encap または profile-mode 46pp が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=対象コンフィグ

%2=対象インタフェース

【メッセージ】

ip nat inside source list %1 map-encap overload: not set profile-mode map-encap, tunnel %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip nat inside source で map-encap をしているが、profile-mode が map-encap ではありません。

【パラメタの意味】

%1=リスト番号

%2=インタフェース番号

【メッセージ】

IFID DB attach error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

IFID 共有メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

なし

【メッセージ】

ip nat outside destination list %1 pool %2: Illegal pool range.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NAT/NAT+ 変換後の IP アドレスを払い出す pool の IP アドレスの範囲が複数指定されているため、設定反映処理でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1= リスト番号

%2=pool 番号

【メッセージ】

%1: Illegal port range "%2 - %3" "%4".

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

変換後のポート番号のレンジが 65535 を超えています。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグ種別

%2=変換前ポート番号：開始

%3=変換前ポート番号：終了

%4=変換後ポート番号：開始

【メッセージ】

```
protocol: rejected at NAT(%1.%2) : %3 %4:%5 -> %6:%7
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NAT 機能によってパケットが破棄されました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=破棄理由

lack of memory

NAT テーブル上限で NAT できなかった場合

table not found

NAT 変換対象でないパケットの場合

map empty

動的 NAT のマップ上限のため NAT できなかった場合

fail ftp dataport and parse

FTP データポートコマンドの解析エラーの場合

receive record option

レコードオプションパケットの場合

conflict flow table

NAT テーブル登録重複のため NAT できなった場合

%3=プロトコル種別 (TCP,UDP,ICMP,IP, その他番号)

TCP の SYN の場合は、TCP(S) と出力されます

%4=送信元 IP アドレス

%5=送信元ポート番号 (プロトコル種別が TCP/UDP 以外の場合は直前の「:」も含めて表示しない)

%6=宛先 IP アドレス

%7=宛先ポート番号 (プロトコル種別が TCP/UDP 以外の場合は直前の「:」も含めて表示しない)

【メッセージ】

```
protocol: NAT:table:%1 (%2) %3 %4:%5 %6:%7 -> %8:%9 %10:%11 %12
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NAT で通信を契機に NAT 変換テーブルが作成、削除されました。

【パラメタの意味】

%1=アクション

%2=インタフェース名

%3=NAT 変換テーブルのプロトコル種別 (TCP,UDP,ICMP,IP, その他番号)

%4=NAT 変換前の送信元 IP アドレス

%5=NAT 変換前の送信元ポート番号

(プロトコル種別が TCP/UDP 以外の場合は直前の「:」も含めて表示しない)

%6=NAT 変換前の宛先 IP アドレス

%7=NAT 変換前の宛先ポート番号

(プロトコル種別が TCP/UDP 以外の場合は直前の「:」も含めて表示しない)

%8=NAT 変換後の送信元 IP アドレス

%9=NAT 変換後の送信元ポート番号

(プロトコル種別が TCP/UDP 以外の場合は直前の「:」も含めて表示しない)

%10=NAT 変換後の宛先 IP アドレス

%11=NAT 変換後の宛先ポート番号

(プロトコル種別が TCP/UDP 以外の場合は直前の「:」も含めて表示しない)

%12=NAT 変換後の VRF

（NAT 変換の前後で INET/VRF が同じ場合には表示しない）

第48章　Network Time Protocol(NTP)処理

この章では、Network Time Protocol(NTP)処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

ntp server' exceeds max configurations (20) - ignored: 'ntp %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ntp server のエントリ数が最大数 20 を超えました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ntp server 設定

【メッセージ】

...multicast address %1 using wildcard socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効なマルチキャストアドレスが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となったアドレス

【メッセージ】

attempt to configure invalid address %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アドレス設定が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 不正なアドレス

【メッセージ】

Bad file descriptor %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=fd 値

【メッセージ】

bind() fd %1, family %2, port %3, addr %4, in_classd=%5 flags=%6 fails: %7

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソース指定インタフェースが UP していません。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= ポート番号

%4= アドレス

%5= 内部情報

%6= 内部情報

%7= エラーメッセージ

【メッセージ】

buffer overflow %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信フレーム長が overflow しました。

【パラメタの意味】

%1=送信フレーム長

【メッセージ】

```
Can't adjust time (%1 sec, %1 usec): %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部時刻の set に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=差分時間

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
can't open %1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルの読み込みができません。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

can't open configuration file %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

Can't set time of day: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部時刻の set に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Cannot adjust stack limit for mlockall: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ntpd の resource 制限設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ ID

【メッセージ】

```
Cannot chroot to `%1': %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ntpd 起動時に root ディレクトリの変更に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ルートディレクトリ

%2=状態の内容

【メッセージ】

```
Cannot open log file %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=書き込みファイル名

【メッセージ】

```
clock %1 event '%2' (%3)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

clock の status に変更がありました。

【パラメタの意味】

%1=clock のアドレス

%2=reference clock の状態

%3=status 番号

【メッセージ】

command line trusted key %1 is invalid

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

trusted key の値が不正です。

【パラメタの意味】

%1=trusted key number

【メッセージ】

configuration of %1 failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定情報の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 読み込みに失敗した設定のサーバアドレス

【メッセージ】

couldn't save %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルをセーブできませんでした。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
couldn't unlink %1 : %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルを消去できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
create_sockets: setsockopt(SO_REUSEADDR,off) failed: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データの送信時にエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Datum_PTS: Bad clocktime

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

clocktime が異常です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Datum_PTS: Could not poll unit %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Datum PTS unit にポーリングできません。

【パラメタの意味】

%1=unit 番号

【メッセージ】

Datum_PTS: Could not shut down Datum PTS unit %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Datum PTS unit がシャットダウンできません。

【パラメタの意味】

%1=unit 番号

【メッセージ】

Datum_PTS: Problem adding clock

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

clock 追加でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Datum_PTS: Shutdown Datum PTS

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Datum PTS をシャットダウンしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Datum_PTS: Termios not supported in this driver

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Termios がこのドライバをサポートしていません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

getaddrinfo: "%1" invalid host address, line ignored

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定情報の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ホスト名

【メッセージ】

getconfig: Couldn't generate a valid random key!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

trusted key 生成用の random 変数の作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

getifaddr: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェース情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
get_kernel_info: ntp_adjtime() failed: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部時刻の set に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
inappropriate version number %1, line ignored
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ntp version が不正です。

【パラメタの意味】

%1=設定された ntp version

【メッセージ】

```
info register %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセス監視デーモンによって、ntpd が再起動しました。

【パラメタの意味】

%1= レジスタ情報

【メッセージ】

```
input_handler: fell out of infinite for(;;) loop!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部 loop 処理が終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_handler: handler_count is %1!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信パケットを連続して処理しました。

【パラメタの意味】

%1= カウント数

【メッセージ】

```
invalid request keyid %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証キーが不正です。

【パラメタの意味】

%1=keyid

【メッセージ】

```
key: argument required
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

key の値が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
logconfig: illegal argument %1 - ignored
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定の読み込みで不正な値を検出しました。

【パラメタの意味】

%1= 不正な設定内容

【メッセージ】

```
make_keylist: signature fails %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証キーの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

multicast address %1 not class D

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効なマルチキャストアドレス class が指定されました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となったアドレス

【メッセージ】

no IPv4 interfaces found

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データ送信用の IPv4 インタフェースが見つかりません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

no IPv6 interfaces found

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データ送信用の IPv6 インタフェースが見つかりません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

No more memory!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ領域を確保できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

No wildcard socket available to use for address %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効なマルチキャストアドレスが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となったアドレス

【メッセージ】

ntp packet discard, from %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ntp データを廃棄しました。

【パラメタの意味】

%1=ntp データの送信元

【メッセージ】

ntpd: must be run as root, not uid %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ntpd が root 以外から起動されました。

【パラメタの意味】

%1= ユーザ ID

【メッセージ】

peer struct for %1 not in association table!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部データに設定内容と一致するデータがありません。

【パラメタの意味】

%1= 設定サーバアドレス

【メッセージ】

peer struct for %1 not in table!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部データに設定内容と一致するデータがありません。

【パラメタの意味】

%1= 設定サーバアドレス

【メッセージ】

peer/server version requires an argument

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ntp version が設定されていません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

refclock_newpeer: clock address %1 invalid

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な reference clock のアドレスを設定しました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった reference clock のアドレス

【メッセージ】

refclock_newpeer: clock address %1 invalid, address family not implemented for refclock

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な reference clock のアドレスを設定しました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった reference clock のアドレス

【メッセージ】

```
refclock_newpeer: clock type %1 invalid
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な reference clock のアドレスを設定しました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった reference clock の type

【メッセージ】

```
select(%1, %2, 0L, 0L, &0.0) error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=fd 値

%2=fd 値

%3= 状態の内容

【メッセージ】

```
sendto(%1): %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=送信先アドレス

%2=状態の内容

【メッセージ】

```
setpriority() error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

スケジューリング優先度の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=状態の内容

【メッセージ】

```
setsockopt IPTOS_LOWDELAY on fails: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データの送信時にエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
setsockopt IPV6_V6ONLY on fails on address %1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データ転送処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=IPv6 アドレス

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

setsockopt IP_DROP_MEMBERSHIP fails: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データの送信時にエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

setsockopt SO_REUSEADDR on fails: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データの送信時にエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

setsockopt() IPV6_V6ONLY failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データ転送処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=状態の内容

【メッセージ】

```
setsockopt(IP_TOS): %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
set_reuseaddr: setsockopt(SO_REUSEADDR, %1) failed: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信ソケットの再利用処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=状態の内容

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

SHM shmget (unit %1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

shmgetに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=unit番号

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

SHM: bad mode found in shared memory: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリ内に不正なモードが存在します。

【パラメタの意味】

%1=モード番号

【メッセージ】

sigaction() fails to restore SIGSYS trap: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部関数の登録処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

sigaction() fails to save SIGSYS trap: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部関数の登録処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

socket() failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

too many recvbufs allocated (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信データサイズが大きすぎます。

【パラメタの意味】

%1=データサイズ

【メッセージ】

tpro_start: open of %1: %2"

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TPRO device のオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=デバイス名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

trusted key %1 unlikely

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

trusted key の値が不正です。

【パラメタの意味】

%1=不正な設定

【メッセージ】

unsupported file generations type %1 for "%2" - reverting to FILEGEN_NONE

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルがサポート対象外です。

【パラメタの意味】

%1=type 番号

%2= ファイル名

【メッセージ】

uwdt_heartbeat error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt との通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt_init error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt_start error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

logging to file %1

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイルへの書き込みを行います。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

【メッセージ】

SHM: access clash in shared memory

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリ内のアクセスが衝突しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SHM: no new value found in shared memory

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリ内に新しい値がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

time reset %1 s

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

補正した時刻差分が 128msec より大きかったことを示します。

【パラメタの意味】

%1= 時刻差分

【メッセージ】

time slew %1 s

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

補正した時刻差分が 128msec 以下だったことを示します。

【パラメタの意味】

%1= 時刻差分

【メッセージ】

```
Connection re-established to %1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サーバとのコネクションを張り直しました。

【パラメタの意味】

%1=サーバアドレス

【メッセージ】

```
getconfig2: Couldn't open <%1>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定情報の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定情報名

【メッセージ】

```
getconfig: Couldn't open <%1>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定情報の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定情報ファイル名

【メッセージ】

no servers reachable

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ntp サーバと再同期を行います。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

PCL-720 initialized

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化が完了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

synchronization lost

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サーバとの同期がとれませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

synchronized to %1, stratum=%2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ntp サーバと同期がとれました。

【パラメタの意味】

%1=ntp サーバ

%2=stratum 値

【メッセージ】

TCU-800: %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TCU のタイムコードを使用します。

【パラメタの意味】

%1=最新のタイムコード

【メッセージ】

TM/TMD: %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TRUETIME Mk III のタイムコードを使用します。

【パラメタの意味】

%1=最新のタイムコード

【メッセージ】

TRUE: clock %1, state %2, event %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

controlling clock 処理のステータス情報を表示します。

【パラメタの意味】

%1=時間

%2=状態

%3=イベント内容

【メッセージ】

TRUE: state %1 is unexpected!

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未サポートの status を受け取りました。

【パラメタの意味】

%1=状態の内容

【メッセージ】

recvfrom() fd=%1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信データが不正です。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
set_process_priority: No way found to improveour priority
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

スケジューリング優先度の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
ntp-server ... enable is invalid : different stratum
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

異なる stratum 値が設定されています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
'ntp-server' exceeds max configurations (20) - ignored: 'ntp-server %s'
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ntp-server のエントリ数が最大数 20 を超えました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ntp-server 設定

【メッセージ】

```
Invalid vrf name - ignored: 'ntp vrf %01 server %02/%03'
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定したインタフェースと異なる VRF 名が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

%2= インタフェース名

%3= インタフェース番号

【メッセージ】

```
Invalid vrf name - ignored: 'ntp vrf %01 source %02/%03'
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定したインタフェースと異なる VRF 名が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

%2= インタフェース名

%3= インタフェース番号

【メッセージ】

Rebooting ntpd due to no server response for a day

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NTP サーバの設定が有効ではあるが 1 日の間、全ての NTP サーバからパケット受信していないため NTP プロセスを再起動します。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第49章　ポリシーマネージャー設定反映

この章では、ポリシーマネージャー設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

acl lib memory initialize fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to copy parent mode str: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー発生原因となったコマンド

【メッセージ】

fail to get line str

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to initialize cli lib

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to set refresh

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to terminate cli lib

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to write arg, reason: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した原因

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):%1 is not found on action configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

action nexthop コマンドで指定される interface が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):%1 is not found on watch configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

watch コマンドで指定される source interface が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid class-name %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

policy-route-map の class 設定で "class-default" を指定しました。

【パラメタの意味】

%1=class 設定の名前

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid nexthop address %1 on action configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

action nexthop コマンドで設定されるアドレス情報が、以下のアドレスのため、有効にできません。

0.0.0.0

127.0.0.0 ～ 127.255.255.255

224.0.0.0 ～ 255.255.255.255

0::0

0::1

ff00::0 ～ ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff

【パラメタの意味】

%1=アドレス

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid vrfname %1 on action configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ポリシールーティングの nexthop 指定で、不正な vrf 名が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=vrf 名

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid vrfname %1 on local policy-route

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ポリシールーティングの local policy-route 設定で、不正な vrf 名が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=vrf 名

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid watch address %1 on watch configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

watch コマンドで指定されたアドレス情報が、以下のアドレスのため、有効にできません。

0.0.0.0

127.0.0.0 ～ 127.255.255.255

224.0.0.0 ～ 255.255.255.255

0::0

0::1

ff00::0 ～ ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff

【パラメタの意味】

%1=アドレス

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid watch source address %1 on watch configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

watch コマンドで指定されたソースアドレス情報が、以下のアドレスのため、有効にできません。

0.0.0.0

127.0.0.0 ～ 127.255.255.255

224.0.0.0 ～ 255.255.255.255

0::0

0::1

ff00::0 ～ ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff

【パラメタの意味】

%1=アドレス

【メッセージ】

mode depth is too deep

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

no parsing func, code:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーに関連するパラメタ

【メッセージ】

pmd config memory initialize fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

timeout to get acl lib semaphore

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

QoS/ACL 設定取得プロセスが ACL 設定格納領域のアクセス権取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

timeout to get pmd semaphore

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

QoS/ACL 設定取得プロセスが QoS 設定格納領域のアクセス権取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

timeout to wait lpmd

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

lpmd の設定読み込み待ちでタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

acl lib buffer is overflow

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ACL 設定が ACL 設定格納領域の容量を超過しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

config buffer is overflow

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

QoS 設定が Qos 設定格納領域の容量を超過しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid class-name %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

policy-route-map の class 設定において、"class-default" の指定がされました。

【パラメタの意味】

%1= 設定された class 以外の名前

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):%1 is not found on action configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

action nexthop コマンドにて、設定される interface が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1= 設定されたインタフェース名

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid vrfname %1 on action configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ポリシールーティングの nexthop 指定において、不正な vrf 名が指定されました。

【パラメタの意味】

%1= 入力された vrf 名

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid nexthop address %1 on action configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

action nexthop コマンドにて、設定されるアドレス情報が以下のアドレスであるために有効にできません。

・0.0.0.0

・127.0.0.0 ～ 127.255.255.255

・224.0.0.0 ～ 255.255.255.255

・0::0

・0::1

・ff00::0 ～ ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff

【パラメタの意味】

%1= 設定されたアドレス情報

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid watch address %1 on watch configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

watch コマンドにて、設定されるアドレス情報が以下のアドレスであるために有効にできません。

・0.0.0.0

・127.0.0.0 ～ 127.255.255.255

・224.0.0.0 ～ 255.255.255.255

・0::0

・0::1

・ff00::0 ～ ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff

【パラメタの意味】

%1= 設定されたアドレス情報

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid watch source address %1 on watch configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

watch コマンドにて、設定されるソースアドレス情報が以下のアドレスであるために有効にできません。

・0.0.0.0

・127.0.0.0 ～ 127.255.255.255

・224.0.0.0 ～ 255.255.255.255

・0::0

・0::1

・ff00::0 ～ ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff

【パラメタの意味】

%1= 設定されたアドレス情報

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):%1 is not found on watch configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

watch コマンドにて、設定される source interface が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1= 設定されたインタフェース名

【メッセージ】

Invalid policy-route configuration(s):invalid vrfname %1 on local policy-route

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ポリシールーティングの local policy-route 設定において、不正な vrf 名が指定されました。

【パラメタの意味】

%1= 設定された vrf 名

第50章　PPP設定反映

この章では、PPP設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

failed to decrypt password (profile %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パスワードの復号化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

internal error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ignored interface tunnel %1 - invalid modem profile (%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel インタフェース設定モードで指定された modem profile の設定が存在しない、または必須設定が存在しないため、tunnel インタフェース設定モードの設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=プロファイル名

第51章　PPP

この章では、PPPに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 authentication failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=認証プロトコル

【メッセージ】

%1 authentication failed due to protocol-reject

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Protocol-Rejectを受信して認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=認証プロトコル

【メッセージ】

%1 error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

システムコールに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=システムコール名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1:%2: %3 error: %4
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

システムコールに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

%4=内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: %3 error [%4]: %5
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

システムコールに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

%4=内部情報

%5=内部情報

【メッセージ】

"%1:%2: memory allocation error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

%1: %2 ioctl(%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

%1: Recv illegal length

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPP ヘッダの length フィールドが PPP ヘッダのサイズより小さいデータを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Recv invalid %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正パケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

%2=Code

【メッセージ】

%1: Recv packet in state %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信するはずのない state でパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

%2=state

【メッセージ】

%1: Recv short header

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットの長さが PPP ヘッダのサイズより小さいデータを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Recv short packet

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パケットの長さが PPP ヘッダの length フィールドよりも小さいデータを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: timeout sending Configure-Request

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Configure-Request の送信がタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1 length error: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用メッセージのメッセージ長が不正でした。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

%1 open error: %2 (line %3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

モデムがハングアップした可能性があります。

ttyUSB の場合は問題ありません。

【パラメタの意味】

%1=デバイス名

%2=エラーメッセージ

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%1 type error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用メッセージのタイプが不正でした。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

```
chat script failed: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

chat が失敗しました。

接続環境、設定を確認して、しばらく待ってから再接続してください。

【パラメタの意味】

%1=チャットの終了ステータス

【メッセージ】

```
error waiting for connection process: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

子プロセスの終了を待っている状態でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

failed to create %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ソケット名

【メッセージ】

Failed to create child process: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

子プロセスの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

internal error: file descriptor too large (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイルディスクリプタが大きすぎます。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

ioctl(%1): %2 (line %3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

ioctl(PPPIOCSNPMODE, %1, %2): %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPPIOCSNPMODE の ioctl で失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

IPCP: Could not determine local IP address

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IP アドレスが払い出されず、アドレスを決定できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LCP: received short Echo-Reply, length %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LCP の Echo-Reply の Length フィールドが Code, Identifier, Length フィールドの合計よりも小さいデータを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=Length フィールド

【メッセージ】

LCP: appear to have received our own Echo-Reply

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

自身の送信した LCP の Echo-Reply と同じ Magic-Number の Echo-Reply を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

modem interface exceeds max configurations (1) - ignored in interface Tunnel %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

2 つ以上のモデム設定が行われています（設定最大数は 1）。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

PAP: missing %1 msg-length

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Msg-Length フィールドがない PAP のパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

PAP: Recv short %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Msg-Length フィールドがパケットサイズを超える PAP のパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

read /dev/ppp: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

/dev/ppp の read に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Recv short PPP packet

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パケットの長さが Protocol フィールドよりも小さいデータを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

tcgetattr: %1 (line %2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

```
tcsetattr: %1 (line %2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

```
tipc socket instance get error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置インスタンスの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to register IP address (%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPCP で動的に払い出されたアドレスの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

【メッセージ】

Duplicate IP address (%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPCP で動的に払い出されたアドレスが他インタフェースのアドレスと重複しています。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

【メッセージ】

Duplicate registered IP address (%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPCP で動的に払い出されたアドレスと同じアドレスをインタフェースに設定しました。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

【メッセージ】

Interface configure failed

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPP インタフェースへのアドレスの設定に失敗しました。

しばらく待ってから再接続を試みてください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Interface failed to come up

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPP インタフェースの up に失敗しました。

しばらく待ってから再接続を試みてください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Child process %1 (pid %2) terminated with signal %3

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

子プロセスがシグナルで終了しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

losing track of %1 process

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

子プロセスの情報を保存するのに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

fcntl(%1): %2 (line %3)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

Receive serial link is not 8-bit clean: Problem: %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバイスの clean に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーの原因

【メッセージ】

speed %1 not supported

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースのスピードがサポートしていない値でした。

【パラメタの意味】

%1=スピード (bps)

【メッセージ】

Modem hangup

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モデムがハングアップしました。

接続環境、設定を確認して、しばらく待ってから再接続してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Terminating connection due to lack of activity.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無通信状態の時間が、設定された idle-time に達したので接続を終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Connection terminated.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

端末の接続を終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1: Recv Code-Reject for code %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Code-Reject を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

%2=Code 値

【メッセージ】

%1: Recv Terminate-Request

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Terminate-Request を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Send Terminate-Request

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Terminate-Request を送信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

Call count reach max call value

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

発信回数が最大値に達しました。
次に接続を行う場合には modem connect を実行してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LCP: No response to Echo-Request

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LCP の Echo-Request に対する Echo-Reply を 3 回連続で受信しませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

No response to PAP authenticate-requests

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PAP の Authentication-Request を 10 回再送しましたが返事がありませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

PPP session is Established (Tunnel %1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPP セッションが確立しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

PPP session is Terminated (Tunnel %1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPP セッションが終了しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

Serial connection established.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

chat が成功し、シリアル通信が可能になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
%1 -- open failed: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

```
%1 -- read error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Can't get file mode flags on stdin: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't get terminal parameters: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't restore terminal parameters: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't set file mode flags on stdin: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Can't set terminal parameters: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

memory error!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unterminated quote (line %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

SIGHUP

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

シグナルを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SIGINT

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

シグナルを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SIGTERM

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

シグナルを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Too many %1 strings

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Illegal or too-long %1 string ('%2')

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

expect string is too long

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

USBデバイスから期待する文字列が返ってきませんでした。またはUSBデバイスへの文字列の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗の原因

【メッセージ】

warning: read() on stdin returned %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

warning: write() on stdout returned %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

ignored interface tunnel %1 - invalid modem profile (%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnelインタフェース設定モードで指定されたmodem profileの設定が存在しません。または必須設定が存在しないため、tunnelインタフェース設定モードの設定を無視します。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=プロファイル名

【メッセージ】

internal error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

なし

【メッセージ】

%1 open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルのopenに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

【メッセージ】

failed to decrypt password (profile %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パスワードの復号化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

第52章　PPPoE設定反映

この章では、PPPoE設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルの open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

【メッセージ】

failed to decrypt password (profile %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パスワードの復号化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= プロファイル名

【メッセージ】

internal error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ignored interface tunnel %1 - invalid pppoe profile (%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel mode の設定で指定された pppoe profile の設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=プロファイル名

【メッセージ】

ignored interface tunnel %1 - pppoe interface gigaethernet not configured

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

pppoe interface gigaethernet の設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

ignored interface tunnel %1 - invalid pppoe interface (%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

pppoe interface gigaethernet で指定されたインタフェースの設定がありません。または、そのインタフェースに pppoe enable の設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=物理インタフェース名

【メッセージ】

ignored pppoe enable - %1 exist (%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

pppoe enable と同時に設定できない値が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=無効の原因になった設定

%2=物理インタフェース名

第53章　PPPoEプロトコル処理

この章では、PPPoEプロトコル処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1:%2: memory allocation error: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=行数

%3=エラー番号

【メッセージ】

%1 authentication failed due to protocol-reject

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Protocol-Reject を受信して認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=認証プロトコル

【メッセージ】

%1 authentication failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 認証プロトコル

【メッセージ】

```
%1 error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt 関係の関数に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

【メッセージ】

```
%1 length error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用メッセージのメッセージ長が不正です。

【パラメタの意味】

%1= メッセージ名

%2= メッセージ長

【メッセージ】

```
%1 type error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用メッセージのタイプが不正です。

【パラメタの意味】

%1= メッセージ名

%2=Type 値

【メッセージ】

%1: %2 ioctl(%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= インタフェース名

%3= リクエストコード

【メッセージ】

%1: Recv invalid %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正パケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= プロトコル名

%2=Code

【メッセージ】

```
%1:%2: %3 error [%4]: %5
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

システムコールに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= 行数

%3= システムコール名

%4= ファイル名

%5= エラー番号

【メッセージ】

```
%1:%2: %3 error: %4
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

システムコールに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= 行数

%3= システムコール名

%4= エラー番号

【メッセージ】

```
%1: Host-Uniq length is invalid
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットのHost-Uniq TAGの長さが送信したものと異なります。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

%1: Host-Uniq TAG is not included

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットにHost-Uniq TAGが含まれていません。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

%1: Host-Uniq Value is invalid

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットのHost-Uniq TAGの値が送信した値と異なります。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

%1: Payload length is too long (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Payload 長が受信したパケットサイズよりも大きいです。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

%2=Payload 長

【メッセージ】

%1: Recv illegal length

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPP ヘッダの length フィールドが PPP ヘッダのサイズより小さいです。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Recv packet in state %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信するはずのない state でパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

%2=state

【メッセージ】

%1: Recv short header

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットの長さが PPP ヘッダのサイズより小さいです。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Recv short packet

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットの長さが PPP ヘッダの length フィールドよりも小さいです。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Recved packet is too small (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットがヘッダサイズよりも小さいです。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

%2=パケット長

【メッセージ】

%1: Sent Service-Name TAG is not included

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットに自身の送信した Service-Name TAG が含まれませんでした。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

%1: TAG(0x%2) length is too long (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットに含まれる TAG の TAG 長が長すぎます。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

%2=TAG のタイプ

%3=TAG 長

【メッセージ】

%1: timeout sending Configure-Request

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Configure-Request の送信がタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Type is not 1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットの Type フィールドが 1 ではありません。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

%2=Type 値

【メッセージ】

%1: Version is not 1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットの Version フィールドが 1 ではありません。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

%2=Version 値

【メッセージ】

Discovery:Ethertype is not 0x8863 (0x%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した Discovery パケットの Ethertype が不正です。

【パラメタの意味】

%1=パケットの Ethertype

【メッセージ】

failed to create %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ソケット名

【メッセージ】

IPCP: Could not determine local IP address

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IP アドレスが払い出されませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

IPv6CP: Could not determine local Link-Local address

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6CP のネゴシエーション後に自身のインタフェース ID が 0 でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

IPv6CP: Could not determine remote Link-Local address

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6CP のネゴシエーション後にピアのインタフェース ID が 0 でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

IPv6CP: local and remote Link-Local addresses are equal

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6CP のネゴシエーション後にピアのインタフェース ID と自身のインタフェース ID が同じでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LCP: appear to have received our own Echo-Reply

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

自身の送信した LCP の Echo-Reply と同じ Magic-Number の Echo-Reply を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LCP: received short Echo-Reply, length %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LCP の Echo-Reply の Length フィールドが、Code,Identifier,Length フィールドの合計よりも小さいです。

【パラメタの意味】

%1=Length フィールド

【メッセージ】

PADO: AC-Name TAG is not included

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PADO に AC-Name TAG が含まれませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

PADO: Service-Name TAG is not included

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PADO に Service-Name TAG が含まれませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

PADO: session id is not 0x0000 (0x%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した PADO のセッション ID が 0 ではありません。

【パラメタの意味】

%1=セッション ID

【メッセージ】

PADS: Service-Name TAG is invalid

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した PADS に自身が送信していない Service-Name TAG 含まれます。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

PADS: session id is 0x%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した PADS のセッション ID が不正です。

【パラメタの意味】

%1=セッション ID

【メッセージ】

PAP: missing %1 msg-length

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した PAP のパケットに Msg-Length フィールドがありません。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

PAP: Recv short %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した PAP のパケットの Msg-Length フィールドがパケットサイズを超えます。

【パラメタの意味】

%1= パケットの種類

【メッセージ】

Recv short PPP packet

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットの長さが Protocol フィールドよりも小さいです。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Session: Code is not 0x00 (0x%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットの Code フィールドが 0 ではありません。

【パラメタの意味】

%1=Code 値

【メッセージ】

Session: Ethertype is not 0x8864 (0x%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した Session パケットの Ethertype が不正です。

【パラメタの意味】

%1= パケットの Ethertype

【メッセージ】

tipc socket instance get error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置インスタンスの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1: AC-System-Error TAG is included

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

AC-System-Error TAG が含まれるパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= パケットの種類

【メッセージ】

%1: Generic-Error TAG is included

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Generic-Error TAG が含まれるパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

%1: Service-Name-Error TAG is included

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Service-Name-Error TAG が含まれるパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

【メッセージ】

Discovery: Recv unsupported Code (0x%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したパケットの Code フィールドが、PADI,PADO,PADS,PADR,PADT 以外です。

【パラメタの意味】

%1=Code 値

【メッセージ】

Duplicate IP address (%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPCP で動的に払い出されたアドレスが、他インタフェースと重複しました。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

【メッセージ】

Duplicate registered IP address (%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPCP で動的に払い出されたアドレスを、他インタフェースに後から設定しました。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

【メッセージ】

Failed to register IP address (%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPCP で動的に払い出されたアドレスの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

【メッセージ】

PADS: Recv same session id (%1) from same server

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

同じサーバから同じセッションIDを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=セッションID

【メッセージ】

pppoe client exceeds max configurations (24) - ignored in interface Tunnel %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

最大設定数24を超えてPPPoEの設定が入力されました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

【メッセージ】

%1: Recv Code-Reject for code %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Code-Rejectを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

%2=Code 値

【メッセージ】

%1: Recv Terminate-Request

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Terminate-Request を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Send Terminate-Request

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Terminate-Request を送信しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル名

【メッセージ】

%1: Unsupported TAG is ignored (0x%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

非サポート TAG が含まれるパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=パケットの種類

%2=TAG のタイプ

【メッセージ】

IPCP: Refused our IP address (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定した IP アドレスで Configure-Ack が返ってきませんでした。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

【メッセージ】

LCP: No response to Echo-Request

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LCP の Echo-Request に対する Echo-Reply を 3 回連続で受信しませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

No response to PAP authenticate-requests

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PAP の Authentication-Request を 10 回再送しましたが、返事がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

PADO : AC-Name TAG is different from configuration

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定されたサーバ名と異なる AC-Name TAG の PADO を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

PPPoE session is Established (Tunnel %1 / ID %2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPPoE セッションが確立しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=セッション ID

【メッセージ】

PPPoE session is Terminated (Tunnel %1 / ID %2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PPPoE セッションが終了しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=セッション ID

【メッセージ】

Recv PADT (Tunnel %1 / ID %2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PADT を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=セッション ID

【メッセージ】

Send PADT (%1 / ID %2) - Previous PPPoE session is released

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

残留セッションを解除するために、PADT を送信しました。

【パラメタの意味】

%1=物理インタフェース名

%2=セッションID

【メッセージ】

Send PADT (Tunnel %1 / ID %2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PADT を送信しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=セッションID

第54章　プロセスモニタ

この章では、プロセスモニタに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Failed to malloc(procmon_res): %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

Failed to send: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

send 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

Failed to accept: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

accept 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

Failed to recv: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

recv 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

Failed to sock: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

socket 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

Failed to bind: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

bind 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

Failed to listen: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

listen 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

Failed to fcntl: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

fcntl 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

Failed to initialize uwdtd

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to start uwdtd

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to suspend uwdtd

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】LOG_DAEMON

LOG_USER

【意味】

uwdtd の一時停止に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to resume uwdtd

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の再開に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

<%1> board_data_init error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

board_data_init 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> board_monitor_init error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

board_monitor_init 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

<%1> board_alarm_init error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

board_alarm_init 関数の実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

【メッセージ】

CPU utilization level %1 exceeded [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

CPU 使用率がユーザにより設定された閾値以上となりました。

【パラメタの意味】

%1= レベル

%2=イベント発生時の CPU 使用率（単位 %）

【メッセージ】

CPU utilization level %1 restored [%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

CPU 使用率がユーザにより設定された閾値以下に復旧しました。

【パラメタの意味】

%1= レベル

%2=イベント発生時の CPU 使用率（単位 %）

【メッセージ】

physical memory usage level %1 exceeded [%2 kbyte in use]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ使用量がユーザにより設定された閾値以上となりました。

【パラメタの意味】

%1= レベル

%2=イベント発生時のメモリ使用量（単位 kbyte）

【メッセージ】

physical memory usage level %1 exceeded [%2 kbyte remains]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ未使用量がユーザにより設定された閾値以下となりました。

【パラメタの意味】

%1= レベル

%2=イベント発生時のメモリ使用量（単位 kbyte）

【メッセージ】

physical memory usage level %1 restored [%2 kbyte in use]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ使用量がユーザにより設定された閾値以下に復旧しました。

【パラメタの意味】

%1= レベル

%2=イベント発生時のメモリ使用量（単位 kbyte）

【メッセージ】

physical memory usage level %1 restored [%2 kbyte remains]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ未使用量がユーザにより設定された閾値以上に復旧しました。

【パラメタの意味】

%1= レベル

%2=イベント発生時のメモリ未使用量（単位 kbyte）

第55章　ポリシールーティング

この章では、ポリシールーティングに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

accept error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの accept に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

acl ctrl length error %1:%2:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

acl ctrl 要求メッセージが長さ不正のため受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=acl ctrl 要求メッセージのタイプ

%2= 要求メッセージの長さ

%3= 期待する長さ

【メッセージ】

acl ctrl request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

acl ctrl の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

acl entry length error %1:%2:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

acl entry 要求メッセージが長さ不正のため受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=acl entry 要求メッセージのタイプ

%2= 要求メッセージの長さ

%3= 期待する長さ

【メッセージ】

acl entry request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

acl entry の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCADDACL error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で、kernel への access-list 情報の追加に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCADDPOLICY error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で、kernel への nexthop 情報の追加に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCCHGTBL error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で、kernel のデータベースの作業面の更新に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCCLR error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で、kernel のデータベースの作業面のクリアに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCGETPOLICY error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で、kernel への nexthop 情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCINIT error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で、kernel のデータベースの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCRELEASE error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl で、kernel のデータベースの作業領域の解放に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

Attached Shared Memory failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Shared Memory の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bind error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
can't get if record: %1:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェース情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

```
connect error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの connect に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

```
entry end error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

acl/policy entry の終了メッセージの処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

IF nexthop request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IF nexthop の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

listen error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの listen に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

malloc error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
msg error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なメッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
msg type error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なメッセージタイプのメッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
nexthop end error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nexthop の終了メッセージの処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

nexthop family error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

取得できた family 情報が不正でした。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

nexthop length error %1:%2:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nexthop 要求メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=nexthop の要求メッセージのタイプ

%2= 要求メッセージの長さ

%3= 期待する長さ

【メッセージ】

```
nexthop msg flag is NACK: %1
nexthop msg flag is other %2 nhid %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

取得できた nexthop メッセージのフラグ情報が不正でした。

【パラメタの意味】

%1= フラグ情報

%2= フラグ情報

%3=nexthop id 情報

【メッセージ】

```
nsm client error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nsm との接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
open error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

policy entry length error %1:%2:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

policy entry 要求メッセージが長さ不正のため、受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=policy entry 要求メッセージのタイプ

%2= 要求メッセージの長さ

%3= 期待する長さ

【メッセージ】

policy entry request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

policy entry の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

```
recv error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
recv packet type error: %1 len = %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

%2=メッセージの長さ

【メッセージ】

```
send error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
show end error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

統計情報要求の終了メッセージの処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
show length error %1:%2:%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

統計情報の要求メッセージが長さ不正のため受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=統計情報要求メッセージのタイプ

%2=要求メッセージの長さ

%3=期待する長さ

【メッセージ】

```
show request error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

統計情報の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
socket error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
uwdt error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt への要求に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
v4 nexthop request error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv4 nexthop の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

v4 watch request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv4 watch の監視要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

v6 nexthop request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 nexthop の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

v6 watch request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 watch の監視要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

watch length error %1:%2:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

watch 監視要求メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=watch の監視要求メッセージのタイプ

%2= 要求メッセージの長さ

%3= 期待する長さ

【メッセージ】

fqdn entry len error %1:%2:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

fqdn 情報 要求メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=fqdn 情報の要求メッセージのタイプ

%2= 要求メッセージの長さ

%3= 期待する長さ

【メッセージ】

fqdn entry request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

fqdn 情報の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

fqdn entry request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

fqdn 情報の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号

【メッセージ】

AIOCADDFQDN error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl にて、kernel への fqdn 情報の追加に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCDELFQDN error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl にて、kernel への fqdn 情報の削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

app entry len error %1:%2:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

app 情報 要求メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=app 情報の要求メッセージのタイプ

%2= 要求メッセージの長さ

%3= 期待する長さ

【メッセージ】

app entry request error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

app 情報 の要求処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCADDAPP error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl にて、kernel への app 情報の追加に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

AIOCDELAPP error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl にて、kernel への app 情報の削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

第 56 章　IPsec、L2TP/IPsec、L2TPv3 機能関連 (isakmpd)

この章では、IPsec、L2TP/IPsec、L2TPv3 機能 (isakmpd) に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Acct-%1 failed %2 R: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

Accounting-on,off 送信及び、その response 受信が正常に完了しませんでした。

【パラメタの意味】

%1=on : Accounting-on

off : Accounting-off

%2=RADIUS グループ名

%3=エラーとなった理由（以下を参照）

Timeout

Acct-on に対する Acct-resp を受信できずにタイムアウトした場合

Clear command on Acct-on

Acct-on に対する Acct-resp 待ち中に clear crypto radius を実行された場合

Clear command on route check

経路チェック中に clear crypto radius を実行された場合

waiting response for Accounting-on,off

Accounting-on,off の response 待ちである場合

【メッセージ】

Init error: devike init fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

isakmpd の devike の初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Init error: processed shutdown

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

isakmpd の初期化でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

shutdown error R: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

isakmpd の shutdown 処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=shutdown 処理が失敗した理由（以下を参照）

failed create socket

ソケットの create 失敗

failed sendto

reset 情報の送信失敗

【メッセージ】

%1 Phase-2 notification `%2' (%3) (size %4 bytes) from %5%6 for protocol %7 spi[0...%8]=%9

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

IKEv1 の VPN ピアからエラー系 notification を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=Authenticated: パケットが認証済み

Unauthenticated: パケットが非認証

%2= エラー内容

%3= エラー番号

%4= 受信データサイズ

%5=VPN ピア IP アドレス

%6=VPN ピアポート

%7= プロトコル名

%8=SPI サイズ

%9=SPI 値

【メッセージ】

detected disconnection to SP

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

SP とのコネクションが切断されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

detected reconnection to SP

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

SP とのコネクションが再接続されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Global : # of %1 exceeded High-water (%2), Peak: %3

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

装置全体に対して設定された ISAKMP-SA/IKE SA、または IPSEC-SA/CHILD SA、または VPN ピア数の上限しきい値を超過しました。

【パラメタの意味】

%1=IKE-SA:ISAKMP-SA/IKE SA

IPsec-SA:IPSEC-SA/CHILD SA

session:VPN ピア

%2= 装置全体に対して設定されたしきい値

%3= 現在時点での有効な ISAKMP-SA/IKE SA、または IPSEC-SA/CHILD SA、または VPN ピアのピークホールド値

【メッセージ】

Global : # of %1 restored Low-water (%2), Peak: %3

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

装置全体に対して設定された ISAKMP-SA/IKE SA、または IPSEC-SA/CHILD SA、または VPN ピア数の下限しきい値に達しました。

【パラメタの意味】

%1=IKE-SA:ISAKMP-SA/IKE SA

IPsec-SA:IPSEC-SA/CHILD SA

%2= 装置全体に対して設定されたしきい値

%3= 現在時点での有効な ISAKMP-SA/IKE SA、または IPSEC-SA/CHILD SA、または VPN ピアのピークホールド値

【メッセージ】

IPsec Tunnel %1(%2): # of %3 exceeded High-water (%4), Peak: %5

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

IPsec Tunnel に対して設定された ISAKMP-SA/IKE SA、または IPSEC-SA/CHILD SA、または VPN ピア数の上限しきい値を超過しました。

【パラメタの意味】

%1=Tunnel オブジェクトに設定されたトンネル名（設定なしの場合は 0 長文字列）

%2=Tunnel オブジェクトに設定されたインデックス（設定なしの場合は 0 長文字列）

%3=IKE-SA:ISAKMP-SA/IKE SA

IPsec-SA:IPSEC-SA/CHILD SA

session:VPN ピア

%4=IPsec Tunnel オブジェクトに対して設定されたしきい値

%5= 現在時点での有効な ISAKMP-SA/IKE SA、または IPSEC-SA/CHILD SA、または VPN ピア数のピークホールド値

【メッセージ】

IPsec Tunnel %1(%2): # of %3 restored Low-water (%4), Peak: %5

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

IPsec Tunnel に対して設定された ISAKMP-SA/IKE SA、または IPSEC-SA/CHILD SA、または VPN ピア数の下限しきい値に達しました。

【パラメタの意味】

%1=Tunnel オブジェクトに設定されたトンネル名（設定なしの場合は 0 長文字列）

%2=Tunnel オブジェクトに設定されたインデックス（設定なしの場合は 0 長文字列）

%3=IKE-SA:ISAKMP-SA/IKE SA

IPsec-SA:IPSEC-SA/CHILD SA

session:VPN ピア

%4=IPsec Tunnel オブジェクトに対して設定されたしきい値

%5= 現在時点での有効な ISAKMP-SA/IKE SA、または IPSEC-SA/CHILD SA、または VPN ピアのピークホールド値

【メッセージ】

reboot isakmpd because detected disconnection to SP

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

SP とのコネクションが切れたため、isakmpd を再起動させました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The maximum number of active P1 SAs reached

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

ISAKMP-SA/IKE SA 数が最大に達したため、領域確保できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Sequence Number OverFlow outspi:%1 inspi:%2 Src:%3

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

Sequence number over flow によって SA を削除します。

【パラメタの意味】

%1=outbound SA の spi 値

%2=inbound SA の spi 値

%3= ピアアドレス

【メッセージ】

The maximum number of active P1 rekeys reached

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

リキー時に ISAKMP-SA/IKE SA 数が最大に達したため、領域確保できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The maximum number of active IKE info negotiations reached

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

INFORMATIONAL のためのネゴシエーション領域が確保できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The maximum number of active P1 negotiations reached

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

ISAKMP-SA/IKE SA のためのネゴシエーション領域が確保できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The maximum number of active P2 negotiations reached

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

IPSEC-SA/CHILD SA のためのネゴシエーション領域が確保できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

link MTU on tunnel%1 (%2) is too small for IPv6 which needs 1280

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 が有効なトンネルインタフェースの MTU に 1280 未満の値が設定されました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=設定した MTU

【メッセージ】

new link MTU on tunnel%1 (%2) is too small for IPv6 which needs 1280

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 が有効なトンネルインタフェースの MTU に 1280 未満の値が設定されました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース番号

%2=設定した MTU

【メッセージ】

%1(R) %2:%3 S:%4/%5 %6 R: %7

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

ドメイン名が解決できないため、IKE ネゴシエーション（レスポンダー）の開始に失敗しました。crypto isakmp log negotiation-fail コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=IP_F:Identity Protection

AG_F:Aggressive

%2=remote address

%3=remote port

%4=Responder

Initiator

%5=SPI 値

%6=failed standard query 正引き

failed inverse query 逆引き

%7= 解決に失敗した理由

max-initiate reached

最大クエリ開始数に達している

max-pending reached

最大同時クエリ数に達している

timeout

DNS サーバへの問い合わせがタイムアウトした

no entry from DNS server

DNS サーバからエントリなしが返ってきた

no policy for recv domain name

受信した domain 名が set peer domain の設定と一致しない場合

invalid ip address

逆引き後の正引きでサーバーから通知された IP アドレスが、受信した ISAKMP パケットの src アドレスと一致しない場合

can't resolved domain name from refresh

設定変更により問い合わせを中止した場合

【メッセージ】

```
%1(%2/%3/%4/%5) %6:%7/%8:%9 %10/%11 M:%12 S:%13/%14
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

ISAKMP-SA/IKE SA または IPSEC-SA/CHILD SA を確立／削除しました。

crypto isakmp log sa コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=P1:ISAKMP-SA/IKE SA

P2:IPSEC-SA/CHILD SA

%2=1:IKEv1

2:IKEv2

%3=A: 確立

D: 削除

s:IKEv2 においてリキーの衝突時に loser となった SA

%4=I:Initiator として確立した SA

R:Responder として確立した SA

%5=N: 新規

R: リキー

%6=remote address

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

%7=remote port

%8=local address（crypto isakmp sa detail 設定時のみ表示）

vrf を使用している場合は local address!VRF 番号と表示されます。

%9=local port（crypto isakmp sa detail 設定時のみ表示）

%10=remote ID（crypto isakmp sa detail 設定時のみ表示）

%11=local ID（crypto isakmp sa detail 設定時のみ表示）

%12=crypto map 名

%13/%14=SPI 値

IKE_SA の場合：Responder/Initiator SPI 値

CHILD_SA の場合：INBOUND/OUTBOUND SPI 値

【メッセージ】

Se(%1/%2/%3/-) %4:%5/%6:%7 %8/%9 M:%10 R: %11

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

IPsec セッションを確立／削除しました。

crypto isakmp log session コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=1:IKEv1

2:IKEv2

%2=A: 確立

D: 削除

%3=I:Initiator として確立したセッション

R:Responder として確立したセッション

%4=remote address

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

%5=remote port

%6=local address（crypto isakmp session detail 設定時のみ表示）

vrf を使用している場合は local address!VRF 番号と表示されます。

%7=local port（crypto isakmp session detail 設定時のみ表示）

%8=remote ID（crypto isakmp session detail 設定時のみ表示）

%9=local ID（crypto isakmp session detail 設定時のみ表示）

%10=crypto map 名

%11=セッション解放となった理由

Expired session-timeout

session-timeout による解放

Expired idle-timeout

idle タイマエクスパイアによる解放

Expired dpd-timeout

DPD タイマエクスパイアによる解放

Expired icmp-timeout

ICMP タイマエクスパイアによる解放

Expired info-timeout

INFROMATIONAL 交換タイムアウトによる解放

Expired ipsec-lost-time

CHILD SA 確立待ちタイマエクスパイアによる解放

Expired IKE SA lifetime

IKE SA lifetime 満了によりセッション解放

Expired IPsec SA lifetime

IPsec SA lifetime 満了によりセッション解放

Exec clear command

clear コマンドによる解放

Expired acct-start-timeout

Radius アカウンティングのタイムアウトによる解放

Exec refresh command

refresh コマンドによる解放

Negotiation failed

ネゴシエーション失敗による解放

Received delete packet

ピアからの Delete ペイロード受信による解放

Rekey(IKE) timeout

CREATE_CHILD_SA(IKE) 交換タイムアウトによる解放

Rekey(CHILD) timeout

CREATE_CHILD_SA(CHILD) 交換タイムアウトによる解放

Old session delete

リコネクトによる旧セッションの解放

Destroyed Tunnel IF

interface tunnel 設定削除による解放

Phase1 failed by dpd trigger

DPD 契機の Phase1 ネゴシエーション失敗による解放

P1/P2 failed by dpd trigger

DPD 契機の Phase1 または Phase2 ネゴシエーション失敗による解放

Phase1 failed by P1 softlimit

ISAKMP-SA/IKE SA のソフトライフタイム満了契機の Phase1 ネゴシエーション失敗による解放

P1/P2 failed by P1 softlimit

IISAKMP-SA/IKE SA のソフトライフタイム満了契機の Phase1 または Phase2 ネゴシエーション失敗による解放

Sequence number over flow

Sequence number over flow によるセッション解放

Received notify packet

ピアからの Notify ペイロード受信による解放

Exec reset command

reset コマンドによる解放

Old session delete for ip/port change

リコネクトによりアドレス／ポート変更となったために旧セッションを解放

Route update failed

経路登録失敗による解放

Expired isakmp-lost-time

ISAKMP SA 確立待ちタイマエクスパイアによる解放

Policy-map was deleted

policy-map が正しく適用できないことによる解放

tunnel if is shutdown

Tunnel IF が shutdown 状態

Destroyed IKE IF

IKE ネゴシエーションパケットの送受信 IF 削除によるセッション解放

Destroyed IKE address

IKE ネゴシエーションパケットの受信アドレス削除によるセッション解放

Expired IKE SA lifetime(KB)

IKE SA lifetime（データ量）満了によりセッション解放

clear l2tp session

関連した l2tp セッションの削除による解放

【メッセージ】

```
%1(%2) %3:%4/%5:%6 %7/%8 %9 M:%10 S:%11/%12 R: %13 %14 (%15)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

IKE ネゴシエーションに失敗しました。

crypto isakmp log negotiation-fail コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

表示ができない場合、(null) と表示されます。

【パラメタの意味】

%1=IP_F:Identity Protection

AG_F:Aggressive

XA_F:Configuration mode(Xauth)

MC_F:Configuration mode(Mode-cfg)

QM_F:Quick Mode

IS_F:IKE_SA_INIT

IA_F:IKE_AUTH

CC_F:CREATE_CHILD_SA(CHILD)

CI_F:CREATE_CHILD_SA(IKE)

ST_F: ネゴシエーション開始時

_F: ネゴシエーションの失敗

_D:ISAKMP パケットのディスカード

%2=I:Initiator

R:Responder

%3=remote address

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

%4=remote port

%5=local address（crypto isakmp log negotiation-fail detail 設定時のみ表示）

vrf を使用している場合は local address!VRF 番号と表示されます。

%6=local port（crypto isakmp log negotiation-fail detail 設定時のみ表示）

%7=remote ID（crypto isakmp log negotiation-fail detail 設定時のみ表示）

%8=local ID（crypto isakmp log negotiation-fail detail 設定時のみ表示）

%9= 拡張認証 ID（crypto isakmp log negotiation-fail detail 設定時のみ表示）

%10=crypto map 名（crypto isakmp log negotiation-fail detail 設定時のみ表示）

%11/%12=Responder/Initiator SPI 値

%13= ネゴシエーションが失敗した理由（以下参照）

Invalid syntax

シンタックスエラーが発生した

No proposal chosen

プロポーザルが不一致

Invalid KE payload

鍵交換のペイロードが不正

Internal address failure

払い出せるアドレスがない。もしくは sa-up route の経路登録失敗

Encryption algorithm mismatch

encryption アルゴリズムが設定と不一致

PRF algorithm mismatch

PRF アルゴリズムが設定と不一致

Integrity algorithm mismatch

Integrity アルゴリズムが設定と不一致

DH group mismatch

DH グループが設定と不一致

Ex Sequence Number mismatch

ESN が設定と不一致

IKE transform attr mismatch

Transform Substructure 中の Transform Attributes が設定と不一致

ESP NULL-NULL proposed

encryption アルゴリズムと Integrity アルゴリズムが NULL 指定

Remote psk not found

リモートの pre-shared key が見つからない

No IPsec rules configured

適用する crypto map が見つからない

Peer IP address mismatch

Peer のアドレスが設定と不一致

Local IP address mismatch

ローカル IP アドレスが設定と不一致

Local TS mismatch

ローカル Traffic selector が設定と不一致

Remote TS mismatch

リモート Traffic selector が設定と不一致

Local ID mismatch

ローカル ID が設定と不一致

Remote ID mismatch

リモート ID が設定と不一致

Lost on simultaneous SA rekey

CHILD_SA のリキーが競合して失敗

IKE version mismatch

IKE version が設定と不一致

Unsupported algorithm

サポートしていないアルゴリズム

Auth method mismatch

認証方式が設定と不一致

Authentication failed

IKE の認証失敗

TS unacceptable

トラフィックセレクタ不一致

Unsupported auth method

サポートしていない認証方式

Encapsulation mode mismatch

Encapsulation モードが設定と不一致

Exchange type mismatch

交換タイプが設定と不一致

Out of memory

メモリ確保失敗

Received notify

Notify ペイロードを受信した

Pool exceeded

プール枯渇

Pool is not configured

Local pool が参照不可

Extended authentication mismatch

拡張認証方式が設定と不一致

P1 limit exceeded

ISAKMP-SA/IKESA の limit に達した

P2 limit exceeded

IPSEC-SA/CHILD SA の limit に達した

Session limit exceeded

VPN ピア数の limit に達した

Discard command

crypto isakmp discard コマンドにより失敗

Negotiation timeout

ネゴシエーションのタイムアウトが発生

Local auth failed

Local 認証に失敗

Radius auth failed

Radius 認証に失敗

Radius timeout

Radius との通信タイムアウト

Radius attribute error

Radius から受信した attribute が不正

Auth group not found

拡張認証のためのグループが参照不可

CP Payload mismatch

Configuration Payload が設定と不一致

EAP Payload mismatch

EAP Payload が設定と不一致

Certificate is not found

証明書が参照不可

Public key is not found

公開鍵が参照不可

old session is deleting

旧セッションの削除中

rekey ts unacceptable

リキー時のトラフィックセレクタ不一致

can't attach child info

CHILD_SA 情報の参照失敗

can't allocation blkid

block_id の取得失敗

old out spi not found

旧 OUTBOUND の SPI が見つからない

can't create child info

CHILD_SA 情報の作成失敗

can't create peer info

セッション情報の作成失敗

Error blk struct to lp

LP に対する SA 情報登録失敗

Error inbound sa to sp

SP に対する INBOUND SA 情報登録失敗

Error outbound sa to sp

SP に対する OUTBOUND SA 情報登録失敗

Error ipsec sa to sp

SP に対する SA 情報登録失敗

can't get nexthop id

nexthop アドレスに対する情報取得失敗

Error tnl struct to lp

LP に対する SA 情報登録失敗

peer is not found(ifup)

セッション情報の参照不可

can't update child info

CHILD SA 情報の更新失敗

can't add tunnel if

tunnel インタフェースの作成失敗

Error wait if num

IF 情報の取得失敗

Failed add route

経路登録失敗

peer is not found(end)

セッション情報の参照不可

reject-duplicated-request

reject-duplicated-request によるパケット破棄

protected-rekey-interval

protected-rekey-interval によるパケット破棄

Invalid argument

引数の不正

Crypto operation failed

暗号／復号処理の失敗

Use IKEv1

IKE version の不一致

Server going down

サーバダウン

SA unusable

IKE SA の使用不可（削除中など）

NAT mode mismatch

NAT-Traversal 設定のミスマッチ

Temporary failure

IKE SA が見つからない、またはネゴシエーションの衝突による失敗

Child SA not found

対象となる CHILD SA が見つからない

tunnel if is inactive

Tunnel IF が無効

CP Payload has no internal address

INTERNAL_IP4_ADDRESS または INTERNAL_IP6_ADDRESS が 1 つもない場合

P1 is deleted by peer

ISAKMP SA の削除通知受信

P1 is deleted

自局からの ISAKMP SA の削除

Acct-on is incomplete yet

radius サーバから Acct-on に対する Acct-resp を受信していない、またはタイムアウトが発生していない状態で、VPN ピアから新規接続（IKEv1 であれば Phase1-1st、IKEv2 であれば IKE_SA_INIT-req は受け付けて IKE_AUTH-1st-req）を受信した場合

Reset command

reset コマンドにより失敗

can't create interface tunnel

interface tunnel 生成の上限に達した

peer/local address version mismatch

宛先／送信元アドレスバージョン不一致の場合

Invalid payload type

ペイロードタイプの不正

Payload malformed

ペイロード異常

Payload lengths do not match

ペイロード長が不一致

peer address is assigned to local interface ip

Peer のアドレスが自局アドレスと一致

fixed-tunnel-check failed

isakmp authorization fixed-tunnel-check の設定があって、Tunnel IF 番号が指定されていない場合

specified tunnel interface is already in use

指定された番号に対する Tunnel IF がすでに他のセッションで使用されている場合

session reject-duplicated-request

session reject-duplicated-request によるパケット破棄

NAT-T draft is not supported for transport mode

NAT-T draft で transport モードを提案してきた場合

tunnel if is shutdown

Tunnel IF が shutdown 状態

can't get interface tunnel information

interface tunnel 情報を取得できなかった場合

IPsec rules deleted

セレクタの設定が削除された

UDP port mismatch

受信した ISAKMP パケットの送信先ポートが不正

Radius authorization failed

Radius（情報取得機能）認証に失敗

Radius authorization timeout

Radius（情報取得機能）との通信タイムアウト

Tunnel-Password length is invalid

Radius（情報取得機能）から受信した pre-shared key が不正

can't allocation inbound blkid

inbound block_id の取得失敗

tunnel-route has already been registered

すでに同一経路、かつ、別 nexthop(or if) の tunnel-route が登録されていた

next if of tunnel-route is down

インタフェースが PPPoE, modem, IPinIP 指定で IF が up していない

tunnel-route can't get dhcp/ra address

インタフェースが DHCP/RA 指定で nexthop アドレスが取得できていない

Failed add tunnel-route

経路の登録が失敗した

Exec refresh command

引き直した tunnel 設定の tunnel-route 設定状況と tunnel-route 登録状況が異なる

Delete half-sa in negotiation

同一ピアから新しい Phase1 ネゴシエーションを受信したため、ネゴシエーションが中止された

%14=内部エラー番号（表示されないこともあります）

%15=エラー番号

【メッセージ】

CRL request get %1 : %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

crypto pki crl request コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1=success/failed

%2=%1 が failed の場合の失敗原因（以下参照）

No certificate

指定した証明書がありません。

Distribution Point not found

証明書に CRL Distribution Point がありません。

can't get same CRL in 60 sec

CRL 取得処理を行って 60 秒経過していません。

60 秒経過後に再度取得してください。

negotiation

IKE ネゴシエーション中に取得失敗が発生しています。

【メッセージ】

GSA payload duplicated. remote %1 type:%2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

マルチポイント SA メッセージペイロードが重複しました。crypto isakmp log gsa コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1= 対向サーバのアドレス

%2= マルチポイント SA メッセージペイロードタイプ値

【メッセージ】

IKE Tasktrace disable %1 R: %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

IKE Tasktrace のフィルタ機能が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= リモートピア情報

%2=disable に遷移した理由（以下参照）

Exec no command

no コマンド実行による無効

Expired specified period of time

規定時間経過による無効

Reached the prescribed number

規定回数フィルタにヒットしたことによる無効

Clear VRF

VRF が削除されたことによる無効

【メッセージ】

IKE Tasktrace enable %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

IKE Tasktrace のフィルタ機能が有効になりました。

【パラメタの意味】

%1= リモートピア情報

【メッセージ】

Invalid GSA payload. remote %1 type:%2 len:%3 [%4]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

不正なマルチポイント SA メッセージペイロードを検知しました。crypto isakmp log gsa コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1=対向サーバのアドレス

%2=マルチポイント SA メッセージペイロードタイプ値

%3=マルチポイント SA メッセージペイロード長

%4=マルチポイント SA メッセージペイロード内容

【メッセージ】

l2tpv2 operation is not ready.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

L2TPv2 確立に必要な設定が不足しています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

L2TP %1(%2/%3) %4 IPsec:%5 ID:%6/%7 R: %8

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

L2TPv3 Control connection/ セッションのネゴシエーションが失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=CC_F:Control connection の失敗

Se_F: セッションの失敗

%2=3:L2TPv3

%3=I:Initiator

R:Responder

%4=remote address:IP モード

remote address（remote UDP port 番号）：UDP モード

%5=IPsec tunnel 番号：L2TPv3 over IPsec で使用する IPsec Tunnel 番号

---：L2TPv3 単体

%6/%7=ID 値

Control connection の場合：Responder/Initiator Control connection ID 値

session の場合：Responder/Initiator session ID 値

%8= ネゴシエーションが失敗した理由

Exec clear command

clear コマンドによりネゴシエーション終了

Received StopCCN packet

ピアからの StopCCN 受信によりネゴシエーション終了

Negotiation timeout

再送タイムアウトが発生

Not found Configuration

ピアの設定がない

Tie Breaker

Tie Breaker によりネゴシエーション終了

Exec refresh command

refresh コマンドによりネゴシエーション終了

Received CDN packet

ピアからの CDN 受信によりネゴシエーション終了

No Session

セッションがなくなったためネゴシエーション終了

Old cc delete

Control connection の reconnect によりネゴシエーション終了

Not found Message Digest AVP

Message Digest AVP がない

Digest error

ダイジェスト不一致

Remote host name mismatch

Remote ホスト名不一致

Remote router id mismatch

Remote ルータ ID 不一致

Sequencing mismatch

sequencing 不一致

pw-type mismatch

pw-type 不一致

Unsupported pw-type

未サポートの pw-type 受信

Unsupported message type

未サポートのメッセージタイプ受信

Received unexpected packet

期待しないメッセージタイプ受信

Decode error [xxxxxxxx]

デコード失敗（[] 内は詳細エラーコード）

Not found Tie Breaker AVP

Tie Breaker AVP がない

Tie Breaker in start

SCCRQ/ICRQ 送信前に対向から SCCRQ/ICRQ を受信したため initiator ネゴシエーション終了

Expired negotiation timer

ネゴシエーションのタイムアウトが発生

tunnel if is shutdown

Tunnel IF が shutdown 状態

Delete local address

自局アドレスが削除されたことによる解放

Detected disconnection to NP

NP とのコネクションが切れたため

Other reason

その他の理由

【メッセージ】

L2TP CC(%1/%2/%3) %4 P:%5 IPsec:%6 ID:%7/%8 %9

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

L2TPv3 Control connection を確立／削除しました。

【パラメタの意味】

%1=3:L2TPv3

%2=A: 確立

D: 削除

%3=I:Initiator として確立した connection

R:Responder として確立した connection

%4=remote address:IP モード

remote address（remote UDP port 番号）：UDP モード

%5=tunnel-profile 名

%6=IPsec tunnel 番号：L2TPv3 over IPsec で使用する IPsec Tunnel 番号

---:L2TPv3 単体

%7/%8=ID 値

Responder/Initiator Control connection ID 値

%9= :Control connection 確立時（表示なし）

R:%10:Control connection 削除時

%10=Control connection 解放となった理由

Exec clear command

clear コマンドによる解放

Received StopCCN packet

ピアからの StopCCN 受信による解放

Send timeout

再送タイムアウトが発生

Error l2tpv3 in/out data to np

NP とのデータ通信失敗による解放

can't get if id data

if id data 取得失敗による解放

Error tunnel if up

tunnel if up 失敗による解放

Exec refresh command

refresh コマンドによる解放

Received CDN packet

ピアからの CDN 受信による解放

No Session

セッションがなくなったため Control connection 解放

Old cc delete

Control connection の reconnect による解放

Unsupported message type

未サポートのメッセージタイプ受信

Received unexpected packet

期待しないメッセージタイプ受信

Decode error [xxxxxxxx]

デコード失敗（[] 内は詳細エラーコード）

Expired negotiation timer

ネゴシエーションのタイムアウトが発生

Delete local address

自局アドレスが削除されたことによる解放

Detected disconnection to NP

NP とのコネクションが切れたため

Other reason

その他の理由

【メッセージ】

L2TP Se(%1/%2/%3/%4) %5 P:%6 IPsec:%7 ID:%8/%9 %10

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

L2TPv3 Control connection/session を確立／削除しました。

【パラメタの意味】

%1=3:L2TPv3

%2=A: 確立

D: 削除

C: ステータス変化

%3=I:Initiator として確立した session

R:Responder として確立した session

%4=Act: セッションステータスが Active な session

Inact: セッションステータスが Inactive な session

%5=remote address:IP モード

remote address（remote UDP port 番号）: UDP モード

%6=pseudowire 名

%7=IPsec tunnel 番号：L2TPv3 over IPsec で使用する IPsec Tunnel 番号

---:L2TPv3 単体

%8/%9=ID 値

Responder/Initiator session ID 値

%10= : セッション確立時（表示なし）

R:%11: セッション削除、セッションステータス変化時

%11= セッション解放またはセッションステータス変化となった理由

以下、セッション解放となった理由

Exec clear command

clear コマンドによる解放

Received StopCCN packet

ピアからの StopCCN 受信による解放

Send timeout

再送タイムアウトが発生

Error l2tpv3 in/out data to np

NP とのデータ通信失敗による解放

can't get if id data

if id data 取得失敗による解放

Error tunnel if up

tunnel if up 失敗による解放

Exec refresh command

refresh コマンドによる解放

Received CDN packet

ピアからの CDN 受信による解放

No Session

セッションがなくなったため Control connection 解放

Old cc delete

Control connection の reconnect による解放

Old session delete

セッションの reconnect による解放

Unsupported message type

未サポートのメッセージタイプ受信

Received unexpected packet

期待しないメッセージタイプ受信

Decode error [xxxxxxxx]

デコード失敗（[] 内は詳細エラーコード）

Expired negotiation timer

ネゴシエーションのタイムアウトが発生

Destroyed Tunnel IF

interface tunnel 設定削除による解放

tunnel if is shutdown

Tunnel IF が shutdown されたことによる解放

Delete local address

自局アドレスが削除されたことによる解放

Session limit exceeded

Session 数の limit に達した

Detected disconnection to NP

NP とのコネクションが切れたため

Other reason

その他の理由

以下、セッションステータス変化となった理由

Received Circuit Status AVP

Circuit Status AVP 通知による変化

Surveilled Interface was down

監視インタフェースダウンによる変化

Surveilled Interface was up

監視インタフェースアップによる変化

Exec set command-status command

Command Status 変更コマンドによる変化

Other reason

その他の理由

【メッセージ】

L2TPv3 Session ID exceeded

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

L2TPv3 Session の ID が枯渇しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Missing mandatory GSA payload. remote %1 type:%2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

マルチポイント SA メッセージの必須ペイロードが付与されていません。crypto isakmp log gsa コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1= 対向サーバのアドレス

%2= マルチポイント SA メッセージペイロードタイプ値

【メッセージ】

ST_F(I) %1/%2 failed standard query R: %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

ドメイン名が解決できないため、KE ネゴシエーション（イニシエーター）の開始に失敗しました。crypto isakmp log negotiation-fail コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1= ピアの domain 名

%2= ローカル IP アドレス。表示されない場合があります。

%3= 解決に失敗した理由

max-initiate reached

最大クエリ開始数に達している

max-pending reached

最大同時クエリ数に達している

timeout

DNS サーバへの問い合わせがタイムアウトした

no entry from DNS server

DNS サーバからエントリなしが返ってきた

can't resolved domain name from refresh

設定変更により問い合わせを中止した場合

【メッセージ】

Unknown GSA policy name. remote %1 [%2]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定にないマルチポイント SA ポリシー名ペイロードを受信しました。crypto isakmp log gsa コマンドを設定している場合にのみ出力されます。

【パラメタの意味】

%1= 対向サーバのアドレス

%2= マルチポイント SA ポリシー名ペイロードの内容

【メッセージ】

L2TP CC(%1/%2/%3) %4 P:%5 ID:%6/%7 %8

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

L2TPv2 Control connection を確立もしくは削除しました。

【パラメタの意味】

%1=2：L2TPv2

%2=A：確立

D：削除

%3=I：Initiator として確立した connection

R：Responder として確立した connection

%4=remote address(remote UDP port 番号)

%5=tunnel-profile 名

%6/%7= ID 値

Responder/Initiator Control connection ID 値

%8=Control connection 確立時 (表示なし)

R: %9 : Control connection 削除時

%9=Control connection 解放となった理由

Exec clear command

clear コマンドによる解放

Received StopCCN packet

ピアからの StopCCN 受信による解放

Send timeout

再送タイムアウトが発生

Exec refresh command

refresh コマンドによる解放

No Session

セッションが無くなった為 Control connection 解放

Unsupported message type

未サポートのメッセージタイプ受信

Received unexpected packet

期待しないメッセージタイプ受信

Decode error [xxxxxxxx]

デコード失敗 ([] 内は詳細エラーコード)

Expired negotiation timer

ネゴシエーションのタイムアウトが発生

clear ipsec sa

関連した IPsec SA の削除による解放

Other reason

その他の理由のため

【メッセージ】

L2TP Se(%1/%2/%3) %4 P:%5 ID:%6/%7 %8

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

L2TPv2 セッションを確立もしくは削除しました。

【パラメタの意味】

%1=2：L2TPv2

%2=A：確立

D：削除

%3=I：Initiator として確立した session

R：Responder として確立した session

%4=remote address(remote UDP port 番号)

%5=tunnel-profile 名

%6/%7= ID 値

Responder/Initiator session ID 値

%8= セッション確立時 (表示なし)

R: %9 : セッション削除時

%9= セッション解放となった理由

Exec clear command

clear コマンドによる解放

Received StopCCN packet

ピアからの StopCCN 受信による解放

Send timeout

再送タイムアウトが発生

Exec refresh command

refresh コマンドによる解放

Received CDN packet

ピアからの CDN 受信による解放

Unsupported message type

未サポートのメッセージタイプ受信

Received unexpected packet

期待しないメッセージタイプ受信

Decode error [xxxxxxxx]

デコード失敗 ([] 内は詳細エラーコード)

Expired negotiation timer

ネゴシエーションのタイムアウトが発生

Not found Proxy Authen Challenge AVP

Proxy Authen Type(CHAP) に対して、Proxy Authen Challenge AVP がない

Proxy Authen Type mismatch

Proxy Authen Type(CHAP/PAP) に対して、chap/pap 設定されていない

Unsupported Proxy Authen Type

未サポートの Proxy Authen Type

PPP username not found

PPP の username が存在しない

PPP auth failed

PPP 認証に失敗した

PPP ipcp failed

IPCP ネゴシエーションに失敗した

PPP terminated

PPP セッションが切断された

PPP failed to configure IP address for the user

ユーザアドレスを払い出せなかった

PPP add route failed

PPP 経路の登録に失敗した

PPP address duplicated

PPP 払い出しアドレスが他のセッションと重複している

Can't add tunnel if

Tunnel IF の作成失敗

Can't add session info to np

セッション情報の NP への登録に失敗した

Error tunnel if up

Tunnel IF の up 失敗

Acct-Session-Id exceeded

Acct-Session-Id を払い出せなかった

Expired idle-timeout

idle-timeout による解放

Expired session-timeout

session-timeout による解放

Acct-start failed

Accounting-Request(Start) に失敗した

Old session delete

セッションの reconnect による解放

clear ipsec sa

関連した IPsec SA の削除による解放

Destroyed Tunnel IF

interface tunnel 設定削除による解放

tunnel if is shutdown

Tunnel IF が shutdown されたことによる解放

Radius attribute error

radius サーバーから異常なアトリビュートを受信した場合

Other reason

その他の理由のため

【メッセージ】

L2TP %1(%2/%3) %4 ID:%5/%6 R: %7

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

L2TPv2 Control connection/ セッションのネゴシエーションが失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=CC_F：Control connection の失敗

Se_F：セッションの失敗

%2=2：L2TPv2

%3=I：Initiator として確立した session

R：Responder として確立した session

%4=remote address(remote UDP port 番号)

%5/%6= ID 値

Control connection の場合：Responder/Initiator Control connection ID 値

session の場合：Responder/Initiator session ID 値

%7= ネゴシエーションが失敗した理由

Exec clear command

clear コマンドによりネゴ終了

Received StopCCN packet

ピアからの StopCCN 受信によりネゴ終了

Negotiation timeout

再送タイムアウトが発生

Limit exceeded

PPP のセッション上限に達した

Invalid host name

remote host name が不正

Can't bind with ipsec

IPsec SA との関連付けに失敗した

Not found Configuration

ピアの設定がない

Can't get host name

host name の取得に失敗した

Exec refresh command

refresh コマンドによりネゴ終了

Received CDN packet

ピアからの CDN 受信によりネゴ終了

No Session

セッションが無くなった為ネゴ終了

Not found Challenge Response AVP

Challenge Response AVP がない

Challenge error

Challenge 不一致

Unsupported message type

未サポートのメッセージタイプ受信

Received unexpected packet

期待しないメッセージタイプ受信

Decode error [xxxxxxxx]

デコード失敗 ([] 内は詳細エラーコード)

Expired negotiation timer

ネゴシエーションのタイムアウトが発生

clear ipsec sa

関連した IPsec SA の削除によりネゴ終了

Destroyed Tunnel IF

interface tunnel 設定削除によるネゴ終了

tunnel if is shutdown

Tunnel IF が shutdown されたことによるネゴ終了

Other reason

その他の理由のため

【メッセージ】

```
L2TP/PPP UP %01 I:%02/%03 U:%04
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPCP が成功しました。

【パラメタの意味】

%1=IPCP で払い出したアドレス

%2=interface tunnel 番号

%3=interface ipsec tunnel IF 番号

%4=PPP user 名

【メッセージ】

Peer %01:%02 is locked out

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

VRF ピアがロックアウト状態に入りました。

【パラメタの意味】

%1=remote address

%2=remote port

【メッセージ】

The maximum number of active lockout entry reached %01:%02

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

ネゴシエーションロックアウト機能による状態監視が最大数に達しました。

【パラメタの意味】

%1=remote address

%2=remote port

第 57 章　IPsec 機能関連 (secd)

この章では、IPsec 機能 (secd) に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 %2 pktmbuf prepend error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SP で mbuf の prepend 処理にエラーしました。

【パラメタの意味】

%1= 行数

%2= 関数名

【メッセージ】

```
%1 DB locked. force write. (%2(0):%3)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SP の DB の lock が解除されないので強制的に DB を書き込みました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2= パラメータ 1

%3= パラメータ 2

【メッセージ】

```
%1 ERROR. db_p db:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SP のコマンドの DB が正しく set されませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
%1 ERROR. sectldev_fd fd:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SP のドライバが正しく open できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
%1 [%2] rte_crypto_op_bulk_alloc error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

cryptodev の operation を alloc できませんでした。

【パラメタの意味】

%1= 行数

%2= 関数名

【メッセージ】

```
ERROR: espse_valid_switch is blockid range(VALID_CHNG)!
ERROR: espse_valid_switch is address point of NULL(VALID_CHNG)!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound sa の valid switch の最中に異常が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse global counter error(counter_p error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse のグローバルカウンタ取得時のポインタが不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse global counter error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse のグローバルカウンタ取得時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse global counter error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse のグローバルカウンタ取得時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound counter error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB カウンタ取得時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound counter error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB カウンタ取得時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound counter error(blockid error blockid=%1,block_num=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB カウンタ取得時に blockid が不正値でした。

【パラメタの意味】

%1=blockid

%2=block_num

【メッセージ】

Lib: Espse inbound counter error(block_num error block_num=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB カウンタ取得時に block_num が不正値でした。

【パラメタの意味】

%1=block_num

【メッセージ】

Lib: Espse inbound del error(db_p error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB 削除時のポインタが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound del error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB 削除時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound del error(hash error spi=%1,blockid=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB 削除時に hash エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2=blockid

【メッセージ】

Lib: Espse inbound del error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB 削除時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound read error(db_p error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB リード時のポインタが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound read error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB リード時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound read error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB リード時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound realtime counter get is invalid sadb(blockid=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

リアルタイムカウンタ取得対象の inbound SADB が invalid SADB でした。

【パラメタの意味】

%1=blockid

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(auth error=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時に auth エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(auth len error=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時に auth len エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(auth make key error=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時に auth make key エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(blockid error spi=%1,blockid=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時に blockid が不正値でした。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2=blockid

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(db_p error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時のポインタが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(hash error spi=%1,blockid=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時に hash エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2=blockid

【メッセージ】

Lib: Espse inbound write error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の inbound SADB ライト時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse open error(errno=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

Lib: Espse outbound counter error(blockid error blockid=%1,block_num=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB カウンタ取得時に blockid が不正値でした。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse outbound counter error(block_num error block_num=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB カウンタ取得時に block_num が不正値でした。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse outbound counter error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB カウンタ取得時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound counter error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB カウンタ取得時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound del error(db_p error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB 削除時のポインタが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound del error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB 削除時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound del error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB 削除時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound read error(db_p error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB リード時のポインタが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound read error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB リード時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound read error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB リード時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound realtime counter get is invalid sadb(blockid=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

リアルタイムカウンタ取得対象の outbound SADB が invalid SADB でした。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse outbound update error(db_p error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB 更新時のポインタが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound update error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB 更新時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound update error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB 更新時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound write error(auth error=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB ライト時に auth エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse outbound write error(auth len error=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB ライト時に auth len エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse outbound write error(auth make key error=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB ライト時に auth make key エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse outbound write error(crypto error=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB ライト時に crypto エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse outbound write error(db_p error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB ライト時のポインタが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound write error(esp pad error=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB ライト時に esp padding エラーになりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Lib: Espse outbound write error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB ライト時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse outbound write error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の outbound SADB ライト時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse sadb all del error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の全 SADB 削除時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse sadb all del error(ioctl error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の全 SADB 削除時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse seq_num get error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の sequence number 取得時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse seq_num get error(invalid error spi=%1,blockid=%2,type=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の sequence number 取得時に spi 又は blockid で指定した SADB が invalid でした。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=type

【メッセージ】

Lib: Espse seq_num get error(spi blkid error spi=%1,blockid=%2,type=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の sequence number 取得時に spi 又は blockid が異常値でした。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=type

【メッセージ】

Lib: Espse seq_num write error(FD error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の sequence number ライト時に FD が異常でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Lib: Espse seq_num write error(invalid error spi=%1,blockid=%2,type=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の sequence number ライト時に spi 又は blockid で指定した SADB が invalid でした。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=type

【メッセージ】

Lib: Espse seq_num write error(ioctl error spi=%1,blockid=%2,type=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の sequence number ライト時に ioctl がエラーになりました。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=type

【メッセージ】

Lib: Espse seq_num write error(spi blkid error spi=%1,blockid=%2,type=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

espse の sequence number ライト時に spi 又は blockid が異常値でした。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=type

【メッセージ】

```
Lib: Espse t2b sectldev_fd error
Lib: Espse t2b read pointer error
Lib: Espse t2b read db error
Lib: Espse setting sectldev_fd error
Lib: Espse setting pointer error
Lib: Espse setting data read error
Lib: Espse setting data write error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SP 関連のツールが正しく利用できていません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
Send queue malloc error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TIPC send キューエントリのメモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
SPD: ACK Send msgall_len 64k over(cor=%1)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ACK データが tipc 規格 64K 以上になりました。

【パラメタの意味】

%1=cor

【メッセージ】

SPD: all SADB del error(espse_db_alldel return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

全ての SADB 削除時ライブラリ (espse_db_alldel) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Command length error(command-%1,len-%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

対象コマンドのレングスが不正でした。

【パラメタの意味】

%1=command

%2=len

【メッセージ】

SPD: DF check error1(SAWORD(HIGH)=%1,SAWORD(LOW)=%2,FRAG_OFF=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DF のチェックを行ったが不当な組み合わせだったためエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=SAWORD(HIGH)

%2=SAWORD(LOW)

%3=FRAG_OFF

【メッセージ】

SPD: DF check error2(SAWORD(HIGH)=%1,SAWORD(LOW)=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DF のチェックを行ったが不当な組み合わせだったためエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=SAWORD(HIGH)

%2=SAWORD(LOW)

【メッセージ】

SPD: DF check error3(SAWORD(HIGH)=%1,SAWORD(LOW)=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DF のチェックを行ったが不当な組み合わせだったためエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=SAWORD(HIGH)

%2=SAWORD(LOW)

【メッセージ】

SPD: Global counter acquisition error(espse_global_cntr return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

global counter 取得時ライブラリ (espse_global_cntr) がエラーしました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Global counter acquisition error(There is no ACK demand)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

global counter 取得時 ACK 無しで要求がきました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SPD: Inbound counter acquisition error(espse_inbound_cntr_r return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound カウンタ取得時ライブラリ (espse_inbound_cntr_r) がエラーを返してきました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Inbound counter acquisition error(There is no ACK demand)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound カウンタ取得時 ACK 無しで要求がきました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SPD: Inbound SADB del error(espse_inbound_del return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound SADB 削除時ライブラリ (espse_inbound_del) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Inbound SADB in need of selector data(command-%1,selector-%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound SADB ライト (selector 有) 時 selector データが必要です。

【パラメタの意味】

%1=command

%2=sa_word.sel_chk1

【メッセージ】

SPD: Inbound SADB sequence number get error(espse_seq_num_get spi=%1,blockid=%2, return=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound SADB sequecne number リード時ライブラリ (espse_seq_num_get) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=type

【メッセージ】

SPD: Inbound SADB sequence number write error(espse_seq_num_wr spi=%x,blockid=%x, return=%d)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound SADB sequecne number ライト時ライブラリ (espse_seq_num_wr) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=return

【メッセージ】

SPD: Inbound SADB write error(espse_inbound_write return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound SADB ライト時ライブラリ (espse_inbound_write) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Inbound SADB write2 error(espse_inbound_write return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound SADB selector ライト時ライブラリ (espse_inbound_write) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Modexp acquisition error(Boundary error of length)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modexp 計算要求時レングス (基数、指数、法) のバウンダリが不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SPD: Modexp acquisition error(Command length error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modexp 計算要求時のコマンドレングスが不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SPD: Modexp acquisition error(Length error m_len=%1,e_len=%2,g_len=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modexp 計算要求時基数長、指数法、法長が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SPD: Modexp acquisition error(Length maximum value error)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modexp 計算要求時レングス最大値が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SPD: Modexp acquisition error(sp_mod_exp return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modexp 計算要求時ライブラリ (sp_mod_exp) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Modexp acquisition error(There is no ACK demand)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modexp 計算要求時 ACK 無しで要求がきました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SPD: MTU size error(MTU=%1,command-%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

out bound sadb 登録、更新の際、MTU のサイズが範囲外の為、エラーしました。

【パラメタの意味】

%1=MTU

%2=command

【メッセージ】

SPD: Outbound counter acquisition error(espse_outbound_cntr_r return=%1,type=%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound カウンタ取得時ライブラリ (espse_outbound_cntr_r) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2=type

【メッセージ】

SPD: Outbound counter acquisition error(There is no ACK demand type=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound カウンタ取得時 ACK 無しで要求がきました。

【パラメタの意味】

%1=type

【メッセージ】

SPD: Outbound counter error(Valid switch error num=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Outbound counter 取得時の valid switch の設定値が不正です。

【パラメタの意味】

%1=num

【メッセージ】

SPD: Outbound SADB del error(espse_outbound_del return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound SADB 削除時ライブラリ (espse_outbound_del) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Outbound SADB sequence number write error(espse_seq_num_wr spi=%1,blockid=%2, return=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound SADB sequence number ライト時ライブラリ (espse_seq_num_wr) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=return

【メッセージ】

SPD: Outbound SADB update DF error(SAWORD(HIGH)=%1,SAWORD(LOW)=%2, FRAG_OFF=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound SADB 更新時 DF の組み合わせが不当の為、エラーしました。

【パラメタの意味】

%1=SAWORD(HIGH)

%2=SAWORD(LOW)

%3=FRAG_OFF

【メッセージ】

SPD: Outbound SADB update error(espse_outbound_update return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound SADB 更新時ライブラリ (espse_outbound_update) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Outbound SADB write error(espse_outbound_write return=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound SADB ライト時ライブラリ (espse_outbound_write) がエラーを返しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Outbound SADB write tunnel id error(vrf_id=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

outbound SADB ライト時 tunnel id が異常値の為、エラーしました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: Recv error(ike_tipc_wait_for_server errno=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ike_tipc_wait_for_server 関数で recv エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

SPD: SADB sequence number type error(sp_seq_num type=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SADB sequecne number type が異常値の為、エラーしました。

【パラメタの意味】

%1=type

【メッセージ】

SPD: SADB valid change error(spi=%1,blockid=%2,my_blockid=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inbound sadb から要求があった valid 切り替えが失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=spi

%2= 内部情報

%3=my_blockid

【メッセージ】

SPD: selector data error(command-%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

selector データソート処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=commandi

【メッセージ】

SPD: Send error(ike_tipc_wait_for_server errno=%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ike_tipc_wait_for_server 関数で send エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

SPD: Unsupport command acceptance(command-%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未サポートコマンドを受領しました。

【パラメタの意味】

%1=command

【メッセージ】

The maximum number of queues over (%1).

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TIPC send キューエントリをオーバーしました。

【パラメタの意味】

%1=キューエントリ数

【メッセージ】

```
%1 n2h check error
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ヘッダのチェックに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
OCT_PHASE_POSF_IPSEC ERR:%1 = mpsa_dstip_make()
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ポストフラグメント暗号化エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
OCT_PHASE_POSF_IPSEC ERR:%1 = sa->s.com.func()
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ポストフラグメント暗号化エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
phase error packet:%1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パケット受信処理が異常フェーズの為、処理を終了します。

【パラメタの意味】

%1=フェーズ番号

【メッセージ】

```
SPD: all SADB del end
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

全てのSADBの削除が終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SPD: all SADB del start

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

全ての SADB の削除を開始しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The transmission of the queue ended.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TIPC socket 送信バッファが利用可能状態となり、キューイングされた send メッセージの送信が完了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Transmission buffer full. It saves it in the queue.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TIPC socket 送信バッファが利用不可状態のため、send メッセージをキューに退避しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Unknown RSLT n2h code : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

リクエストヘッダのコードが未定義です。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

WRN:application_main: Illegal phase no(%1) exist.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パケット暗号化復号化処理が異常フェーズの為、処理を終了します。

【パラメタの意味】

%1=フェーズ番号

第58章　データコネクト機能

この章では、データコネクト機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

malloc error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

socket error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

listen error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

accept error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

bind error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

connect error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

```
epoll_ctl error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

```
epoll_createl error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

```
epoll_wait error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

calloc error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

uwdt init error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

uwdt start error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

uwdt send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

uwdt continue error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した処理情報（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

lpmd connection closed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

QoS interface not found

【プライオリティ】

LOG_ERR

【プライオリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクトパケットを送信するインタフェース情報が参照できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
unexpected add response id=%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

登録済み、削除済みの SIP セッションについて、確立、削除イベントが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=SIP セッション ID

【メッセージ】

```
NGN connect limit over SIP profile %1 [charge=%2yen][time=%3]
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通信料金制限によって、発信をキャンセルしました。

【パラメタの意味】

%1=SIP プロファイル名

%2= 現在の通信料金（円）

%3= 現在の発信による累計接続時間 (dddd.hh.mm.ss)

dddd　: 日数

hh　: 時間

mm　: 分

ss　: 秒

【メッセージ】

NGN connect limit over SIP user agent %1 [charge=%2yen][time=%3]

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通信料金制限によって、発信をキャンセルしました。

【パラメタの意味】

%1=SIP user agent 番号（回線番号）

%2= 現在の通信料金（円）

%3= 現在の発信による累計接続時間 (dddd.hh.mm.ss)

dddd　: 日数

hh　: 時間

mm　: 分

ss　: 秒

【メッセージ】

%1 deleted from %2 [SIP user agent %3]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP サーバから、データコネクトで用いる自局電話番号を削除しました。

【パラメタの意味】

%1= 削除した自装置電話番号

%2= 削除した SIP サーバアドレス

%3=SIP user agent 番号（回線番号）

【メッセージ】

%1 registered to %2 [SIP user agent %3]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP サーバに対し、データコネクトで用いる自装置電話番号を登録しました。

【パラメタの意味】

%1= 登録した自装置電話番号

%2= 登録した SIP サーバアドレス

%3=SIP user agent 番号（回線番号）

【メッセージ】

aborted connect with %1 by peer:%2 [SIP user agent %3]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP セッションが確立前に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 相手電話番号

%2= 切断理由コード

%3=SIP user agent 番号（回線番号）

【メッセージ】

aborted connect with %1 by self:%2 [SIP user agent %3]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP セッションが確立前に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 相手電話番号

%2= 切断理由コード

%3=SIP user agent 番号（回線番号）

【メッセージ】

Calling timeout before 100Trying response

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP 発信が 100Trying 応答前にタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

connect established with %1(%2:%3) bandwidth= %4bps id=%5 [SIP user agent %6]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP セッションが確立しました。

【パラメタの意味】

%1= 相手電話番号

%2= 相手装置の IPsec で使用する IP アドレス

%3= 相手装置の IPsec で使用する UDP ポート番号

%4= 利用帯域

%5= セッション ID

%6=SIP user agent 番号（回線番号）

【メッセージ】

Connection to %1 was failed by the one minute call restriction

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

前回発信失敗から 1 分以内での発信をキャンセルしました。

【パラメタの意味】

%1= 相手電話番号

【メッセージ】

dhcp connection established.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスの起動が完了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

disconnected %1. %2 -> %3 time=%4 charge=%5yen: %6 [SIP user agent %7]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP セッションが切断しました。

【パラメタの意味】

%1=セッションID

%2=切断元電話番号

%3=切断先電話番号

%4=接続時間

%5=切断したセッションの通信料金

%6=切断理由

%7=SIP user agent 番号（回線番号）

【メッセージ】

Duplicate call: Incoming call has priority

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

同じ相手に対する着信と発信が競合したため、着信を優先したことを通知しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Duplicate call: New incoming call has been deleted

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

着信相手からの着信が二重着信であり、新しい方の着信をキャンセルしたことを通知しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Duplicate call: Old incoming call has been deleted

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

着信相手からの着信が二重着信であり、古い方の着信をキャンセルしたことを通知しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Duplicate call: Outgoing call has priority

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

同じ相手に対する着信と発信が競合し、発信を優先したことを通知しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Duplicate call: Session already exists

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

着信相手に対する確立済み、または切断中の SIP セッションがすでに存在します。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
isakmpd connection closed.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスに異常が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
isakmpd connection established.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスの起動が完了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
lpmd connection established.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能に関連するプロセスの起動が完了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

NGN charge information is cleared. SIP profile %1 totalcharge=%2yen totaltime=%3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

課金情報、累計接続時間をクリアしました。

【パラメタの意味】

%1=SIP プロファイル名

%2=クリア時の通信料金（円）

%3=クリア時の発信累計接続時間 (dddd.hh.mm.ss)

dddd　: 日数

hh　: 時間

mm　: 分

ss　: 秒

【メッセージ】

NGN charge information is cleared. SIP user agent %1 totalcharge=%2yen totaltime=%3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

課金情報、累計接続時間をクリアしました。

【パラメタの意味】

%1=SIP user agent 番号（回線番号）

%2=クリア時の通信料金（円）

%3= クリア時の発信累計接続時間 (dddd.hh.mm.ss)

dddd　: 日数

hh　: 時間

mm　: 分

ss　: 秒

【メッセージ】

NGN charge exceeded warning threshold. SIP user agent %1 totalcharge=%2yen totaltime=%3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定した通信料金または通信時間の 80% に到達しました。

【パラメタの意味】

%1=SIP user agent 番号（回線番号）

%2= 通信料金（円）

%3= 発信累計接続時間 (dddd.hh.mm.ss)

dddd　: 日数

hh　: 時間

mm　: 分

ss　: 秒

【メッセージ】

NGN charge exceeded warning threshold. SIP profile %1 totalcharge=%2yen totaltime=%3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定した通信料金または通信時間の 80% に到達しました。

【パラメタの意味】

%1=SIP プロファイル名

%2= 通信料金 (円)

%3= 発信累計接続時間 (dddd.hh.mm.ss)

dddd　: 日数

hh　: 時間

mm　: 分

ss　: 秒

【メッセージ】

NGN charge exceeded limit. SIP user agent %1 totalcharge=%2yen totaltime=%3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定した通信料金または通信時間に到達しました。

【パラメタの意味】

%1=SIP user agent 番号（回線番号）

%2= 通信料金（円）

%3= 発信累計接続時間 (dddd.hh.mm.ss)

dddd　: 日数

hh　: 時間

mm　: 分

ss　: 秒

【メッセージ】

NGN charge exceeded limit. SIP profile %1 totalcharge=%2yen totaltime=%3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定した通信料金または通信時間に到達しました。

【パラメタの意味】

%1=SIP プロファイル名

%2= 通信料金（円）

%3= 発信累計接続時間 (dddd.hh.mm.ss)

dddd　: 日数

hh　: 時間

mm　: 分

ss　: 秒

【メッセージ】

ngn sip use disable

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能が無効になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ngn sip use enable

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

データコネクト機能が有効になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Not found ngn sip profile

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

着信相手に対する ngn sip profile 設定が存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Radius accounting failed %1 R:Timeout

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Radius アカウンティング機能で Accounting start の送信が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 切断元電話番号

【メッセージ】

Radius authentication failed %1 R:%2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Radius 認証失敗によって、SIP セッションの確立が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 切断元電話番号

%2= 失敗理由

Auth failed

Radius 認証に失敗

Timeout

Radius サーバとの通信タイムアウト

Attribute error

Radius サーバから受信した attribute が不正

Tunnel-Password format error

Radius サーバから受信した Tunnel-Password のフォーマットが不正

Framed-Route format error

Radius サーバから受信した Framed-Route のフォーマットが不正

【メッセージ】

Radius authentication succeeded %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Radius 認証機能を用いて SIP セッションが確立しました。

【パラメタの意味】

%1= 相手電話番号

【メッセージ】

received connect from %1(%2:%3) [SIP user agent %4]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP 着信しました。

【パラメタの意味】

%1= 相手電話番号

%2= 相手装置の IPsec で使用する IP アドレス

%3= 相手装置の IPsec で使用する UDP ポート番号

%4=SIP user agent 番号（回線番号）

【メッセージ】

register could not be started R: %1 [SIP user agent %2]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

情報不足でREGISTERが開始できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=REGISTERが開始できなかった理由

Required information is missing "IP address"

IPアドレス未設定

Required information is missing "Tel number"

電話番号未設定

Required information is missing "SIP domain"

ドメイン名未設定

Required information is missing "SIP server address"

SIPサーバー未設定

%2=SIP user agent番号（回線番号）

【メッセージ】

SIP ipv4 is not supported

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

IPv4でのSIP着信を拒否しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SIP profile %1 is incoming-call disable

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

着信抑制機能によって、着信を拒絶しました。

【パラメタの意味】

%1=SIP プロファイル名

【メッセージ】

SIP profile %1 is outgoing-call disable

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

発信抑制機能によって、発信を拒絶しました。

【パラメタの意味】

%1=SIP プロファイル名

【メッセージ】

start connect to %1 [SIP user agent %2]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SIP 発信しました。

【パラメタの意味】

%1= 相手電話番号

%2=SIP user agent 番号（回線番号）

【メッセージ】

udp port %1 opened. retry

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

他プロセスがソケットをクローズするのを待っています。

【パラメタの意味】

%1=SIP ポート番号

第59章　データコネクト機能の設定反映

この章では、データコネクト機能の設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

aaa accounting ngn-sip is invalid M: %1 R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで aaa accounting ngn-sip 設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 設定エラーとなったモード名

%2= 設定エラーとなった理由

server-group name is invalid

指定した認証グループ名が存在しない場合

【メッセージ】

aaa authentication ngn-sip is invalid M: %1 R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで aaa authentication ngn-sip 設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 設定エラーとなったモード名

%2= 設定エラーとなった理由

server-group name is invalid

指定した認証グループ名が存在しない場合

【メッセージ】

aaa group server radius %1 R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで aaa group server radius 設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった認証グループ名

%2= 設定エラーとなった理由

The server-private ip type is not matched with primary

サーバアドレスに IPv4 アドレスと IPv6 アドレスの両方を指定している場合

The server-private is invalid

radius サーバの設定がない場合

link-local cannot be used as server-private

サーバアドレスに ipv6 リンクローカルアドレスを指定した場合

link-local cannot be used as source-address

ソースアドレスに ipv6 リンクローカルアドレスを指定した場合

The source-address ip type is not matched

ソースアドレスとサーバアドレスのバージョンが一致しない場合

【メッセージ】

ngn sip agent %1 "user, proxy, registrar" is invalid M: global R: ngn sip agent %2 is not manually

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで ngn sip agent 関連設定が無効となりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった設定が書かれた ngn sip agent 番号

%2= 無効となった設定が書かれた ngn sip agent 番号

【メッセージ】

ngn sip agent %1 is invalid M: %2 R: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで ngn sip agent が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ngn sip agent 番号

%2= 設定エラーとなったモード名

%3= 設定エラーとなった理由

there is not ipv4 setting

manual オプション指定時、IPv4 に関する必要設定が足りていない場合

there is not ipv6 setting

manual オプション指定時、IPv6 に関する必要設定が足りていない場合

ipv6 user is invalid

manual オプション指定時、IPv4 と IPv6 の電話番号が異なる場合

ipv6 domain is invalid

manual オプション指定時、IPv4 と IPv6 の SIP ドメインが異なる場合

local-key ngn-sip is invalid

local-key ngn-sip tunnel-password が設定されていて、かつ set peer 設定で sip-profile か sip-radius が設定されていなかった場合

【メッセージ】

ngn sip agent %1 is invalid M: %2 R: ngn sip agent %3 bind port-channel is invalid

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ngn sip agent 設定で bind port-channel 設定がないため、設定エラーで ngn sip agent が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ngn sip agent 番号

%2= 設定エラーとなったモード名

%3= 無効となった ngn sip agent 番号

【メッセージ】

ngn sip profile %1 is invalid M: %1 R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで ngn sip profile が無効になりました。起動時の証明書・鍵ペアインポート処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ngn sip profile 名

%2= 設定エラーとなったモード名

%3= 設定エラーとなった理由

remote telephone number is duplicated

指定した電話番号が他の ngn sip profile 設定モードで指定されていた場合

remote telephone number is invalid

ngn sip profile 設定モードで相手電話番号設定がない場合

【メッセージ】

ngn sip profile-radius is invalid M: %1 R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで ngn sip profile-radius が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 設定エラーとなったモード名

%2= 設定エラーとなった理由

password is invalid

ngn sip radius-profile 設定モードで password が設定されていない場合

ngn sip radius acct is invalid

RADIUS アカウンティング設定が無効な状態で accounting 設定を行った場合

aaa authentication ngn-sip is invalid

ngn sip profile-radius 設定があり、aaa authentication ngn-sip 設定がない場合

【メッセージ】

ngn sip radius acct is invalid M: %1 R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーでRADIUSアカウンティング設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=設定エラーとなったモード名

%2=設定エラーとなった理由

aaa accounting ngn-sip is invalid

指定したアカウンティング方式名がaaa accounting ngn-sip設定で指定されたアカウント方式名と異なる場合

ngn sip radius acct is invalid

aaa accounting ngn-sip設定がされており、ngn sip radius acct設定がない場合

【メッセージ】

ngn sip radius auth is invalid M: %1 R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーでRADIUS認証設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=設定エラーとなったモード名

%2=設定エラーとなった理由

aaa authentication ngn-sip is invalid

指定した認証方式名がaaa authentication ngn-sip設定で指定された拡張方式名と異なる場合

ngn sip radius auth is invalid

aaa authentication ngn-sip設定がされており、ngn sip radius auth設定がない場合

【メッセージ】

server-private %1 is invalid M: aaa group server radius %2 R: servers reached the maximum

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

radius サーバの設定が 3 つ以上あります。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった RADIUS サーバのアドレス

%2= 無効となった RADIUS サーバを設定した認証グループ名

第60章　report-all取得

この章では、report-all取得に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1:Error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コマンド実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー発生コマンド

【メッセージ】

%1:file open error=%2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

一時ファイルオープンエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=オープンエラー原因

【メッセージ】

%1:no requires file.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

一時ファイル作成エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

【メッセージ】

[%1]L.[%2]:format_error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

etc/repall.rep のフォーマットエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=フォーマットエラー発生ライン数

【メッセージ】

command error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

report-all の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Can't reopen ftp.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

FTP 転送エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Can't transfer(put) ftp.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

FTP 転送エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

execl gzip error=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

execl gzip エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=execl エラー原因

【メッセージ】

execv failed [%1] error=%2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

execv エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー発生コマンド

%2=execv エラー原因

【メッセージ】

file pass nothing.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

保存ファイル取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fork error=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

fork エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=fork エラー原因

【メッセージ】

header file nothing=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

header ファイル作成エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

pipe error=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

pipe エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=pipe エラー原因

【メッセージ】

report-all tar file make error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tar ファイル作成エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

tar directory make error=%1.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tar ファイル作成用ディレクトリの作成エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

The request to %1 has been time out.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

他モジュール情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= モジュール名

【メッセージ】

waitpid error=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

waitpid エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=waitpid エラー原因

第 61 章　DNS の設定反映

この章では、DNS の設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

ip name-server' exceeds max configurations (3) - ignored: 'ip name-server %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

name-server のエントリ数が最大数 (3) を超えました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった name-server のアドレス

【メッセージ】

ip name-server' VRF interface is not supported - ignored: 'source-interface %s

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

resolver では未サポートの VRF interface を source-interface に指定しました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった source-interface 名

第62章　Router Advertisement

この章では、Router Advertisementに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 overlaps with %2 (IPv6 RA configuration)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定されたインタフェースアドレスと競合するため、RA によるインタフェースアドレスを無効にしました。

【パラメタの意味】

%1=RA でアドレスを設定していたインタフェース名

%2=アドレス情報

【メッセージ】

Can't load shared library. Process exited

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有ライブラリの読み込みに失敗したため、プロセスを終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

cannot set IPv6 address (IPv6 RA configuration) %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

RA から生成したアドレスをインタフェースに設定できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

function time error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

現在時刻の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Illegal configuration (IPv6 RA configuration ns-interval) %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 nd send-ra と ipv6 nd receive-ra を同時に設定しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Illegal configuration (IPv6 RA configuration reachable-time) %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 reachable-time-receive-enable と ipv6 nd reachable-time を同時に設定しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Illegal configuration (IPv6 RA configuration) %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 nd send-ra と ipv6 nd receive-ra を同時に設定しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

RA cooperated with VRRP is needed IPv6 linklocal virtual address

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRRP と連携した RA には、IPv6 リンクローカル仮想アドレスが必要です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Receive ifd message retry over

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ifd からのメッセージ受信がリトライ回数を超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The maximum number of active prefixes reached %1 %2 (IPv6 RA configuration)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

RA の prefix オプション数が最大エントリ数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=RA を受信したインタフェース名

%2=RA を送信したルータのアドレス情報

【メッセージ】

The maximum number of active routers reached (IPv6 RA configuration)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

RA の最大エントリ数以上のルータから RA を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ValidLifetime must be greater than PreferredLifetime %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipv6 nd prefix-advertisement 設定で、Valid lifetime を Preferred lifetime よりも長く設定しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Router %1 disappeared on %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

RA を送信したルータへの到達性が無くなりました。

【パラメタの意味】

%1=RA を送信したルータのアドレス情報

%2=RA を受信したインターフェース名

第63章　ソフトウェアネットワークスタック

この章では、ソフトウェアネットワークスタックに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1: arp: link address is broadcast for IP address %2!
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

arp パケット受信処理で、送信元アドレスが装置内インタフェースのブロードキャストアドレスでした。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=IP アドレス

【メッセージ】

```
%1: DAD complete for %2 - duplicate found
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD 処理で、重複が検出され、処理が完了しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2= 重複したアドレス情報

【メッセージ】

```
%1: DAD detected duplicate IPv6 address %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD 処理で、重複が検出されました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=重複したアドレス情報

【メッセージ】

```
%1: failed to set scope %2 (errno=%3)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

neighbor 情報の更新処理で、スコープの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=インタフェース名

%3=エラーコード

【メッセージ】

```
%1: manual intervention required
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD 処理で、重複が検出され、処理が完了しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%1: possible hardware address duplication detected, disable IPv6
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD 処理で、linklocal アドレスの重複が検出されました。しかし、該当インタフェースでは、IPv6 が無効でした。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
defrouter_select: more than one router is installed
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

default route list 登録処理で、すでに登録されていました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
duplicate IP address %1 sent from link address %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

arp パケット受信処理で、送信元アドレスが自装置のアドレスと重複しています。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

%2=MAC アドレス

【メッセージ】

ICMP: redirect failed to register timeout for route to %1, code %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

学習したリダイレクト経路の timer 登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

%2=エラーコード

【メッセージ】

in6_addprefix: %1/%2 is already on-link

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

prefix list の登録処理で、すでに登録されていました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=prefix 長

【メッセージ】

in6_are_prefix_equal: invalid prefix length(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

prefix 登録処理で、パラメタ異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=長さ情報

【メッセージ】

in6_cloning_init: addmulti failed for %1 on %2 (errno=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

アドレス情報登録処理で、マルチキャストアドレスの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=マルチキャストアドレス

%2=インタフェース名

%3=エラー番号

【メッセージ】

in6_ifloop_request: %1 operation failed for %2 (errno=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースの登録・削除処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=オペレーション名

%2=アドレス情報

%3=エラーコード

【メッセージ】

in6_prefixlen2mask: invalid prefix length(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

prefix 登録処理で、パラメタ異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=長さ情報

【メッセージ】

in6_prelist_add: nd6_prelist_add succeeded but no prefix

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

prefix list の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

in6_purgeaddr: failed to remove a route to the p2p destination: %1 on %2, errno=%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースのアドレス情報の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=インタフェース名

%3=エラーコード

【メッセージ】

in6_update_ifa: in6_setscope failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースのアドレス情報の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ipvpn6_cloning_init: addmulti failed for %1 on %2 (errno=%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

アドレス情報登録処理で、scope の情報登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=インタフェース名

%3=エラーコード

【メッセージ】

ipvpn6_ifloop_request: %1 operation failed for %2 vrfid %3 (errno=%4)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースの登録・削除処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=オペレーション名

%2=アドレス情報

%3=VRFID

%4=エラーコード

【メッセージ】

ipvpn6_prelist_add: nd6_prelist_add succeeded but no prefix

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

prefix list の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ipvpn6_purgeaddr: failed to remove a route to the p2p destination: %1 on %2, errno=%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースのアドレス情報の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=インタフェース名

%3=エラーコード

【メッセージ】

ipvpn6_update_ifa: in6_setscope failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースのアドレス情報の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Mask for route not entered

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

経路のマスク情報が登録できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nd6_dad_duplicated: DAD structure not found

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD 処理で、重複が検出されましたが、チェック処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nd6_dad_start: memory allocation failed for %1(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD 処理で、メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=インタフェース名

【メッセージ】

nd6_dad_timer: called with duplicate address %1(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD 処理で、重複したアドレスが呼び出されました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=インタフェース名

【メッセージ】

nd6_dad_timer: called with non-tentative address %1(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD 処理で、仮アドレスではないアドレスが呼び出されました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=インタフェース名

【メッセージ】

nd6_dad_timer: called with null parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

DAD のタイマ処理で、不正なパラメタ処理が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nd6_na_input: duplicate IP6 address %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

NA の受信処理で、自装置で持っているアドレスと同じアドレスが通知されました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

【メッセージ】

netlink:control table add fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

netlink socket の作成で、管理テーブルの追加に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

netlink:resend que add fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

netlink socket の送信処理で、再送キューへの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Non-unique normal route, mask not entered

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

経路の登録ができませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

prelist_update: IFID undefined (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

prefix list の更新処理で、IFID が不正でした。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

rn_addmask: mask impossibly already in tree

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

経路登録処理で、同一マスクのエントリがすでに存在していたため、登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

rn_delete: couldn't find our annotation

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

経路の削除処理で、経路情報のパラメタが正しくありませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

rn_delete: couldn't find us

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

経路の削除処理で、対象経路の特定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

rn_delete: inconsistent annotation(rm_refs)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

経路の登録ができませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

rn_delete: inconsistent annotation

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

経路の登録ができませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

rn_init: radix functions require max_keylen be set

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

経路検索用キー最大長がセットされていないため、初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

rtpref: impossible RA flag %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

サポート外の RA フラグ情報を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

scope error in prefix list (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

sysctl による prefix list 追加処理で、scope の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

【メッセージ】

scope error in router list (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

sysctl による default router 追加処理で、scope の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

【メッセージ】

TCP: Invalid MD5 digest from %1(%2) to %3(%4) vrfid %5

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

受信した TCP パケットの MD5 認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=送信元アドレス

%2=送信元ポート番号

%3=宛先アドレス

%4=宛先ポート番号

%5=VRF ID

【メッセージ】

TCP: Invalid MD5 digest from %1(%2) to %3(%4)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

受信したTCPパケットのMD5認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=送信元アドレス

%2=送信元ポート番号

%3=宛先アドレス

%4=宛先ポート番号

【メッセージ】

TCP: invalid wscale %1 from %2, assuming %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

TCPパケットのオプション処理で、不正なウィンドウサイズが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=要求されたウィンドウサイズ

%2=送信元アドレス

%3=受け入れ可能なウィンドウサイズ

【メッセージ】

TCP: No MD5 digest from %1(%2) to %3(%4) vrfid %5

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

受信したTCPパケットにMD5のオプションが付加されていないか、受信ソケットにMD5オプションの設定がされていません。

【パラメタの意味】

%1=送信元アドレス

%2=送信元ポート番号

%3=宛先アドレス

%4=宛先ポート番号

%5=VRF ID

【メッセージ】

TCP: No MD5 digest from %1(%2) to %3(%4)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

受信した TCP パケットに MD5 のオプションが付加されていないか、受信ソケットに MD5 オプションの設定がされていません。

【パラメタの意味】

%1=送信元アドレス

%2=送信元ポート番号

%3=宛先アドレス

%4=宛先ポート番号

【メッセージ】

The number of system calls that were called simultaneously exceeded the threshold.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

同時に実行されるシステムコールの数がしきい値を超えました。多数のシステムコールが実行され、装置が応答しにくくなっている可能性があります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

arp from %1: addr len: new %2, i/f %3 (ignored)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

IF のアドレス長とリンクアドレス長が一致しません。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

%2= リンクアドレス長

%3= インタフェースのアドレス長

【メッセージ】

```
arp from %1: new addr len %2, was %3
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

リンクアドレス長が変化しました。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス

%2= 新リンクアドレス長

%3= 旧リンクアドレス長

【メッセージ】

```
defrtrlist_del: negative count on %1
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

default route list の解放処理で、リファレンスカウントが不正です。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

in6_update_ifa: addmulti failed for %1 on %2 (errno=%3)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースアドレスの multicast join に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=インタフェース名

%3=エラーコード

【メッセージ】

ipvpn6_update_ifa: addmulti failed for %1 on %2 (errno=%3)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースアドレスの multicast join に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

%2=インタフェース名

%3=エラーコード

【メッセージ】

prelist_remove: negative count on %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

prefix list の解放処理で、リファレンスカウントが不正です。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

Warning: too many(>1024) ip address on %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

1 つのインタフェースで設定されたアドレス数が 1024 を超えています。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

nd6_init called more than once(ignored)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

nd6 の初期化処理が複数回呼び出されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nd6_setmtu0: new link MTU on %1 (%2) is too small for IPv6 which needs %3

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

MTU の設定で、設定値が異常でした。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=設定される mtu 値

%3=IPv6 の最少 mtu 値

【メッセージ】

ppp_l2tpv3_output: recursively called too many times(%1)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

パケット送信で、L2TPv3 のカプセル化処理を 2 回以上要求されました。

【パラメタの意味】

%1=要求回数

【メッセージ】

prefix ioctls are now invalidated. please use ifconfig.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

インタフェースの prefix の操作に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1 on %2 tried to overwrite arp info for %3 on %4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

arp パケット受信処理で、不正なインタフェースからパケットを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=MAC アドレス

%2=インタフェース名

%3=IP アドレス

%4=元インタフェース名

【メッセージ】

%1 tried to overwrite permanent arp info for %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

スタティック ARP の上書きが試みられました。

【パラメタの意味】

%1=MAC アドレス

%2=IP アドレス

【メッセージ】

arp info overwritten for %1 by %2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

ARP の上書きが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=MAC アドレス

%2=IP アドレス

【メッセージ】

Connection attempt to TCP %1:%2 from %3:%4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

不正な TCP 接続がありました。

【パラメタの意味】

%1=宛先 IP アドレス

%2=宛先ポート番号

%3=送信元 IP アドレス

%4=送信元ポート番号

【メッセージ】

Connection attempt to TCP [%1]:%2 from [%3]:%4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

不正な TCP 接続がありました。

【パラメタの意味】

%1=宛先 IPv6 アドレス

%2=宛先ポート番号

%3=送信元 IPv6 アドレス

%4=送信元ポート番号

【メッセージ】

in6_ifadd: %1 is already configured

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

アドレス登録処理で、アドレスが重複しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報

【メッセージ】

mclpool crossed hard limit continually

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部リソースが枯渇した状態が継続しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

udp6_output: IPV6_V6ONLY option was set for a connected socket

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

UDP パケット送信処理で、IPv6 限定ソケットにもかかわらず、MAPDV4 アドレスが使われました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

WARNING: mclpool limit reached

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部リソースが枯渇しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

WARNING: mclpool limit reached; increase NMBCLUSTERS

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部リソースが枯渇しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Watchdog Timer counter exceeded the threshold. (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ウォッチドッグタイマカウンタが閾値を超えました。

【パラメタの意味】

%1= ウォッチドッグカウンタ

【メッセージ】

rumpuser_sp: fork error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

fork に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= プロセス名

【メッセージ】

Bad dynamic_arp_num%1 value

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ダイナミック ARP 個数管理に不整合が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=IFID

第64章　ソフトウェアネットワークスタックAPI

この章では、ソフトウェアネットワークスタックAPIに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1: malloc fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

%1: socket open error:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー番号

【メッセージ】

%1: send error %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー番号

【メッセージ】

```
%1: select timeout
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知応答待機がタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

```
%1: select error(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知応答待機がエラー終了しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

【メッセージ】

```
%1: recv invalid nld massage(kind:%2, type:%3)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信メッセージの異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=通知種別

%3=通知タイプ

【メッセージ】

```
%1: Couldn't get vpidNum(%2) %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

リソース（vpid 数）を取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

%3=エラーステータス（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

```
%1: Couldn't get vpid(%2) %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

リソース (vpid) を取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

%3=エラーステータス（出力されない場合もあります）

【メッセージ】

%1: internal error: socket open fail(nld)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

%1: internal error: connect fail(nld)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました（nld 接続に失敗）。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

%1: getsockopt

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケット設定処理でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

select failed (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受送信処理待機がエラー終了しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

nld: socket bind error:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

%1: netlink_read: error msg recv %2 %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

リンクメッセージの受信処理でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

%3=メッセージタイプ

【メッセージ】

strtoul(%1) error %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

数値への変換（strtoul）でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー種別

%2=エラーステータス（表示されない場合があります）

【メッセージ】

Attached Shared Memory failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリの接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1: recv invalid message kind(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知の内容に異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=通知種別

【メッセージ】

%1: recv invalid type(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知の内容に異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=通知タイプ

【メッセージ】

NAT ARP: already exist.

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NAT ARP 連携機能で ARP 応答する NAT 設定の変換前アドレスが重複しています。

ip nat inside destination 設定を見直し、いったんコンフィグをクリアして再度設定を行ってください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
%1: malloc fail
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

```
%1: socket open error:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー番号

【メッセージ】

```
%1: send error %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー番号

【メッセージ】

```
%1: select timeout
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知応答待機がタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

```
%1: select error(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

通知応答待機がエラー終了しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

【メッセージ】

```
%1: recv invalid nld massage(kind:%2, type:%3)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

不正な nld 通知を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=通知種別

%3=通知タイプ

【メッセージ】

```
%1: Couldn't get vpidNum(%2) %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vpid 数が取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

%3=エラーステータス (出力されない場合もあります)

【メッセージ】

```
%1: Couldn't get vpid(%2) %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vpid 数が取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

%3=エラーステータス (出力されない場合もあります)

【メッセージ】

```
%1: internal error: socket open fail(nld)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

```
%1: internal error: connect fail(nld)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

nld 接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

```
%1: getsockopt
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケット設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

```
select failed (%1)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受送信処理待機がエラー終了しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
nld: socket bind error:%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

バインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
%1: netlink_read: error msg recv %2 %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

エラーリンクメッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラー種別

%3=メッセージタイプ

【メッセージ】

```
strtoul(%1) error %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

strtoul がエラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1=エラー種別

%2=エラーステータス (表示されない場合があります)

【メッセージ】

Attached Shared Memory failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリのアタッチに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1: recv invalid message kind(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

不正な nld 通知種別を受信しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー箇所

%2= 通知種別

【メッセージ】

%1: recv invalid type(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

不正なnld通知タイプを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=通知タイプ

【メッセージ】

uwdt init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt start error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtの開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt suspend error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の一時停止に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

NAT ARP: already exist.

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NAT ARP 連携機能で ARP 応答する NAT 設定の変換前アドレス設定が重複しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第65章　アクセスリストログ

この章では、アクセスリストログに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 %2 acl %3 %4: %5 %6 %7 -> %8 %9
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TCP/UDP/ICMP 以外のパケットが permit-log または deny-log を指定した IP/IPv6 フィルタにマッチしました。

【パラメタの意味】

%1=パケットを受信または送信したインタフェース名

%2=パケットの L3 プロトコル（"ip" または "ipv6"）

%3=マッチしたアクセスリストの番号

%4=方向（受信時は ”in”、送信時は ”out”）

%5=マッチしたパケットの扱い（透過は ”permit”、廃棄は ”deny”）

%6=プロトコル番号

%7=パケットの送信元アドレス

%8=パケットの送信先アドレス

%9=ログが N 回連続する場合 ”N times”、1 回だけの場合は表示されない

【メッセージ】

```
%1 %2 acl %3 %4: %5 %6 %7(%8) -> %9(%10) %11
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TCP または UDP のパケットが permit-log または deny-log を指定した IP/IPv6 フィルタにマッチしました。

【パラメタの意味】

%1=パケットを受信または送信したインタフェース名

%2=パケットのL3プロトコル（"ip" または "ipv6"）

%3=マッチしたアクセスリストの番号

%4=方向（受信時は”in”、送信時は”out”）

%5=マッチしたパケットの扱い（透過は”permit”、廃棄は”deny”）

%6=L4プロトコル名（"TCP" または "UDP"）

%7=パケットの送信元アドレス

%8=パケットの送信元ポート番号

%9=パケットの送信先アドレス

%10=パケットの送信先ポート番号

%11=ログがN回連続する場合”N times”、1回だけの場合は表示されない

【メッセージ】

```
%1 %2 acl %3 %4: %5 %6 %7 -> %8 %9 %10 %11
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ICMPパケットが permit-log または deny-log を指定したIP/IPv6フィルタにマッチしました。

【パラメタの意味】

%1=パケットを受信または送信したインタフェース名

%2=パケットのL3プロトコル（"ip" または "ipv6"）

%3=マッチしたアクセスリストの番号

%4=方向（受信時は”in”、送信時は”out”）

%5=マッチしたパケットの扱い（透過は”permit”、廃棄は”deny”）

%6=L4プロトコル名（"ICMP"）

%7=パケットの送信元アドレス

%8=パケットの送信先アドレス

%9=ICMPタイプ

%10=ICMPコード

%11=ログがN回連続する場合”N times”、1回だけの場合は表示されない

【メッセージ】

```
%1 %2 acl %3 %4: %5 %6 %7 -> %8 (%9) %10
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

次のどちらかが発生したことを示します。

(1) パケットが permit-log または deny-log を指定した IP/IPv6 フィルタにマッチしましたが、L4 ヘッダの解析ができませんでした。

(2) パケットが permit-log または deny-log を指定した IP/IPv6 フィルタにマッチしましたが、IP フラグメントキャッシュ機能が無効かつ先頭以外のフラグメントパケットのため、解析できませんでした。

【パラメタの意味】

%1= パケットを受信または送信したインタフェース名

%2= パケットの L3 プロトコル（"ip" または "ipv6"）

%3= マッチしたアクセスリストの番号

%4= 方向（受信時は ”in”、送信時は ”out”）

%5= マッチしたパケットの扱い（透過は ”permit”、廃棄は ”deny”）

%6=L4 プロトコル番号またはプロトコル名（"TCP" または "UDP" または "ICMP"）

%7= パケットの送信元アドレス

%8= パケットの送信先アドレス

%9=L4 ヘッダの解析ができなかった場合は ”L4 error”、先頭以外のフラグメントパケットの場合は ”fragment”

%10= ログが N 回連続する場合 ”N times”、1 回だけの場合は表示されない

【メッセージ】

```
%1 %2 acl %3 %4: %5 %6 %7 -> %8 %9
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パケットが LAN の送信側以外に設定されて permit-log または deny-log を指定した MAC フィルタにマッチしました。

【パラメタの意味】

%1= パケットを受信または送信したインタフェース名

%2=mac

%3=マッチしたアクセスリストの番号

%4=方向（受信時は”in”、送信時は”out”）

%5=マッチしたパケットの扱い（透過は”permit”、廃棄は”deny”）

%6=イーサタイプ

%7=パケットの送信元MACアドレス

%8=パケットの送信先MACアドレス

%9=ログがN回連続する場合”N times”、1回だけの場合は表示されない

【メッセージ】

```
LAN vlan-id %1 %2 acl %3 %4: %5 %6 %7 -> %8 %9
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パケットがLANの送信側に設定されて permit-log または deny-log を指定したMACフィルタにマッチしました。

【パラメタの意味】

%1=パケットを送信したVLAN-IDまたは"any"

%2=mac

%3=マッチしたアクセスリストの番号

%4=方向（送信時なので”out”）

%5=マッチしたパケットの扱い（透過は”permit”、廃棄は”deny”）

%6=イーサタイプ

%7=パケットの送信元MACアドレス

%8=パケットの送信先MACアドレス

%9=ログがN回連続する場合”N times”、1回だけの場合は表示されない

第66章　アクセスリスト表示

この章では、アクセスリスト表示に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Assertion error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

プロセスが不正な状態になったことを検知しました。

【パラメタの意味】

%1=メッセージを出力しているソースコードファイル中の位置の識別子

【メッセージ】

Assertion error %1 > %2 (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

プロセスが不正な状態になったことを検知しました。

【パラメタの意味】

%1=必要なバッファサイズ

%2=残りのバッファサイズ

%3=メッセージを出力しているソースコードファイル中の位置の識別子

【メッセージ】

Compression is failed %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

show で表示するデータの圧縮処理中にエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 不正な状態を示している内部パラメタ

%2= メッセージを出力しているソースコードファイル中の位置の識別子

【メッセージ】

Decompression is failed %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

show で表示するデータの伸長処理中にエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 不正な状態を示している内部パラメタ

%2= メッセージを出力しているソースコードファイル中の位置の識別子

第 67 章　SNMP 機能の設定反映

この章では、SNMP 機能の設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 open error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

【メッセージ】

```
auth passphrase chosen is below the length requiremnts of the USM.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

必須文字数に満たない認証パスワードによる問い合わせがありました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
couldn't get {included|excluded}
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

アクセス情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get Access-List

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

アクセスリストの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get Auth-protocol

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

認証方式の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get Auth-PWD

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

認証パスワードの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get EngineID

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

エンジン ID の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get Group-name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

グループ名の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get IP-Address or HostName

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

IP アドレスまたはホスト名の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get OID

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

OID の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get Priv-PWD

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

暗号化パスワードの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get Read View-name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

読み取り可能ビューの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get SecurityLevel

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セキュリティレベルの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

couldn't get User-name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ユーザ名の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

execv failed(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

処理の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

FORK ERROR

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

フォーク処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

priv passphrase chosen is below the length requiremnts of the USM.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

必須文字数に満たない暗号化パスワードによる問い合わせがありました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

rename failed(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

リネーム処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
snmp-server host' configurations are not allowed - ignored: 'snmp-server %1 host %2
username %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

snmp-server host コマンドの設定不整合を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=vrf <VRF 名>（vrf を指定している場合に表示されます）

%2=IP アドレスまたはホスト名

%3=ユーザ名

【メッセージ】

```
snmp_ap:%1 open error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

【メッセージ】

```
snmp_file_open error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
undefined Auth Protocol %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

未定義の認証方式による問い合わせがありました。

【パラメタの意味】

%1= 認証方式名

【メッセージ】

```
Invalid vrf name - ignored: 'snmp-server vrf %1 source-interface %2/%3'
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定したインタフェースと異なる VRF 名が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

%2= インタフェース名

%3= インタフェース番号

【メッセージ】

```
'snmp-server community' configurations are not allowed - ignored: '%1'
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmp-server community コマンドの設定不整合を検出しました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった snmp-server community コマンド

【メッセージ】

'snmp-server group' configurations are not allowed - ignored: '%1'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmp-server group コマンドの設定不整合を検出しました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった snmp-server group コマンド

【メッセージ】

'snmp-server user' configurations are not allowed - ignored: '%1'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmp-server user コマンドの設定不整合を検出しました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった snmp-server user コマンド

第68章　SNMPエージェント

この章では、SNMPエージェントに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Can't find %1 in %2's children

【プライオリティ】

LOG_EMERG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tbuckets のフリー処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= エラーメッセージ

【メッセージ】

Can't find %1 in tbuckets

【プライオリティ】

LOG_EMERG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tbuckets の検索に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

ds_handle_config *** no registration for %1

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ds_handle_config で type が不正です。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

ds_handle_config *** unknown type %1

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ds_handle_config で type が不正です。

【パラメタの意味】

%1=type

【メッセージ】

'snmp-server host' exceeds max configurations (%1) - ignored: 'snmp-server host %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmp-server host のエントリ数が最大数を超えました。

【パラメタの意味】

%1=最大エントリ数

%2=無効となった snmp-server 名

【メッセージ】

%1 (%2): At line %3 in %4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部で生成した設定情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

%4= 内部情報

【メッセージ】

```
%1 (EOF): At line %2 in %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部で生成した設定情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

```
%1: At line %2 in %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部で生成した設定情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

```
%1: line %2: Error: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部で生成した設定情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: _sess_open do not have get host by name - cannot resolve %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信の open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

```
%1:%2: _sess_open invalid session name %3- unix sockets not supported
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信の open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

```
/dev/mem
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

kmem の参照に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
[get_fe1macaddress(): covert fail("%1")]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ipv6AddrType 値の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 変換に失敗した文字列

【メッセージ】

```
[init_smux] bind failed
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[init_smux] listen failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[init_smux] setsockopt(SO_KEEPALIVE) failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[init_smux] setsockopt(SO_REUSEADDR) failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[init_smux] socket failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[smux_accept] accept failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[smux_accept] denied peer on fd %1, limit %2 reached

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

[smux_process] malloc

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 処理でメモリ不足が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[smux_rreq_process] malloc

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 処理でメモリ不足が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[smux_snmp_process] peek failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux の受信処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[smux_snmp_process] recv failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux の受信処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[smux_snmp_process] send failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[smux_snmp_close] send failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux の close 処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

[smux_snmp_process]: smux_build failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux データの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

<%1> setrlimit error %2.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセスのリソースリミットの制御に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 使用関数名

%2= エラー内容

【メッセージ】

auto_nlist failed on %1 at location %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nlist 作成で値が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 値

%2=autonlist_value() の戻り値

【メッセージ】

Accessing non-nlisted variable: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nlist 作成で値が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 値

【メッセージ】

bad mask

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なマスクが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad mask length

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なサイズのマスクが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad msg type in vacm_in_view: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmp での要求タイプが異常です。

【パラメタの意味】

%1= タイプ

【メッセージ】

bad prefix match parameter "0", should be: exact or prefix - installing anyway

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なプレフィックスが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad prefix match parameter, should be: exact or prefix

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なプレフィックスが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad security level (noauthnopriv, authnopriv, authpriv)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なセキュリティレベルが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad security model "any" should be: v1, v2c or usm - installing anyway

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なセキュリティモデル "any" が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad security model (any, v1, v2c, usm)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なセキュリティモデルが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad security model, should be: v1, v2c or usm

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セキュリティモデルが不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad source address

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な送信元アドレスが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad SUBTREE object id

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サブツリーのオブジェクト ID が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad type returned (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux の解釈で不正な type を受信しました。

【パラメタの意味】

%1=type 値

【メッセージ】

Bad source interface specified(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信元インタフェースに不正なインタフェースを設定しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

community name too long

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コミュニティ名の文字数が最大値を超えています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Error generating auth key from pass phrase.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パスワードからの認証キー生成でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Error generating localized auth key (Kul) from Ku.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Ku からのローカル認証キー生成でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Error generating localized priv key (Kul) from Ku.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Ku からのローカル暗号化キー生成でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Error generating priv key from pass phrase.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パスワードからの暗号化キー生成でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Error getting proper key length for priv algorithm.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

暗号化アルゴリズムによる適正なキー長の取得でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Error in add_ipv6addr_entry with ifIndex:%1<%2>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

取得した IPv6 アドレスの Table 格納に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗したときの ifIndex

%2= 失敗したときの ifDescr

【メッセージ】

Example config COMMUNITY not properly configured

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

COMMUNITY 設定が適正ではありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Example config NETWORK not properly configured

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

NETWORK 設定が適正ではありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to create access entry

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスエントリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to create group entry

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

グループエントリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to create view entry

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ビューエントリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fopen

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PID ファイルの open に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to create the persistent directory for %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部で生成した設定情報の再構築に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

【メッセージ】

```
Failure in if_id_data_lookup: (%1)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信元インタフェース情報の検索処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

```
get fail ipv6Addr with ifindex:%1<%2>
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 アドレスの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 取得に失敗した ifIndex

%2= 取得に失敗した ifDescr

【メッセージ】

getifaddrs errno=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部処理が異常終了しました（getifaddrs 関数）。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

if_getifnet err IPV6ADDRSTATUS

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifnet 取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ifam_addr: not RTM_NEWADDR

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 アドレス取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ifam_addr: rt_xaddrs err

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 アドレス取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ifam_netmask: not RTM_NEWADDR

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 ネットマスク取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ifam_netmask:rt_xaddrs err

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 ネットマスク取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
init_kmem: kvm_open failed: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

kmem の open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
init_kmem: kvm_openfiles failed: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

kmem の open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
init_master_agent: %1(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SNMP エージェントの初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=SNMP エラーメッセージ

%2= システムエラーメッセージ

【メッセージ】

invalid EngineID argument to -e

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効なエンジン ID が -e オプションで指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid engineID specifier

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効なエンジン ID が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid localized user key

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効なローカルユーザキーが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid MASK

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

MASK が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid name specifier

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効な名称が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid user key

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効なユーザキーが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ioctl err SIOCGIFAFLAG_IN6: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

ioctl nbi err: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl データ取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

klookup

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

kmem の参照に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

klookup(%1, %2, %3):

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

kmem の read に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

klread

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

kmem の参照に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

klseek

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

kmem の参照に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

kvm_close:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifIndex 処理時 (next_if_index) のデータベース close に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラーメッセージ

【メッセージ】

kvm_openfiles error:%1 :%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifIndex 処理時 (next_if_index) のメモリアクセス初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
kvm_read(*, %1, %2, %3) = %4: %5"
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

kmem の read に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

%4=内部情報

%5=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
kvm_read1: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifIndex 処理時 (next_if_index) のポインタ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

kvm_read3:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifIndex 処理時 (next_if_index) のポインタ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

kvm_read4:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifIndex 処理時 (next_if_index) の ifindex2ifnet 値の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

length error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

OID 長が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

malloc to store ifindex2ifnet[]:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

malloc に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

memory error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ操作でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing COMMUNITY parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パラメタに指定されたコミュニティ名にアクセスできません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing CONTEXT parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできないコンテキスト名が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing GROUP parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできないグループ名が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing LEVEL parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできないレベルが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing MODEL parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできないモデル名が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing notifyView parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできない notifyView が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing NAME parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セキュリティ名の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing PREFIX parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできないプレフィックスが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing readView parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできない readView が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing SECURITY parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできないセキュリティ名が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing SOURCE parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SOURCE パラメタの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing SUBTREE parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできない SUBTREE が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing TYPE parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできない TYPE が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

missing writeView parameter

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスできないwriteViewが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Malloc failed - out of memory?

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Maximum packet size exceeded in a request.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PDUの構文解析で最大パケットサイズを超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Maximum saved packet size exceeded.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PDU の構文解析で最大パケットサイズを超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

MASK too long

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

MASK 長が最大値を超えています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nlist

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nlist 作成で値が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nlist err: neither %1 nor _%2 found.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nlist 作成で値が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

no authentication pass phrase

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルの読み込みで、認証パスワードのパラメタ解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

no namelist

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ifIndex 処理時 (next_if_index) のデータベースアクセスに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

not a valid user/engineID pair

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

無効なユーザ名とエンジン ID の組合せが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

notifyView too long

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

通知ビューの文字数が最大値を超えています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

out of memory allocating ifnet with ifIndex:%1<%2>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv4 アドレス格納用の malloc 処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗したときの ifIndex

%2= 失敗したときの ifDescr

【メッセージ】

```
out of memory allocating in_ifaddr with ifIndex:%1<%2>
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv4 アドレス格納用の malloc 処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗したときの ifIndex

%2= 失敗したときの ifDescr

【メッセージ】

```
out of memory allocating interface information<ipv6_addr>: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

malloc エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= エラーメッセージ

【メッセージ】

out of memory allocating ipAddrTable

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv4 AddrTable の領域確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

out of memory allocating ipv6AddrTable

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 AddrTable の領域確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

out of memory allocating route table

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

out of memory allocating sockaddr_in6 with ifIndex:%1<%2>

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 アドレス格納用の malloc 処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗したときの ifIndex

%2= 失敗したときの ifDescr

【メッセージ】

readView too long

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

読み取りビューの文字数が最大値を超えています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Response Message(reqid %1, errstat %2, erridx %3) is too big(%4 octets)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

応答メッセージのサイズが大きすぎて送信できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=応答メッセージの request-id

%2=応答メッセージの error-status

%3=応答メッセージの error-index

%4=応答メッセージの長さ

【メッセージ】

RTAX_IFA: N/A

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 アドレス取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

RTAX_NETMASK: N/A

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 ネットマスク取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

sa_family: N/A

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv6 ネットマスク取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

security name too long

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セキュリティ名の文字数が最大値を超えています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

select

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

select 処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

select returned %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

select 処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=select の戻り値

【メッセージ】

setting key failed (in sc_genKu())

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

キーの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

setup_engineID malloc

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

エンジン ID 設定時のメモリ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

smux_accept: setsockopt SO_RCVTIMEO

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

smux_parse_peer_auth: malloc

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

smux 解釈時のメモリ取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

snmp_copy_varbind error: %1(%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

VarBind のコピー処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=SNMP エラーメッセージ

%2= システムエラーメッセージ

【メッセージ】

```
snmp_save_varbase failed
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルの保存に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
snmpd: create_trap_session: %1(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Trap 送信用セッションの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=SNMP エラーメッセージ

%2= システムエラーメッセージ

【メッセージ】

```
snmpd: failed to parse this line or the remote trap receiver is down.  Plausible cause:
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmpd がコマンド文字列の解析に失敗しました、または TRAP 送出先の TRAP レシーバープロセスが異常です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

socket open error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケット open エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

something seriously wrong, packet size calculations are negative.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PDU の構文解析で長さが不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

source/mask mismatch

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信元とマスクの組合せが適切ではありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

sysctl buf err: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sysctl データ取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

sysctl get fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sysctl エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
sysctl get fail<ipv6_addr>: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sysctl エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
sysctl len err<ipv6_media>: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sysctl エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
sysctl malloc err<ipv6_media>: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

malloc エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

socket open err: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケット open エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

sysctl size fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sysctl エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

sysctl size fail<ipv6_addr>: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sysctl エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Server Exiting with code %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

snmpd が終了しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

SourceAddress bind error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TRAP の送信元 IP アドレスの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TCP_Count_Connections - inpcb

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

inpcb の参照に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TCP_Count_Connections - tcpcb

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

tcpcb の参照に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TYPE must be included/excluded?

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TYPE が "included" または "excluded" 以外です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ucd-snmp: %1 error(s) in config file(s)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部で生成した設定情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1=エラー数

【メッセージ】

uwdt_heartbeat error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt との通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt_init error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt_start error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Unexpected index type: %1 %2 %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

OID の型が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

Unknown authentication protocol

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未定義の認証方式での問い合わせがありました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Unknown authentication type

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未定義の認証方式が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Unknown EngineID type requested for setup (%1). Using IPv4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未定義のエンジン ID タイプが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=エンジン ID タイプ

【メッセージ】

Unknown privacy protocol

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルの読み込みで、未定義の暗号化方式が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Unknown privacy type

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未定義の暗号化方式が指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Unknown security level: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未定義のセキュリティレベルが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=セキュリティレベル

【メッセージ】

Unknown version specification

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未定義のバージョン指定がありました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Unsupported enginedIDType, forcing IPv4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定ファイルの読み込みで、未定義のエンジン ID タイプが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
writeView too long
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

書き込みビューの文字数が最大値を超えています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
%1 get stat error :%2
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アドレス情報ファイルのステータス取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス情報ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

ipaddr table reload fail

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

キャッシュした IPv4 アドレステーブルのロードに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ipv6addr table reload fail

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

キャッシュした IPv6 アドレステーブルのロードに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Warning: passphrase chosen is below the length requiremnts of the USM.

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

必須文字数に満たない文字数のパスワードで問い合わせを受けました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

connection refuse because accesslist check error

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスリストチェックエラーにより接続が拒否されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SNMPD-ACCESSLOGP: list %1 denied %2 from %3

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスリストチェックエラーにより接続が拒否されました。

【パラメタの意味】

%1=アクセスリスト番号

%2=プロトコル番号

%3=問い合わせ送信元アドレス

【メッセージ】

Bad community specified (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定されているコミュニティ名と異なった値で問い合わせを受けました。

【パラメタの意味】

%1=要求元のアドレス

【メッセージ】

Denied in ACL (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

該当アクセスリストの設定に従って要求を拒否しました。

【パラメタの意味】

%1=要求元のアドレス

【メッセージ】

Failure in ACL check (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

該当アクセスリストの確認に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=要求元のアドレス

【メッセージ】

Generic error (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定不足などによって、正しく値を返せない状態で問い合わせを受けました。

【パラメタの意味】

%1= 要求元のアドレス

【メッセージ】

Interface is duplicated

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェース情報を登録しようとしたが、インタフェース情報がすでに登録されていました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Interface is not match

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェース情報を削除しようとしましたが、一致するインタフェース情報がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Interface is not registered

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェース情報を削除しようとしましたが、インタフェース情報がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Missing view (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセス権のないオペレーションの要求を受けました。

【パラメタの意味】

%1= 要求元のアドレス

【メッセージ】

Not in ACL (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

該当アクセスリストに設定されていない要求を受信しました。

【パラメタの意味】

%1= 要求元のアドレス

第69章　Simple Network Time Protocol(SNTP)処理

この章では、Simple Network Time Protocol(SNTP)処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

the time was updated

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

時刻のアップデートを行いました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failure in name resolution

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

名前解決に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

linklocal-interface is not configured

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正なアドレスが指定されています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

the time was updated

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

時刻のアップデートを行いました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failure in name resolution

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

名前解決に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

linklocal-interface is not configured

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

linklocal address の送信 interface が設定されていません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第70章　SSH

この章では、SSHに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

No such user %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認識できないユーザ ID が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ ID

【メッセージ】

No such uid %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認識できないユーザ ID が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ ID

【メッセージ】

%1: bad data length: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なデータレングスが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=データレングス

【メッセージ】

Host key for %1 has changed and you have

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、ホスト鍵が変更になりました。

【パラメタの意味】

%1=ホスト鍵情報

【メッセージ】

%1 line %2: bad inet address:port usage.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正なポートアドレスが指定されています。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: bad port number.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正なポート番号が指定されています。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: Bad number.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント設定ファイル読み込み時、不正な番号が指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: Bad SSH2 cipher spec '%3'.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH 設定ファイル読み込み時、不正な暗号化アルゴリズムが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= 暗号化アルゴリズム

【メッセージ】

%1 line %2: Bad SSH2 mac spec '%3'.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正な MAC アルゴリズムが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= 指定内容

【メッセージ】

%1 line %2: Bad SSH2 Mac spec '%3'.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント設定ファイル読み込み時、不正な MAC アルゴリズムが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3=MAC アルゴリズム

【メッセージ】

%1 line %2: Bad key types '%3'.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント設定ファイル読み込み時、不正なMACアルゴリズムが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=ライン番号

%3=ホストキーアルゴリズム

【メッセージ】

%1 line %2: missing file name.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、ファイル名称が不正に指定されています。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: missing address.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正なアドレスが指定されています。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: missing port number.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、ポートが誤って指定されています。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: missing time value.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正な値が指定されています。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: Missing argument.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH 設定ファイル読み込み時、不正な argument が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: Missing handler for opcode %3 (%4)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正なオプションコードが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=ライン番号

%3=指定内容

%4=オプションコード

【メッセージ】

%1 line %2: Missing subsystem command.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、誤ったサブシステムコマンドが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: Invalid %3 spec.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正な設定が指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= 指定内容

【メッセージ】

%1 line %2: Subsystem '%3' already defined.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、すでに定義されたサブシステムが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= 指定内容

【メッセージ】

%1 line %2: too many ports.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、ポートの指定が複数指定されています。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: too many subsystems defined.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、複数のサブシステムが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: Too many identity files specified (max %3).

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント設定ファイル読み込み時、最大値を超えた値が指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= 最大値

【メッセージ】

```
%1 line %2: %3 missing argument.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読込み時、誤った設定が指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= 指定内容

【メッセージ】

```
%1 line %2: unsupported log facility '%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時に、サポートしていない log facility が指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= 指定内容

【メッセージ】

```
%1 line %2: unsupported log level '%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH 設定ファイル読み込み時、サポートしていないログレベルが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= ログレベル

【メッセージ】

%1 line %2: Missing target argument.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント設定ファイル読込み時、ターゲットが間違えて指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: Bad forwarding specification.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント設定ファイル読込み時、フォワーディング設定が間違えて指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

【メッセージ】

%1 line %2: Unimplemented opcode %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント設定ファイル読込み時、インプリメントされていないオプションコードが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= オプションコード

【メッセージ】

%1 line %2: keyword %3 extra arguments at end of line

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH 設定ファイル読込み時、ラインの終わりに不正な指定がありました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%2= ライン番号

%3= 指定内容

【メッセージ】

%1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラーコード

【メッセージ】

%1: authenticated invalid user

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

%1: bad key, not previously allowed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な鍵のタイプが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

%1: parse key

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な公開鍵が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

%1: bad parameters: %2 %3 %4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なパラメタが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=最小値

%3=値

%4=最大値

【メッセージ】

%1: bad %2 signature data blob

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な公開鍵が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2="userkey","hostkey","unknown" のいずれか

【メッセージ】

```
%1: dup2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイル・ディスクリプタの複製に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
%1: expected %2 got %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=メッセージタイプ

%3=メッセージタイプ

【メッセージ】

```
%1: fd0 %2 != 0
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立時、標準入力からの読み込みを禁止しました。

【パラメタの意味】

%1=モジュール名称

%2=ファイル・ディスクリプタ

【メッセージ】

%1: line %2: Bad configuration option: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定情報ファイル読み込み時、オプション名が不正です。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=ライン番号

%3=オプション名

【メッセージ】

%1: multiple attempts for getpwnam

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パスワードファイルのエントリが複数存在します。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

%1: no bsd auth session

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証用セッションが存在しません。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

%1: no hostkey for index %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なホスト鍵が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=データレングス

【メッセージ】

%1: no hostkey from index %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なホスト鍵が指定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=データレングス

【メッセージ】

%1: sshkey_sign failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

鍵の照合に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

%1: open(/dev/null): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=エラーコード

【メッセージ】

%1: recvmsg: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
%1: recvmsg: expected received 1 got %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージ受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=受信 ID

【メッセージ】

```
%1: sendmsg(%2): %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=ファイルディスクリプタ

%3=エラーコード

【メッセージ】

```
%1: sendmsg: expected sent 1 got %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=送信 ID

【メッセージ】

%1: terminating, %2 bad configuration options

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH 設定ファイル読み込み時、不正なオプションコードが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=オプションコード

【メッセージ】

%1: unexpected authentication from %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な認証タイプを受信しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=認証タイプ

【メッセージ】

%1: unknown key type %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認識できない鍵のタイプが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=鍵タイプ

【メッセージ】

%1: unpermitted request %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=認証タイプ

【メッセージ】

%1: unsupported request: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サポートしていない認証方式が要求されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=認証タイプ

【メッセージ】

```
@@@
```

【メッセージ】

```
@@@
```

【メッセージ】

accept: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

accept に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

authentication forwarding requested twice.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証のフォワーディングが 2 度要求されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Agent forwarding is disabled to avoid man-in-the-middle attacks.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

man-in-the-middle 攻撃の回避のため、フォワーディングを無効にしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bad addr or host: %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH サーバ設定ファイル読み込み時、不正なホストアドレスが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=アドレス

%2=アドレス

【メッセージ】

bsdauth_respond: no bsd auth session

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証用セッションがありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Bad remote protocol version identification: '%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立時、リモートホストのプロトコルバージョンが不正です。

【パラメタの意味】

%1=入力情報

【メッセージ】

Bind to port %1 on %2 failed: %3.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

バインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ポート番号

%2=ポート番号

%3=エラーコード

【メッセージ】

channel_activate for non-larval channel %1.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

通信時のチャネル取得でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=チャネル ID

【メッセージ】

channel_find_open: bad channel type %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

通信時のチャネル種別が不正です。

【パラメタの意味】

%1=チャネル種別

【メッセージ】

channel_new: internal error: channels_alloc %1 too big.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立後、通信時のメモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エリアサイズ

【メッセージ】

channel_still_open: bad channel type %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立後、通信時のチャネル種別のエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=チャネル種別

【メッセージ】

%1 line %2: unsupported option %3.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント設定ファイル読込み時、不正なオプションが指定されました。

【パラメタの意味】

%1= ファイル名

%= ライン番号

%3= 不正なオプション

【メッセージ】

chmod(%1, %2) failed: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイルアクセス権の変更に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ttyname

%2= モード

%3= エラーコード

【メッセージ】

chown(%1, %2, %3) failed: %4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイル状態の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ttyname

%2=UID

%3=GID

%4=エラーコード

【メッセージ】

chroot("%1"): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、ルートディレクトリを指定したコマンドの実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ディレクトリ情報

%2=エラーコード

【メッセージ】

client_input_channel_req: channel %1: unknown channel

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション通信時、チャネルIDが認識できません。

【パラメタの意味】

%1=チャネルID

【メッセージ】

close(s->ptymaster/%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セッション情報ファイルのクローズに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
close(s->ptymaster/%1): %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セッションのクローズに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=セッション情報

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
connection refuse because accesslist check error.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスリストによりコネクトしてきたクライアントを拒否しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
Can't open user config file %1:%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント起動時、config file のオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=config ファイル名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Cannot bind any address.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

バインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Cannot fork into background without a command to execute.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント起動時、実行不可能なコマンドが指定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Could not create directory '%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、ディレクトリの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ディレクトリ情報

【メッセージ】

Could not create pipes to communicate with the proxy: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、通信用のパイプの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Could not request local forwarding.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、フォワーディング要求に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

daemon() failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

バックグラウンドでの起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

do_exec_no_pty: no session

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なユーザがらのリクエストを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

do_exec_pty: no session

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なユーザがらのリクエストを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dup() in/out/err failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH クライアント起動時、セッションのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dup2 stderr: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイル・ディスクリプタの複製に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

dup2 stdin: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイル・ディスクリプタの複製に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

dup2 stdout: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイル・ディスクリプタの複製に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Disabling SSH protocol version %1, Could not load host key

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

特定のバージョンのSSHが無効となりました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコルバージョン情報

【メッセージ】

Exiting, you have requested strict checking.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、接続を拒否し、チェックを要求されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to release authenticator

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fatal: no matching cipher found: client %1 server %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

一致する暗号化方式が見つかりません。

【パラメタの意味】

%1= クライアント側の暗号化方式

%2= サーバ側の暗号化方式

パラメタなし

【メッセージ】

fatal: no matching MAC found: client %1 server %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

一致するメッセージ認証コードが見つかりません。

【パラメタの意味】

%1=クライアント側のメッセージ認証コード

%2=サーバ側のメッセージ認証コード

【メッセージ】

```
userauth_pubkey: unsupported public key algorithm: %1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未サポートの公開鍵による接続がありました。

【パラメタの意味】

%1=未サポート公開鍵のヘッダ部

【メッセージ】

```
'ip ssh vrf port' exceeds max configurations (%01) - ignored: 'ip ssh vrf %02 port'
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ip ssh vrf のエントリ数が最大数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=最大数

%2=VRF 名

【メッセージ】

```
fcntl(notify_pipe, F_SETFD) failed %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ディスクリプタのフラグの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

fork: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセスの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

fork failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、プロセスの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Connection closed by remote host

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、リモートホストによってクローズされました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fork of unprivileged child failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセスの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to disconnect from controlling tty.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、ttyの分離に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to set uids to %1.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立時、UID の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=UID

【メッセージ】

getgroups: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、グループ ID のリストの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

gethostname: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ホスト名の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

getnameinfo failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アドレスから名前への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

getsockname failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証用ソケットの情報取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Host key verification failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、ホスト鍵の照合に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ioctl(TIOCSCTTY): %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ioctl に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

initgroups: %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、グループアクセスリストの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=エラーコード

【メッセージ】

input_service_request: no authctxt

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、入力された応答の認証情報が存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_userauth_error: bad message during authentication:type %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証中に不正なメッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= 認証種別

【メッセージ】

```
input_userauth_failure: no authentication context
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、認証情報のコンテキストが存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_userauth_info_req: no authentication context
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、認証情報のコンテキストが存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_userauth_info_response: no authctxt
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、入力された応答の情報が認証情報に存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_userauth_info_response: no device
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、入力された応答の情報が装置に存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_userauth_info_response: no kbdintctxt
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、入力された応答の情報が認証情報に存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_userauth_info_response: too many replies
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、入力された応答情報が多いです。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_userauth_info_response: wrong number of replies
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、入力された応答情報の ID が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

input_userauth_passwd_changereq: no authentication context

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、認証情報のコンテキストが存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

input_userauth_pk_ok: no authentication context

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、認証情報のコンテキストが存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

input_userauth_pk_ok: type mismatch for decoded key (received %1, expected %2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、鍵の照合に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 鍵種別（受信）

%2= 鍵種別

【メッセージ】

```
input_userauth_request: no authctxt
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、入力された応答の認証情報が存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
input_userauth_success: no authentication context
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、認証情報中にコンテキストが存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
INTERNAL ERROR: authenticated invalid user %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ ID

【メッセージ】

sign using hostkey %1 %2 failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、鍵の照合に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=鍵情報

%2=fingerprint 情報

【メッセージ】

listen: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、listen に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Missing privilege separation directory: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、不正なディレクトリが指定されました。

【パラメタの意味】

%1=ディレクトリ情報

【メッセージ】

no channel for session %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、セッションのためのチャネルがありません。

【パラメタの意味】

%1=セッション情報

【メッセージ】

no host keys available -- exiting.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ホストキーが存在しないため、SSHの起動ができません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

no more sessions

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セッションのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメータなし

【メッセージ】

no user for session %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザセッションが存在しません。

【パラメタの意味】

%1=セッション情報

【メッセージ】

No %1 host key is known for %2 and you have requested strict checking.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、ホスト鍵チェックに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=鍵種別

%2=ホスト鍵情報

【メッセージ】

open /dev/tty failed - could not set controlling tty: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

open(/dev/tty) に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

openpty: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

openpty に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Offending key for IP in %1:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、IP アドレスが不正です。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレス情報 (file)

%2=IP アドレス情報 (line)

【メッセージ】

```
permanently_set_uid: temporarily_use_uid effective
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、不正な UID を使用しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
pipe(notify_pipe) failed %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

パイプの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
pipe: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

scp 実行時、パイプの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Password authentication is disabled to avoid man-in-the-middle attacks.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

man-in-the-middle 攻撃の回避のため、パスワード認証を無効にしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Permission denied.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、許可が否定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Permission denied, please try again.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、許可が拒否されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Port forwarding is disabled to avoid man-in-the-middle attacks.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

man-in-the-middle攻撃の回避のため、ポート・フォワーディングを無効にしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Privilege separation user %1 does not exist

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、特権分離ユーザが存在しません。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ情報

【メッセージ】

Protocol major versions differ: %1 vs. %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立時、プロトコルバージョンが異なります。

【パラメタの意味】

%1=プロトコルバージョン

%2=プロトコルバージョン

【メッセージ】

received TACACS Author response status=%1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

TACACS サーバへの認証が終了しました。

【パラメタの意味】

%1=認証結果

【メッセージ】

restore_uid: temporarily_use_uid not effective

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、不正な UID を使用しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
select: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

通信 (select) エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
server_input_global_request: no/invalid user
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なユーザからのリクエストを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
session_by_pid: unknown pid %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、PID の不正が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=PID

【メッセージ】

```
session_exit_message: session %1: no channel %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立時、セッションのためのチャネルがありません。

【パラメタの意味】

%1=セッション情報

%2=チャネル情報

【メッセージ】

```
session_pty_cleanup: no session
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション切断時、セッション情報が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
session_pty_req: session %1 alloc failed
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=セッションID

【メッセージ】

```
setegid %1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、ユーザIDとグループIDの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=GID

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
seteuid %1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、ユーザIDとグループIDの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=UID

%2=エラーコード

【メッセージ】

setgroups: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

グループ ID リストの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

setlogin failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ログイン名の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

setsid failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セッションの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

setsid: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

新セッションでのプログラムの実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

setsockopt SO_KEEPALIVE: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットのオプションの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

ssh_connect_direct: getnameinfo failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、アドレスからの名前変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ssh_keysign: bad version

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、プロトコルバージョンが不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ssh_keysign: dup2: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、ファイル・ディスクリプタの複製に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

ssh_keysign: exec(%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時、ファイルの実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル実行種別

%2=エラーコード

【メッセージ】

ssh_keysign: fflush: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立時、ファイル出力（fflush）に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

ssh_keysign: fork: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立時、プロセスの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

ssh_keysign: no installed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、ファイル状態の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

ssh_keysign: no reply

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、鍵照合時の応答がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ssh_keysign: pipe: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、パイプの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

ssh_userauth2: internal error: cannot send userauth none request

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証時に内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1@%2: Permission denied (%3).

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ

%2=ホスト

%3=認証情報リスト

【メッセージ】

stat(%1) failed: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション接続時、ファイルの状態の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ttyname

%2=エラーコード

【メッセージ】

subsystem: cannot stat %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイル状態の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コマンド情報

%2=エラーコード

【メッセージ】

Too many lines in environment file %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立時、環境変数ファイルに複数のラインが存在します。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

【メッセージ】

Too many listen sockets. Enlarge MAX_LISTEN_SOCKS

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、ソケット情報が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

userauth_hostbased: cannot decode key: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザ認証時の鍵情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1=鍵情報

【メッセージ】

userauth_hostbased: cannot get local ipaddr/name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、ローカルIPアドレスと名称が取得できません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

userauth_hostbased: type mismatch for decoded key (received %1, expected %2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザ認証時の鍵情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1=受信鍵種別

%2=鍵種別

【メッセージ】

userauth_pubkey: cannot decode key: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザ認証時の鍵情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1=鍵情報

【メッセージ】

userauth_pubkey: type mismatch for decoded key (received %1, expected %2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザ認証時の鍵情報が不正です。

【パラメタの意味】

%1=受信鍵種別

%2=鍵種別

【メッセージ】

User name after tilde too long.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション接続時、ユーザ名称の指定が長すぎます。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

write: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

get_hostfile_hostname_ipaddr: getnameinfo failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、アドレスから名前への変換に失敗失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Warning: SSH server tried agent forwarding.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション通信時、SSHサーバがフォワーディングしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Warning: this is probably a break in attempt by a malicious server.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション通信時、サーバ動作異常が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

WARNING: Server requests forwarding for unknown listen_port %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH セッション確立後、ポート番号が不正です。

【パラメタの意味】

%1=tty 名

【メッセージ】

Write failed flushing stdout buffer.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

通信時、書き込み時 stdout バッファに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1: out of memory (allocating %2 bytes)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= メモリサイズ

【メッセージ】

%1: zero size

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保時、サイズに0が設定されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

%1: out of memory (%2 elements of %3 bytes)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=メモリサイズ

【メッセージ】

xmalloc: zero size

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保時、サイズに0が設定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

xcalloc: zero size

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ確保時、サイズに0が設定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Login failed; too many active sessions (%1 maximum)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

1ユーザ当たりの最大セッション数を超えました。

【パラメタの意味】

%1=1ユーザ当たりの最大セッション数

【メッセージ】

Login failed; too many active sessions (16 maximum)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

装置の最大セッション数(16セッション)を超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

getnameinfo error so connection refuse.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、アドレスから名前への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SSHD-ACCESSLOGP: list %1 denied %2 from %3

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSHセッション確立時、アドレスから名前への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=アクセスリスト番号

%2=アクセスリスト情報

%3=入力情報

【メッセージ】

Accepted %1 for %2 from %3 port %4 %5

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

SSH による接続が行われました。

【パラメタの意味】

%1=SSH 接続時に password が入力された場合は "password"

SSH 接続時に公開鍵による認証の場合 "publickey"

password が省略された場合は "none"

%2=ユーザ ID

%3=アクセス元リモートアドレス

%4=アクセス元のポート番号

%5=SSH 接続バージョン（SSHv2 の場合のみ ssh2 と表示し、SSHv1 の場合は何も表示しません）

【メッセージ】

Failed %1 for %2 from %3 port %4 %5

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

SSH による接続が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=SSH 接続時に password が入力された場合は "password"

SSH 接続時に公開鍵による認証の場合 "publickey"

password の入力が必要な場合は "keyboard-interactive"

%2=ユーザ ID

%3=アクセス元リモートアドレス

%4=アクセス元のポート番号

%5=SSH 接続バージョン（SSHv2 の場合のみ ssh2 と表示し、SSHv1 の場合は何も表示しません）

【メッセージ】

The server has exceeded the maximum number of allowed connections. repeated %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

最大接続数を超えて接続がありました。

【パラメタの意味】

%1=前回表示後からのメッセージ個数

【メッセージ】

authentication attempts list overflow(%1).

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ログイン認証に失敗したユーザを記録するファイルが溢れました。非登録ユーザに対してロックアウト機能が動作しない可能性があります。

【パラメタの意味】

%1=非登録ユーザのエントリ数の上限

【メッセージ】

Received disconnect from %1 port %2:%3: %4

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SSH の disconnect メッセージを受信しました。アプリケーション起因 (logout/exit) でない場合には LOG_ERR で出力されます。

【パラメタの意味】

%1=SSH 接続元のアドレス。vrf を使用している場合は SSH 接続元のアドレス !VRF 番号と表示されます。

%2=SSH 接続元のポート番号

%3=内部情報

%4=内部情報

【メッセージ】

Connection closed by %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

SSH接続をクローズしました（誤った接続情報による接続があり、接続を切断しました）。

【パラメタの意味】

%1=SSH接続元のアドレス。vrfを使用している場合はSSH接続元のアドレス!VRF番号と表示されます。

【メッセージ】

Timeout before authentication for %1 port %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

SSHセッション接続時、認証の前にタイムアウトが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=SSH接続元のアドレス。vrfを使用している場合はSSH接続元のアドレス!VRF番号と表示されます。

%2=SSH接続元のポート番号

【メッセージ】

bind: %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SSHセッション接続時、bindに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=SSH 接続元のアドレス。vrf を使用している場合は SSH 接続元のアドレス !VRF 番号と表示されます。

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
getaddrinfo: %1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SSH セッション接続時、接続アドレスの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=SSH 接続元のアドレス。vrf を使用している場合は SSH 接続元のアドレス !VRF 番号と表示されます。

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
@@@
```

%5= 鍵ファイルのパス (新規のホストへの接続の場合には表示されません。)

%6= 鍵ファイル内の行位置 (新規のホストへの接続の場合には表示されません。)

【メッセージ】

Could not load host key: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

鍵情報のロードに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 鍵情報

【メッセージ】

fatal: sshd_hostkey_sign: privkey sign failed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正なホスト鍵が登録されています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Login failed; too many active sessions (%1 maximum) repeated %2

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定されている装置の最大セッション数を超えました。

【パラメタの意味】

%1=設定されている装置の最大セッション数

%2=一定時間内に設定されている装置の最大セッション数を超えた回数

【メッセージ】

LOGIN (%1) ON %2 FROM %3

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

SSH 接続により装置にログインが行われました。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ ID

%2=tty 名

%3=SSH 接続元のアドレス

【メッセージ】

Connection %1 %2 timed out

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

接続元のとの通信でタイムアウトが発生し、接続が切断されました。

【パラメタの意味】

%1=エラーが発生した送受信処理の種別、"from" または "to"

%2=ssh 接続元の情報

【メッセージ】

Disconnected from %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

接続元より、通信が切断されました。

【パラメタの意味】

%1=ssh 接続元のアドレス

【メッセージ】

Connection reset by %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

接続元との通信でエラーが発生し、接続が切断されました。

【パラメタの意味】

%1=ssh 接続元のアドレス

【メッセージ】

Unable to negotiate with %1: %2. Their offer: %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

接続元との接続時のネゴシエーションに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ssh 接続元のアドレス

%2=失敗したネゴシエーション

%3=ネゴシエーションの詳細情報

【メッセージ】

%1Connection %2 %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

接続元との通信処理で、原因不明のエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーの発生箇所の情報

%2=エラーが発生した送受信処理の種別、"from" または "to"

%3=ssh 接続元のアドレス

【メッセージ】

could not allocate failure message

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

原因不明のエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第71章　SURVEY機能

この章では、SURVEY機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1: not found vrf nsm_id[%2]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vrfid から該当の vrf 情報が見つかりません。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2=vrfid

【メッセージ】

```
%1: not found vrf vrfid[%2]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vrfid から該当の vrf 情報が見つかりません。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

%2=vrfid

【メッセージ】

```
%SURVEILLANCE-LINE(%1) to %2(%3):Name(%4) is duplicated.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

name で指定した文字列が他の監視対象に使われています。

【パラメタの意味】

%1=survey-map名

%2=IPアドレス

%3=VRF名

%4=name

【メッセージ】

```
%SURVEILLANCE-LINE(%1) to %2(%3):Status changed to down.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

接続状態がdownに変化しました。

【パラメタの意味】

%1=survey-map名

%2=IPアドレス

%3=VRF名

【メッセージ】

```
%SURVEILLANCE-LINE(%1) to %2(%3):Status changed to up.
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

接続状態がupに変化しました。

【パラメタの意味】

%1=survey-map名

%2=IPアドレス

%3=VRF名

【メッセージ】

close socket by send error to ifd [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

IF 情報の取得エラーによりソケットを close しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

fail to set ifd-message

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

IF 情報メッセージの通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

if_id_data_lookup_by_ifindex ifindex[%1] error[%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェース名の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ifindex

%2=エラー番号

【メッセージ】

max message size exceeded

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メッセージサイズを超過しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

not allocate memory, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=確保対象

【メッセージ】

recv error from ifd [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

IF 情報の取得エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
set non-blocking error [%1], %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

non-blocking 設定エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=監視アドレス

【メッセージ】

```
set non-blocking error [%1]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

non-blocking 設定エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
set recv buffer error [%1]
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットオプション(SO_RCVBUF)設定エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

set send buffer error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットオプション(SO_SNDBUF)設定エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

socket write error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ソケットへの書き込みエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Surveillance stopped due to unspecified source interface with link local address.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

送信元インタフェースが特定できないため、接続監視を終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

tipc accept error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC accept エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

tipc bind error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC bind エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

tipc inst[%1] send error[%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC 送信エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=インスタンス番号

%2=エラーコード

【メッセージ】

tipc listen error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC listen エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

tipc recv error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

TIPC 受信エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

tipc topserv connect error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

トポロジーサービスの connect エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

tipc topserv recv error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

トポロジーサービスの受信エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

tipc topserv send error [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

トポロジーサービスの送信エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

%SURVEILLANCE-LINE(%1) to %2(%3):Status surveillance completed.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

接続監視を終了します。

【パラメタの意味】

%1=survey-map 名

%2=IP アドレス

%3=VRF 名

【メッセージ】

%SURVEILLANCE-LINE(%1) to %2(%3):Status surveillance started.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

接続監視を開始します。

【パラメタの意味】

%1=survey-map 名

%2=IP アドレス

%3=VRF 名

【メッセージ】

Can't load shared library. Process exited

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有ライブラリの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

close socket to ifd

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ifd との接続が切断しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第72章　syslog処理

この章では、syslog処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

s ファイルへの log 書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 書き込みファイル名

%2= エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

```
'%1' %2 - ignored:'%3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

syslog filter の message 設定が正規表現のフォーマットに違反しているため、該当 syslog filter モードに関連した設定を無効としました。

【パラメタの意味】

%1= 無効対象となった message 設定

%2= エラーの理由

%3= 無効となる syslog filter モード

【メッセージ】

```
'%1' over 254 characters - ignored:'%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

syslog filter の message 設定が 254 文字を超えているため、該当 syslog filter モードに関連した設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1= 無効対象となった message 設定

%2= 無効となる syslog filter モード名

【メッセージ】

bind() failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部ソケットの bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

can't allocate fd table %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

cannot create %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイルパス

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

```
Can't open /rump/dev/klog: %1 %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部通信パスの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

```
Cannot access `%1' %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

デバイスアクセスに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=デバイス名

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Cannot change recv bufsize %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部ソケットのオプション設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

close() failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部ソケットの close に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Could not open socket file list `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

file の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Couldn't allocate line buffer %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Couldn't allocate logpath %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Couldn't allocate memory for bind status %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Couldn't allocate memory for sockets %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Error: `%1' log facility or log target missing %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部設定のフォーマットエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなった内部設定

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

exiting on signal %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

syslogd のプロセスが終了しました。

【パラメタの意味】

%1= シグナル番号

%2= エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

fail get semaphore %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

共有メモリのセマフォ作成または初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Failed to chroot to `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

デバイスアクセスに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= デバイス名

%2= エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Failed to open pidfile %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

PID ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Failed to set gid to `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

ID 登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ID 番号

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Failed to set uid to `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

ID 登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ID 番号

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

getsockname() unix failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

ioctl error %1:%2 %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

タスクトレース設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

%2=エラーメッセージ

%3=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

ipv4 bind() failed (socket %1) %2

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部ソケットの bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ソケット番号

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

ipv6 bind() failed (socket %1) %2

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部ソケットの bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ソケット番号

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

klog failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

データ読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

'logging host' exceeds max configurations (20) - ignored: 'logging host %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

logging host のエントリ数が最大数 20 を超えました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった logging host 設定

【メッセージ】

```
panic: out of memory! %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

```
poll %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

メッセージ受信処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

```
poll err %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

メッセージ受信処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

poll nval %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

メッセージ受信処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

poll hup %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

メッセージ受信処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

recvfrom inet %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

データ読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

recvfrom() unix `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

データ読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=使用ソケット名

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

rump_server log failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

データ読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

setsockopt(IPV6_V6ONLY) failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部ソケットの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

shutdown() failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部ソケット通信の停止に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

socket() failed %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部ソケットの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

UNIX socket name too long %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Unknown facility name `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

不正なファシリティを指定しました。

【パラメタの意味】

%1=ファシリティ

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Unknown interface name `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

不正なインタフェースを指定しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Unknown priority name `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

不正なプライオリティを指定しました。

【パラメタの意味】

%1=プライオリティ

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Unknown protocol name `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

不正なプロトコルを指定しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

uwdt_init error: `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

uwdt_start error: `%1' %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

uwdt 監視 start に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Warning: `%1' space found where tab is expected %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部設定のフォーマットエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなった内部設定

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

Warning: `%1' space or tab before the log facility %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部設定のフォーマットエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなった内部設定

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

%1 queue overflow, dropping message %2

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

再送キューのオーバーフローにより、外部ホストあてのメッセージを破棄しました。

【パラメタの意味】

%1=外部ホスト名

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

%1 queue time out, dropping message %2

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

再送メッセージの保存期間が終了したため、外部ホストあてのメッセージを破棄しました。

【パラメタの意味】

%1=外部ホスト名

%2=エラー情報。表示されない場合があります。

【メッセージ】

refresh %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

syslogd の再初期化処理を行いました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

pthread_mutex_lock send1_thread failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

pthread_mutex_lock send2_thread failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

create r_ pipe failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

create s1_ pipe failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

```
create s2_ pipe failed : %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

```
stop recv_thread failed : %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

```
stop send1_thread failed : %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

stop send2_thread failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

create recv_thread failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

create send1_thread failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

```
create send2_thread failed : %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

```
pthread_mutex_lock f_lock failed : %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

```
logging file write error: `%1' %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

logging file 機能によるファイル書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー情報

%2=エラー情報（表示されない場合もあります）

【メッセージ】

'logging file %01' is invalid file path - ignored'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

logging file のファイルパスが不正です。

【パラメタの意味】

%1=パスを含むファイル名

【メッセージ】

'logging file %01' is invalid total file size - ignored'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

logging file で指定したログの全書き込みサイズが 1024Mbytes を超えています。

【パラメタの意味】

%1=パスを含むファイル名

【メッセージ】

Invalid vrf name - ignored: 'logging vrf %01 host ... linklocal-interface %02/%03'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定したインタフェースと異なる VRF 名が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

%2=インタフェース名

%3=インタフェース番号

【メッセージ】

Invalid vrf name - ignored: 'logging vrf %01 source-interface %02/%03'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

指定したインタフェースと異なる VRF 名が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

%2=インタフェース名

%3=インタフェース番号

【メッセージ】

'logging source-interface' exceeds max configurations (20) - ignored: 'logging %01 source-interface %02/%03'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

logging source-interface のエントリ数が最大数 (20) を超えています。

【パラメタの意味】

%1=vrf <VRF 名> （vrf 指定の場合のみ）

%2=インタフェース名

%3=インタフェース番号

第 73 章　TACACS+ 認証

この章では、TACACS+ 認証に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

No TACACS+ servers specified

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバ設定がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS %1:%2: invalid `\\' escape

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 設定ファイル名

%2= 読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS %1:%2: invalid option "%3"

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=読み込みに失敗している行番号

%3=読み込んだオプション文字列

【メッセージ】

TACACS %1:%2: invalid port

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS %1:%2: invalid timeout

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS %1:%2: line has too many fields

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS %1:%2: line too long

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS %1:%2: missing newline

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS %1:%2: missing shared secret

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS %1:%2: quoted string not followed by white space

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS %1:%2: unterminated quoted string

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 設定ファイル名

%2= 読み込みに失敗している行番号

【メッセージ】

TACACS attempt to send message out of sequence

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

送信パケットデータの作成に失敗しました。

シーケンス番号を設定する際、シーケンス番号が偶数です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS attempt to set invalid privilege level

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

範囲外の enable レベルになろうとしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS ACCT:It failed in the accounting information file creation.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

アカウンティング開始・終了の情報を更新できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS bind: %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で bind に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

%2=bind 対象アドレス

【メッセージ】

TACACS cannot create socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

TACACS cannot open "%1": %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で fopen に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=設定ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

TACACS cannot set non-blocking mode on socket: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 用ソケットのモード設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

TACACS connect: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で connect に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

TACACS connect: timed out

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバとのセッション確立に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS field too long

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

送信パケットデータの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS get server address info failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバアドレス情報の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS get source address info failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

送信元インタフェース情報の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS getpeername: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で getpeername に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

TACACS invalid length field in %1 response from server (%2 > %3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバからの Reply パケット長が不正です。

【パラメタの意味】

%1=パラメタ種別

%2=パラメタ長

%3=パケットヘッダに設定されているレングス長

【メッセージ】

TACACS invalid length field in response from server: end expected at %1, response length %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバからの Reply パケット長が不正です。

【パラメタの意味】

%1=パケットヘッダに設定されているレングス長

%2=実際のパケット長

【メッセージ】

TACACS invalid sequence number in received message (got %1, expected %2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバからの Reply パケットのシーケンス番号が不一致です。

【パラメタの意味】

%1=Reply パケットのシーケンス番号

%2=クライアント側が期待するシーケンス番号

【メッセージ】

TACACS invalid session ID in received message

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバからの Reply パケットのセッション ID が不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS invalid type in received message (got %1, expected %2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバからの Reply パケットのタイプが不一致です。

【パラメタの意味】

%1=Reply パケットタイプ

%2= クライアント側パケットタイプ

【メッセージ】

TACACS message too long

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

送信パケットデータの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS network read error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で read に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

TACACS network read timed out

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で read に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS network write error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で write に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

TACACS network write timed out

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で write に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS nothing is written to the config file.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS out of memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で malloc に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS received message too large (%1 > %2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバからの Reply パケット長が 8192 バイトを超えました。

【パラメタの意味】

%1=Reply パケット長

%2=受信可能パケット長 (8192)

【メッセージ】

TACACS select: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

tacacs 処理内で select に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

TACACS too many TACACS+ servers specified

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバの登録数が制限を超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TACACS unexpected EOF from server

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

サーバからの Reply パケットが届きません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第74章　TELNETサーバ

この章では、TELNETサーバに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

telnetd: panic state=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

telnet プロトコルで異常なデータを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= ステート番号

【メッセージ】

connection refuse because accesslist check error

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスリストチェックエラーにより接続が拒否されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

setsockopt (IP_TOS): %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ログイン時に内部処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

setsockopt (SO_KEEPALIVE): %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ログイン時に内部処理でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

getnameinfo error so connection refuse.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部処理エラーにより切断しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

TELNETD-ACCESSLOGP: list %1 denied %2 from %3

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクセスリストによりコネクトしてきたクライアントを拒否しました。

【パラメタの意味】

%1=アクセスリスト番号

%2=プロトコル番号

%3=コネクト元

vrf を使用している場合は IP アドレス!VRF 番号と表示されます。

【メッセージ】

```
ttloop: peer died: EOF
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

クライアントからの接続中にクライアントとの通信が切れました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
ttloop:  read: %1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージの読み取りに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
LOGIN FAILURE FROM %1, %2
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTHPRIV

【意味】

TELNET でのログインに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= リモートホスト

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

%2=tty 名

【メッセージ】

```
LOGIN (%1) ON %2 FROM %3
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TELNET でのログインが行われました。

【パラメタの意味】

%1= ユーザ名

%2=tty 名

%3= リモートホスト

vrf を使用している場合は remote address!VRF 番号と表示されます。

【メッセージ】

```
couldn't get local hostname: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ホスト名の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

Login failed; too many active sessions (%1 maximum)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

1 ユーザ当たりの最大セッション数を超えました。

【パラメタの意味】

%1=1 ユーザ当たりの最大セッション数

【メッセージ】

Login failed; too many active sessions (16 maximum)

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置の最大セッション数（16 セッション）を超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

authentication attempts list overflow(%1).

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

ログイン認証に失敗したユーザを記録するファイルが溢れました。

非登録ユーザに対してロックアウト機能が動作しない可能性があります。

【パラメタの意味】

%1=非登録ユーザのエントリ数の上限

【メッセージ】

Account is locked out: %1 %2min

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_AUTH

【意味】

一定回数認証に失敗したため一定時間ロックアウトします。

【パラメタの意味】

%1=ユーザ名

%2=ロックアウト時間

第75章　内部通信

この章では、内部通信に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

can't connect target address: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信の接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー原因

【メッセージ】

connect() error AF_TIPC: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信の接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー原因

【メッセージ】

failed to connect to topology server

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to send subscription

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用データの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to receive event

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用データの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

getaddrinfo() error: %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

addrinfo の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー原因

%2=エラー原因

【メッセージ】

poll() error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの監視に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー原因

【メッセージ】

read() error fd:%1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットからの読み出しに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=エラー原因

【メッセージ】

socket() error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー原因

【メッセージ】

socket() error AF_TIPC: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー原因

【メッセージ】

Server %1,%2 not published within %3 [s]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信がタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

%1=宛先情報

%2=宛先情報

%3=タイムアウト時間

【メッセージ】

write() error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットへの書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー原因

【メッセージ】

```
write() error1 fd:%1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケットへの書き込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=エラー原因

第76章　ファームウェアアップデート

この章では、ファームウェアアップデートに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

boot_side_set error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Equipment.cfg に次回起動面が設定できなかった場合

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Equipment.cfg backup error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Equipment.cfg の Backup 作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Equipment.cfg restore error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Equipment.cfg に次回起動面が設定できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

set boot firmware other-side,however,firmware is not installed.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

次回起動面を裏面に設定しましたが、指定された裏面にファームがインストールされていませんでした。
起動面指定は、無効になります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

set boot firmware other-side.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

次回起動面を裏面に設定しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第77章　プロセス監視

この章では、プロセス監視に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 already exists

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.confにすでに登録されています。

【パラメタの意味】

%1=デーモン名

【メッセージ】

%1 is not valid number

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.confの記述が間違っています。

【パラメタの意味】

%1=読み込み中のトークン

【メッセージ】

%1 is unknown token

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.confの記述が間違っています。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

add_to_configs malloc error1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

malloc に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

add_to_configs malloc error2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

malloc に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can't bind socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can't bind tcp socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can't bind unix dgram socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can't listen tcp socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can't listen unix stream socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can't make unix dgram socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can't parse config file

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can't set close-on-exec

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

command line is duplicated. ignore this entry

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.conf の 1 つのエントリに対して、command の記述が複数あります。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

cpm reboot start. name:%1 kill

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd による装置の再起動が動作しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモン名

【メッセージ】

exec command: name=%1 cmdline=%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd からデーモンを起動しました。

【パラメタの意味】

%1= デーモン名

%2= コマンド

【メッセージ】

Fail to get Shared Memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Shared Memory の獲得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to map Shared Memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Shared Memory のマッピングに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
info register eip:%1
info register esp:%2
info register ebp step:%3 %4 stack:%5
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

hearbeat が expire したため uwdtd から終了しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

%4= 内部情報

%5= 内部情報

【メッセージ】

```
kill command: name=%1 cmdline=%2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd からデーモンを終了しました。

【パラメタの意味】

%1= デーモン名

%2= コマンド

【メッセージ】

name doesn't exist

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.conf に name の記述がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

name's size is too big: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

/etc/uwdtd.conf に書かれてあるデーモンの名前が長すぎます。

【パラメタの意味】

%1=デーモン名

【メッセージ】

name_bracket_func:strdup

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.conf の command の記述が間違っています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

name_func:strdup

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

strdup に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

need to be {. not %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.conf の記述が間違っています。

【パラメタの意味】

%1="{" が必要な箇所に記載されている文字列

【メッセージ】

new connection accept error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

new userlands malloc error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

none Shared Memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

path is too long: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=uwdtd で監視されるデーモンへの path

【メッセージ】

rc.d line is odd. ignore this entry

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.conf の rc の記述が間違っています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

reboot wait %1 sec. rump_server is down.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

rump_server が停止しました。

【パラメタの意味】

%1= 装置再起動を待つ時間

【メッセージ】

send SIGPWR name=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

hearbeat が expire して uwdtd からデーモンを kill しました。

【パラメタの意味】

%1= デーモン名

【メッセージ】

startstop_command execve error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

startstop_command fork error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

there is no command line

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.conf に起動するコマンドの記述がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unknown token: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd.conf の記述が間違っています。

【パラメタの意味】

%1=デーモン名

【メッセージ】

reboot program(no registration)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

応答のないプログラムを再起動しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

send SIGKILL name=%1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd からデーモンを終了しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモン名

【メッセージ】

```
send SIGTERM name=%1
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd からデーモンを kill しました。

【パラメタの意味】

%1=デーモン名

【メッセージ】

```
stop boot(too many trying)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

デーモンの再起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第78章　Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)

この章では、Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 connect failed %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

connect に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
%1 recv failed (%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
%1 send failed %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

%2=エラーコード

【メッセージ】

```
disabling track object %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

track object が無効です。

【パラメタの意味】

%1=オブジェクトナンバー

【メッセージ】

```
exec vrrpcli err
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vrrpcli の exec に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
Error send gratuitous ARP ifname[%1] : %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

GARP の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=エラーコード

【メッセージ】

Error ioctl(SIOCSIFVADDR) %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ioctl（SIOCSIFVADDR）に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

I/F info create getifaddrs: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

getifaddrs の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

receive vrrp packet size error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信した vrrp パケットのサイズが長さと違います。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

send trap failed to insert VarBindList

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

trap のパケット生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unknown track message type[%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

uwdt continue error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の interval 設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt restart error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

restart に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

heartbeat 送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=rc

【メッセージ】

uwdt start error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdt の開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=uwdt 実施結果

【メッセージ】

uwdt stop error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

stop に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt suspended error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

suspend に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

vrrp advertisement send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vrrp advertisement の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

vrrp has detected abnormal timer delay %1 sec (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRRP がタイマ異常（advertise timer or masterdown timer）を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=タイマ遅延時間

%2=タイマ種別（advertise timer or master down timer）

【メッセージ】

%1 %2 %3 %4 clear.... Done

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

clear vrrp status コマンドを実行しました。

【パラメタの意味】

%1=Port-channel, Management

%2=インタフェース番号（all 指定の場合は all）

%3=vrid（vrid 指定でコマンドを実行した場合のみ表示）

%4=VRID 値（vird 指定でコマンドを実行したの場合のみ表示）

【メッセージ】

The advertisement interval in the received advertisement is different from the local advertisement interval.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信した advertisement パケットの interval が local advertisement interval と違います。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The virtual address in the received advertisement is different from the local virtual address.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信した advertisement パケットの仮想アドレスがローカル仮想アドレスと違います。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Transition to %1 on %2<%3> Vrid<%4> %5

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Master、Backup、Initialize 状態のどれかへ遷移しました。

【パラメタの意味】

%1= 遷移後の状態 (Master, Backup, Initialize)

%2= インタフェース種別 (Port, Management)

%3= インタフェース番号

%4=VRID 値

%5= 遷移理由

【メッセージ】

Error ioctl(SIOCDIFVADDR) %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ioctl(SIOCDIFVADDR) に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

IP_%1_MEMBERSHIP skipped: index[%2] vrfid[%3] %4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

MEMBERSHIP の追加または削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ADD/DROP

%2=インデックス

%3=vrfid

%4=エラーコード

【メッセージ】

request track object %1 is not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

当該トラックオブジェクトのエントリが見つかりません。

設定方法によっては、設定反映時に記録される場合があります。

【パラメタの意味】

%1=オブジェクト番号

【メッセージ】

request track object %1 is not vhost

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

当該トラックオブジェクトは vhost track 設定ではありません。

設定方法によっては、設定反映時に記録される場合があります。

【パラメタの意味】

%1= オブジェクト番号

【メッセージ】

request vhost %1 is not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

当該オブジェクト番号の仮想アドレスが見つかりません。

設定方法によっては、設定反映時に記録される場合があります。

【パラメタの意味】

%1= オブジェクト番号

【メッセージ】

survey connection closed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

survey とのコネクションが切断されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
timer delay warning %1 sec (%2)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRRP がタイマ異常（advertise timer or masterdown timer）を検出しました。

【パラメタの意味】

%1= タイマ遅延時間

%2= タイマ種別（advertise timer or master down timer）

【メッセージ】

```
track object %1 survey not found
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

track object の survey 監視登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=track 番号

【メッセージ】

```
track-group %1: track %2 is not found
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定した track-group 内の track 番号が見つかりません。

【パラメタの意味】

%1=track-group 名

%2=track 番号

【メッセージ】

```
request track-group %1 is not found
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

要求した track-group 名が存在しません。

【パラメタの意味】

%1=track-group 名

【メッセージ】

```
track-group %1: track %2 is not valid track
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定した track-group 内の track 番号が有効な番号ではありません。

【パラメタの意味】

%1=track-group 名

%2=track 番号

第79章　Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)for IPv6

この章では、Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP) for IPv6に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
%1 connect failed %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

```
%1 if_id failed %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

```
%1 recv failed %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

```
%1 send failed %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

```
disabling track object %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

track object が無効です。track の設定を見直してください。

【パラメタの意味】

%1=オブジェクト番号

【メッセージ】

```
Error ioctl(SIOCSIFVADDR_IN6) %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

exec vrrpcli err

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

I/F info create getifaddrs: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

receive vrrp packet size error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

異常なサイズの advertise パケットを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

send trap failed to insert VarBindList

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

udp send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

パケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

unknown track message type[%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

未知のタイプの track メッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= メッセージタイプ

【メッセージ】

uwdt init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt start error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

uwdt continue error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt suspended error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt restart error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt stop error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

vrrp advertisement send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vrrp advertisement パケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

vrrp has detected abnormal timer delay %1 sec (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRRP がタイマ異常 (advertise timer or masterdown timer) を検出しました。

【パラメタの意味】

%1= タイマ遅延時間

%2= タイマ種別 (advertise timer or master down timer)

【メッセージ】

%1 %2 %3 %4 clear.... Done

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

clear ipv6 vrrp status コマンド実行しました。

【パラメタの意味】

%1=Port-channel, Management

%2= インタフェース番号 (all 指定の場合は all)

%3=vrid（vrid 指定でコマンドを実行した場合のみ表示）

%4=VRID 値（vird 指定でコマンドを実行したの場合のみ表示）

【メッセージ】

The advertisement interval in the received advertisement is different from the local advertisement interval.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信した advertisement パケットの interval が local advertisement interval と違います。

advertise パケットと cli 設定の広告送信間隔を確認してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The virtual address in the received advertisement is different from the local virtual address.

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信した advertisement パケットの仮想アドレスがローカル仮想アドレスと違います。

仮想アドレス設定を見直してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Transition to %1 on %2<%3> Vrid<%4> %5

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Master,Backup,Initialize 状態のどれかへ遷移

【パラメタの意味】

%1=Master, Backup, Initialize

%2=Port, Management

%3=インタフェース番号

%4=VRID 値

%5=遷移理由

【メッセージ】

Error ioctl(SIOCDIFVADDR_IN6) %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

IPV6_%1_GROUP skipped index[%2] vrfid[%3]: %4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

マルチキャストグループの参加、または離脱に失敗しました。

IPv6 VRRP に関する設定を含むインタフェースを削除したときに記録される場合があります。

【パラメタの意味】

%1=JOIN, LEAVE

%2=インタフェース識別番号

%3=vrfid

%4=エラーコード

【メッセージ】

timer delay warning %1 sec (%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRRP がタイマ異常 (advertise timer or masterdown timer) を検出しました。

【パラメタの意味】

%1= タイマ遅延時間

%2= タイマ種別 (advertise timer or master down timer)

【メッセージ】

request track object %1 is not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

当該オブジェクトが見つかりませんでした。

設定方法によっては、設定反映時に記録される場合があります。

【パラメタの意味】

%1= オブジェクト番号

【メッセージ】

request track object %1 is not vhost

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

当該トラックオブジェクトは vhost track 設定ではありません。

設定方法によっては、設定反映時に記録される場合があります。

【パラメタの意味】

%1= オブジェクト番号

【メッセージ】

request vhost %1 is not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

当該オブジェクト番号の仮想アドレスが見つかりません。

設定方法によっては、設定反映時に記録される場合があります。

【パラメタの意味】

%1=オブジェクト番号

【メッセージ】

survey connection closed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

survey とのコネクションが切断されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

track object %1 survey not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

track object の survey 監視登録に失敗しました。

継続して出ている場合は track の設定および survey の設定を見直してください。

【パラメタの意味】

%1=オブジェクト番号

【メッセージ】

Delegation interface is not found

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Delegationインタフェースが見つかりません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

track-group %1: track %2 is not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定したtrack-group内のtrack番号が見つかりません。

【パラメタの意味】

%1=track-group名

%2=track番号

【メッセージ】

request track-group %1 is not found

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

要求した track-group 名が存在しません。

【パラメタの意味】

%1=track-group 名

【メッセージ】

track-group %1: track %2 is not valid track

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定した track-group 内の track 番号が有効な番号ではありません。

【パラメタの意味】

%1=track-group 名

%2=track 番号

第80章　Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)設定反映

この章では、Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP)設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

secondary virtual address %1 is invalid (%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セカンダリ仮想アドレスの設定が不正値です。

【パラメタの意味】

%1= 無効となったセカンダリ仮想アドレス

%2=same as real address：実アドレスと同じ

same as virtual address：プライマリ仮想アドレスと同じ

same as secondary virtual address：セカンダリ仮想アドレスと同じ

【メッセージ】

the number of secondary virtual addresses exceeded the maximum

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セカンダリ仮想アドレスの設定が最大有効数を超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

vrrp %1 address %2 is invalid R: address/netmask conflict %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定された IP アドレスが重複しています。

【パラメタの意味】

%1=vrid

%2= 設定された IP アドレス

%3=in interface : 同一インタフェース内で仮想アドレスが重複

real address : 実アドレスと重複

【メッセージ】

vrrp load-balance is invalid M: %1 R: vrid is the same

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load-balance 指定された 2 つの VRID が同じです。

【パラメタの意味】

%1=load-balance 設定が無効となったモード名

【メッセージ】

vrrp load-balance is invalid M: %1 R: virtual address is missing

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load-balance 指定された VRID に対する仮想アドレス設定がありません。

【パラメタの意味】

%1=load-balance 設定が無効となったモード名

【メッセージ】

vrrp load-balance is invalid M: %1 R: virtual address is different

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load-balance 指定された VRID に対する仮想アドレスが、異なるアドレスです。

【パラメタの意味】

%1=load-balance 設定が無効となったモード名

【メッセージ】

vrrp load-balance is invalid M: %1 R: virtual address conflict

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load-balance 指定された VRID に対する仮想アドレスが、load-balance 指定されていない他の仮想アドレスと重複しています。

【パラメタの意味】

%1=load-balance 設定が無効となったモード名

【メッセージ】

vrrp load-balance is invalid M: %1 R: valid vrid count(%2) is over

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

load-balance 指定された VRID のいずれかが最大有効数を超えた箇所に設定され無効化されました。

【パラメタの意味】

%1=load-balance 設定が無効となったモード名

%2=VRID の最大有効数

【メッセージ】

vrrp load-balance is not supported for secondary address

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セカンダリ仮想アドレスが load-balance 指定された VRID に対して設定されていたため無効になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第81章　ルーティングプロトコル処理

この章では、ルーティングプロトコル処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 (%2): Label %3 conflict(%4 (%5))

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定した label が他のピアの label と重複しています。

【パラメタの意味】

%1= ピアアドレス

%2=VRF 名

%3=label 値

%4=mpls label に対応付けされ有効となっているピアアドレス

%5=mpls label に対応付けされ有効となっている VRF

【メッセージ】

%1 (%2): Label %3 exceeded the label range[%4/%5]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定した label が static label の範囲を超えています。

【パラメタの意味】

%1= ピアアドレス

%2=VRF 名

%3=label 値

%4=static label の最小値

%5=static label の最大値

【メッセージ】

%1 exceeded alert rate. (%2%% used)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置内で使用される ID リソースが alert しきい値（default 99%）に達しました。

【パラメタの意味】

%1=ID 名 (NHDN NHID,LINK NHID,LSP NHID,RT-EXP-ID,ILM Counter ID)

%2=ID リソースの使用率

【メッセージ】

```
%LINEPROTO-UPDOWN: Line protocol on Interface %1, changed state to %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェース上の Line protocol が UP/Down しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=up、または down

【メッセージ】

```
Bfd_Library_Stop addr NULL error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD ライブラリの実行に失敗しました（アドレスエラー）。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Bfd_Library_Stop map NULL error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD ライブラリの実行に失敗しました（map 名エラー）。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

create socket error[%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vrrpd <=> nsm のソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラーメッセージ

【メッセージ】

Cannot find VRF %1 in IFID

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

IFID 共有メモリに登録されていない VRF だったため nsm への VRF 登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 登録に失敗した VRF 名

【メッセージ】

fail UNIX domain socket set recv buff

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

track メッセージの受信バッファのサイズ変更に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail UNIX domain socket set send buff

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

track メッセージの送信バッファのサイズ変更に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to assign %1 NHID due to reaching the limit.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NHID リソースが枯渇しました。

【パラメタの意味】

%1=nhd_type

【メッセージ】

failed to assign RT-EXP-ID due to reaching the limit.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

RT-EXP-ID リソースが枯渇しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fcntl(%1, F_SETFD, FD_CLOEXEC)[%2] FAIL (%3:%4)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ディスクリプタのフラグの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ソケット番号

%2=エラーコード

%3=エラー番号

%4=エラーメッセージ

【メッセージ】

ioctl(SIOCSRTNHID) error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

kernel への nexthop ID のセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー内容

【メッセージ】

ip route vrf %1 %2 %3: Label %4 conflict(%5)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

static route 設定の label が重複しています。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

%2=static route の prefix

%3=static route の nexthop

%4=label

%5=label に対応付けされ有効となっているインタフェース名

【メッセージ】

ipv6 route vrf %1 %2 %3: Label %4 conflict(%5)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

static route 設定の label が重複しています。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名

%2=static route の prefix

%3=static route の nexthop

%4=label

%5=label に対応付けされ有効となっているインタフェース名

【メッセージ】

Init_BfdCom not connect bfdd

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD デーモンとの通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Label duplicate check mode disabel. Please reset.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

label の重複チェックモードが無効になりました。装置を再起動してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Label duplicate check mode enable. Please reset.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

label の重複チェックモードが有効になりました。装置を再起動してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

MAXPFXEXCEED: No. of prefix received from %1 (afi %2): %3 exceed limit %4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

prefix count が max 値を超過しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2=afi

%3=prefix count 数

%4=max 値

【メッセージ】

memory-exhausted.(%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセスがメモリを確保できませんでした。

【パラメタの意味】

%1= システムコール名

【メッセージ】

nexthop %1 (RD %2) status is updated over unexpected times

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

nexthop の状態更新処理が、異常回数（5 回以上）行われました。経路表の状態に不整合が生じている可能性があります。

【パラメタの意味】

%1=nexthop アドレス

%2=nexthop の属する VRF の RD

【メッセージ】

no peer node

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD へ通知する際、ピアにノードがありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

not Bfd_Library_Init [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD ライブラリのロードに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

not Bfd_Library_Read [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD ライブラリのロードに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

not Bfd_Library_Reconnect [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD ライブラリのロードに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

not Bfd_Library_Start [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD ライブラリのロードに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

not Bfd_Library_Stop [%1]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD ライブラリのロードに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

not interwork bfd

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LSP-ping BFD 連携時において内部パラメータが不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

not load /usr/lib/libbfd_com.so

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD ライブラリのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

nsm: Routing socket overflowed! cnt: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

モジュール間メッセージの送受信に使われる socket buffer が overflow しました。モジュール間でインタフェースや connected 経路の状態に不整合が発生している可能性があります。

【パラメタの意味】

%1=overflow したメッセージ数

【メッセージ】

null peer

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

BFD へ通知する際、ピアの情報がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

null peer dest_lsp_id

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LSP-ping BFD 連携において lspid が不明です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

null remote_discr

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LSP-ping BFD 連携においてリモート discriminator 情報が不明です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

null resp

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LSP-ping BFD 連携において resp の情報がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

null resp dest_lsp_id

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LSP-ping BFD 連携において lspid が不明です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

prefix[%1/%2] kernel route add error[%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

kernel への経路追加に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗した経路のアドレス

%2= 失敗した経路のマスク長

%3= エラーコード

【メッセージ】

prefix[%1/%2] kernel route delete error[%3]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

kernel からの経路削除に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗した経路のアドレス

%2= 失敗した経路のマスク長

%3= エラーコード

【メッセージ】

recv illegal remote discriminator. old %1 / new %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LSP-ping BFD 連携時、ping reply で不正なリモート discriminator を受信しました。

【パラメタの意味】

%1= 受信を想定しているリモート discriminator 値

%2= 実際に受信したリモート discriminator 値

【メッセージ】

release session by BFD lsp_id:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

RSVP BFD 連携において BFD ダウンにより LSP を release しました。

【パラメタの意味】

%1=release した LSP トンネルの lspid

【メッセージ】

start BFD session. (discriminator: local %1 / remote %2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LSP-ping BFD 連携時、正常に BFD セッションを開始しました。

【パラメタの意味】

%1= ローカル discriminator 値

%2= リモート discriminator 値

【メッセージ】

Static label range is not setting

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

mpls label range static 設定がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unknown fec flag

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LSP-ping BFD 連携において内部パラメータが不正です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

write error fd[%1] error[%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

vrrpd へのメッセージ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 通信ソケットのファイルディスクリプタ

%2= エラーメッセージ

【メッセージ】

```
COUNTER-CHANGED: %1 %2/3: %4 -> %5
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

show ip bgp コマンドで経路表示にともない、経路数の数えなおしが動作し、数えなおし前後で経路数が変化しました。

【パラメタの意味】

%1=host IP address

%2/%3= 経路種別 ID

%4= 数えなおし前の値

%5= 数えなおし後の値

【メッセージ】

```
COUNTER-CHANGED: %1 vrf %2 %3/%4: %5 -> %6
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

show ip bgp コマンドで経路表示にともない、経路数の数えなおしが動作し、数えなおし前後で経路数が変化しました。

【パラメタの意味】

%1=host IP address

%2=VRF 名

%3/%4= 経路種別 ID

%5=数えなおし前の値

%6=数えなおし後の値

【メッセージ】

```
ifp ifindex is overwritten with msg ifindex (%1: %2 -> %3)
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースの ifindex が上書きされました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=旧 ifindex

%3=新 ifindex

【メッセージ】

```
Kernel add failed.(%1) : static ARP/NDP %2, vrfid(%3)
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェース設定変更時に static ARP(NDP) をカーネルへ登録しましたが、失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=契機となったメッセージタイプ

%2=失敗したエントリのプレフィックス

%3=エントリの VRFID(system vrf id)

【メッセージ】

```
Kernel add failed. : static ARP/NDP %1, vrfid(%2)
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

static ARP(NDP) 設定を読み込んだときにカーネルへ登録しましたが、失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗したエントリのプレフィックス

%2= エントリの VRFID(system vrf id)

【メッセージ】

Kernel nhid set failed. : static ARP/NDP %1, vrfid(%2), nhid(%3)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

待機系側 NSM で同期により受信した nexthop ID のカーネルへのセットに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗したエントリの prefix

%2= エントリの VRFID(system vrf id)

%3= セットしようとした nexthop ID

【メッセージ】

MAXPFXEXCEED(WARNING): No. of prefix received from %1 (afi %2): %3 exceed limit %4

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

prefix count が warning 値を超過しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2=afi

%3=prefix count 数

%4=warning 値

【メッセージ】

nsm_client_read_msg: header decode error(%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NSM クライアントとの通信中に、ヘッダのデコードに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

nsm_client_read_msg: read error(length=%1)(%2)(%3)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

NSM クライアントとの通信中に、メッセージの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=メッセージ長

%2=読み込めたバイト数

%3=エラーメッセージ

【メッセージ】

nsm_parse_route_ipv4: decode error(%1)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

経路データのデコードに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーコード

【メッセージ】

```
%1 %2 [FSM] %3 (%4->%5)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BGP の FSM 状態遷移により、Established になりました。または、Established から他の状態に遷移しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス（動的に接続されたピアの先頭には "*" が付きます）

%2=VRF 名

%3=イベントの種類（以下参照）

BGP_Start
BGP_Stop
TCP_connection_open
TCP_connection_closed
TCP_connection_open_failed
TCP_fatal_error
ConnectRetry_timer_expired
Hold_Timer_expired
KeepAlive_timer_expired
Receive_OPEN_message
Receive_KEEPALIVE_message
Receive_UPDATE_message
Receive_NOTIFICATION_message

%4=BGP ステート（以下のどれか）

Idle
Connect
Active
OpenSent
OpenConfirm
Established

%5=BGP ステート（以下のどれか）

Idle

Connect

Active

OpenSent

OpenConfirm

Established

【メッセージ】

%1 %2 NOTIFICATION %3/%4 (%5%6) %7 bytes"

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

BGP NOTIFICATION メッセージを送受信しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2=sending または received

%3=NOTIFICATION コード

%4=NOTIFICATION サブコード

%5=NOTIFICATION コードメッセージ（以下参照）

Message Header Error

OPEN Message Error

UPDATE Message Error

Hold Timer Expired

Finite State Machine Error

Cease

Unrecognized Error Code

%6=NOTIFICATOIN サブコードメッセージ（以下のどれか）

【メッセージヘッダエラーの場合】

Connection Not Synchronized.

Bad Message Length.

Bad Message Type.

【OPEN メッセージエラーの場合】

Unsupported Version Number.

Bad Peer AS.

Bad BGP Identifier.

Unsupported Optional Parameter.

Authentication Failure.
Unacceptable Hold Time.
Unsupported Capability.
【UPDATE メッセージエラーの場合】
Malformed Attribute List.
Unrecognized Well-known Attribute.
Missing Well-known Attribute.
Attribute Flags Error.
Attribute Length Error.
Invalid ORIGIN Attribute.
AS Routing Loop.
Invalid NEXT_HOP Attribute.
Optional Attribute Error.
Invalid Network Field.
Malformed AS_PATH.
【CEASE の場合】
Maximum Number of Prefixes Reached.
Administratively Shutdown.
Peer Unconfigured.
Administratively Reset.
Connection Rejected.
Other Configuration Change.
【その他の場合】
Unrecognized Error Subcode
%7=NOTIFICATION の長さ（数字）

【メッセージ】

%1 (%2) Attribute discard error %3(%4) : %5 (%6)

【プライオリティ】
LOG_INFO

【ファシリティ】
LOG_USER

【意味】
Attribute discard を行うエラーを発見しました。

【パラメタの意味】
%1=BGP ピアのアドレス
%2=VRF 名または INET
%3=エラーのあったアトリビュート名（以下のどれか）
ORIGIN

NEXT_HOP
MULTI_EXIT_DISC
LOCAL_PREF
ATOMIC_AGGREGATE
AGGREGATOR
COMMUNITY
ORIGINATOR_ID
CLUSTER_LIST
EXTENDED COMMUNITIES
AS4_PATH
AS4_AGGREGATOR
REMOTE_NEXT_HOP
UNKNOWN

%4=エラーのあったアトリビュートタイプ（数字）

%5=エラーの内容（以下のどれか）

【ORIGIN の場合】
Same attribute appears twice in a message

【NEXT_HOP の場合】
Same attribute appears twice in a message

【MULTI_EXIT_DISC の場合】
Same attribute appears twice in a message

【LOCAL_PREF の場合】
Attribute is received from eBGP peer
Same attribute appears twice in a message

【ATOMIC_AGGREGATE の場合】
Attribute length is not zero
Same attribute appears twice in a message

【AGGREGATOR の場合】
Attribute length is not six
Attribute length is not eight
AS number is invalid
Same attribute appears twice in a message

【COMMUNITY の場合】
Same attribute appears twice in a message

【ORIGINATOR_ID の場合】
Attribute is received from eBGP peer
Same attribute appears twice in a message

【CLUSTER_LIST の場合】
Attribute is received from eBGP peer
Same attribute appears twice in a message

【EXTENDED COMMUNITIES の場合】
Same attribute appears twice in a message

【AS4_PATH】

Attribute length is invalid
Attribute is received from NBGP speaker
Segment type is invalid
Segment length is invalid
AS number is invalid
Same attribute appears twice in a message

【AS4_AGGREGATOR】
Attribute length is not eight
Attribute is received from NBGP speaker
Aggregator attribute do not exist
AS number is invalid
Same attribute appears twice in a message

【REMOTE_NEXT_HOP の場合】
Attribute flag value is invalid
Attribute length is invalid
TLV length is invalid
Tunnel address length is invalid
Same attribute appears twice in a message

【UNKNOWN の場合】
Attribute flag value is invalid
Same attribute appears twice in a message

%6=エラーのあったパラメタの値（数字）

【メッセージ】

%1 (%2) BGP surveillance peer %3 %4

【プライオリティ】
LOG_INFO

【ファシリティ】
LOG_USER

【意味】
VRF の BGP ピアが監視している survey の状態が up/down しました。

【パラメタの意味】
%1=BGP ピアのアドレス
%2=VRF 名
%3=survey ピアのアドレス
%4=up/down

【メッセージ】

%1 (%2) BGP track-group %3 %4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRF の BGP ピアが監視しているトラックの状態が up/down しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2=VRF 名

%3= トラックグループ名

%4=up/down

【メッセージ】

%1 (%2) BGP track %3 %4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

VRF の BGP ピアが監視しているトラックの状態が up/down しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2=VRF 名

%3= トラック番号

%4=up/down

【メッセージ】

%1 (%2) Segment discard error AS4_PATH(17) : Segment type is %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

AS4_PATH の segment type が AS_CONFED_SET、または AS_CONFED_SEQUENCE で、その segment を廃棄しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2=VRF 名、または INET

%3=segment type(AS_CONFED_SET、または AS_CONFED_SEQUENCE)

【メッセージ】

%1 (%2) Treat-as-withdraw error %3(%4) : %5 (%6)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Treat-as-withdraw を行うエラーを発見しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2=VRF 名または INET

%3=エラーのあったアトリビュート名（以下のどれか）

ORIGIN
AS_PATH
NEXT_HOP
MULTI_EXIT_DISC
LOCAL_PREF
ATOMIC_AGGREGATE
AGGREGATOR
COMMUNITY
ORIGINATOR_ID
CLUSTER_LIST
EXTENDED COMMUNITIES
AS4_PATH
AS4_AGGREGATOR
REMOTE_NEXT_HOP
UNKNOWN

%4=エラーのあったアトリビュートタイプ（数字）

%5=エラーの内容（以下のどれか）

【ORIGIN の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

Attribute length is not one

Missing well-known attribute

Attribute value is invalid

【AS_PATH の場合】

Attribute length exceed total attribute length

【NEXT_HOP の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

Attribute length is not four

Missing well-known attribute

Attribute value is invalid

【MULTI_EXIT_DISC の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

Attribute length is not four

【LOCAL_PREF の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

Attribute length is not four

【ATOMIC_AGGREGATE の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

【AGGREGATOR の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

【COMMUNITY の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

Attribute length is invalid

【ORIGINATOR_ID の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

Attribute length is not four

【CLUSTER_LIST の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

Attribute length is invalid

【EXTENDED COMMUNITIES の場合】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

Attribute length is invalid

【AS4_PATH】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

【AS4_AGGREGATOR】

Attribute length exceed total attribute length

Attribute flag value is invalid

【REMOTE_NEXT_HOP の場合】

Attribute length exceed total attribute length

【UNKNOWN の場合】

Attribute length exceed total attribute length

【アトリビュート名が表示されない】

Attribute length is smaller than min len

%6=エラーのあったパラメタの値（数字）

【メッセージ】

%1 BGP surveillance peer %2 %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

INET の BGP ピアが監視している survey の状態が up/down しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2=survey ピアのアドレス

%3=up/down

【メッセージ】

%1 BGP track-group %2 %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

INET の BGP ピアが監視しているトラックの状態が up/down しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2= トラックグループ名

%3=up/down

【メッセージ】

```
%1 BGP track %2 %3
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

INET の BGP ピアが監視しているトラックの状態が up/down しました。

【パラメタの意味】

%1=BGP ピアのアドレス

%2= トラック番号

%3=up/down

【メッセージ】

```
%1 exceeded warning rate. (%2% used)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置内で使用される ID リソースが warning 閾値 (default 90%) に達しました。

【パラメタの意味】

%1=ID 名

%2=ID リソースの使用率

【メッセージ】

%1 Exceed max withdrawal message (%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP で受信した withdrawal message が、一定時間内に一定数以上になりました。

【パラメタの意味】

%1= ピアアドレス

%2=withdraw 数

【メッセージ】

%1 max cost applied (ldp session is down)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP セッション状態が down へ遷移しました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

【メッセージ】

%1 normal cost applied (ldp session is up)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP セッション状態が up へ遷移しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

```
%1 OSPF track-group %2 %3
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

監視しているトラックの状態が up/down しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=トラックグループ名

%3=up/down

【メッセージ】

```
%1 OSPF track %2 %3
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

監視しているトラックの状態が up/down しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=トラック番号

%3=up/down

【メッセージ】

```
%OSPF-AREA-CHANGE: from area %1 to area %2 ( %3/%4 )
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定変更により、%3/%4 に対するエリアが %1 から %2 に変更されました。

【パラメタの意味】

%1= 変更前のエリア ID

%2= 変更後のエリア ID

【メッセージ】

(%1) %2 Local bind down <FEC: %3, label: %4>

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP の Local bind が down しました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

%2= ピアアドレス

%3=FEC 名

%4=label 名

【メッセージ】

(%1) %2 Local bind up <FEC: %3, label: %4>

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP の Local bind が up しました。

【パラメタの意味】

%1= インタフェース名

%2= ピアアドレス

%3=FEC 名

%4=label 名

【メッセージ】

(%1) %2 Remote bind down <FEC: %3, label: %4>

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP の Remote bind が down しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2= ピアアドレス

%3=FEC 名

%4=label 名

【メッセージ】

(%1) %2 Remote bind up <FEC: %3, label: %4>

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP の Remote bind が up しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2= ピアアドレス

%3=FEC 名

%4=label 名

【メッセージ】

(%1) : clear maximum FEC (%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

一度超過した FEC 数が max-fec で指定した値以下に減少しました。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名または global

%2=FEC 数

【メッセージ】

(%1) : Exceed maximum FEC (%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

FEC 数が max-fec で指定した値を超過しました。

【パラメタの意味】

%1=VRF 名または global

%2=FEC 数

【メッセージ】%3/%4= ネットワーク／マスク長

(%1) [FSM] Session with %2 down [cause: %3]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ネイバーのセッションがダウンしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=ピアアドレス

%3=ダウンした理由（以下参照）

Initialization message decode error

Keepalive message decode error

Address message decode error

Address withdraw message decode error

Label request message decode error

Label mapping message decode error

Label withdraw message decode error

Label release message decode error

Request abort message decode error

Administratively shut down this neighbor

none

【メッセージ】

(%1) [FSM] Session with %2 up

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ネイバーのセッションがアップしました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=ピアアドレス

【メッセージ】

Database overflow state enter

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

External LSA overflow 状態になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Database overflow state exit

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

External LSA overflow 状態から回復しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

External LSA database approaching overflow (%1/%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

学習している External LSA が overflow する上限値の 90% に達しました。

【パラメタの意味】

%1= 学習している External LSA 数

%2=overflow database external で設定された上限値

【メッセージ】

function time error

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

現在時刻の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
Fail to bind static label <FEC:%1/%2>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

static label binding に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=FEC

%2=プリフィックス長

【メッセージ】

```
ldpd: [FSM] LDP_FSM_Message  neighbor:%1 up
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP のセッションが UP しました。

【パラメタの意味】

%1=LDP ネイバーのアドレス

【メッセージ】

```
ldpd: [FSM] LDP_FSM_Stop  neighbor:%1 down
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP のセッションが DOWN しました。

【パラメタの意味】

%1=LDP ネイバーのアドレス

【メッセージ】

```
ldpexd: [FSM] LDP_FSM_Message  neighbor:%1 up
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP extended のセッションが UP しました。

【パラメタの意味】

%1=LDP-extended ネイバーのアドレス

【メッセージ】

```
ldpexd: [FSM] LDP_FSM_Stop  neighbor:%m1 down
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP-extended のセッションが DOWN しました。

【パラメタの意味】

%1=LDP-extended ネイバーのアドレス

【メッセージ】

LAN-NFSM[%1]: Level %2 %3 (%4)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Neighbor Finate State Machine が変化しました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバー名

%2=IS-IS level

%3=Neighbor の State

%4= 変更契機となるイベント

【メッセージ】

LAN-NFSM[%1]: Level %2 hold timer expired

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Hold timer が expire しました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバー名

%2=IS-IS level

【メッセージ】

LAN-NFSM[%1]: Level %2 State change %3 -> %4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Neighbor Finate State Machine が変化しました。

【パラメタの意味】

%1= ネイバー名

%2=IS-IS level

%3= 変更前の State

%4= 変更後の State

【メッセージ】

NFSM[%1-%2]: %3 (%4)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

OSPF ネイバーステートが FULL になりました。または、FULL から他の状態に遷移しました。

【パラメタの意味】

%1=OSPF ネイバーのアドレス

%2=OSPF ネイバーのインタフェース ID

%3= ネイバーステート（以下のどれか）

Down

Attempt

Init

2-Way

ExStart

Exchange

Loading

Full

%4= イベント（以下のどれか）

HelloReceived

Start

2-WayReceived

NegotiationDone

ExchangeDone

BadLSReq

LoadingDone

AdjOK?

SeqNumberMismatch

1-WayReceived
KillNbr
InactivityTimer
LLDown

【メッセージ】

NFSM[%1-%2]: Status change %3 -> %4

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

OSPF ネイバーステートが FULL になりました。または、FULL から他の状態に遷移しました。

【パラメタの意味】

%1=OSPF ネイバーのアドレス
%2=OSPF ネイバーのインタフェース ID
%3=遷移前のネイバーステート（以下のどれか）
Down
Attempt
Init
2-Way
ExStart
Exchange
Loading
Full
%4=遷移後のネイバーステート（以下のどれか）
Down
Attempt
Init
2-Way
ExStart
Exchange
Loading
Full

【メッセージ】

NFSM[%1%2]: Inactivity timer expire

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

OSPF ネイバーからの Hello packet を hello dead interval の間に受信しませんでした。

【パラメタの意味】

%1=OSPF ネイバーのアドレス

%2=OSPF ネイバーのインタフェース ID

【メッセージ】

Process restart (AS changed: %1 -> %2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

AS 番号が変更された場合

【パラメタの意味】

%1= 旧 AS 番号

%2= 新 AS 番号

【メッセージ】

Process Refresh

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

no router {ospf|bgp} により、ルーティングデーモンの動作が無効化されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Received invalid packet from %1: Authentication failed, %2.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ospf の authentication に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=OSPF ネイバーのアドレス

%2=インタフェース名

【メッセージ】

Received invalid packet from %1: Bad Checksum, %2.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ospf の Checksum がエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=OSPF ネイバーのアドレス

%2=インタフェース名

【メッセージ】

Received invalid packet from %1: md5 authentication failed, %2.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ospf の MD5 認証に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=OSPF ネイバーのアドレス

%2=インタフェース名

【メッセージ】

Received invalid packet from %1: mismatch area ID, %2.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ospf のエリア ID が異なります。

【パラメタの意味】

%1=OSPF ネイバーのアドレス

%2=インタフェース名

【メッセージ】

Received invalid packet from %1: mismatch authentication type, %2.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ospf の authentication type が異なります。

【パラメタの意味】

%1=OSPF ネイバーのアドレス

%2=インタフェース名

【メッセージ】

Remote %1 speaker, Local %2 speaker, %3 (%4) %5 error AS_PATH(2) : %6(%7)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Treat-as-withdraw または Attribute discard を行うエラーを発見しました。

【パラメタの意味】

%1=OBGP または NBGP

%2=BGP または NBGP

%3=BGP ピアのアドレス

%4=VRF 名、または INET

%5=エラー処理（以下のどれか）

Treat-as-withdraw

Attribute discard

%6=エラーの内容（以下のどれか）

【Treat-as-withdraw の場合】

Attribute flag value is invalid

Attribute length is invalid

Missing well-known attribute

Segment type is invalid

Segment length is invalid

AS number is invalid

BGP confederation configuration error

【Attribute discard の場合】

Same attribute appears twice in a message

%7=エラーのあったパラメタの値（数字）

【メッセージ】

RECV[DD]: From %1 via %2: MTU size is too large (%3)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

受信した Database Description メッセージの MTU 値が自装置の MTU 値より大きいです。

【パラメタの意味】

%1= ネイバーのアドレス

%2= インタフェース名

%3= 受信した MTU 値

【メッセージ】

Too short, need long time more than hello-interval

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

LDP の hold-time の設定が、LDP インタフェースの hello-interval よりも短く設定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Too short, need long time more than keepalive-interval

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

keepalive-timeout の設定が、keepalive-interval よりも短く設定されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

netlink sendmsg error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

kernel への経路登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Spec FIB reached limit.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置内で使用される FIB リソースが FIB ライセンス上限に達しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to assign EVPN-TE-ID due to reaching the limit.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

EVPN-TE-ID リソースが枯渇しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

failed to assign EVPN-ES-ID due to reaching the limit.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

EVPN-ES-ID リソースが枯渇しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

L2VPN-EVPN transport disabled by BGP peer down

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

address-family l2vpn evpn で activate されたすべての BGP ピアが session down しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

CONFIG error: %1 esi %2 overlaps with %3. skipped.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

インタフェースに設定された ESI がすでに他のインタフェースで使用されています。

【パラメタの意味】

%1= 新規に ESI を設定したインタフェース名

%2=ESI 値

%3= その ESI が設定された既存のインタフェース名

【メッセージ】

CONFIG error: %1 rd %2 overlaps with %3. skipped.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

EVI に設定された RD がすでに他の EVI で使用されています。

【パラメタの意味】

%1= 新規に RD を設定した EVI 名

%2=RD 値

%3= その RD が設定された既存の EVI 名

【メッセージ】

Invalid ESI format %1.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定された ESI が不正な値です。

【パラメタの意味】

%1= 設定された ESI

【メッセージ】

EVPN ESI %1 changed state from %2 to %3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ESI により識別される ES の状態が変化しました。

【パラメタの意味】

%1=ESI 値

%2=ES の状態 (up か down か admin-down が表示されます。)

%3=ES の状態 (up か down か admin-down が表示されます。)

【メッセージ】

Kernel add failed : evpn ARP/NDP %1, VRF (%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

EVPN により同期された ARP(NDP) をカーネルへ登録しようとしたが失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗したエントリのプレフィックス

%2= エントリの VRF 名

【メッセージ】

Kernel delete failed : evpn ARP/NDP %1, VRF (%2)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

EVPN により同期された ARP(NDP) をカーネルから削除しようとしたが失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗したエントリのプレフィックス

%2= エントリの VRF 名

第82章　モデム通信機能

この章では、モデム通信機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Fail to accept socket %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの accept に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Fail to bind socket, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Fail to create descriptor, epoll:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Fail to create socket, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to listen socket, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to open %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラー要因

【メッセージ】

Fail to register device, %1:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

register device, %1:%2

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Fail to set event (%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

epoll の設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= エラー要因

【メッセージ】

Invalid USB control command %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信で不正なコマンドを受信しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Invalid USB port %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信で受信した USB ポート番号が不正です。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート番号

【メッセージ】

libusb: init error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ライブラリの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗要因

【メッセージ】

Receive error, %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信データの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー要因

%2= 内部情報

【メッセージ】

serial io error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モデムに対する初期化文字列の送信が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

unexpected session status %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

MIB 取得時に内部情報が不正でした。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

unknown epoll event %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

登録していない epoll イベントが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

uwdt init error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

uwdt restart error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd との通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd との通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

uwdt start error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

uwdt stop error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd との通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt suspend error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd との通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

USB reset already in progress

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB リセットが多重実行されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

CD-ROM ejected %1:%2

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB ドングルの初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Modem device found (%1:%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

新しいUSBモデムを検出しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Modem device not found

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB モデムを検出できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

modem profile cleared

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modemd が保持するプロファイル設定がクリアされました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

modem profile updated (%1)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modem profile 設定に変更がありました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

signal condition initialized

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

電波監視のログ出力が有効で、電波監視機能が初期化されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

signal-quality confirm failed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

電波監視のログ出力が有効で、定期監視と再監視で監視結果に差がありました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

signal-quality=%1, condition=%2%3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

電波監視のログ出力が有効で、定期監視が実行されました。

【パラメタの意味】

%1= 電波信号品質

%2= 電波状態（good または bad）

%3= 電波状態に変更がなかった場合は空文字、電波状態に変更があった場合は (changed)

【メッセージ】

USB%1 attached

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB 通信ドングルがアタッチされました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート番号

【メッセージ】

USB%1 detached

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB 通信ドングルがデタッチされました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート番号

【メッセージ】

USB%1 power-off

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB 通信ドングルへの電源供給が停止されました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート番号

【メッセージ】

USB%1 power-on

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB 通信ドングルへの電源供給が再開されました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート番号

【メッセージ】

usb_modeswitch: %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modem プロセスが usb_modeswitch を実行しました。

【パラメタの意味】

%1=USB ドングルのモード（モデムまたはイーサネット）

【メッセージ】

cmdline: %1

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modem プロセスが usb_modeswitch を実行しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Retry cleanup device %1

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モデムの切断処理でリトライが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= リトライ回数

【メッセージ】

Fail to cleanup device, USB%1 will be reset

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モデムの切断処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート番号

【メッセージ】

switch device %1:%2 on %3/%4

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

USB モデムが装着され、デバイスモードの切り替えを行います。

【パラメタの意味】

%1= モード切り替え前のベンダー ID

%2= モード切り替え前のプロダクト ID

%3= 内部情報

%4= 内部情報

【メッセージ】

usb_modeswitch: switched to %1:%2 on %3/%4

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_SYSLOG

【意味】

USB モデムが装着され、デバイスモードが切り替えられました。

【パラメタの意味】

%1= モード切り替え後のベンダー ID

%2= モード切り替え後のプロダクト ID

%3= 内部情報

%4= 内部情報

【メッセージ】

Enable signal monitoring (interval:%1s level:%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

電波監視が有効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 定期監視間隔（秒）

%2= 信号品質判定レベル（dBm）

【メッセージ】

Disable signal monitoring

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

電波監視が無効になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

profile changed flag %1

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modem profile 設定に変更がありました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

send init string %1

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モデムに初期化文字列を送信しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

unset current device

【プライオリティ】

LOG_DEBUG

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

modem プロセスが保持するデバイス情報が削除されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第83章　USB-EthernetおよびLTE、モバイル通信機能

この章では、USB-EthernetおよびLTE、モバイル通信機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

curl not initialized

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to accept socket %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Fail to activate SIM slot, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to bind socket, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to connect to SDK process, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to create descriptor, epoll:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to create signalfd, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to create sim-profile %1 on device, cause:%2 reason:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

Fail to create socket, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to create timer, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to delete sim-profile %1 from device, cause:%2 reason:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

Fail to get profile, invalid profile id %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to get signal info, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to get SIM slot status, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to init curl

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to ioctl(SIOCGIFFLAGS) for status, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to ioctl(SIOCGIFHWADDR) for macaddr, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to ioctl(SIOCGIFFLAGS) for shutdown, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to ioctl(SIOCSIFFLAGS) for shutdown, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to kill SDK process, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to listen socket, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to load configuration, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to open %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

システムファイルアクセス異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラー要因

【メッセージ】

Fail to read %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

システムファイルアクセス異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラー要因

【メッセージ】

Fail to register device, %1:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Fail to report link status

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to reset LTE module, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to set event (%1): %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Fail to set logging mask %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to set sigmask, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to set signalfd, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to set SDK image path, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to set timer, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to setup bridge, %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Fail to start data session, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Fail to start LTE/CDMA data session cause:%1 wds:%2 reason-type:%3 reason:%4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは 5G ネットワークが利用不可です。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

%4= 内部情報

【メッセージ】

Fail to start SDK process, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Fail to stop data session, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Fail to subscribe for %1 callback, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Fail to unsubscribe for %1 callback, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Fail to write %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

invalid xml format

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB Ethernet デバイスから取得したデータが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid xml node

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

USB Ethernet デバイスから取得したデータが不正でした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Invalid signal info type, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Invalid SIM slot number, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Invalid USB port, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Mutex lock error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Mutex unlock error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Receive error, %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Receive error, invalid dhcpcd header length %1/%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Receive error, invalid ifd header length %1/%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Receive unknown cmd message, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Receive unknown ifd message, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Send request DHCP option error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

DHCP オプションのリクエスト送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

```
unknown epoll event %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
usbifd_ifd_get_current_cfg invalid port, %1
usbifd_ifd_get_current_status invalid port, %1
usbifd_ifd_get_current_mac invalid port, %1
usbifd_ifd_is_configured invalid port, %1
usbifd_ifd_is_shutdown invalid port, %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

uwdt init error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

uwdt start error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

uwdt send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

uwdt suspend error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt restart error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt stop error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Handle unknown signal, %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Modem not registered to network, reg state %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは 5G ネットワークが利用不可です。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

LTE-Module session state changed, %1

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セッション状態の変化を検知しました。

【パラメタの意味】

%1=セッション状態

【メッセージ】

Activate default SIM slot %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デフォルト設定の SIM スロットに切り替わりました。

【パラメタの意味】

%1=SIM スロット番号

【メッセージ】

Call count reached limit, %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

1 時間あたりの接続回数の上限に到達しました。

【パラメタの意味】

%1= 接続回数

【メッセージ】

CDMA data session started successfully

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

CDMA 接続に成功しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Disable LTE debug log

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバッグ情報の syslog 出力が無効になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Disable signal monitoring

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

電波状態のログ出力が無効になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Enable LTE debug log

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバッグ情報の syslog 出力が有効になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Enable signal monitoring (interval:%1 level:%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

電波状態のログ出力が有効になりました。

【パラメタの意味】

%1= ログ出力間隔（秒）

%2= 電波状態が良好であると判断する RSSI のしきい値（dBm）

【メッセージ】

IPv4 sessions stopped successfully IPv6 sessions stopped successfully IPv4v6 sessions stopped successfully

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは 5G セッションを切断しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

IPv4v6 LTE/CDMA data session started %1 %2:%3 IPv4:%4 IPv6:%5

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IPv4v6 の LTE もしくは 5G 接続に成功しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

%4=IPv4 セッションの UP/DOWN 情報

%5=IPv6 セッションの UP/DOWN 情報

【メッセージ】

LTE-Module device state changed, %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバイス接続状態の変化を検知しました。

【パラメタの意味】

%1= セッション状態

【メッセージ】

LTE data session started successfully

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは 5G 接続に成功しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

mode=%1, rssi=%2, rsrp=%3, rsrq=%4, condition=%5%6

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内蔵 LTE モジュールもしくは 5G モジュールの電波信号品質のログです。

【パラメタの意味】

%1= ネットワークの種類

%2= 電波信号品質 RSSI（dBm）

%3= 電波信号品質 RSRP（dBm）

%4= 電波信号品質 RSRQ（dB）

%5= 電波状態（good または bad）

%6= 電波状態に変更がなかった場合は空文字、電波状態に変更があった場合は "(changed)"

【メッセージ】

mode=%1, rssi=%2, rsrp=%3, rsrq=%4, sinr=%5, condition=%6%7

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内蔵 LTE モジュールもしくは 5G モジュールの電波信号品質のログです。

【パラメタの意味】

%1= ネットワークの種類

%2= 電波信号品質 RSSI（dBm）

%3= 電波信号品質 RSRP（dBm）

%4= 電波信号品質 RSRQ（dB）

%5= 電波信号品質 SINR（dB）

%6= 電波状態（good または bad）

%7= 電波状態に変更がなかった場合は空文字、電波状態に変更があった場合は "(changed)"

【メッセージ】

Reset LTE module for %1 sec

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールがリセットされました。

【パラメタの意味】

%1= リセット時間

【メッセージ】

Reset session state, %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セッション状態を idle 状態に戻しました。

【パラメタの意味】

%1= リセット要因

【メッセージ】

signal-strength=%1, signal-level=%2, network=%3

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

電波信号品質の状態を表します。

【パラメタの意味】

%1= 電波信号品質

%2= 電波信号レベル

%3= ネットワークの種類

【メッセージ】

Setup USB%1 bridge

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

%1=USB ポート番号

【メッセージ】

SIM slot %1 is already active

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SIM スロットはすでに切り替わっています。

【パラメタの意味】

%1=SIM スロット番号

【メッセージ】

Starting new SDK process

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

USB-Ethernet device found (%1:%2)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

新しいUSB Ethernetデバイスを検出しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Fail to get device mode, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバイス情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Recovering from boot mode

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デバイスの初期化処理を実施しています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LTE-Module session state changed, %1 cause:%2 reason-type:%3 reason:%4

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

セッション状態の変化を検知しました。

【パラメタの意味】

%1=セッション状態

%2=内部情報

%3=内部情報

%4=内部情報

【メッセージ】

Fail to get IMSI, %1, sw1:%2 sw2:%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IMSI の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=セッション状態

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

Adjust LTE-Module setting: %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理でLTEモジュールもしくは5Gモジュールの設定値が変更されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Not exist version file. %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTEモジュールもしくは5Gモジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Detected illegal version format. %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

LTE-Module boot check retry over.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LTE-Module firmware will be upgraded from version %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理を実行しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

LTE-Module firmware was upgraded successfully

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理を実行しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LTE-Module firmware was upgraded unsuccessfully

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LTE-Module firmware was upgraded unsuccessfully(timeout)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LTE-Module firmware was upgraded unsuccessfully(delete failed)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

LTE-Module Firmware update retry over.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Could not get ttyport no.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

I/O error for %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

No response for %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

LTE-Module firmware will be forced to upgrade

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールのファームウェア更新処理が強制実行されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Unexpected LTE-Module functionality status, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置起動時に LTE モジュールもしくは5Gモジュールの状態が不正となりました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

LTE-Module session state changed, connected SIM slot %1

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは5G接続に成功しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Reset session state, switch SIM slot %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SIM Slot の切り替えでセッション状態をリセットして idle 状態に戻します。

【パラメタの意味】

%1=SIM スロット番号

【メッセージ】

LTE-Module facility unlocked, Network Subset Personalization

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールの機能ロックが解除されました。

【パラメタの意味】

なし

【メッセージ】

LTE-Module PIN locked, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールの PIN ロックがかかっています。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Could not detect phone number. phone num:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SIM 電話番号の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

readlink() %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー要因

%2= 内部情報

【メッセージ】

query data call error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE リクエストの発行が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Failed to create thread control socket pair: %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= エラー要因

【メッセージ】

unknown qmi channel, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Failed to create GobiNetThread: %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=エラー要因

【メッセージ】

Failed to init QMIThread: %1 (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=エラー要因

【メッセージ】

SIM card detection error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SIM カード状態異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=SIM スロット番号

【メッセージ】

requestSetProfile() error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロファイル設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

setup data call error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは 5G リクエストの発行が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

deactivate PDP error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは 5G リクエストの発行が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Not symbolic link: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Could not get signal strength, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは 5G リクエストの発行が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Not supported. ID:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部処理で不正なリクエストが発行されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

UIM Read Transparent error, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE もしくは 5G リクエストの発行が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Illegal volte setting : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

想定外の設定を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

I/O error for %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

想定外の I/O 異常を検出しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

volte : %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

VoLTE 設定を設定しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Could not get error status %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SIM からエラー情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Error response for %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

I/O error for %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

%1 unexpected response format, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

想定外のレスポンスを検出しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

%1 response format error, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Could not detect %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

LTE モジュールもしくは 5G モジュールアクセスエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

%1 unimplemented

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

%1 not supported yet

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

UIMReadTransparent error, ID 0x%1 not supported

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Fail to send message, agentd %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセス間通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Not exist version file. %1Fail to send message, agentd %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Detected illegal version format. %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Mobile Module firmware will be upgraded from version %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新処理が実行されました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Mobile Module firmware was upgraded successfully

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新処理が実行されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Mobile Module firmware was upgraded unsuccessfully

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Mobile Module firmware was upgraded unsuccessfully(timeout)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Mobile Module Firmware update retry over.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新処理が失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Mobile Module keeps rebooting after firm update

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新後にモバイル通信モジュールが不正な状態です。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Mobile Module is invalid state after firmware update %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モバイル通信モジュールのファームウェア更新後にモバイル通信モジュールが不正な状態です。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Mobile Module firmware will be upgraded (retry : %1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

再度ファームウェア更新処理を実行します。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Mobile Module is invalid state after firm update retry

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

再度ファームウェア更新処理を実行します。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第84章　USB-EthernetおよびLTE、モバイル設定反映

この章では、USB-EthernetおよびLTE、モバイル設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

failed to decrypt password, sim-profile %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=sim-profile 名

【メッセージ】

Fail to allocate profile %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定の読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=sim-profile 名

%2= エラー要因

【メッセージ】

Fail to initialize cli

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Fail to open %1, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定ファイルの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Fail to send signal, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

refresh 処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Configuration error, sim-profile %1 not exists

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

存在しない sim-profile を、lte-module インタフェースモードで指定しました。

【パラメタの意味】

%1=sim-profile 名

【メッセージ】

Ignored profile %1, %2

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

sim-profile に必須設定が不足しています。

【パラメタの意味】

%1=sim-profile 名

%2= エラー要因

【メッセージ】

Ignored slot %1 profile, %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

同一の sim-profile を複数スロットに設定しました。

【パラメタの意味】

%1=SIM スロット番号

%2=sim-profile 名

【メッセージ】

PDP type not supported, use %1, sim-profile %1

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

サポート対象外の PDP が設定されました。

【パラメタの意味】

%1= 有効になった PDP の種類

%2=sim-profile 名

【メッセージ】

Truncates %1 to %2 characters, sim-profile %3

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定した文字数が上限を超えました。

【パラメタの意味】

%1= 設定コマンド名

%2= 設定として有効な文字数

%3=sim-profile 名

第85章　イベントアクション機能

この章では、イベントアクション機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%1 : trap send error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Trap の送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= メッセージの内容

【メッセージ】

'%1': cannot write to share memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

'%1' exceeds max %2 configurations (%3) - ignored: '%4'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

イベントアクション設定で設定上限数を超えたため設定エラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなった event-action モード

%2=エラーとなった理由

%3=設定上限数

%4=エラーとなった設定

【メッセージ】

'%1' ftp url is invalid - ignored %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

event action 機能でサポートしていない ftp url が指定されたためエラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなった event-action モード

%2=エラーとなった設定

【メッセージ】

'%1' length over the maximum number of characters - ignored %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

イベントアクション設定で文字数制限を超えたためエラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなった event-action モード

%2=エラーとなった設定

【メッセージ】

%1 shm attach error: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

%1 shm create error: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

accept list over

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

accept error : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

action error: No:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

何らかの原因によりアクションが途中で終了しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー終了した event action のエントリ

【メッセージ】

cannot access %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

cannot allocate memory for thread

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部メモリが不足しています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Cannot allocate memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部メモリが不足しています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

cannot check %1 status

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

cannot convert %1 to mib_ifindex

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

cannot convert mib_ifindex(%1) to cliname

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

cannot create thread:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Cannot find comparison operator

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

cannot find event-action entry %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エントリ番号

【メッセージ】

cannot find interface name: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

cannot join thread: No:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

Cannot kill child process(%1) :%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=プロセス ID

%2= 内部情報

【メッセージ】

cannot make complete show msg

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました（表示コマンドのエラー）。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

cannot make show msg

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました（表示コマンドのエラー）。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

cannot open %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

cli pattern check error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

config error - ignored: '%1'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーのためイベントアクション設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなった event-action モード

【メッセージ】

data size fault

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
disconnect fd=%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

```
event type error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
exec %1 error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクションを実行中にエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなったアクション種別

%2=エラーとなったアクションの内容

【メッセージ】

```
exec error : %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
exec %1 error: %2 => %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アクションを実行中にエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーと Action 種別

%2=エラーとなったアクションの内容

%3=エラーの原因

【メッセージ】

Fail to make of emd daemon

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fgetpos: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

fopen %1: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

fork error : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

forkpty error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fseek: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

interface action error : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インタフェースが対象のアクションに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

【メッセージ】

lookup_iid_rec_by_cmd failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

設定されたインタフェースが存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Limit of exec mutex(%1) : %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

同時に実行可能なアクション数の制限により、ログに示されたアクションを実行できませんでした。
エラーしたアクションはリトライ（再実行）されます。

【パラメタの意味】

%1= 同時実行可能なアクションの上限数

%2=エラーしたアクションの内容

【メッセージ】

memory cannot alloc

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部メモリの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

mutex error : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

recv data fail

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

recv error : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

regex compile failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Reload config error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

select error : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

send error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
set config error:%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
smux connect error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
socket bind/listen error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

socket create error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

There was an abnormality in a shared memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unexpected error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt_init error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

uwdt_start error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

uwdt_suspend error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

uwdt_resume error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

waitpid fail: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

```
action terminate %1: No:%2
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

refresh により実行中のアクションを終了しました。

【パラメタの意味】

%1= 強制終了の理由

%2= 強制終了された event action のエントリ

【メッセージ】

```
Limit of exec : report-all
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

event action による report-all の実行が重複しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Event-Action start

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

イベントアクションのプロセスが正常にスタートしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Warning: 'event-ping' setting exceeds 10.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

event ping 設定が 10 件を超えました。

Ping によるイベント設定を 10 件以内に調整してください。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

error script action : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

スクリプト実行アクションに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーしたスクリプトファイル

【メッセージ】

'%1' invalid event_track - ignored %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

event action 機能で存在しない event-track が指定されたためエラーとなりました。

【パラメタの意味】

%1=エラーとなったモード

%2=エラーとなった設定

【メッセージ】

exec error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

子プロセスによるコマンドの実行に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーした理由

【メッセージ】

forkpty error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

forkpty に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーした理由

第86章　クローン処理

この章では、クローン処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

(root) CMD (　　/etc/delete_tmp)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_CRON

【意味】

一時作業フォルダ (/tmp) 下に不要なファイルが残っていないかチェックするプログラムを実行しました。

このプログラムの実行は定期的（毎週日曜　AM 3:00）に行われます。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

pam_unix(crond:session): session opened for user root by (uid=0)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTHPRIV

【意味】

プログラムの実行権限確認処理を開始しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

pam_unix(crond:session): session closed for user root

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_AUTHPRIV

【意味】

プログラムの実行権限確認処理を終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第87章　サービス管理(inetd)

この章では、サービス管理(inetd)に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

accept (for ftp): Software caused connection abort

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

クライアントからの接続中にクライアントとの通信が切れました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

accept (for telnet): Software caused connection abort

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

クライアントからの接続中にクライアントとの通信が切れました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1/%2 server failing (looping), service terminated

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

1 分間の接続限界を超えたため、サービスを終了しました。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=プロトコル

【メッセージ】

%1/%2: %3: No such user

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザ情報を取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=プロトコル

%3=ユーザ名

【メッセージ】

%1/%2: %3: No such group

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザグループ情報を取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=プロトコル

%3=ユーザグループ名

【メッセージ】

```
%1: can't set gid %2: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセスの実行グループ ID の変更に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= サービス

%2= グループ ID

%3= エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1: can't set uid %2: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセスの実行ユーザ ID の変更に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= サービス

%2= ユーザ ID

%3= エラーメッセージ

【メッセージ】

```
cannot execute %1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サーバの起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=起動するサーバプログラム

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
strdup: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

文字列の複製に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
dupmem: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1/%2: socket: %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=プロトコル

%3=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
setsockopt (%1): %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットのオプション設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1 オプション名

%2 エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1 %2/%3: bind: %4
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ノード

%2=サービス

%3=プロトコル

%4=エラーメッセージ

【メッセージ】

%1/%2: bind: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=プロトコル

%3=エラーメッセージ

【メッセージ】

Out of memory.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1: Unknown protocol

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロトコル番号の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プロトコル

【メッセージ】

%1 %2/%3: getaddrinfo: %4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アドレス情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ノード

%2=サービス

%3=プロトコル

%4=エラーメッセージ

【メッセージ】

%1/%2: getaddrinfo: %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アドレス情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=プロトコル

%3=エラーメッセージ

【メッセージ】

malloc: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

%1:%2: not enough fields

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

【メッセージ】

%1:%2: bad socket type

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

【メッセージ】

%1:%2: %3: IPv6 support isn't enabled

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

%3=プロトコル

【メッセージ】

%1:%2: bad wait type

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

【メッセージ】

%1:%2: invalid number (%3)

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

%3=番号

【メッセージ】

%1:%2: bad protocol for tcpmux service %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

%3=サービス

【メッセージ】

%1:%2: bad socket type for tcpmux service %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

%3=サービス

【メッセージ】

%1:%2: internal service %3 unknown

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの解析に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

%3=サービス

【メッセージ】

%1:%2: Out of memory.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=行数

【メッセージ】

```
%1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=コンフィグファイル名

%2=メッセージ

【メッセージ】

```
%1/%2: No such user '%3', service ignored
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザ情報を取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=プロトコル

%3=ユーザ名

【メッセージ】

%1/%2: No such group '%3', service ignored

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ユーザグループ情報を取得できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=プロトコル

%3=ユーザグループ名

【メッセージ】

INTERNAL ERROR: could not find tcpmux built-in

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部提供サービスに tcpmux が見つかりませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

inserting default tcpmux entry

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部提供サービスに tcpmux を追加しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
getsockname(): %1
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの名前取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
setenv (%1): %2
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

環境変数の登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=環境変数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
getnameinfo: %1
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アドレスから名前への変換に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1: Unable to enter daemon mode, %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

デーモン化に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=プログラム

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
can't open %1: %2
```

【プライオリティ】

LOG_CRIT

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

PID ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
select: %1
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

select() でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
accept (for %1): %2
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

accept() でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=サービス

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
fork: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

fork() でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

The server has exceeded the maximum number of allowed connections. repeated %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

最大接続数を超えて接続がありました。

【パラメタの意味】

%1=前回表示後からのメッセージ個数

【メッセージ】

Login failed; too many active sessions (%1 maximum). repeated %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ログインできる最大セッション数を超えました。

【パラメタの意味】

%1=最大セッション数

%2=前回表示後からのメッセージ個数

第88章　LED操作処理

この章では、LED操作処理に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

SYS LED connect error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

eventd への接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SYS LED send error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

SYS LED 操作要求メッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Button execution mode %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SELECT/ENTER ボタンで実行モードが選択され実行された。

【パラメタの意味】

% 1 ＝ A ～ E のいずれか

【メッセージ】

Enter button was held down. : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

通常表示モードで Enter ボタン長押しを検出し、特殊動作が動作した。

【パラメタの意味】

%1 ＝ “Stop the container”　コンテナ動作中で Enter ボタン長押しにコンテナ停止

%1 ＝ “Container is not running”　コンテナ停止中で Enter ボタンが長押しされた

【メッセージ】

Mode selection timed out. Returns to the standard display.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

モード選択中に Enter ボタン長押しによる確定がされず、タイムアウトが発生した

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail shared-memory initiate

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

共有メモリの初期化に失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt_init failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

uwdt の初期化処理に失敗した。

【パラメタの意味】

%1 ＝ エラー情報

【メッセージ】

uwdt_start failed: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

uwdt の監視スタートに失敗した。

【パラメタの意味】

%1 ＝ エラー情報

【メッセージ】

CPLD open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

SELECT/ENTER ボタン制御用の CPLD のオープンに失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

select error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

Select に失敗した。

【パラメタの意味】

%1 ＝エラー情報

【メッセージ】

fail get shared memory ledctrl

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

共有メモリの取得に失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail attach shared memory ledctrl

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

共有メモリのアタッチに失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail get semaphore

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

セマフォの取得に失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail initialize semaphore(semctl)

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

セマフォの初期化に失敗した

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail UNIX domain socket create

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

内部通知のソケット作成に失敗した

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail bind UNIX domain port name

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAMEON

【意味】

内部通知のソケット bind に失敗した

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

initialize error at config reference

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

CLI 設定参照時の初期化に失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

file open error

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定保存ファイルのオープンに失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

can not open unix socket dgram

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通知のソケットオープンに失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ledctrld request send err

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通知の送信に失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail get semaphore

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォの取得に失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

ledctrl_sem_lock: fail semop(lock semaphore)

【プライオリティ】

:LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

セマフォのロック／アンロックに失敗した。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第 89 章　装置状態監視

この章では、装置状態監視に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

/etc/dwd_cli.conf file read error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

アラーム監視設定ファイルの読み込みに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dwd_recv_data:packet recv err

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

外部メッセージの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dwd_recv_data:unknown packet recv

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

不明な外部メッセージを受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Equipment alarm

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置故障が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Equipment normal

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置故障が復旧しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Equipment warning

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置の部分故障が発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail bind UNIX domain port name

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メッセージ受信用のソケットのバインドに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail UNIX domain socket create

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

メッセージ受信用のソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

file open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報出力用のファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

FAN alarm (FAN%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置内の冷却ファンの異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=ファン番号

【メッセージ】

initialize error at config reference

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定情報参照のための初期化に発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Port module alarm (GigaEthernet %1/%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置に実装されている各ポートモジュールの異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=スロット番号

%2=ポート番号

【メッセージ】

Port module normal (GigaEthernet %1/%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置に実装されている各ポートモジュールの異常が復旧しました。

【パラメタの意味】

%1=スロット番号

%2=ポート番号

【メッセージ】

Port module slot alarm (GigaEthernet %1/%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置のポートモジュールスロット状態の異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=スロット番号

%2=ポート番号

【メッセージ】

Port module slot normal (GigaEthernet %1/%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置のポートモジュールスロット状態の異常が復旧しました。

【パラメタの意味】

%1=スロット番号

%2=ポート番号

【メッセージ】

shmat error (shmkey:%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリ取得時の内部関数でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=共有メモリの ID

【メッセージ】

shmget error (shmkey:%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

共有メモリ取得時の内部関数でエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=共有メモリの ID

【メッセージ】

smux open fail. fd:%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

smux の open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=smux の FD 値

【メッセージ】

Temp sensor alarm (TEMP%1)[Cu:%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置に実装されている温度センサの異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 温度センサ番号

%2= センサ温度

【メッセージ】

Temp sensor normal (TEMP%1)[Cu:%2]

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置に実装されている温度センサの異常が復旧しました。

【パラメタの意味】

%1= 温度センサ番号

%2= センサ温度

【メッセージ】

uwdt_init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd へのハートビート送信初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt_start error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

uwdtd へのハートビート送信開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

USB slot alarm (USB%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

USB スロット状態に異常が発生しました。

【パラメタの意味】

%1=スロット番号

【メッセージ】

USB slot normal (USB%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

USB スロット状態の異常が復旧しました。

【パラメタの意味】

%1= スロット番号

【メッセージ】

'temp-sensor %1 expected temperature %2' exceeded implicit upper-limit temperature(%3): Use implicit upper-limit temperature

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定で変更した温度アラーム発生閾値が、デフォルトの温度アラーム発生度閾値を超えている為、デフォルトの温度アラーム発生閾値を使用します。

【パラメタの意味】

%1= 温度センサ番号 (1-3)

%2= 設定した温度アラーム閾値

%3= デフォルトの温度アラーム閾値 (設定可能な閾値の上限)

第90章　ファン制御

この章では、ファン制御に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

epoll_ctl error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

epoll_create1 error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

FAN control file open error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファン制御ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=ファン制御ファイル名

【メッセージ】

FAN correction lower limit

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファン回転数の補正値が下限に達しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

FAN correction upper limit

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファン回転数の補正値が上限に達しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

FAN speed error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファンの回転異常を検出しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

malloc error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリ取得時に内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 関数名

【メッセージ】

uwdt init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd へのハートビート初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt send error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd へのハートビート送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt start error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd へのハートビート開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Select FAN control in %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファン制御の動作モードを変更しました。

【パラメタの意味】

%1= 自動制御動作時：”auto mode”, 高速回転動作：”high speed mode”

第91章　マルチキャスト機能

この章では、マルチキャスト機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

(%1, %2) error: Total number of mroute entries is over %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

最大(S,G)エントリ数を超えました。

【パラメタの意味】

%1=送信元アドレス

%2=グループアドレス

%3=最大(S,G)エントリ数

【メッセージ】

(%1, %2) error: Total number of send interfaces is over %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

最大転送インタフェース数を超えました。

【パラメタの意味】

%1=送信元アドレス

%2=グループアドレス

%3=最大転送インタフェース数

第92章　マルチキャスト設定反映

この章では、マルチキャスト設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

ip igmp proxy-group %1 upstream %2 %3 is invalid M: interface %4 %5 R: %6

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ip igmp proxy-group 設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=アクセスリスト番号

%2=上流インタフェース名

%3=上流インタフェース番号

%4=モードのインタフェース名

%5=モードのインタフェース番号

%6=無効となった理由

invalid interface

指定した上流インタフェースが存在しない

指定した上流インタフェースが、そのインタフェース自身を指定している

指定した tunnel インタフェースが IPsec ではない

指定したインタフェース先に ip igmp proxy 設定がな>い

invalid seq

ip igmp proxy-group で指定した seq の値が、同一モードで重複している場合

【メッセージ】

ip igmp proxy is invalid M: interface tunnel %1 R: invalid tunnel mode

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定した tunnel インタフェースが ip igmp proxy 非対応の tunnel mode です。

【パラメタの意味】

%1=tunnel インタフェース番号

【メッセージ】

ip igmp proxy is invalid M: interface %1 R:invalid tracked object number %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定した track 番号が無効です。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース名

%2=track 番号

第93章　GobiNetドライバ

この章では、GobiNetドライバに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

GobiNet: 2018-02-28/SWI_2.50

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

GobiNet %1: Packet Dropped

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

LTE モジュールのドライバ内でパケットを破棄しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

第94章　GobiSerialドライバ

この章では、GobiSerialドライバに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

GobiSerial: 2017-12-22/SWI_2.31:GobiSerial

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Send GPS_START Timeout!

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第95章　Ethernet PHYドライバ

この章では、Ethernet PHY ドライバに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

cannot find MDIO bus, EMI%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

cannot find PHY device node, EMI%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

fail to allocate memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to create class, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

fail to create device, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

fail to get pause advertisement

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

デバイス情報の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to scan mdiobus addr:%1 err:%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

fail to set pause advertisement

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

デバイスの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to set RGMII out-of-band status mode

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

デバイスの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

FMan not initialized

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

デバイスの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

mac%1: invalid mac

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

mac:%1 invalid mdi %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

mac:%1 set %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

デバイスの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

mac%1: unknown stats type %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

initialized driver

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

version %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

%1= ドライバのバージョン

【メッセージ】

fail to apply workaround: SerDes Power Down

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

デバイスの設定に失敗した場合

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to apply workaround: False Carriers On Forced 100BASE-TX Mode

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

デバイスの設定に失敗した場合

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

mac%1: fail to reset phy if, %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

デバイスの設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

第96章　CPLDドライバ

この章では、CPLDドライバに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

BUG: unknown LED color %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

CPLD attach failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to allocate memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to create class, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

fail to create device, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

fail to create led sysfs files

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to create sysfs files

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

fail to initialize irq%1, errno=%2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部譲歩

【メッセージ】

fail to map IRQ, index = %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

fail to register chrdev, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

handle unknown irq %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

pld node not found

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
read error: %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

レジスタの READ に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

```
set_blink not defined
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
set_blink_oneshot not defined
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unknown LED USB%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

round up heartbeat interval to 100 msec

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

initialized driver

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

IRQ counter cleared

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部カウンタを初期化しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

IRQ%1 enabled

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

reset button boot enabled

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

リセットボタンを押しながら電源を投入しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

version %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

%1= ドライバのバージョン

【メッセージ】

Watchdog heartbeat enabled

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

初期化処理を実施しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

USB%1 already resetting

【プライオリティ】

LOG_WARN

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部処理で不正な値が使われています。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

pld_irq_send_sig PID %1 not found, sig=%2, cause=%3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

内部処理で不正な状態が検出されました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

第97章　ローカルブレイクアウト設定反映

この章では、ローカルブレイクアウト設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

no local-breakout profile setting

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

local-breakoutプロファイル名の設定が存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid profile name %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

local-breakoutプロファイル名の設定で指定したプロファイルが存在しません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

invalid domain %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

domain設定で指定したドメイン名が不正です。

【パラメタの意味】

%1= ドメイン名

【メッセージ】

dns-snooping is invalid - ignored: 'proxydns lbo enable'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

proxydns lbo enable 設定時に、有効な dns-snooping 設定が無い場合

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid profile %1: %2 %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定で lbo-profile が無効となりました。

【パラメタの意味】

%1= プロファイル名

%2= 設定エラーとなった理由

multiple nexthops including null 0

複数の local-breakout 設定が存在し、null 0 が含まれています。

duplicate nexthop

IPv4/IPv6 アドレスが重複しています。

same distance and different distance are mixed

distance 値が同一、異なるケースが混在しています。

%3= 重複したアドレス

【メッセージ】

invalid setting "%1". limit reached.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

local-breakout 設定で指定するネクストホップの種類が上限の 8 を超えました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった設定

【メッセージ】

invalid f-rakunet appdb. appdb is already set.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

f-rakunet appdb 設定を２つ以上の app-profile に設定しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第98章　ローカルブレイクアウト機能

この章では、ローカルブレイクアウト機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

uwdt %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt 動作に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

o365_endpoint file error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

o365 endpoint file の処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

o365 endpoint parse fail: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

o365 エンドポイント公開情報の解析処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

initialize error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

初期処理に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー箇所

【メッセージ】

epoll_ctl error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

epoll_ctl エラーしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

epoll_create1 error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

epoll_create1 エラーしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
%1: socket error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

socketエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1: bind error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

bindエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1: recvfrom error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

recvfromエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
%1: sendto error: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sendto エラーしました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

%2=エラーメッセージ

【メッセージ】

```
recieve invalid dns response packet
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

不正な dns response packet を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
socket error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

socketエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

【メッセージ】

connect error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

connectエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=関数名

【メッセージ】

dhcpcd connection established

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcpcdとのコネクションを確立しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcpcd connection disconnected

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcpcd とのコネクションが切断されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

The maximum number of Local Breakout routes reached.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ローカルブレイクアウト経路の登録数が上限値に達しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to register route:%1 %2 duplicate %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロファイルの異なる同一宛先の経路が存在するため無効となります。

【パラメタの意味】

%1=プレフィックス

%2=プロファイル名

%3= 登録されている経路のプロファイル名

【メッセージ】

Failed to register domain:%1 %2 duplicate %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロファイルの異なる同一ドメイン名が存在するため無効となります。

【パラメタの意味】

%1= ドメイン名

%2=プロファイル名

%3= 登録されているドメイン名のプロファイル名

【メッセージ】

pipe create error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

wake pipe create error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to open lboupdate

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lbod rump entry alldel error %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

lbod entry reserve packet send error %1 %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

退避パケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

lbod rst socket open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lbo_resolv_io signal-block error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

getaddrinfo_a error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

getnameinfo error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1 gai_suspend error %2 %3

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

%3=内部情報

【メッセージ】

```
%1 gai_cancel error %2 %3
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

%3= 内部情報

【メッセージ】

```
lbod socket unsupport family
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

宛先情報が不正となっていました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
kernel msg error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lbod alloc error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lbo entry status error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lbod proxy port add error, lbod proxy6 port add error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

clear session in progress

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

clear 処理実行中に clear を実行しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

http-snooping must be set proxy port

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

proxy-port の設定がないにもかかわらず、http-snooping の設定が行なわれました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lbod recv msg length error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した msg length が不正でした。

【パラメタの意味】

%1=length

【メッセージ】

lbod recv msg type error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信した msg type が不正でした。

【パラメタの意味】

%1=type

【メッセージ】

lbod connect error to lplbod

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

clear session exec error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Local Breakout sessions exceeded High-water.

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Local Breakout session 数が許容値を超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Local Breakout sessions exceeded Low-water.

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Local Breakout session 数が復旧値以下になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Local Breakout routes exceeded High-water.

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Local Breakout 経路数が許容値を超えました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Local Breakout routes exceeded Low-water.

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Local Breakout 経路数が復旧値以下になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Registration failed because the limit was exceeded. %1

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ドメイン数の上限を超えているためローカルブレイクアウト対象ドメインの登録に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ドメイン名

【メッセージ】

http-snooping forward-server %1 of lbo-profile %2 is invalid (not exist)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロファイル内で設定された forward-server 情報がありません。

【パラメタの意味】

%1= forward-server 番号

%2=プロファイル名

【メッセージ】

ignored http-snooping with-route option, 'forward-server' exist in lbo-profile %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

forward-server 情報が設定されたプロファイルにて、with-route のオプションが設定されています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

invalid profile %1: nexthop set limit exceeded

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

nexthop の組み合わせ数が、limit に達しました。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

app_db_record_prefix_add error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アプリケーション名と関連付けられたプレフィックスの個数が最大を超えたためデータベースへの登録が失敗し ました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Local breakout function is disabled

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コマンド実行によりローカルブレイクアウト機能が無効になりました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Local breakout function is now enabled

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コマンド実行によりローカルブレイクアウト機能が無効状態から解除されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lbod restart due to internal error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

アプリ判別処理、又はLocal Breakout処理での名前解決処理中に内部エラーが発生したためプロセスを再起動し ました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第99章　フォワーディングプレーンLBO

この章では、フォワーディングプレーンLBOに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Fail to open unix socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to listen unix socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unix socket error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unix socket bind error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

unix socket accept error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lplbod recv msg length error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したメッセージのメッセージ長が不正でした。

【パラメタの意味】

%1=不正だったメッセージ長

【メッセージ】

```
lplbod recv msg type error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

受信したメッセージのメッセージ ype が不正でした。

【パラメタの意味】

%1=不正だったメッセージ type

【メッセージ】

```
lplbod sendmsg error %1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メッセージの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

【メッセージ】

```
uwdt init error
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt start error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

init error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第100章　MAP-E設定反映

この章では、MAP-E設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

```
ipinip tunnel-profile %1 is invalid R: %2
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ipinip tunnel-profile が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった ipinip tunnel-profile 名

%2= 設定エラーとなった理由

:option-auto must be set with map option

option-auto が設定されていて、且つ map option が 1 つも設定されていない場合

【メッセージ】

```
%CONFIG: set source address tunnel-profile %1 for 46pp
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

profile-mode map-encap または profile-mode 46pp が設定されていて、且つ source address が設定されています。

【パラメタの意味】

%1= プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: set destination address tunnel-profile %1 for 46pp
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

profile-mode map-encap または profile-mode 46pp が設定されていて、且つ destination address が設定されています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
%CONFIG: duplicate 46pp tunnel-profile%1
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

profile-mode map-encap または profile-mode 46pp が設定されているプロファイルが複数存在します。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

【メッセージ】

```
Duplicate ipinip tunnel-profile %1, %2 in autoconfig-46pp
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel インタフェースで指定した ipv6 address autoconfig-map-encap または ipv6 address autoconfig-46pp の IPinIP プロファイル名が他のインタフェースと重複しています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

第101章　MAP-E機能

この章では、MAP-E機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Duplicate ipinip tunnel-profile %1, %2 in autoconfig-map-encap

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel インタフェースで指定した ipv6 address autoconfig-map-encap の IPinIP プロファイル名が他のインタフェースと重複しています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

Duplicate ipinip tunnel-profile %1, %2 in dhcp-map-encap

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

tunnel インタフェースで指定した ipv6 address dhcp-map-encap の IPinIP プロファイル名が他のインタフェースと重複しています。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル名

%2=インタフェース名

【メッセージ】

liked_tunnel_add send error %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

liked_tunnel_add 関数で send エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= エラー番号を説明する文字列

【メッセージ】

IPv6 prefix is invalid %1 in option-c

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

取得した IPv6 prefix が不正です。

【パラメタの意味】

%1= 取得した IPv6 prefix

【メッセージ】

46pp DNS failed R : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

46pp による DNS 通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗理由

Timeout	DNS サーバとの通信がタイムアウトしました。
Host not found	DNS サーバから NXDOMAIN が返ってきました。
Invalid parameter	DNS サーバからのパラメータが不正です。
DNS library error	その他のエラーが発生しました。

【メッセージ】

46pp HTTP failed R : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

46pp による HTTP 通信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗理由

Timeout	HTTP サーバとの通信がタイムアウトしました。
HTTP response error	HTTP サーバーから 200OK 以外の HTTP レスポンスが返ってきました。
Authentication Failed	HTTP サーバから認証失敗が返ってきました。
Invalid parameter	HTTP サーバからのパラメータが不正です。
HTTP library error	その他のエラーが発生しました。

第102章　コンテナ機能

この章では、コンテナ機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

current config refer error on initialization

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

コンフィグ読み込み時の開始に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1 not mounted

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

container device disk コマンドで指定した USB ポートがマウントしていません。

【パラメタの意味】

%1=USB 番号

【メッセージ】

%1: Duplicate container-path

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

container device disk コマンドで 同じ container-path を設定したため、設定を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1="USB2","Drive"

【メッセージ】

file-name wasn't seated

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイル名を取得できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

file-name over length. len=%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ファイル名の指定が 255 文字以上でエラーしました。

【パラメタの意味】

%1=ファイル名の長さ

【メッセージ】

Fail : boot lxd daemon

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

lxd の起動に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lxd daemon start.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

lxd の起動に成功しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lxd daemon end.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

lxd の終了に成功しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

lxd daemon was died. reboot lxd daemon.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

lxd を再起動しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1:Memory alloc error: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メモリの確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= メモリ確保に失敗した関数

%2= 失敗原因

【メッセージ】

Fail to attach IFID shared memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリの取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Fail to detach IFID shared memory

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

IFID 共有メモリの解放に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Invalid %1, port-monitor was activated.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

port-monitor の出力先をコンテナにし、コンテナインタフェースを追加/変更/削除しました。

【パラメタの意味】

%1= コンテナインタフェース名

【メッセージ】

Error: %1 no space left on device %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

/drive または usb メモリの空き領域が不足しています。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因等を含むメッセージ

%2= 失敗原因等を含むメッセージ

* 失敗原因に応じて、%1, %2 のどちらかもしくは両方を表示します。

【メッセージ】

uwdt_init(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt_start(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

socket error [%1]: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

Fail to set close-on-exec flag

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの fcntl() に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

bind error [%1]: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの bind() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

listen error [%1]: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの listen() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= ファイルパス名

%2= 失敗原因

【メッセージ】

socket connect error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信用ソケット作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

connect error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

lxcmngd との接続に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

accept error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの accept() に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

send error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

recv error: %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部通信用ソケットの受信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因

【メッセージ】

Error: %1 Failed to detach interface %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンテナ設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因等を含むメッセージ

%2= 失敗原因等を含むメッセージ

* 失敗原因に応じて、%1, %2 のどちらかもしくは両方を表示します。

【メッセージ】

Error: %1 Invalid devices %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンテナ設定に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗原因等を含むメッセージ

%2= 失敗原因等を含むメッセージ

* 失敗原因に応じて、%1, %2 のどちらかもしくは両方を表示します。

【メッセージ】

uwdt_init(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

uwdt_start(): error!!

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt の初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%1: The USB module has been disabled

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

WiFi AP USB モジュールが 2 個挿入されたため、USB1 または USB2 を無効にしました。

【パラメタの意味】

%1 ＝ USB 番号

【メッセージ】

%1: USB module exist (Vendor=%2, Model=%3)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

WiFi AP USB モジュールが挿入されました。

【パラメタの意味】

%1=USB 番号　%2=ベンダー名　%3=モデル名

【メッセージ】

%1: USB module removed

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

WiFi AP USB モジュールが抜かれました。

【パラメタの意味】

%1=USB 番号

【メッセージ】

Container interface %1: IP/IPv6 address was not configured

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container interface 設定で ip address 及び ipv6 address の設定が行われていません。

【パラメタの意味】

%1= コンテナインタフェース番号

【メッセージ】

Container interface %1: bridge-group was not configured

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container interface 設定で bridge-group の設定が行われていません。

【パラメタの意味】

%1= コンテナインタフェース番号

【メッセージ】

Container interface %1: Duplicate bridge-group

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container interface 設定で指定されている brige-group の設定が他の interface 設定で使用されています。

【パラメタの意味】

%1= コンテナインタフェース番号

【メッセージ】

Container interface %1: ip dhcp invalid -ignored: 'ip dhcp enable'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container interface 設定で ip address 設定と ip dhcp enable 設定が重複して設定され、ip dhcp enable 設定が無効となりました。

【パラメタの意味】

%1=コンテナインタフェース番号

【メッセージ】

Container interface %1: ipv6 dhcp invalid -ignored: 'ipv6 dhcp enable'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container interface 設定で ipv6 address 設定と ipv6 dhcp enable 設定が重複して設定され、ipv6 dhcp enable 設定が無効となりました。

【パラメタの意味】

%1=コンテナインタフェース番号

【メッセージ】

Container interface %1: Duplicate settings -ignored: 'ip gateway %2'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container interface 設定で ip gateway 設定が複数の interface 設定で重複して設定され、無効となった ip gateway 設定があります。

【パラメタの意味】

%1=コンテナインタフェース番号

%2=ip gateway アドレス

【メッセージ】

Container interface %1: Duplicate settings -ignored: 'ipv6 gateway %2'

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container interface 設定で ipv6 gateway 設定が複数の interface 設定で重複して設定され、無効となった ipv6 gateway 設定があります。

【パラメタの意味】

%1= コンテナインタフェース番号

%2=ipv6 gateway アドレス

【メッセージ】

File open error(interface): %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container interface 設定で出力するファイルの open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラーメッセージ

【メッセージ】

File open error(dns): %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container configuration 設定で出力するファイルの open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= エラーメッセージ

【メッセージ】

Removed unsupported image.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンテナイメージを削除しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Removed unsupported container.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンテナを削除しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

File open error (hostname):%1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

Container configuration 設定で出力するファイルの open に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラーメッセージ

【メッセージ】

Did not change /etc/init.d/hostname in container.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

container configuration モードの hostname を登録しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第103章　sFlow設定反映

この章では、sFlow設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

sflow-agent address is not configured

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

sflow-agent address 設定が存在しません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

sflow profile %1 is not configured

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

sflow interface 設定で指定したプロファイルが存在しません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル番号

【メッセージ】

sflow profile %1 collector address is not configured

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

collector address 設定が存在しません。

【パラメタの意味】

%1=プロファイル番号

【メッセージ】

sflow collector configuration limit exceeded

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

collector address 設定が最大設定数を超えています。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第104章　sFlowコマンド

この章では、sFlowコマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

sflow_cmd select timeout

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

selectエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第105章　sFlowエージェント機能

この章では、sFlowエージェント機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

sflow destroyed %1 %2 entry for alternation of generations(now %3).

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

世代交代時、最も古い 1 世代を削除しました。

【パラメタの意味】

%1=削除したサンプルトラフィック数

%2=エントリのタイプ

%2=現在のサンプルトラフック数

【メッセージ】

sflow destroyed all(%1/%2) %3 entry.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サンプルトラフィック情報を全て削除しました。

【パラメタの意味】

%1=削除したサンプルトラフィック数

%2=総サンプルトラフック数

%3=エントリのタイプ

【メッセージ】

sflow destroyed all(%1) %2 entry.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サンプルトラフィック情報を全て削除しました。

【パラメタの意味】

%1=削除したサンプルトラフィック数

%2=エントリのタイプ

【メッセージ】

sflow exceeded the max %1 entry(%2).

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

１世代で最大サンプルトラフック数に達しました。

【パラメタの意味】

%1=エントリのタイプ

%2=最大サンプルトラフィック数

【メッセージ】

sflow destroyed(%1) the oldest generation because of %2 %3 entry.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

最大サンプルトラフック数に達した時、最も古い 1 世代を削除しました。

【パラメタの意味】

%1=削除したサンプルトラフック数

%2=最大サンプルトラフィック数

%3=エントリのタイプ

【メッセージ】

sflow destroyed(%1) the old %2 entry.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

最大サンプルトラフック数に達した時、古いエントリを削除しました。

【パラメタの意味】

%1=削除したサンプルトラフック数

%2=エントリのタイプ

【メッセージ】

sflow could not create an entry.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サンプルトラフィック格納用の領域確保に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

sflow %1 entry was counted in the other.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

サンプルトラフック格納時、最大数に達したため格納できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=エントリのタイプ

【メッセージ】

uwdt %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdt 動作に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

epoll_ctl error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

epoll ctl エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

epoll_create1 error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

epoll create1 エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

invalid interface, %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sflow interface 設定で指定したインタフェースが有効ではありません。

【パラメタの意味】

%1=インタフェース

第106章　RADIUSクライアント設定反映

この章では、RADIUSクライアント設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

aaa authentication %1 %2 is invalid M: %3 R: %4

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで aaa authentication 設定が無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=機能名

%2=認証方式名

%3=設定モード

%4=設定エラーとなった理由

server-group name is invalid

指定した認証グループ名が存在しない

【メッセージ】

aaa group server radius %1 is invalid R: %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

設定エラーで認証グループが無効になりました。

【パラメタの意味】

%1=無効となった認証グループ名

%2=設定エラーとなった理由

link-local cannot be used as server-private

ipv6 リンクローカルアドレスを指定している

The server-private ip type is not matched with primary

v4/v6 アドレスが両方指定されている

link-local cannot be used as source-address

ipv6 リンクローカルアドレスを指定している

The source-address ip type is not matched

ソースアドレスとサーバアドレスのバージョンが一致しない

The server-private is invalid

radius サーバの設定が無い

【メッセージ】

server-private %1 is invalid M: aaa group server radius %2 R: servers reached the maximum

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

radius サーバの設定が 6 つ以上となったため、無効になりました。

【パラメタの意味】

%1= 無効となった radius サーバのアドレス

%2= 無効となった radius サーバを設定した認証グループ名

第107章　RADIUSクライアント機能

この章では、RADIUSクライアント機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

radius socket error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

radius サーバ通信用ソケットエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第108章　USBデータ通信機能

この章では、USBデータ通信機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

dnd_convert_ethertype unknown protocol %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

不正なパケットを送信しようとしました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

fail to create dnd_info

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_KERN

【意味】

ドライバの初期化に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第109章　Fらくねっと設定反映

この章では、Fらくねっと設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

%CONFIG: not set f-rakunet tenant id

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

テナント ID が設定されていません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%CONFIG: not set f-rakunet host

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

ホストが設定されていません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第110章　Fらくねっとコマンド

この章では、Fらくねっとコマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

agent_cmd select timeout

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

agentd からの応答待ちがタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第111章　Fらくねっと連携機能

この章では、Fらくねっと連携機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

uwdt %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

epoll_ctl error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

epoll_create1 error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

epoll_wait error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

socket error (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

bind error (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

listen error (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

malloc error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

TenantID was changed %1 to %2

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

テナント ID が変更されました。

【パラメタの意味】

%1= 変更前のテナント ID

%2= 変更後のテナント ID

【メッセージ】

Connection established

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバとのセッションを確立しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Connection error (%1) : (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバとのセッション確立に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレスファミリー

%2= エラー要因文字列

【メッセージ】

Connection closed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバとのセッションを切断しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Connection closed (HTTP)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバとのセッションを切断しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Error: Unable to connect

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバに接続できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Error: connect TLS err

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TLS エラーのため F らくねっとサーバに接続できませんでした。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Connection closed by peer

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバからセッションを切断されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Authentication failed (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバに対し認証エラーしました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Response error (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバから予期せぬレスポンスを受けました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Retry request certificate

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

証明書の取得のリトライを行います。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Receive firmware update request

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

証明書の取得のリトライを行います。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Getting firmware succeeded.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファームウェアの取得に成功しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Extracting firmware succeeded.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファームウェアの展開に成功しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Firmware update failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ファームウェアの更新に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗要因

【メッセージ】

Receive config update request

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグ更新要求を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Load configuration.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグをロードしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Refresh configuration.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグをリフレッシュしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Config update failed : %1

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

コンフィグの更新に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 失敗要因

【メッセージ】

Failed to send inventories due to TLS error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TLS エラーのためインベントリの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to send inventories due to some reasons. (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

インベントリの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

Failed to send inventories due to JSON parsing error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信データ不正のためインベントリを送信できませんでした。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

【メッセージ】

Failed to send metrics due to TLS error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TLS エラーのためメトリクスの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to send metrics due to JSON parsing error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信データ不正のためメトリクスの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Failed to send metrics due to some reasons. (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

メトリクスの送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

Renew certificate

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

証明書の更新を行います。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to send sFlow due to TLS error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TLS エラーのため sFlow のデータ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to send sFlow due to some reasons. (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

sFlow のデータ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

%2=エラーコード

【メッセージ】

Failed to send sFlow due to JSON parsing error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信データ不正のため sFlow のデータを送信できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Zero Touch Provisioning started.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ゼロタッチプロビジョニングを開始しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Zero Touch Provisioning succeeded.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ゼロタッチプロビジョニングに成功しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Zero Touch Provisioning failed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ゼロタッチプロビジョニングに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Unable to connect because the f-rakunet server's IP address cannot be obtained. (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバの IP アドレスを取得できません。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレスファミリー

【メッセージ】

Unable to connect to f-rakunet server. (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくねっとサーバに接続できません。

【パラメタの意味】

%1=IP アドレスファミリー

【メッセージ】

web socket create error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

websocket ハンドラーの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

destination host error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

接続先ホストエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

wsi(%1) retry

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーにより接続処理をリトライします。

【パラメタの意味】

%1= コネクション番号

【メッセージ】

Getting serial number failed

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

シリアル番号の取得に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to send SLA due to TLS error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

TLS エラーのため SLA 監視情報のデータ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Failed to send SLA due to some reasons. (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

SLA 監視情報のデータ送信に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー番号

%2=エラーコード

【メッセージ】

Failed to send SLA due to JSON parsing error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

送信データ不正のため SLA 監視情報のデータを送信できませんでした。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

Receive command execution request

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくから CLI コマンドの実行要求を受信しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Exec command. Execution timeout

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

F らくから指定された CLI コマンドの実行が 60 秒以内に完了しなかったため、エラー終了しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第112章　回線品質監視（SLA）設定反映

この章では、回線品質監視（SLA）設定反映に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

invalid profile (%1): all protocol configuration is invalid

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

無効な SLA profile が設定されています (全ての SLA プロトコル設定が無効)。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile 名

【メッセージ】

"profile (%1): protocol configuration (%2) is duplicated

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

重複した SLA プロトコルが SLA profile に設定されています。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile 名

%2=SLA プロトコルエントリー名

【メッセージ】

"profile (%1): protocol configuration (%2) is not found

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

存在しない SLA プロトコルが SLA profile に設定されています。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile名

%2=SLA プロトコルエントリー名

【メッセージ】

invalid protocol (%1): invalid protocol configuration

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

無効なSLAプロトコルエントリーが設定されています。

【パラメタの意味】

%1=SLAプロトコルエントリー名

【メッセージ】

invalid sla-track (%1): all profile configuration is invalid

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

無効なSLA trackが設定されています (すべてのSLA profile設定が無効)。

【パラメタの意味】

%1=SLA track名

【メッセージ】

sla-track (%1): profile configuration (%2) is duplicated

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

重複した SLA profile が sla-track に設定されています。

【パラメタの意味】

%1=SLA track 名

%2=SLA profile 名

【メッセージ】

sla-track (%1): profile configuration (%2) is invalid

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

無効な SLA profile が sla-track に設定されています。

【パラメタの意味】

%1=SLA track 名

%2=SLA profile 名

【メッセージ】

invalid profile (%1): exceeded profile upper limit

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置一台に対する SLA profile の最大設定可能数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile 名

【メッセージ】

invalid profile (%1): exceeded protocol upper limit

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

1 つの SLA profile に対する SLA プロトコルの最大設定可能数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile 名

【メッセージ】

invalid protocol dns (%1): exceeded upper limit

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置一台に対する SLA プロトコル DNS 設定の最大設定可能数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=SLA プロトコル DNS 名

【メッセージ】

invalid protocol icmp (%1): exceeded upper limit

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置一台に対する SLA プロトコル ICMP 設定の最大設定可能数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=SLA プロトコル ICMP 名

【メッセージ】

invalid sla-track (%1): exceeded track upper limit

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

装置一台に対する SLA track の最大設定可能数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=SLA track 名

【メッセージ】

invalid sla-track (%1): exceeded profile upper limit

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

1 つの SLA track に対する SLA profile 設定の最大設定可能数を超えています。

【パラメタの意味】

%1=SLA track 名

【メッセージ】

invalid profile (%1): protocol not set

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

該当の SLA profile で SLA プロトコルエントリー名が設定されていません。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile 名

【メッセージ】

invalid protocol dns (%1): (%2) (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

該当の SLA プロトコル DNS 設定が無効です。

【パラメタの意味】

%1=SLA プロトコル DNS 名

%2=該当の SLA プロトコル DNS 設定が無効な理由

server not set

該当の SLA プロトコル DNS 設定で DNS サーバーアドレスが設定されていません

domain not set

該当の SLA プロトコル DNS 設定でドメインが設定されていません

IP address version mismatch between DNS server and nexthop

該当の SLA プロトコル DNS 設定で DNS サーバアドレスと nexthop アドレスの IP アドレスバージョンが一致していません

DHCP client interface mismatch between DNS server and nexthop

該当の SLA プロトコル DNS 設定で DNS サーバアドレスと nexthop アドレスで指定している DHCP クライアントインターフェースが一致していません

invalid dhcp client interface

該当の SLA プロトコル DNS 設定で無効な DHCP クライアントインターフェース名が設定されています

invalid source interface

該当の SLA プロトコル DNS 設定で無効な送信元インターフェース名が設定されています

invalid nexthop dhcp client interface

該当の SLA プロトコル DNS 設定で無効な nexthop DHCP クライアントインターフェース名が設定されています

%2=インターフェース名

【メッセージ】

invalid protocol icmp (%1): (%2) (%3)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

該当のSLAプロトコルICMP設定が無効です。

【パラメタの意味】

%1=SLA プロトコルICMP名

%2=該当の SLA プロトコルICMP設定が無効な理由

peer not set

該当の SLA プロトコルICMP 設定で Peer アドレスが設定されていません

mode not set

該当の SLA プロトコル ICMP 設定でmodeが設定されていません

invalid source interface

該当の SLA プロトコル ICMP 設定で無効な送信元インターフェース名が設定されています

%3=インタフェース名

第113章　回線品質監視（SLA）コマンド

この章では、回線品質監視（SLA）コマンドに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

sla_cmd select timeout

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

slad からの応答待ちがタイムアウトしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

第114章　回線品質監視（SLA）機能

この章では、回線品質監視（SLA）機能に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

uwdt (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

epoll_ctl error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

epoll_create1 error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

epoll_wait error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

socket error (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

bind error (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

listen error (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

malloc error (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

pthread_create error : (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

pthread_mutex_init error : (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

pipe error : (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

socket error : (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
connect error : (%1)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

【メッセージ】

```
send error (%1) (%2)
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1=内部情報

%2=内部情報

【メッセージ】

recvmsg error (%1) (%2)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

内部エラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%1= 内部情報

%2= 内部情報

【メッセージ】

SLA-LINE(%1):Status changed to down.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

該当する SLA profile の状態が DOWN に変化しました。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile 名

【メッセージ】

SLA-LINE(%1):Status changed to up.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

該当する SLA profile の状態が UP に変化しました。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile名

【メッセージ】

SLA-LINE(%1):Status changed to idle.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

該当するSLA profileの状態がIDLEに変化しました。

【パラメタの意味】

%1=SLA profile名

【メッセージ】

SLA-LINE(%1):Monitoring DNS server address changed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

監視するDNSサーバーアドレスが変更しました。

【パラメタの意味】

%1=SLAプロトコルDNS名

【メッセージ】

Invalid db (%1)

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

データベースが不正な状態です。

【パラメタの意味】

%1=SLA プロトコル DNS 名

【メッセージ】

dhcpcd connection disconnected

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcpcd との接続がありません。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

dhcpcd connection established

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

dhcpcd との接続が確立されました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

SLA-LINE(%1):Nexthop address changed.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

Nexthop のアドレスが変更しました。

【パラメタの意味】

%1=SLA プロトコル DNS 名

第115章　故障監視

この章では、故障監視に関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

driver open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

hfddのドライバでエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

error detected S/N:%01 Hardware fault detected(code : %02%03%04). %05

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ハードの故障が発生しました。

【パラメタの意味】

%01=装置のシリアル番号

%02=エラーのパラメータ

%03=エラーの処理名

%04=エラーデバイス番号

%05=エラー番号

【メッセージ】

error device not define

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未定義なエラーを処理しようとしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
error message not define
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

未定義なエラーを処理しようとしました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

```
%01:fail open /dev/hfddev
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

hfddのドライバでエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%01=関数名

【メッセージ】

```
%01 : fail open /dev/fpga
```

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

hfddのドライバでエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%01=関数名

【メッセージ】

%01 : hfddev read error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

hfddのドライバでエラーが発生しました。

【パラメタの意味】

%01=関数名

【メッセージ】

rtc ioctl error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

rtcへのアクセスに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

rtc open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

rtc へのアクセスに失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

select error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

プロセスが要因不定で wake しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

errlog file open error

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

errlog ファイルの fopen に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%01 : fail to make socket

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

%01= 関数名

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

%01 : fail open /etc/hfdd.conf

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

ソケットの作成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%01= 関数名

【メッセージ】

config update error. L2 error occurred

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

レベル 2 エラーを検知している状態で action 設定を変えようとした場合に出力されます。

【パラメタの意味】

パラメータなし

【メッセージ】

%01 : fail open %02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

装置情報ファイルのオープンに失敗しました。

【パラメタの意味】

%01= 関数名

%02= ファイルパス

【メッセージ】

L2 Alarm : Fallback start. dev=%01, err=%02

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

レベル 2 エラー発生により Fallback が実行されました。

【パラメタの意味】

%01: エラーデバイス番号

%02: エラー番号

【メッセージ】

uwdt_init error:%01

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd でのプロセスの監視に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

uwdt_start error:%01

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

uwdtd でのプロセスの監視に失敗しました。

【パラメタの意味】

%1=エラー要因

【メッセージ】

%01 : fail to popen

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_DAEMON

【意味】

新しいプロセスの生成に失敗しました。

【パラメタの意味】

%01=関数名

第116章　l2swbcmd

この章では、l2swbcmdに関するメッセージについて説明します。

【メッセージ】

Workaround for QSGMII PLL down problem done.

【プライオリティ】

LOG_INFO

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信の pll が lock しないので warkaround を適用しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

Workaround for QSGMII PLL down problem error.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信の pll が lock しない問題の warkaround の適用に失敗しました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

workaround1 for Internal port tx/rx deadlock problem is done.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信で通信の停止が発生し復旧させました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

【メッセージ】

workaround2 for Internal port tx/rx deadlock problem is done.

【プライオリティ】

LOG_ERR

【ファシリティ】

LOG_USER

【意味】

内部通信で通信の停止が発生し復旧させました。

【パラメタの意味】

パラメタなし

FITELnet F70/F71/F220/F221/F225/F310/F220 EX/F221 EX

メッセージ集

130-B0476-BS01-1B

発行日　　2025年1月

発行責任　　古河電気工業株式会社

• 本書の一部または全部を無断で他に転載しないよう、お願いいたします。
• 本書は、改善のために予告なしに変更することがあります。
• 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、 弊社はその責を負いません。